

ちくま新書
ちくまプリマー新書
解説目録

2026

筑摩書房

目次

ちくま新書……………3
ちくま新書ジャンル別一覧……………191
ちくまプリマー新書……………225
書名索引……………巻末(1)
著者名索引……………巻末(45)
品切一覧表……………巻末(62)

- この目録に表示されている金額は、すべて2025年10月末現在の税込価格（消費税率10%）です。
- 2025年11月以降、本体価格の改定を行うこともありますので、ご諒承ください。
- *印は在庫僅少です。品切れになる場合もあります。価格の下の数字は、国際図書（ISBN）コード番号です。書店でのご注文等にご利用ください。
- マークの付いた書目は、品切一覧表の書目も含め、電子書籍でお求めになれます。

ちくま新書〇創刊のことば

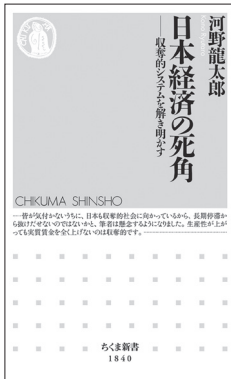
二十世紀文明の枠組みの崩壊を目のあたりにして、わたしたちはいま一人一人が自らの経験と知恵を生かし、自らの頭で考えていくことが強くもとめられています。そのためにこそ、という筋道で考えればよいのか、適切なオリエンテーションが必要です。

「ちくま新書」は、そんな読者のみなさんの必要と関心にあっただけにぱつぱりと応答し、読者自身の思索を支援する、小さなしかし強力なチューター群です。しっかりと立脚点を見つめ、けっして背伸びをせず、どんなテーマもイチから説き起こします。そして、最後まで考えぬきます。ほんとうの入門書とはこういうものだ、という自負をもって投げこみます。だから「ちくま新書」は考える力、生きる勇気がわいてくる「元氣の」新書です。

（一九九四年九月）



ちくま新書



装幀 間村俊一

001 貨幣とは何だろうか
今村仁司

人間の根源的なあり方の条件から光をあてて考察する貨幣の社会哲学。世界の名作を「貨幣小説」と読むなど貨幣への新たな視線を獲得するための冒険的論考。

968円
978-4-480-05601-6
94.09

002 経済学を学ぶ

岩田規久男

交換と市場、需要と供給などミクロ経済学の基本問題から財政金融政策などマクロ経済学の基礎までを、現実の経済問題に即した豊富な事例で説く明快な入門書。

968円
978-4-480-05602-3
94.09

008 ニーチェ入門

竹田青嗣

「新たな価値をつかみなおすために、今こそ読まれるべき思想家ニーチェ。現代の我々をも震撼させる哲人の核心に大胆果敢に迫り、明快に説く刺激的な入門書。

968円
978-4-480-05608-5
94.09

020 ウイトゲンシュタイン入門

永井均

天才哲学者が生涯を賭けて問いつづけた「語りえないもの」とは何か。写像・文法・言語ゲームと展開する特異な思想に迫り、哲学することの妙技と魅力を伝える。

968円
978-4-480-05620-7
95.01

029 カント入門

石川文康

哲学史上不朽の遺産『純粹理性批判』を中心に、その哲学の核心を平明に読み解くとともに、哲学者の内面のドラマに迫り、現代に甦る生き生きとしたカント像を描く。

1012円
978-4-480-05629-0
95.05

047 スポーツを考える

多木浩二
——身体・資本・ナシヨナリズム

近代スポーツはなぜ誕生したのか？ スベクタクルの秘密は何か？ どうして高度資本主義のモデルになったのか？ スポーツと現代社会の謎を解く異色の思想書。

946円
978-4-480-05647-4
95.10

064 民俗学への招待

宮田登

なぜ私たちは正月に門松をたて雑煮を食べ、晴着を着るのだろうか。柳田国男、南方熊楠、折口信夫などの民俗学研究成果を軸に、日本人の文化の深層と謎に迫る。

880円
978-4-480-05664-1
96.03

068 自然保護を問いなおす

鬼頭秀一
——環境倫理とネットワーク

「自然との共生」とは何か。欧米の環境思想の系譜をたどりつつ、世界遺産に指定された白神山地のブナ原生林を例に自然保護を鋭く問いなおす新しい環境問題入門。

924円
978-4-480-05668-9
96.05

071 フーコー入門

中山元

絶対的な「真理」という（権力）の鎖を解きはなち、（別の仕方）で考えることの可能性を提起した哲学者、フーコー。一貫した思考の歩みを明快に描きだす新鮮な入門書。

946円
978-4-480-05671-9
96.06

081 バタイユ入門

酒井健

西欧近代への徹底した批判者でありつづけた「死とエロチシズム」の思想家バタイユ。その豊かな情念に貫かれた思想を明快に解き明かす、若い読者のための入門書。

1012円
978-4-480-05681-8
96.09

● 085
日本人はなぜ無宗教なのか
阿満利磨

日本人には神仏とともに生きて長い伝統がある。それなのになぜ現代人は無宗教を標榜し、特定宗派を怖れるのだろうか？ あらためて宗教の意味を問いなおす。

990円
978-4-480-05685-6
96.10

● 110
「考える」ための小論文
西研／森下育彦

論文を書くことは自分の考えを吟味するところから始まる。大学入試小論文を通して、応用のきく文章作法を学び、考える技術を身につけるための哲学的実用書。

968円
978-4-480-05710-5
97.05

● 122
論文・レポートのまとめ方
古郡廷治

論文・レポートのまとめ方にはこんなコツがある！ 用字、用語、文章構成から図表の使い方まで実例を挙げながら丁寧に秘訣を伝授。初歩から学べる実用的な一冊。

836円
978-4-480-05722-8
97.08

● 132
ケアを問いなおす
――〈深層の時間〉と高齢化社会――
広井良典

高齢化社会において、老いの時間を積極的に意味づけてゆくケアの視点とは？ 医療経済学、医療保険制度、政策論、科学哲学の観点からケアのあり方を問いなおす。

990円
978-4-480-05732-7
97.11

● 183
英単語速習術
晴山陽一
――この1000単語で英文が読める――

どんな英語の達人でも単語の学習には苦勞する。英単語の超攻略法はこれだ！ 対句・フレーズ・四字熟語記憶術からイモズル式暗記法まで、新学習テクニックの集大成。

924円
978-4-480-05783-9
98.12

● 200
レヴィナス入門
熊野純彦

フッサールとハイデガーに学びながらも、ユダヤの伝統を継承し独自の哲学を展開したレヴィナス。収容所体験から紡ぎだされた強靱で繊細な思考をたどる初の入門書。

968円
978-4-480-05800-3
99.05

● 225
知識経営のすすめ
――ナレッジマネジメントとその時代――
野中郁次郎／紺野登

日本企業が競争力をつけたのは年功制や終身雇用の賜物のみならず、組織的知識創造を行ってきたからである。知識創造能力を再検討し、日本の経営の未来を探る。

1012円
978-4-480-05825-6
99.12

● 253
教養としての大学受験国語
石原千秋

日本語なのにお手上げの評論読解問題。その論述の方法を、実際に即し徹底解剖。アテモノを脱却し上級の教養をめざす、受験生と社会人のための思考の遠近法指南。

1155円
978-4-480-05865-9
00.07

● 265
レヴィニストロース入門
小田亮
まこと

若きレヴィニストロースに哲学の道を放棄させ、ブラジル奥地へと駆り立てたものは何か。現代思想に影響を与えた豊かな思考の核心を読み解く構造人類学の冒険。

968円
978-4-480-05865-2
00.10

● 277
ハイデガー入門
細川亮一

二〇世紀最大の哲学書『存在と時間』の成立をめぐる謎とは？ 難解といわれるハイデガーの思考の核心を読み解き、西洋哲学が問いつづけた「存在への問い」に迫る。

924円
978-4-480-05877-5
01.01

⑥ ザ・デイベート
——自己責任時代の思考・表現技術

茂木秀昭

292

880円
978-4-480-05892-8
01.04

⑥ デモクラシーの論じ方
——論争の政治

杉田敦

294

836円
978-4-480-05894-2
01.05

⑥ アリストテレス入門

山口義久

301

968円
978-4-480-05901-7
01.07

⑥ 死生観を問いなおす

広井良典

317

858円
978-4-480-05917-8
01.11

⑥ 高校生のための経済学入門

小塩隆士

336

880円
978-4-480-05936-9
02.03

⑥ 「わかる」とはどういうことか
——認識の脳科学

山鳥重

339

1012円
978-4-480-05939-0
02.04

⑥ からだを読む

養老孟司

363

858円
978-4-480-05963-5
02.09

⑥ 大学受験のための小説講義

石原千秋

371

1155円
978-4-480-05971-0
02.10

⑥ 人はなぜ「美しい」がわかるのか

橋本治

377

1012円
978-4-480-05977-2
02.12

⑥ 「こころ」の本質とは何か
——統合失調症・自閉症・不登校のかしき
シリーズ⑤

滝川一廣

395

924円
978-4-480-05995-6
04.07

「原発は廃止すべし」。自分の意見をうまく言えますか？ データ集めから、立論・陳述、相手への反駁まで、学校やビジネスに活きるコミュニケーション技術を伝授。

民主主義、民主的な政治とは何なのか。あまりに基本的と思える問題について、一から考え、デモクラシーにおける対立点や問題点を明らかにする、対話形式の試み。

論理学の基礎を築き、総合的知の枠組をつくりあげた古代ギリシア哲学の巨人。その思考の方法と核心に迫り、知の探究の軌跡をたどるアリストテレス再発見！

社会の高齢化にともなって、死がますます身近な問題になってきた。宇宙や生命全体の流れの中で、個々の生や死がどんな位置にあり、どんな意味をもつのか考える。

日本の高校では経済学をきちんと教えていないようだ。本書では、実践の場面で生かせる経済学の考え方をわかりやすく解説する。お父さんにもピッタリの再入門書。

人はどんなときに「あ、わかった」「わけがわからない」と感じるのか。そのとき脳では何が起こっているのだろう。認識と思考の仕組みを説き明す刺激的な試み。

自分のものなのに、人はからだのことを知らない。たまにはからだのことを考えてもいいのではないか。口から始まって肛門まで、知られざる人体内部の詳細を見る。

「大学入試センター試験」に必ず出る小説問題。これへ解くには学校では教えてくれない技術が必要だ！ 国公立二次試験にもバッチリ使える教養としての小説入門。

「美しい」とはどういう心の働きなのか？ 「合理性」や「カッコよさ」とはどう違うのか？ 日本の古典や美術に造詣の深い、活字の鉄人による「美」をめぐる人生論。

統合失調症、自閉症、不登校……。これら三つの「こころ」の姿に光を当て、「個的」でありながら「共同的」でもある「こころ」の本質に迫る、精神医学の試み。

● 396 組織戦略の考え方

— 企業経営の健全性のために

沼上幹

● 399 教えることの復権

大村はま / 苅谷剛彦・夏子

組織を腐らせてしまわぬため、主体的に思考し実践しよう！ 組織設計の基本から腐敗への対処法まで「これウチの会社！」と誰もが嘆くケース満載の組織戦略入門。詰め込みかゆとり教育か。今再びこの国の教育が揺れている。教室と授業に賭けた一教師の息の長い仕事を通して、もう一度正面から「教えること」を考え直す。

968円
978-4-480-05996-3
03.03

● 415 お姫様とジェンダー

— アニメで学ぶ男と女のジェンダー学入門

若桑みどり

白雪姫、シンデレラ、眠り姫などの昔話にはどのような意味が隠されているか。世界中で人気のディズニーのアニメを使って考えるジェンダー学入門の実験的講義。

946円
978-4-480-06115-7
03.06

● 427 週末起業

藤井孝一

週末を利用すれば、会社に勤めながらローリスクで起業できる！ 本書では「こんな時代」をたくましく生きる術を提案し、その魅力と具体的な事例を紹介する。

847円
978-4-480-06127-0
03.08

● 434 意識とはなにか

— (私)を生成する脳

茂木健一郎

物質である脳が意識を生み出すのはなぜか？ すべてを感じる存在としての(私)とは何ものか？ 人類に残された究極の問いに、既存の科学を超えて新境地を展開！

880円
978-4-480-06134-8
03.10

● 445 禅的生活

玄侑宗久

禅とは自由な精神だ！ 禅語の数々を紹介しながら、言葉では届かない禅的思考の境地へ誘う。窮屈な日常に変化をもたらし、のびやかな自分に出会う禅入門の一冊。

858円
978-4-480-06145-4
03.12

● 465 憲法と平和を問いなおす

長谷部恭男

情緒論に陥りがちな改憲論議と冷静に向きあうには、そもそも何のための憲法かを問う視点が欠かせない。この国のかたちを決する大問題を考え抜く手がかりを示す。

858円
978-4-480-06165-2
04.04

● 482 哲学マップ

貫成人

難解かつ広大な「哲学」の世界に踏み込むにはどうしても地図が必要だ。各思想のエッセンスと思想間のつながりを押さえて古今東西の思索を鮮やかに一望する。

946円
978-4-480-06182-9
04.07

● 486 図書館に訊け！

井上真琴

図書館は研究、調査、執筆に携わる人々の「駆け込み寺」である！ 調べ方の超基本から「奥の手」まで、カリスマ図書館員があなただけに教えます。

990円
978-4-480-06186-7
04.08

● 532 靖国問題

高橋哲哉

戦後六十年を経て、なお問題でありつづける「靖国」を、具体的な歴史の場から見直し、それが「国家」の装置としていかなる役割を担ってきたのかを明らかにする。

968円
978-4-480-06232-1
05.04

●* 533 マルクス入門

今村仁司

社会主義国家が崩壊し、マルクス主義が後退した今、マルクスを読みなおす意義は何か？ 既存のマルクス像からはじめて自由になり、新しい可能性を見出す入門書。

968円
978-4-480-06233-8
05.05

● 541 内部被曝の脅威

——原爆から劣化ウラン弾まで

肥田舜太郎／鎌仲ひとみ

劣化ウラン弾の使用により、内部被曝の脅威が世界中に広がっている。広島での被曝体験を持つ医師と気鋭の社会派ジャーナリストが、その脅威の実相に斬り込む。

792円
978-4-480-06241-3
05.06

● 542 高校生のための評論文キーワード100

中山元

言説とは？ イデオロギーとは？ テクストとは？ 辞書を引いてもわからない語を、思想的背景や頻出する文脈から解説。評論文を読む〈視点〉が養えるキーワード集。

968円
978-4-480-06242-0
05.06

● 545 哲学思考トレーニング

伊勢田哲治

哲学って素人には役立たず？ 否、そこは使える知のツールの宝庫。屁理屈や権威にだまされず、筋の通った思考を自分の頭で一段ずつ積み上げてゆく技法を完全伝授！

946円
978-4-480-06245-1
05.07

● 557 「脳」整理法

茂木健一郎

脳の特質は、不確実性に満ちた世界との交渉のなかで得た体験を整理し、新しい知恵を生む働きにある。この科学的知見をベースに上手に生きるための処方箋を示す。

770円
978-4-480-06262-8
05.09

● 565 使える！ 確率的思考

小島寛之

この世は半歩先さえ不確かだ。上手に生きるには、可能性を見積もり適切な行動を選択する力が欠かせない。確率のテクニクを駆使して賢く判断する思考法を伝授！

858円
978-4-480-06272-7
05.11

● 569 無思想の発見

養老孟司

日本人はなぜ無思想なのか。それはつまり、「ゼロ」のようなものではないか。「無思想の思想」を手がかりに、日本が抱える諸問題を論じ、閉塞した現代に風穴を開ける。

968円
978-4-480-06280-2
05.12

● 570 人間は脳で食べている

伏木亨

「おいしい」ってどういうこと？ 生理学的欲求、脳内「物質の状態から、文化的環境や「情報」の効果まで、さまざまな要因を考察し、「おいしさ」の正体に迫る。

858円
978-4-480-06273-4
05.12

● 578 「かわいい」論

四方田犬彦

キティちゃん、ポケモン、セーラーMoon——。日本のキャラクター商品はなぜ世界中で愛されるのか？ 「かわいい」の構造を美学的に分析する初めての試み。

946円
978-4-480-06281-9
06.01

● 581 会社の値段

森生明

会社を「正しく」売り買ひすることは、健全な世の中を作るための最良のツールである。「M&A」から「株式投資」まで、新時代の教養をイチから丁寧に解説する。

946円
978-4-480-06289-5
06.02

584 日本の花（カラー新書

柳宗民

日本の花はいささか地味ではあるけれど、しみじみとした美しさを漂わせている。健気で可憐な花々は、知れば知るほど面白い。育成のコツも指南する味わい深い観賞記。

1045円
978-4-480-06288-8
06.03

589 デカルト入門

小林道夫

デカルトはなぜ近代哲学の父と呼ばれるのか？ 行動人としての生涯と認識論・形而上学から自然学・宇宙論におよぶ壮大な知の体系を、現代の視座から解き明かす。

968円
978-4-480-06293-2
06.04

594 改憲問題

愛敬浩二

戦後憲法はどう機能してきたか。改正でどんな効果が期待できるのか。改憲論議にはこうした実質を問う視角が欠けている。改憲派の思惑と帰結をクールに斬る一冊！

814円
978-4-480-06299-4
06.04

600 大学生の論文執筆法

石原千秋

大学での授業の受け方から、大学院レベルでの研究報告や社会に出るからの書き方まで含め、執筆法の秘伝を公開する。近年の学問的潮流も視野に入れた新しい入門書。

902円
978-4-480-06310-6
06.06

601 法隆寺の謎を解く

武澤秀一

世界最古の木造建築物として有名な法隆寺は、創建・再建の動機を始め多くの謎に包まれている。その構造から古代史を読みとく、空間の出来事による「日本」発見。

968円
978-4-480-06260-4
06.06

604 高校生のための論理思考トレーニング

横山雅彦

日本人は議論下手。なぜなら「論理」とは「英語の」思考様式だから。日米の言語比較から、その背後の「心の習慣」を見直し、英語のロジックを日本語に応用する。2色刷。

902円
978-4-480-06305-2
06.06

615 現代語訳 般若心経

玄侑宗久

人はどうしたら苦しみから自由になれるのか。言葉や概念といった理知を超え、いのちの全体性を取り戻すための手引を、現代人の実感に寄り添って語る新訳決定版。

968円
978-4-480-06319-9
06.09

618 百姓から見た戦国大名

黒田基樹

生存のために武器を持つ百姓。領内の安定に配慮する大名。乱世に生きた武将と庶民のバウ・バランスとは――。戦国時代の権力構造と社会システムをとらえなおす。

924円
978-4-480-06313-7
06.09

619 経営戦略を問いなおす

三品和広

戦略と戦術を混同する企業が少なくない。見せかけの「戦略」は企業を危うくする。現実のデータと事例を数多く紹介し、腹の底からわかる「実践的戦略」を伝授する。

968円
978-4-480-06322-9
06.09

650 未完の明治維新

坂野潤治

明治維新は「富国・強兵・立憲主義・議会論」の四つの目標が交錯した「武士の革命」だった。それは、どう実現されたのだろうか。史料で読みとく明治維新の新たな実像。

902円
978-4-480-06353-3
07.03

655 政治学の名著30

佐々木毅

659 現代の貧困

岩田正美

—ワーキングプア／ホームレス／生活保護

古代から現代まで、著者がその政治観を形成する上でたえず傍らにあった名著の数々。選ばれた30冊は混迷を深める時代にこそますます重みを持ち、輝きを放つ。

968円
978-4-480-06355-7
07.04

666 高校生のための哲学入門

長谷川宏

どんなふうにして私たちの社会はここまできたのか。「知」の在り処はどこか。ヘーゲルの翻訳で知られる著者が、自身の思考の軌跡を踏まえて書き下ろす待望の書。

924円
978-4-480-06360-1
07.07

674 ストレスに負けない生活

熊野宏昭

—心・身体・脳のセルフケア

ストレスなんて怖くない！脳科学や行動医学の知見を援用、「力まず・避けず・妄想せず」をキーワードに自分のできる日常的ストレス・マネジメントの方法を伝授する。

836円
978-4-480-06376-2
07.08

677 解離性障害

柴山雅俊

—「うしろに誰かいる」の精神病理

「うしろに誰かいる」という感覚を訴える人たちがいる。高じると自傷行為や自殺を図ったり、多重人格が発症することもある。昨今の解離の症状と治療を解説する。

880円
978-4-480-06383-0
07.09

692 江戸の教育力

高橋敏

江戸の教育は社会に出て困らないための、「一人前」になるための教育だった！文字教育と非文字教育が一体化した寺子屋教育の実像を第一人者が掘り起こす。

880円
978-4-480-06398-4
07.12

695 哲学の誤読

入不二基義

—入試現代文で哲学する！

哲学の文章を、答えを安易に求めるのではなく、思考の対話を重ねるように読み解いてみよう。入試問題の哲学文を「誤読」に着目しながら精読するユニークな入門書。

1056円
978-4-480-06401-1
07.12

701 こんなに使える経済学

大竹文雄 編

—肥満から出世まで

肥満もたばこ中毒も、出世も談合も、経済学的な思考を上手に用いれば、問題解決への道筋が見えてくる！経済学のエッセンスが実感できる、まったく新しい入門書。

902円
978-4-480-06400-4
08.01

708 3年で辞めた若者はどこへ行ったのか

城繁幸

—アウトサイターの時代

「若者はなぜ3年で辞めるのか？」で昭和的価値観に苦しむ若者を描いた著者が、辞めたアウトサイター達の「平成的な生き方」を追跡する。

792円
978-4-480-06414-1
08.03

710 友だち地獄

土井隆義

—「空気を読む」世代のサバイバル

周囲から浮かないよう気を遣い、その場の空気を読もうとするケイタイ世代。いじめ、ひきこもり、リストカットなどから、若い人たちのキツさと希望のありかを描く。

946円
978-4-480-06416-5
08.03

713 縄文の思考
小林達雄

土器や土偶のデザイン、環状列石などの記念物は、縄文人の豊かな精神世界を語って余りある。著者自身の半世紀近い実証研究にもとづく、縄文考古学の到達点。

924円
978-4-480-06418-9
08.04

718 社会学の名著30

竹内洋

社会学は一見わかりやすそう得意に手ごわい。でも良質の解説書に導かれれば知的興奮を覚えるようになる。30冊を通して社会学の面白さを伝える、魅惑の入門書。

990円
978-4-480-06419-6
08.04

726 40歳からの肉体改造

—頑張りないうトレーニング

有吉与志恵

肥満、腰痛、肩こり、関節痛。ストレスで胃が痛む。そろそろ生活習慣病も心配。でも忙しくて運動する時間はない……。それなら効果抜群のこの方法を、どうぞ！

814円
978-4-480-06433-2
08.06

734 寺社勢力の中世

—無縁・有縁・移民

伊藤正敏

最先端の技術、軍事力、経済力を持ちながら、同時に、国家の論理、有縁の絆を断ち切る中世の「無縁」所。第一次史料を駆使し、中世日本を生々しく再現する。

924円
978-4-480-06435-6
08.08

744 宗教学の名著30

島園進

哲学、歴史学、文学、社会学、心理学など多領域から宗教理解、理論の諸成果を取り上げ、現代における宗教的なものの意味を問う。深い人間理解へ誘うブックガイド。

1078円
978-4-480-06442-4
08.09

757 サブリミナル・インパクト

—情動と潜在認知の現代

下條信輔

巷にあふれる過剰な刺激は、私たちの情動を揺さぶり潜在脳に働きかけて、選択や意思決定にまで影を落とす。心の潜在性という沃野から浮かび上がる新たな人間観とは。

1034円
978-4-480-06460-8
08.12

766 現代語訳 学問のすすめ

福澤諭吉／齋藤孝 訳

諭吉がすすめる「学問」とは？ 世のために動くことで自分自身も充実する生き方を示し、激動の明治時代を導いた大ベストセラーから、今すべきことが見えてくる。

1012円
978-4-480-06470-7
09.02

772 学歴分断社会

吉川徹

格差問題を生む主たる原因は学歴にある。そして今、日本社会は大卒か非大卒かに分断されてきた。そのメカニズムを解明し、問題点を指摘し、今後を展望する。

957円
978-4-480-06479-0
09.03

776 ドウルーズ入門

檜垣立哉

没後十年以上を経てますます注視されるドウルーズ。哲学的な文脈と思想的変遷を踏まえ、その豊かなイマジユと論理を読む。来るべき思想の羅針盤となる一冊。

1012円
978-4-480-06481-3
09.04

779 現代美術のキーワード100

暮沢剛巳

時代の思潮や文化との関わりが深い現代美術の世界を、タテ軸（歴史）とヨコ軸（コンセプト）から縦横無尽に読み解く。アートを観る視点が100個増えるキーワード集。

946円
978-4-480-06482-0
09.04

● 782
アニメ文化外交
櫻井孝昌

日本のアニメはどのように世界で愛され、憧れの的になっているのかを、現地の声で再現。アニメ文化を外交に活用する意義を論じ、そのための戦略を提示する。

880円
978-4-480-06487-5
09.05

● 783
日々是修行
——現代人のための仏教一〇〇話

佐々木閑

仏教の本質とは生き方を変えることだ。日々のいとなみの中で智慧の力を磨けば、人は苦しみから自由になれる。科学の時代に光を放つ初期仏教の合理的な考え方は。

968円
978-4-480-06485-1
09.05

● 784
働き方革命

——あなたが今日から日本を変える方法

駒崎弘樹

仕事に人生を捧げる時代は過ぎ去った。「働き方」の枠組みを変えて少ない時間で大きな成果を出し、家庭や地域社会にも貢献する新しいタイプの日本人像を示す。

836円
978-4-480-06486-8
09.05

● 785
経済学の名著30

松原隆一郎

スミス、マルクスから、ケインズ、ハイエクを経てセンまで。各時代の危機に対峙することで生まれた古典には混沌とする経済の今を捉えるためのヒントが満ちている！

990円
978-4-480-06491-2
09.05

●* 791
日本の深層文化

森浩一

「稲と並ぶ隠れた主要穀物の「粟」。田とは異なる豊かさを提供してくれる各地の「野」。大きな魚としてのクジラ。——史料と遺跡で日本文化の豊かな世界を探る。

902円
978-4-480-06476-9
09.07

● 800
コミュニティを問いなおす

——つながら、都市・日本社会の未来

広井良典

大佛次郎論壇賞受賞

高度成長を支えた古い共同体が崩れ、個人の社会的孤立が深刻化する日本。人々の「つながら」をいかに築き直すが最大の課題だ。幸福な生の基盤を根っこから問う。

1155円
978-4-480-06501-8
09.08

● 802
心理学で何がわかるか

村上宣寛

性格と遺伝、自由意志の存在、知能のはかり方……。これらの問題を考えるには科学的方法が必要だ。俗説や疑似科学を退け、本物の心理学を最新の知見で案内する。

1001円
978-4-480-06505-6
09.09

● 809
ドキュメント 高校中退

——いま、貧困が生まれる場所

青砥恭

高校を中退し、アルバイトすらできない貧困状態へと落ちていく。もはやそれは教育問題ではなく、社会を揺るがす問題である。知られざる高校中退の実態に迫る。

935円
978-4-480-06511-7
09.10

● 814
完全教祖マニユアル

架神恭介／辰巳一世

キリスト教、イスラム、仏教などの伝統宗教から現代日本の新興宗教まで古今東西の宗教を徹底的に分析。教義や組織の作り方、奇跡の起こし方などすべてがわかる！

1034円
978-4-480-06513-1
09.11

● 817
教育の職業的意義

——若者、学校、社会をつなぐ

本田由紀

このままでは、教育も仕事も、若者たちにとって壮大な詐欺でしかない。教育と社会との壊れた連環を修復し、日本社会の再編を考える。

946円
978-4-480-06523-0
09.12

822 マーケティングを学ぶ
石井淳哉

市場が成熟化した現代、生活者との関係をどうデザインするかが企業にとって大きな課題となる。著者はここを起点にこれからのマーケティング像を明快に提示する。

1034円
978-4-480-06530-8
10.01

827 現代語訳 論語と算盤

洪沢栄一／守屋淳^{II}訳

資本主義の本質を見抜き、日本実業界の礎となった洪沢栄一。経営・労働・人材育成など、利潤と道徳を調和させる経営哲学には、今なすべき指針がまつている。

902円
978-4-480-06535-3
10.02

831 現代の金融入門【新版】

池尾和人

情報とは何か。信用はいかに創り出されるのか。金融の本質に鋭く切り込みつつ、平明かつ簡潔に解説した定評ある入門書。金融危機の経験を総括した全面改訂版。

946円
978-4-480-06529-2
10.02

832

わかりやすいはわかりにくい？

——臨床哲学講座

鷲田清一

人はなぜわかりやすい論理に流され、思い通りにゆかず苛立つのか——常識とは異なる角度から哲学的に物事を見る方法をレッスンし、自らの言葉で考える力を養う。

924円
978-4-480-06539-1
10.03

836 教養としての官能小説案内

永田守弘

欲深い読者の嗜好に応じ多様なジャンルの作品が咲きほこる官能小説の世界。淫らに成熟したこの表現世界の精髓を、巨匠らの名作・怪作を歴史的にたどりながら探る。

814円
978-4-480-06541-4
10.03

837 入門 経済学の歴史

根井雅弘

偉大な経済学者たちは時代の課題とどう向き合い、それぞれの理論を構築したのか。主要テーマ別に学説史を描くことで読者の有機的な理解を促進する決定版テキスト。

880円
978-4-480-06532-2
10.04

839

実践！ 交渉学

——いかに合意形成を図るか

松浦正浩

問題に関係している人全員のメリットを探索する学問、「交渉学」。身近なところから国際関係まで幅広く使えるその方法論と社会的意義をわかりやすく解説する。

946円
978-4-480-06542-1
10.04

861 現代語訳 武士道

新渡戸稲造／山本博文^{II}訳／解説

日本人の精神の根底をなした武士道。その思想的な源泉はどこにあり、いかにして普遍性を獲得しえたのか？世界的反響をよんだ名著が、清新な訳と解説でいま甦る。

968円
978-4-480-06565-0
10.08

876 古事記を読みなおす

三浦佑之

日本書紀には存在しない出雲神話がなぜ古事記では語られるのか？序文のいう編纂の経緯は真実か？この歴史書の謎を解きあかし、神話や伝承の古層を掘りおこす。

1012円
978-4-480-06579-7
10.11

877 現代語訳 論語

齋藤孝^{II}訳

学び続けることの中に人生がある。——二千五百年間、読み継がれ、多くの人々の「精神の基準」となった古典中の古典を、生き生きとした訳で現代日本人に届ける。

968円
978-4-480-06578-0
10.12

979 ヒトの進化 七〇〇万年史
河合信和

画期的な化石の発見が相次ぎ、人類史はいま大幅な書き換えを迫られている。つい一万年数千年前まで生きていた謎の小型人類など、最新の発掘成果と学説を解説する。

968円
978-4-480-06584-1
10.12

880 就活エリートへの迷走
豊田義博

超優良企業の内定をゲットした「就活エリート」。彼らが入社後に、ことごとく戦力外の烙印を押されている……採用現場の表と裏を分析する驚愕のレポート。

836円
978-4-480-06585-8
10.12

881 東大生の論理
——「理性」をめぐる教室

高橋昌一郎

東大生は理詰めで、知的で、クールなの？ 東大の論理学講義で行った対話をもとにして、その発想、論法、倫理にふれる。理性の完全性を考えなおす哲学エッセイ。

858円
978-4-480-06582-7
10.12

887 キュレーションの時代
——「つながり」の情報革命が始まる

佐々木俊尚

テレビ・新聞・出版・広告——マスコミ消滅後、情報はどう選べばいいか？ 人の「つながり」で情報を共有する時代の本質を抉る、渾身の情報社会論。

990円
978-4-480-06591-9
11.02

888 世界史をつくった海賊
竹田いさみ

スパイス、コーヒ、茶、砂糖、奴隷……歴史の陰には、常に奴らがあった。開拓の英雄であり、略奪者で厄介者でもあった。国家の暴力装置から、世界史を捉えなおす！

968円
978-4-480-06594-0
11.02

890 現代語訳 史記

司馬遷／大木康二訳／解説

歴史書にして文学書の大古典『史記』から「権力」と「キャリア」をテーマにした極上のエピソードを選出し、現代語訳。「本物の感触」を届ける最上の入門書。

990円
978-4-480-06593-3
11.02

891 地下鉄は誰のものか
猪瀬直樹

東京メトロと都営地下鉄は一元化できる！ 利用者本位の改革に立ち上がった東京都副知事に、既得権益の壁が立ちほだかる。抵抗する国や東京メトロとの戦いの記録。

814円
978-4-480-06596-4
11.02

900 日本人のためのアフリカ入門
白戸圭一

負のイメージで語られることの多いアフリカ。しかし、それらはどこまで本当か？ メディアの在り方を問い直しつつ「新しいアフリカ」を紹介する異色の入門書。

902円
978-4-480-06601-5
11.04

902 日本農業の真実
生源寺眞一

わが国の農業は正念場を迎えている。いま大切なのは食と農の実態を冷静に問いなおすことだ。農業政策の第一人者が現状を分析し、近未来の日本農業を描き出す。

836円
978-4-480-06608-4
11.05

905 日本の国境問題
——尖閣・竹島 北方領土

孫崎享

どうしたら、尖閣諸島を守れるか。竹島や北方領土は取り戻せるのか。平和国家・日本の利益に適った安全保障とは何か。国防のための国家戦略が、いまこそ必要だ。

836円
978-4-480-06609-1
11.05

906 論語語力

齋藤孝

学びを通じた人生の作り上げ方、社会の中での自分の在り方、本当の合理性、柔軟な対処力——『論語』の中には、人生に必要なものがすべてある。決定的入門書。

770円
978-4-480-06611-4
11.06

907 正義論の名著

中山元

古代から現代まで「正義」は思想上最大のテーマのひとつでありつづけている。プラトンからサンデルに至る主要な思想のエッセンスを網羅し今日の課題に応える。

946円
978-4-480-06612-1
11.06

912 現代語訳 福翁自伝

福澤諭吉／齋藤孝 編訳

近代日本最大の啓蒙思想家福澤諭吉の自伝を再編集&現代語訳。痛快で無類に面白いだけではない。読めば必ず、最高の人生を送るためのヒントが見つかります。

1012円
978-4-480-06620-6
11.07

914 創造的福祉社会

広井良典

「成長」後の社会構想と人間・地域・価値

経済成長を追求する時代は終焉を迎えた。「平等と持続可能性と効率性」の関係はどう再定義されるべきか。日本再生の社会像を、理念と政策とを結びつけ構想する。

946円
978-4-480-06619-0
11.07

920 いますぐ書け、の文章法

堀井憲一郎

文章はほめられたいから書くのか？ 人気コラムを書き続けてきた著者が、プロとアマとの文章の違いを語り、書けずにいる人の背中を強く押す、実践的文章法。

924円
978-4-480-06629-9
11.09

922 ミシエル・フーコー

重田園江

近代を裏から読む

社会の隅々まで浸透した「権力」の成り立ちを問い、常識的なものの見方に根底から揺さぶりをかけるフーコー。その思想の魅力と強靭さをとらえる革命的入門書！

1056円
978-4-480-06627-5
11.09

925 民法改正

内田貴

契約のルールが百年かりに変わる

経済活動の最も基本的なルールが、制定から百年を経て抜本改正されようとしている。なぜ改正が必要とされ、具体的に何がどう変わるのか。第一人者が平明に説く。

836円
978-4-480-06634-3
11.10

935 ソ連史

松戸清裕

二〇世紀に巨大な存在感を持ったソ連。「冷戦の敗者」「全体主義国家」の印象で語られがちなこの国の内実を丁寧にたどり、歴史の中での冷静な位置づけを試みる。

924円
978-4-480-06638-1
11.12

939 タブーの正体！

川端幹人

「マスコミ」が「あの国」に触れない理由

電力会社から人気タレント、皇室タブーまで、マスコミ各社が過剰な自己規制に走ってしまっているのはなぜか？ 『噂の真相』元副編集長がそのメカニズムに鋭く迫る！

924円
978-4-480-06645-9
12.01

941 限界集落の真実

山下祐介

過疎の村は消えるか？

「限界集落はどこも消滅寸前」は嘘である。危機を煽り立てるだけの報道や、カネによる解決に終始する政府の過疎対策の誤りを正し、真の地域再生とは何かを考える。

990円
978-4-480-06648-0
12.01

944 分析哲学講義

青山拓央

現代哲学の全領域に浸透した「分析哲学」。言語のはたらかの分析を通じて世界の仕組みを解き明かすその手法は切れ味抜群だ。哲学史上の優れた議論を素材に説く！

1056円
978-4-4-480-06646-6
12.02

946

日本思想史新論

— プラグラムティズムからナシヨナリズムへ

中野剛志

山本七平賞奨励賞受賞

日本には秘められた実学の承譜があった。『T P P 亡国論』で話題の著者が、伊藤仁斎、荻生徂徠、会沢正志斎、福沢諭吉の思想に、日本の危機を克服する戦略を探る。

1012円
978-4-4-480-06654-1
12.02

948

日本近代史

坂野潤治

この国が革命に成功し、わずか数十年でめざましい近代化を実現しながら、やがて崩壊へと突き進まざるをえなかったのはなぜか。激動の八〇年を通観し、捉えなおす。

1210円
978-4-4-480-06642-8
12.03

952

花の歳時記 (カラー新書)

長谷川權

花を詠んだ俳句には古今に名句が数多い。その中から選りすぐりの約三百句に美しいカラー写真と流麗な鑑賞文を付し、作句のポイントを解説。散策にも必携の一冊。

1045円
978-4-4-480-06655-8
12.03

953

生きるための論語

安富歩

『論語』には、人を「学習」の回路へと導き入れる叡智がある。その思想を丁寧に読み解き、ガンジー、サイバネティクス、ドラッカーなどと共鳴する姿を描き出す。

1012円
978-4-4-480-06648-9
12.04

956

キリスト教の真実

— 西洋近代をもたらした宗教思想

竹下節子

ギリシャ思想とキリスト教の関係を検討し、近代ヨーロッパが覚醒する歴史を辿る。キリスト教という合せ鏡をとおして、現代世界の設計思想を読み解く探究の書。

968円
978-4-4-480-06659-6
12.04

960

暴走する地方自治

田村秀

行革を旗印に怪気炎を上げる市長や知事、地域政党。だが自称改革派は矛盾だらけだ。幻想を振りまき混乱に拍車をかける彼らの政策を分析、地方自治を問いなおす！

858円
978-4-4-480-06664-0
12.05

964

科学哲学講義

森田邦久

科学的知識の確実性が問われている今こそ、科学の正しさを支えるものは何かを、根源から問い直さねばならない！ 気鋭の若手研究者による科学哲学入門書の決定版。

858円
978-4-4-480-06670-1
12.06

966

数学入門

小島寛之

ピタゴラスの定理や連立方程式といった基礎の基礎を出発点に、美しく深遠な現代数学の入り口まで到達する道筋がある！ 本物を知りたい人のための最強入門書。

924円
978-4-4-480-06666-4
12.07

967

功利主義入門

— はじめての倫理学

児玉聡

「よりよい生き方のために常識やルールをきちんと考えなおす」技術としての倫理学において「功利主義」は最も有力のツールである。自分で考える人のための入門書。

968円
978-4-4-480-06671-8
12.07

970 遺伝子の不都合な真実
——すべての能力は遺伝である

安藤寿康

勉強ができるのは生まれつきなのか？ I・Q・人格・お金を稼ぐ力まで、「能力」の正体を徹底分析。行動遺伝学の最新線から、遺伝の隠された真実を明かす。

880円
978-4-480-06667-1
12.07

981 脳は美をどう感じるか
——アートの脳科学

川畑秀明

なぜ人はアートに感動するのだろうか。モネ、ゴッホ、フェルメール、モンドリアン、ポロックなどの名画を題材に、人間の脳に秘められた最大の謎を探究する。

1078円
978-4-480-06686-2
12.10

982 「リスク」の食べ方
——食の安全・安心を考える

岩田健太郎

この食品で健康になれる！ 危険だから食べるのを禁止する？ そんなに単純に食べ物の良い悪いは決められない。食品不安社会・日本で冷静に考えるための一冊。

858円
978-4-480-06684-8
12.10

984 日本の転機
——米中の狭間でどう生き残るか

ロナルド・ドーア

三〇〇四〇年後、米中冷戦の進展によって、世界は大きく変わる。太平洋体制と並行して進展する中東の動きを分析し、徹底したリアリズムで日本の経路を描く。

880円
978-4-480-06689-3
12.11

988 キレる女 懲りない男
——男と女の脳科学

黒川伊保子

脳の回路特性を知れば、男と女はもっとわかり合える。職場では人材活用の参考書となり、恋愛指南本として使え、夫婦の老後の備えともなる究極の男女脳取扱説明書。

946円
978-4-480-06697-8
12.12

992 「豊かな地域」はどこがちがうのか
——地域間競争の時代

根本祐二

低成長・人口減少の続く今、地域間の「バイの奪いあい」が激化している。成長している地域は何かちがうのか？ 北海道から沖縄まで、11の成功地域の秘訣を解く。

924円
978-4-480-06691-6
13.01

993 学問の技法

橋本努

学問の王道から邪道まで、著者自身の苦悩から生み出されたテクニクを満載！ 大学生はもちろん社会人も、読めば学問がしたくしょうがなくなる、誘惑の一冊。

891円
978-4-480-06698-5
13.01

995 東北発の震災論
——周辺から広域システムを考える

山下祐介

中心のために周辺がリスクを負う「広域システム」。その巨大で複雑な機構が原発問題や震災復興を困難に追い込んでいる現状を、気鋭の社会学者が現地から報告する。

968円
978-4-480-06703-6
13.01

998 医療幻想
——「思い込み」が患者を殺す

久坂部羊

点滴は血を薄めるだけ、消毒は傷の治りを遅くする、抗がん剤ではがんは治らない……。日本医療を覆う、根拠のない幻想の実態に迫る！

836円
978-4-480-06706-7
13.02

1001 日本文化の論点

宇野常寛

私たちは今、何に魅せられ、何を想像／創造しているのか。私たちの文化と社会はこれからどこへ向かうのか。人間と社会との新しい関係を説く、渾身の現代文化論！

792円
978-4-480-06713-5
13.03

● 1003 京大人気講義 生き抜くための地震学
録田浩毅

大災害は待ってくれない。地震と火山噴火のメカニズムを学び、災害予測と減災のスキルを吸収すべき時は、まさに今だ。知的興奮に満ちた地球科学の教室が始まる！

990円
978-4-480-06701-2
13.03

● 1006 高校生からの経済データ入門
吉本佳生

データの収集、蓄積、作成、分析。数字で考える「頭」は、情報技術では絶対に買えません。高校生でも、そして大人でも、分析の技法を基礎の基礎から学べます。

858円
978-4-480-06705-0
13.03

● 1013 世界を動かす海賊
竹田いさみ

海賊の出没ポイントは重要な航路に集中する。資源を外に頼る日本の死活問題。海目や海保の活躍、国際連携、資源や援助……。国際犯罪の真相を多角的に考える。

880円
978-4-480-06718-0
13.05

* 1014 学力幻想
小玉重夫

日本の教育はなぜ失敗をくり返すのか。その背景には、子ども中心主義とポピュリズムの罠がある。学力をめぐり誤った思い込みを抉り出し、教育再生への道筋を示す。

836円
978-4-480-06719-7
13.05

● 1017 ナシヨナリズムの復権
先崎彰容

現代人の精神構造は、ナシヨナリズムとは無縁たりえない。アーレント、吉本隆明、江藤淳、丸山眞男らの名著から国家とは何かを考え、戦後日本の精神史を読み解く。

968円
978-4-480-06722-7
13.06

● 1018 ヒトの心はどう進化したのか
鈴木光太郎

——狩猟採集生活が生んだもの

ヒトはいかにしてヒトになったのか？ 道具・言語の使用、文化・社会の形成のきっかけは狩猟採集時代にあった。人間の本質を知るための進化をめぐる冒険の書。

858円
978-4-480-06720-3
13.06

● 1019 近代中国史
岡本隆司

中国とは何か？ その原理を解く鍵は、近代史に隠されている。グローバル経済の奔流が渦巻きはじめた時代から、激動の歴史を構造的にとらえなおす。

1034円
978-4-480-06724-1
13.07

● 1020 生活保護
今野晴貴

——知られざる恐怖の現場

高まる生活保護バッシング。その現場では、いったい何が起きているのか。自殺、餓死、孤立死……。追いつめられ、命までも奪われる「恐怖の現場」の真相に迫る。

880円
978-4-480-06728-9
13.07

● 1022 現代オカルトの根源
大田俊寛

——霊性進化論の光と闇

多様な奇想を展開する、現代オカルト。その根源には「霊性の進化」をめざす思想があった。19世紀の神智学から、オウム真理教・幸福の科学に至る系譜をたどる。

946円
978-4-480-06735-7
13.07

● 1029 ルポ 虐待
杉山春

——大阪「児童き去り死」事件

なぜ二人の幼児は餓死しなければならなかったのか？ 現代の奈落に落ちた母子の人生を追い、女性の貧困を問うルポルタージュ。信田さよ子氏、國分功一郎氏推薦。

946円
978-4-480-06735-7
13.09

1032
—— 最先端の美学的な経済学
マーケットデザイン

坂井豊貴

1033
—— その思想と方法を問いなあす
平和構築入門

篠田英朗

1039
—— ホップズ・ヒューム、ルソー、ロールズ
社会契約論

重田園江

1040
—— 物事の魅力を引き出す方法
TVディレクターの演出術

高橋弘樹

1041
—— データと実例が教えるツボ
子どもが伸びる ほめる子育て

太田肇

腎臓移植、就活でのマッチング、婚活パーティー!? お金で解決できないこれらの問題を解消する画期的な思考を解説する。経済学が苦手な人でも読む価値あり!

平和はいかにしてつくられるものなのか。武力介入や犯罪処罰、開発援助、人命救助など、その実際的手法と背景にある思想をわかりやすく解説する、必読の入門書。

この社会の起源には何があったのか。ホップズ、ヒューム、ルソー、ロールズの議論を精密かつ大胆に読みなおし、近代の中心的思想を今に蘇らせる清冽な入門書!

制約だらけのテレビ東京ではアイデアが命。「TVチャンピオン」「ジョージ・ポットマンの平成史」などのディレクターによる、調べる・伝える・みせるテクニク。

「ほめて育てる」のは意外と難しい。間違えると逆効果。どうしたら力を伸ばせるのか? データと実例で「ほめ方」を解説し、無気力な子供を変える育て方を伝授!

858円
978-4-480-06734-0
13.09

946円
978-4-480-06741-8
13.10

1056円
978-4-480-06742-5
13.11

946円
978-4-480-06743-2
13.11

814円
978-4-480-06747-0
13.11

1044
—— 森炎
司法権力の内幕

森炎

1046
—— 柳川範之
40歳からの会社に頼らない働き方

柳川範之

日本の裁判所はなぜ理不尽か。人質司法、不当判決、形式的な死刑基準……など、その背後に潜むゆがみや瑕疵を整理、解説。第三権力の核心をえぐる。

誰もが将来に不安を抱える激動の時代を生き抜くには、どうするべきか? 「40歳定年制」で話題の経済学者が、新しい「複線型」の働き方を提案する。

1048
—— 一神教の連環を解く
ユダヤ教 キリスト教 イスラーム

菊地章太

「一神教が生まれた時、世界は激変した!」「平等」「福祉」「不寛容」などを題材に三宗教のつながりを分析し、現代の底流にある「一神教を読み解く宗教学の入門書」。

1049
—— 伊藤眞二訳
現代語訳 日本国憲法

伊藤眞二

憲法とは何か。なぜ改憲が議論になるのか。明治憲法と、日本国憲法。「二つの憲法」の生き生きとした現代語訳から、日本という国の姿が見えてくる。

1051
—— コムニティの核をめぐる試み
つながる図書館

猪谷千香

公共図書館の様々な取組み。ビジネス支援から町民の手作り図書館、建物の外へ概念を広げる試み……数々の現場を取材すると同時に、今後のありかたを探る。

902円
978-4-480-06756-2
14.01

1034円
978-4-480-06755-5
14.01

968円
978-4-480-06754-8
13.12

792円
978-4-480-06748-7
13.12

836円
978-4-480-06750-0
13.12

1053 自閉症スペクトラムとは何か
——ひとの「関わり」の謎に挑む
千住淳

他者や社会との「関わり」に困難を抱える自閉症。その原因は何か。その障壁とはどのようなものか。診断・遺伝・発達などの視点から、脳科学者が明晰に説く。

902円
978-4-480-06749-4
14.01

* 1054 農業問題

——T・P・P後、農政はこう変わる

本間正義

戦後長らく続いた農業の仕組みが、いまだ大きく変わろうとしている。第一人者がコメ、農地、農協の問題を分析し、T・P・P後を見据えて日本農業の未来を明快に描く。

858円
978-4-480-06761-6
14.01

1057 ヴァン・グアティカンの正体

——究極のグローバル・メディア

岩淵潤子

幾多の転換期を生き延びたヴァン・グアティカンのメディア戦略を歴史的に俯瞰し、特に宗教改革、対抗宗教改革における生き残り策から、日本が学ぶべきことを検証する。

880円
978-4-480-06759-3
14.02

1060 哲学入門

戸田山和久

言葉の意味とは何か。私たちは自由意志をもつか。人生の意味はあるか……こうした哲学の中心問題を科学が明らかにした世界像の中で考え抜く、常識破りの入門書。

1100円
978-4-480-06768-5
14.03

1064 日本漁業の真実

濱田武士

減る魚資源、衰退する漁村、絶えない国際紛争……。漁業は現代を代表する「課題先進産業」だ。その漁業に何が起きているのか。知られざる全貌を明かす決定版！

924円
978-4-480-06770-8
14.03

1066 使える行動分析学

——じぶん実験のすすめ

島宗理

仕事、勉強、恋愛、ダイエット……。できない、守れないのは意志や能力の問題じゃない。行動分析学の理論で推理し行動を変える「じぶん実験」で解決できます！

1012円
978-4-480-06772-2
14.04

1067 男子の貞操

——僕の性は、僕らが語る

坂爪真吾

男はそんなにエロいのか？ 初体験・オナニー・風俗・童貞など、様々な体験を交えながら、男の性の悩みを一刀両断する。学校では教えてくれない保健体育の教科書。

880円
978-4-480-06764-7
14.04

1070 めざせ！日本酒の達人

——新時代の味と出会う

山同敦子

史上最高の美味しい日本酒に出会えるこの時代！驚くほどバラエティ豊かな味の出そろった新時代に、好みの味に出会うための方策を伝授。あなたも達人になれる！

1034円
978-4-480-06775-3
14.05

1074 お金で世界が見えてくる！

池上彰

お金はどう使われているか？ お金と世界情勢のつながりとは？ 円、ドル、ユーロ……、世界を動かすお金を徹底解説。お金を見れば、世界の動きは一目でわかる！

792円
978-4-480-06779-1
14.06

1076 感情とは何か

——フロイトからアーレントまで

清水真木

「感情」の本質とは何か？ 感情をめぐる哲学的言説の系譜を整理し、それぞれの細部を精神史の文脈に置きなおす。哲学史の新たな読みを果敢に試みる感情の存在論。

880円
978-4-480-06781-4
14.06

1078
日本劣化論
笠井潔／白井聡

幼稚化した保守、アメリカと天皇、反知性主義の台頭、左右の迷走、日中衝突の末路……。戦後日本は一体どこまで墮ちていくのか？ 安易な議論に与せず徹底討論。

924円
978-4-480-06787-6
14.07

1080
「反日」中国の文明史
平野聡

文明への誇り、日本という脅威、社会主義と改革開放、矛盾した主張と強硬な姿勢……。驕る大国の本質を悠久の歴史に探り、問題のありかと日本の指針を示す。

924円
978-4-480-06784-5
14.07

1081
空海の思想
竹内信夫

「密教」の中国伝播という仏教の激動期に入唐した空海は何を得たのだろうか。中世的「弘法大師」信仰を解体し、空海の言葉に込められた「いのちの思想」に迫る。

924円
978-4-480-06785-2
14.07

1082
第一次世界大戦
木村靖二

第一次世界大戦こそは、国際体制の変化、女性の社会進出、福祉国家化などをもたらした現代史の画期である。戦史的経過と社会的変遷の両面からたどる入門書。

968円
978-4-480-06786-9
14.07

1083
ヨーロッパ思想を読み解く
古田博司
——何が近代科学を生んだか

なぜ西洋にのみ科学的思考が発達したのか。その秘密をカント、ニーチェ、ハイデガーらに探り、西洋独特の思考パターンを対話形式で読み解く。異色の思想史入門。

880円
978-4-480-06793-7
14.08

1087
日本人の身体
安田登

本来おどろきで曖昧であったがゆえに、他人や自然と共鳴できていた日本人の身体観を、古今東西の文献を検証しつつ振り返り、現代の窮屈な身体観から解き放つ。

990円
978-4-480-06794-4
14.09

1088
反論が苦手な人の議論トレーニング
吉岡友治

「空気を読む」というマイナスに語られがちな行為は、実は議論の流れを知るための技でもあった！ ツッコミから反論、仲裁まで、話すための極意を伝授する。

946円
978-4-480-06795-1
14.09

1090
反福祉論
金菱清／大澤史伸
——新時代のセーフティネットを求めて

福祉に頼らずに生き生きと暮らす、生活困窮者やホームレス。制度に代わる保障を発達させてきた彼らの生活実践に学び、福祉の限界を超える新しい社会を構想する。

858円
978-4-480-06797-5
14.09

1091
もじれる社会
本田由紀
——戦後日本型循環モデルを超えて

もじれるもつれ+こじれ。行き詰まり、悶々とした状況にある日本社会の見取図を描き直し、教育・仕事・家族の各領域が抱える問題を分析、解決策を考える。

902円
978-4-480-06790-6
14.10

1093
織田信長
神田千里

信長は「革命児」だったのか？ 近世へ向けて価値観が大転換した戦国時代、伝統的権威と協調し諸大名や世間の評判にも敏感だった武将の像を、史実から描き出す。

946円
978-4-480-06789-0
14.10

● 1096
幕末史
佐々木克

● 1099
日本思想全史
清水正之

● 1100
地方消滅の罨
——「増田レポート」と人口減少社会の正体
山下祐介

● 1103
反〈絆〉論
中島義道

● 1104
知的生活習慣
外山滋比古

日本が大きく揺らいだ激動の幕末。そのとき何が起き、何が変わったのか。黒船来航から明治維新まで、日本の生まれ変わる軌跡をダイナミックに一望する決定版。

外来の宗教や哲学を受け入れ続けてきた日本人。その根底に流れる思想とは何か。古代から現代まで、この国のものの考え方のすべてがわかる、初めての本格的通史。

「半数の市町村が消滅する」は嘘だ。「選択と集中」などという論理を振りかざし、地方を消滅させようとしているのは誰なのか。いま話題の増田レポートの虚妄を暴く。

東日本大震災後、列島中がなびいた〈絆〉という価値観。だがそこには暴力が潜んでいる？ 〈絆〉からの自由は認められないのか。哲学にしかできない領域で考える。

日常のちよつとした工夫を習慣化すれば、誰でも日々向上できるし、人生もやり直せる。「思考の整理学」の著者が齢九十を越えて到達した、知的生活の極意を集大成。

● 1105
やりなおし高校国語
——教科書で論理力・読解力を鍛える
出口汪

● 1106
ビジネスに効くスケッチ

山田雅夫

● 1108
老人喰い
——高齢者を狙う詐欺の正体
鈴木大介

● 1109
食べ物のことはからだに訊け！
——健康情報にたまされるな
岩田健太郎

● 1111
平和のための戦争論
——集団的自衛権は何をもたらすのか？
植木千可子

教科書の名作は、大人こそ読むべきだ！ 夏目漱石、森鴎外、丸山眞男、小林秀雄などの名文をカリスマ現代文講師が読み解き、社会人必須のスキルを授ける。

本質を見抜くスケッチ眼、理解を深めるスケッチメモ、トレベ着想、スケッチをいかしたプレゼン術……。ビジュアル表現を身につけて、ビジネスの武器にする技術。

オレオレ詐欺、騙り調査、やられ名簿……。平均貯蓄額2000万円の高齢者を狙った、「老人喰い」特殊詐欺犯罪の知られざる正体に迫る！

〇〇を食べなければ病気になる！ 似たような話ばかりさんあるけど、それって本当に体によいの？ 巷にあふれる怪しい健康情報を医学の見地から一刀両断。

「戦争をするか、否か」を決めるのは、私たちの責任になる。集団的自衛権の容認によって、日本と世界はどう変わるのか？ 現実的な視点から徹底的に考えぬく。

1100円
978-4-480-06800-2
14.11

1375円
978-4-480-06804-0
14.11

990円
978-4-480-06812-5
14.12

836円
978-4-480-06811-8
14.12

880円
978-4-480-06809-5
15.01

858円
978-4-480-06810-1
15.01

814円
978-4-480-06808-8
15.01

880円
978-4-480-06815-6
15.02

902円
978-4-480-06817-0
15.02

902円
978-4-480-06814-9
15.02

1112 駅をデザインする (カラー新書)

赤瀬達三 交通図書賞受賞

「出口は黄色、入口は緑」。シンプルかつ斬新なスタイルで日本の駅の案内を世界レベルに引き上げた第一人者が、豊富なカラー図版とともにデザイン思想の真髄を伝える。

1078円
978-4-480-06816-3
15.02

1113 日本の大課題 子どもの貧困

池上彰 編
——社会的養護の現場から考える

格差が極まるいま、家庭で育つことができないう子どもが増えている。児童養護施設の現場から、子どもの貧困についての実態をレポートし、課題と展望を明快にえがく。

924円
978-4-480-06818-7
15.03

1114 これだけは知っておきたい 働き方の教科書

安藤至大

いま働き方の仕組みはどうなっているか？ これからどう変わり、どう備えるべきなのか？ 法律と労働経済学の見地から、働くことにまつわる根本的な疑問を解く。

858円
978-4-480-06823-1
15.03

1116 入門 犯罪心理学

原田隆之

目覚ましい発展を遂げた犯罪心理学。最新の研究により、防止や抑制に効果を発揮する行動科学となった。「新しい犯罪心理学」を紹介する本邦初の入門書！

990円
978-4-480-06824-8
15.03

1118 出生前診断

西山深雪

出生前診断とはどういう検査なのか、何がわかるのか。最新技術を客観的にわかりやすく解説。診断を受けるべきかを迷う人々に、出産への考え方に応じた指針を示す。

836円
978-4-480-06825-5
15.03

1119 近代政治哲学

——自然・主権・行政

國分功一郎

今日の政治体制は、近代政治哲学が構想したものだ。ならば、その基本概念を検討することで、いまの民主主義体制が抱える欠点も把握できるはず！ 渾身の書き下し。

990円
978-4-480-06820-0
15.04

1120 ルポ 居所不明児童

——消えた子どもたち

石川結貴

貧困、虐待、家庭崩壊などが原因で、少なくとも子どもたちの所在が不明になっている。この国で社会問題化しつつある「消えた子ども」を追う驚愕のレポート。

902円
978-4-480-06828-6
15.04

1121 密教アート入門

真鍋俊照

密教をアートから眺めると、すつきりと本質を理解できる。曼荼羅など視覚美術のみならず、人間の五感に訴えかけて自然と繋がる、秘術の根源がここに明かされる。

946円
978-4-480-06806-4
15.04

1122 平和憲法の深層

古関彰一

日本国憲法制定の知られざる内幕。そもそも平和憲法は押し付けだったのか。天皇制、沖縄、安全保障……その背後の政治的思惑、軍事戦略、憲法学者の主導権争い。

946円
978-4-480-06827-9
15.04

1123 米朝らくごの舞台裏

小佐田定雄

上方落語の人間国宝・桂米朝の、演題別決定版ガイド。舞台裏での芸談やエピソード、歴史を彩る芸人たちの秘話を、書籍音源映像ガイドとともに書き記す。

946円
978-4-480-06826-2
15.04

④ 1124 チームの力

——構造構成主義による「新」組織論

西條剛史

一人の力はささやかでも、チームを作れば「巨人」にだってなれる。独自のメタ理論を応用し、チームの力を最大限に引き出すための原理と方法を明らかにする。

880円
978-4-480-06830-9
15.05

④ 1125 ルポ 母子家庭

小林美希

夫からの度重なるDV、進展しない離婚調停、親子のギリギリの生活……。社会の矛盾が母と子を追い込んでいく。彼女たちの厳しい現実と生きる希望に迫る。

902円
978-4-480-06829-3
15.05

④ 1126 骨が語る日本人の歴史

片山一道

縄文人は南方起源ではなく、じつは「弥生人顔」も存在しなかった。骨考古学の最新成果に基づき、歴史学の通説を科学的に検証。日本人の真実の姿を明らかにする。

990円
978-4-480-06831-6
15.05

④ 1129 地域再生の戦略

——「交通まちづくり」と「コアブローチ

宇都宮浄人

交通図書賞受賞

地方の衰退に伴い、鉄道やバスも消滅の危機にある。再生するためには「まち」と「公共交通」を一緒に変えるしかない。日本の最新事例をもとにその可能性を探る。

946円
978-4-480-06832-3
15.06

④ 1130 4代からのお金の教科書

栗本大介

子どもの教育費、住宅ローン、介護費用、老後の準備、相続トラブル。取り返しのつかないハメに陥らないために、「これだけは知っておきたいお金の話」を解説。

902円
978-4-480-06836-1
15.06

④ 1132 大東亜戦争 敗北の本質

杉之尾宜生

なぜ日本は戦争に敗れたのか。情報・対情報・兵站の軽視、戦略や科学的思考の欠如、組織の制度疲労——多くの敗因を検討し、その奥に潜む失敗の本質を暴き出す。

858円
978-4-480-06843-9
15.07

④ 1134 大人のADHD

——もつとも身近な発達障害

岩波明

近年「ADHD（注意欠如多動性障害）」と診断される大人が増えている。本書は、症状、診断・治療方法、他の精神疾患との関連などをわかりやすく解説する。

1012円
978-4-480-06841-5
15.07

④ 1135 ひらく美術

——地域と人間のつながりを取り戻す

北川フラム

文化で地方を豊かにするためにはどうすればいいのか。約50万人が訪れる「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」総合ディレクターによる地域活性化論！

902円
978-4-480-06842-2
15.07

④ 1136 昭和史講義

——最新研究で見る戦争への道

筒井清忠 編

なぜ昭和の日本は戦争へと向かったのか。複雑きわまる戦前期を正確に理解すべく、俗説を排して信頼できる史料に依拠。第一線の歴史家たちによる最新の研究成果。

1078円
978-4-480-06844-6
15.07

④ 1137 たたかう植物

——仁義なき生存戦略

稲垣栄洋

じつと動かない植物の世界。しかしそこにあるのは穏やかな癒しなどではない！ 昆虫と病原菌と人間の仁義なきバトルに大接近！ 多様な生存戦略に迫る。

836円
978-4-480-06840-8
15.08

⑥ 1138 ルポ 過労社会

——八時間労働は岩盤規制か
中澤誠

⑥ 1140 がん幹細胞の謎にせまる

——新時代の先端がん治療へ
山崎裕人

1141 これでもいいのだ！ 瀬尾ごほん

——台所まわりの哲学（カラー新書）
瀬尾幸子

⑥ 1143 観念論の教室

富田恭彦

⑥ 1146 戦後入門

加藤典洋

⑥ 1147 ヨーロッパ覇権史

玉木俊明

⑥ 1148 文化立国論

——日本のソフトパワーの底力
青柳正規

⑥ 1149 心理学の名著30

サトウタツヤ

⑥ 1151 地域再生入門

——寄りあいワークショップの力
山浦晴男

⑥ 1152 自衛隊史

——防衛政策の七〇年
佐道明広

長時間労働が横行しているのに、さらなる規制緩和は必要なのか？ 雇用社会の死角をレポートし、「働きすぎの日本人」の実態を問う。佐々木俊尚氏、今野晴貴氏推薦。

人類最大の敵であるがん。iPS細胞に代表される進歩著しい幹細胞研究。両者が出会うことで生まれた「がん幹細胞理論」とは何か。これから治療はどう変わるか。

料理は、がんばらなくていい。些細な料理だからこそ、素材の旨さも生きるし、心身がほっとして活力がわく！ 今日から台所に立つための、入門書。

私たちに知覚される場合だけ物は存在すると考える「観念論」。人間は何故この考えにとらわれるのか。元祖観念論者バークリを中心に「明るい観念論」の魅力を解く。

日本はなぜ「戦後」を終わらせられないのか。その核心にある「対米従属」「ねじれ」の問題の起源を世界戦争に探り、憲法九条の平和原則の強化による打開案を示す。

オランダ、ポルトガル、イギリスなど近代ヨーロッパ諸国の台頭は、世界を一変させた。本書は、軍事革命、大西洋貿易、アジア進出など、その拡大の歴史を追う。

グローバル化の時代、いま日本が復活するカギは「文化」にある！ 外国と日本を比較しつつ、他にはない日本独特の伝統と活力を融合させるための方法を伝授する。

臨床や実験など様々なイメージを持たれている心理学。それを「認知」「発達」「社会」の側面から整理しなおし、古典から最新研究までを解説したブックガイド。

全国どこでも実施できる地域再生の切り札「寄りあいワークショップ」。住民全員が連帯感をもってアイデアを出しあい、地域を動かす方法と成功の秘訣を伝授する。

世界にも類を見ない軍事組織・自衛隊はどのような世界なのか。国際情勢の変動と平和主義の間で揺れ動いてきた防衛政策の全貌を描き出す、はじめての自衛隊全史。

902円
978-4-480-06845-3
15.08

968円
978-4-480-06838-5
15.08

1078円
978-4-480-06845-0
15.09

880円
978-4-480-06848-4
15.09

1540円
978-4-480-06856-9
15.10

858円
978-4-480-06851-4
15.10

836円
978-4-480-06851-4
15.10

968円
978-4-480-06855-2
15.10

946円
978-4-480-06864-4
15.11

990円
978-4-480-06860-6
15.11

⑥ 1153 解決！空き家問題

中川寛子

過剰な住宅供給のツケで、いま顕在化する空き家問題。活用を阻む4要因と、打開策とは？柔軟な発想で負の財産をお宝に転換。豊富な事例から活路を見いだす！

902円
978-4-480-06858-3
15.11

⑥* 1155 医療政策を問いなおす

島崎謙治

— 国民高保険の将来

地域包括ケア、地域医療構想、診療報酬改定。2018年に大転機をむかえる日本の医療の背景と動向を精細に分析し、医療政策のあるべき方向性を明快に示す。

1012円
978-4-480-06863-7
15.11

⑥ 1156 中学生からの数学「超」入門

永野裕之

— 起源をたぐれば思考がわかる

算数だけで十分じゃない？数学嫌いから聞かえてくるそんな疑問に答えるために、中学レベルから「数学的思考」に刺激を与える読み物と問題を合わせた一冊。

880円
978-4-480-06865-1
15.12

⑥ 1157 身近な鳥の生活図鑑

三上修

愛らしいスズメ、情熱的な求愛をするハト、人間をも利用する賢いカラス……。町で見かける鳥たちの生活には、発見がたくさん。カラー口絵など図版を多数収録！

1034円
978-4-480-06859-0
15.12

⑥ 1158 美術館の舞台裏

高橋明也

— 魅せる展覧会を作るには

商業化とグローバル化の波が押し寄せる今、美術館では想像以上のドラマが起きている。展覧会開催から美術品を巡る事件、学芸員の仕事……。新しい美術の殿堂の姿！

858円
978-4-480-06861-3
15.12

⑥ 1159 がちなシヨナリズム

香山リカ

— 「愛国者」たちの不安の正体

2002年、著者は『ぶちなシヨナリズム症候群』で「愛国っこ」に警鐘を鳴らした。あれから13年、安倍内閣、ネトウヨ、安保法改正——日本に何が起きている？

814円
978-4-480-06849-1
15.12

⑥ 1160 あざむかれる知性

村上宣寬

— 本や論文はほどまで正しいか

直感や思いつきは間違いの元。ダイエット、健康、仕事、幸福について、メタ分析を駆使した結論を紹介。ゴミ知識にまどわされず本当に有益な知識へ案内する。

880円
978-4-480-06862-0
15.12

⑥ 1161 皇室一五〇年史

浅見雅男／岩井克己

歴代天皇を悩ませていたのは何だったのか。皇位継承、宮家消滅、結婚トラブル、財政問題——様々な確執やスキャンダルを交え、近現代の皇室の真の姿を描き出す。

858円
978-4-480-06867-5
15.12

⑥ 1162 性風俗のいびつな現場

坂爪真吾

熟女専門、激安で過激、母乳が飲めるなど、より生々しくなった性風俗。そこでは、どのような人たちが、どのような思いで働いているのか。その実態を追う。

902円
978-4-480-06868-2
16.01

⑥ 1163 家族幻想

杉山春

— 「ひきこもり」から闘う

現代の息苦しさを象徴する「ひきこもり」。閉ざされた内奥では何が起きているのか？（家族の絆）という神話に巨大な疑問符をつきつける圧倒的なノンフィクション。

880円
978-4-480-06869-9
16.01

● 1164
マタハラ問題
小酒部さやか

妊娠・出産を理由に嫌がらせを受ける「マタハラ」が、いま大きな問題となっている。マタハラとは何か。その実態はどういうものか。当事者の声から本質を抉る。

880円
978-4-480-06872-9
16.01

● 1165
プラグマティズム入門
伊藤邦武

これからの世界を動かす思想として、いま最も注目されるプラグマティズム。アメリカにおけるその誕生から最新の研究動向まで、全貌を明らかにする入門書決定版。

1078円
978-4-480-06870-5
16.01

● 1166
ものづくりの反撃
中沢孝夫／藤本隆宏／新宅純二郎

「インダストリー4.0」「IoT」などを批判的に検証し、日本の製造業の潜在力を分析。現場で思考をつづけてきた経済学者が、日本経済の夜明けを大いに語りあう。

902円
978-4-480-06874-3
16.01

● 1167
大人のためのメディア論講義
石田英敬

情報産業が生み出す欲望に身を任せ、先端技術に自らの意識を預ける——24時間デジタル機器を手放せない現代人に何が起こったのか。2つのメディア革命を検証。

990円
978-4-480-06871-2
16.01

● 1168
「反戦・脱原発リベラル」はなぜ敗北するのか
浅羽通明

楽しくてかっこよく、一〇万人以上を集めたデモ。だが原発は再稼働し安保関連法も成立。なぜ勝てないのか？ 勝ちたいリベラルのための真にラディカルな論争書！

946円
978-4-480-06883-5
16.02

● 1169
アイヌと縄文
——もつとつつの日本の歴史
瀬川拓郎

北海道で縄文の習俗を守り通したアイヌ。その文化から日本列島人の原郷の思想を明らかにし、日本人にとって、ありえたかもしれないもうひとつの歴史を再構成する。

968円
978-4-480-06873-6
16.02

● 1170
宗教に関心がなければいけないのか
小谷野敦

宗教に関心を持ちきれなかった著者による知的宗教遍歴から、道徳、死の恐怖との向き合い方まで、「宗教にびんと来ない人」のための宗教入門ではない宗教本！

836円
978-4-480-06866-8
16.02

● 1171
震災学入門
——死生観からの社会構想
金菱清

東日本大震災によって、災害への対応の常識は完全に覆された。科学的なリスク対策、心のケア、霊性、コミュニティ再建などを巡り、被災者本位の災害対策を訴える。

902円
978-4-480-06878-1
16.02

● 1173
暴走する自衛隊
額縁厚

自衛隊武官の相次ぐ問題発言、国連PKOへの参加、庁から省への昇格、安保関連法案の強行可決、文官優位の廃止……日本の文民統制はいま、どうなっているか。

902円
978-4-480-06875-0
16.02

● 1174
「超」進学校 開成・灘の卒業生
——その教育は仕事に活きるか
濱中淳子

東西の超進学校、開成と灘に実施した卒業生調査。中高時代の生活や悩みから現在の職業、年取まで詳細に分析。そこから日本の教育と社会の実相を逆照射する。

858円
978-4-480-06879-8
16.03

⑥ 1176
迷走する民主主義
森政稔

政権交代や強いリーダーシップを追求した「改革」がもたらしたのは、民主主義への不信と憎悪だった。その背景に何があるのか。政治の本分と限界を冷静に考える。

1100円
978-4-480-06881-1
16.03

⑥ 1177
カストロとフランコ
——冷戦期外交の舞台裏

細田晴子

キューバ社会主義革命の英雄と、スペイン反革命の指導者。二人の「独裁者」の密かなつながりとは何か。未開拓の外交史料を駆使して冷戦下の国際政治の真相に迫る。

902円
978-4-480-06886-6
16.03

⑥ 1178
銅像歴史散歩（カラー新書）

墨威宏

歴史的人物や偉人の像、アニメのキャラクター像など日本全国の銅像を訪ね歩き、カラー写真と共に、豊富なエピソードや現地の情報を盛り込んで紹介する楽しい一冊。

1056円
978-4-480-06876-7
16.03

⑥ 1179
日本でいちばん社員のやる気が上がる会社

——家族も喜ぶ福利厚生100

坂本光司&坂本光司研究室

全国の企業1000社にアンケートをし、社員と家族を幸せにしている100の福利厚生事例と、業績にも確実によい効果が出ているという分析結果を紹介する。

902円
978-4-480-06884-2
16.03

⑥ 1180
家庭という学校

外山滋比古

親子そ最高の教師である。子供が誰でも持つ天才的能力をつなぎとめるには、親が家庭で上手に教育するしかない。誇りを持って、愛情をこめて子を導く教育術の真髓。

814円
978-4-480-06885-9
16.04

⑥ 1182
カール・マルクス

——「資本主義」と闘った社会思想家

佐々木隆治

カール・マルクスの理論は、今なお社会変革の最強の武器であり続けている。最新の文献研究からマルクスの実像に迫ることで、その思想の核心を明らかにする。

1012円
978-4-480-06889-7
16.04

⑥ 1183
現代思想史入門

船木亨

ポストモダン思想は、何を問題にしてきたのか。生命、精神、歴史、情報、暴力の五つの層で現代思想をとらえなおし、混迷する時代の思想的課題を浮き彫りにする。

1430円
978-4-480-06882-8
16.04

⑥ 1184
昭和史

古川隆久

日本はなぜ戦争に突き進んだのか。私たちは、何を失い、何を手にしたのか。開戦から敗戦、復興、そして高度成長へと至る激動の64年間を、第一人者が一望する決定版！

1100円
978-4-480-06887-3
16.05

⑥ 1185
台湾とは何か

野嶋剛

——極山純三賞受賞

国力において圧倒的な中国・日本との関係を深化させる台湾。日中台の複雑な三角関係を波乱の歴史、台湾の社会・政治状況から解き明かし、日本の針路を提言。

968円
978-4-480-06891-0
16.05

⑥ 1186
やりなおし高校化学

齋藤勝裕

興味はあるけど、化学は苦手。そんな人は注目！原子の構造、周期表、溶解度、酸化・還元など必須項目をやさしく総復習し、背景まで理解できる「再」入門書。

1078円
978-4-480-06888-0
16.05

● 1189
恥をかかないスピーチ力
齋藤孝

自己紹介や、結婚式、送別会など人前で話す機会は意外と多い。そんな時のためのスピーチやコメントのコツと心構えを教えます。これさえ読んでいれば安心できる。

836円
978-4-480-06894-1
16.06

● 1190
ふしぎな部落問題
角岡伸彦

もはや差別だけでは語りきれない。部落を特定する膨大なネット情報、過敏になりすぎる運動体、同和対策事業の死角。様々なねじれが発生する共同体の未来を探る。

990円
978-4-480-06896-5
16.06

● 1192
神話で読みとく古代日本
——古事記・日本書紀・風土記
松本直樹
古代歴史文化賞優秀作品賞受賞

古事記、日本書紀、風土記という「神話」を丁寧に読みとくと、古代日本の国家の実像が見えてくる。精神史上の「日本」誕生を解明する、知的興奮に満ちた一冊。

990円
978-4-480-06895-8
16.06

● 1193
移民大国アメリカ
西山隆行

止まるところを知らない中南米移民。その増加への不満がいかに米国社会を蝕みつつあるのか。米国の移民問題の全容を解明し、日本に与える示唆を多角的に分析する。

902円
978-4-480-06899-6
16.06

● 1194
昭和史講義2
——専門研究者が見る戦争への道
筒井清忠 編

なぜ戦前の日本は破綻への道を歩んだのか。その原因をより深く究明すべく、二十名の研究者が最新研究の成果を結集する。好評を博した昭和史講義シリーズ第二弾。

1100円
978-4-480-06906-1
16.07

● 1195
「野党」論
——何のためにあるのか
吉田徹

野党は、民主主義をよりよくする上で不可欠のツールだ。そんな野党に多角的な光を当て、来るべき野党を、これからの対立軸を展望する。「賢い有権者」必読の書！

880円
978-4-480-06903-0
16.07

● 1199
安保論争
細谷雄一

平和はいかにして実現可能なのか。安保関連法をめぐる激しい論戦のもと、この重要な問いが忘却されてきた。外交史の観点から、現代のあるべき安全保障を考える。

968円
978-4-480-06904-7
16.07

● 1200
「超」入門！ 論理トレーニング
横山雅彦

「伝えたいことを相手にうまく伝えられない」のはなぜか？ 日本語をロジカルに運用し、論理思考をコミュニケーションとして使いこなすためのコツを伝授！

946円
978-4-480-06905-4
16.08

● 1201
入門 近代仏教思想
碧海寿広

近代日本の思想は、西洋哲学と仏教の出会いの中に生まれた。井上円了、清沢滿之、近角常観、暁鳥敏、倉田百三らの思考を掘り起こし、その深く広い影響を解明する。

968円
978-4-480-06911-5
16.08

1205
社会学講義
橋爪大三郎／佐藤郁哉／吉見俊哉／大澤真幸／若林幹夫／野田潤

社会学とはどういう学問なのか？ 基本的な視点から説き起こし、テーマの見つけ方・深め方、フィールドワークの手法までを講義形式で丁寧に解説。入門書の決定版。

946円
978-4-480-06898-9
16.09

1207 古墳の古代史

— 東アジアのなかの日本

森下章司 古代歴史文化賞優秀作品賞受賞

社会変化の「渦」の中から支配者が出現した、古墳時代の中国・朝鮮・倭。一体何が起こったのか。日本と他地域の共通点と、明白な違いとは。最新考古学から考える。

946円
978-4-480-06910-8
16.09

1208 長生きしても報われない社会

— 在宅医療 介護の真実

山岡淳一郎

長期介護の苦痛、看取りの場の不在、増え続ける認知症……。多死時代を迎える日本において、経済を優先して人間をないがしろにする医療と介護に未来はあるのか？

902円
978-4-480-06915-3
16.09

1212 高大接続改革

— 変わる入試と教育システム

山内太地 / 本間正人

2020年度から大学入試が激変する。アクティブラーニング（AL）を前提とした高大接続の一環。では、ALとは何か、私たち親や教師はどう対応したらよいか？

858円
978-4-480-06918-4
16.10

1213 農本主義のすすめ

宇根豊

農は資本主義とは相いれない。社会が行き詰まり、自然が壊れかかっているいま、あらためて農の価値を見つめ直す必要がある。戦前に唱えられた思想を再考する。

968円
978-4-480-06922-1
16.10

1214 ひらかれる建築

— 「民主化」の作法

松村秀一

建築が転換している！ 居住のための「箱」から生きるための「場」へ。「箱」は今、人と人をつなぐコミュニティとなる。あるべき建築の姿を描き出す。

858円
978-4-480-06919-1
16.10

1215 カトリック入門

— 日本文化からのアプローチ

稲垣良典

日本文化はカトリックを受け入れられるか。日本的霊性と超越的存在の問題から、カトリシズムの本質に迫る。中世哲学の第一人者による待望のキリスト教思想入門。

1100円
978-4-480-06914-6
16.10

1216 モテる構造

— 男と女の社会学

山田昌弘

女は女らしく、男は男らしく。こんな価値観が生き残っているのはなぜか。三つの「性別規範」が、深く感情に根ざし、男女非対称に機能している社会構造を暴く。

836円
978-4-480-06923-8
16.11

1218 柳田国男

— 知と社会構想の全貌

川田稔

狭義の民俗学にとどまらない「柳田学」はいかにして形成されたのか。農政官僚から学者へと転身するなかで紡がれた社会構想をはじめ、壮大な知の全貌を解明する。

1430円
978-4-480-06928-3
16.11

1219 江戸の都市力

— 地形と経済で読みとく

鈴木浩三

天下普請、参勤交代、水運網整備、地理的利点、統治システム、所得の再分配……。地形と経済の観点を中心として、未曾有の大都市に発展した江戸の秘密を探る！

946円
978-4-480-06924-5
16.11

1220 日本の安全保障

加藤朗

日本の安全保障が転機を迎えている。「積極的平和主義」とは何か？ 自国の安全をいかに確保すべきか？ これらの点を現実に考え、日本が選ぶべき道を示す。

880円
978-4-480-06925-2
16.11

● 1221 日本文法体系

藤井貞和

日本語を真に理解するには、現在の学校文法を書き換えなければならない。豊富な古文の実例をとりあげつつ、日本語の隠れた構造へと迫る、全く新しい理論の登場。

1078円
978-4-480-06926-9
16.11

● 1222 イノベーシオンはなぜ途絶えたか

——科学立国日本の危機

山口栄一

かつては革新的な商品を生み続けていた日本の科学産業はなぜダメになったのか。シャープの危機や日本政府のベンチャー育成制度の失敗を検証。復活への方策を探る。

880円
978-4-480-06932-0
16.12

● 1223 日本と中国経済

——相互交流と衝突の二〇〇年

梶谷隼

「反日騒動」や「爆買い」は今に始まったことではない。近現代史を振り返ると日中の経済関係はアンビバレントに進んできた。この二〇〇年の政治経済を概観する。

990円
978-4-480-06929-0
16.12

● 1224 皇族と天皇

浅見雅男

日本の歴史の中でも特異な存在だった明治以降の皇族。彼らはいかなる事件を引き起こし、天皇を悩ませてきたか。近現代の皇族と天皇の歩みを解明する通史決定版。

1430円
978-4-480-06938-2
16.12

● 1225 AV出演を強要された彼女たち

宮本節子

AV出演を強要された！ そんな事件が今注目されている。本書は女性たちの支援活動をしてきた著者による初の報告書。ビジネスの裏に隠された暴力の実態に迫る。

880円
978-4-480-06934-4
16.12

● 1226 「母と子」という病

高橋和巳

人間に最も大きな心理的影響を及ぼす存在は「母」であり、誰もが逃れられない。母を三つのタイプに分け、それぞれの子との愛着関係と、そこに潜む病を分析する。

990円
978-4-480-06930-6
16.12

● 1227 ヒトと文明

——狩猟採集民から現代を見る

尾本恵市

人類はいかに進化を遂げ、文明を築き上げてきたか。遺伝人類学の大家が、人類の歩みや日本人の起源を多角的に検証。狩猟採集民の視点から現代の問題を照射する。

990円
978-4-480-06933-7
16.12

● 1228 「ココロ」の経済学

——行動経済学から読み解く人間のふしぎ

依田高典

なぜ賢いはずの人間が失敗をするのか？ 自明視されてきた人間の合理性を疑い、経済学、心理学、脳科学の最新見解から、矛盾に満ちた人間のココロを解明する。

880円
978-4-480-06931-3
16.12

● 1229 アレント入門

中山元

生涯、全体主義に対峙し、悪を考察した思想家ハンナ・アレント。その思索の本質を『全体主義の起原』『イエルサレムのアイヒマン』などの名著を通して解き明かす。

880円
978-4-480-06940-5
17.01

● 1230 日本人の9割が間違える英語表現100

キャサリン・A・クラフト／里中哲彦編訳

教科書に載っていても実は通じない表現や和製英語など、日本人の英語は勘違いばかり！ 長年日本人の英語に接してきた著者が、その正しい言い方を教えます。

858円
978-4-480-06937-5
17.01

科学報道の真相

—ジャーナリズムとマスメディア共同体

瀨川至朗 科学ジャーナリスト賞受賞

なぜ科学ジャーナリズムで失敗が起こり、読者の不信感を引き起こすのか？ 原発事故・STAP細胞・地球温暖化など歴史的事例から、問題発生の構造を徹底検証。

968円
978-4-480-06927-6
17.01

マーケティングに強くなる

恩蔵直人

「発想力」を武器にしろ！ ビジネスの伏流を読み解き、現場で考え抜くためのヒントを示す。仕事に活かせる実践知を授ける、ビジネスパーソン必読の一冊。

946円
978-4-480-06935-1
17.01

ルポ 児童相談所

—一時保護所から考える子ども支援

慎泰俊

自ら住み込み、100人以上の関係者に取材し「一時保護所」の現状を浮かび上がらせ、課題解決策を探る。若き社会起業家による、社会的養護の未来への提言。

880円
978-4-480-06939-9
17.01

これが答えだ！ 少子化問題

赤川学

長年にわたり巨額の税金を投入しても一向に改善しない少子化問題。一体それはなぜか。少子化対策をめぐるパラドクスを明らかにし、この問題に決着をつける！

902円
978-4-480-06936-8
17.02

日本の戦略外交

鈴木美勝

外交取材のエキスパートが読む世界史ゲームのいま。「歴史」の和解と打算、機略縦横の駆け引き、舞台裏で支えるキーマンの素顔……。戦略的リアリズムとは何か！

1210円
978-4-480-06944-3
17.02

天災と日本人

—地震・洪水・噴火の民俗学

畑中章宏

地震、津波、洪水、噴火……日本人は、天災を生き抜く知恵を、風習や伝承、記念碑等で受け継いできた。各地の災害の記憶をたずね、日本人と天災の関係を探る。

902円
978-4-480-06945-0
17.02

地方自治講義

今井照

地方自治の原理と歴史から、人口減少やコミュニティ、憲法問題など現在の課題までをわかりやすく解説。市民が自治体を使いこなすための、従来にない地方自治入門。

990円
978-4-480-06946-7
17.02

知のスクランブル

—文理的思考の挑戦

日本大学文理学部 編

文系・理系をあわせ持つ、文理学部の研究者たちが結集。18名の研究紹介から、領域横断的な「知」の可能性が見えてくる。執筆者…永井均、古川隆久、広田照幸ほか。

968円
978-4-480-06942-9
17.02

あやつられる難民

—政府、国連、NGOのほかに

米川正子

いま世界の難民は国連と各国政府、人道支援団体の間で翻弄されている。難民本位の支援はなぜ実現しないのか。アフリカ現地での支援経験を踏まえ、批判的に報告する。

1034円
978-4-480-06947-4
17.02

不平等を考える

—政治理論入門

齋藤純一

格差の拡大がこの社会に致命的な分断をもたらしている。不平等の問題を克服するため、どのような制度を共有すべきか。現代を覆う困難にいとむ、政治思想の基本書。

968円
978-4-480-06949-8
17.03

1242
LGBTを読みとく

—クイア・スタディーズ入門
森山至貴

広まりつつあるLGBTという概念。しかし、それだけでは多様な性は取りこぼされ、マイノリティに対する差別もなくなる。正確な知識を得るための教科書。

968円
978-4-480-06943-6
17.03

1243
日本人なら知っておきたい 四季の植物

湯浅浩史

日本には四季がある。それを彩る植物がある。日本人と花とのつき合いは深く長い。伝統のなかで培われた日本人の豊かな感受性をみつめなおす。カラー写真満載。

968円
978-4-480-06948-1
17.03

1244
江戸東京の聖地を歩く

岡本亮輔

歴史と文化が物語を積み重ね、聖地を次々に生み出してきた江戸東京。神社仏閣から慰霊碑、墓、塔、スカイツリーまで、気鋭の宗教学者が聖地を自在に訪ね歩く。

1034円
978-4-480-06951-1
17.03

1245
アナキズム入門

森元斎

国家なんていらぬ、ひたすら自由に生きよう——ブルードン、バクーニン、クロポトキン、ルクリュ、マフノの思想と活動を生き生きと、確かな知性で描き出す。

1056円
978-4-480-06952-8
17.03

1246
時間の言語学

—メタファーから読みとく
瀬戸賢一

私たちが「時間」をどのように認識するかを、(時は金なり) (時は流れる) 等のメタファー (隠喩) を分析して明らかにする。かつてない、ことばからみた時間論。

836円
978-4-480-06950-4
17.03

1247
建築から見た日本古代史

武澤秀一

飛鳥寺、四天王寺、伊勢神宮などの古代建築群を手がかりに日本誕生に至る古代史を一望する。仏教伝、皇祖神創造、生前退位は如何に三次元的に表現されたのか？

1320円
978-4-480-06956-6
17.04

1248
めざせ達人！ 英語道場

—教養ある言葉を身につける
齋藤兆史
よしなみ

読解、リスニング、会話、作文……英語学習の本質をコンパクトに解説し、「英語の教養」を理解し、発信できるレベルを目指す。コツを習得し、めざせ英語の達人！

814円
978-4-480-06955-9
17.04

1249
日本語全史

沖森卓也

古代から現代まで、日本語の移り変わりをたどり全史を解き明かすはじめての新書。時代ごとの文字・音韻・語彙・文法の変遷から、日本語の起源の姿が見えてくる。

1375円
978-4-480-06957-3
17.04

1250
憲法サバイバル

—「憲法・戦争・天皇」をめぐる四つの対談
ちくま新書編集部 編

施行から70年が経とうとしている日本国憲法。改憲論議も巻き起こり、改めてそのあり方が問われている。問題の本質はどこにあるのか？ 憲法をめぐる白熱の対談集。

858円
978-4-480-06953-5
17.04

1252
ロマン派の音楽家たち

—恋と友情と革命の青春譜
中川右介

メンデルスゾーン、ショパン、シューマン、リスト、ワーグナー。ロマン派の巨人の恋愛、友情そして時代の波が絡み合い、新しい音楽が生まれた瞬間を活写する。

1100円
978-4-480-06959-7
17.04

1253 ドキュメント 日本会議

藤生明

国内最大の右派・保守運動と言われる「日本会議」。改憲勢力の枢要な位置を占め、国政にも関与してきた。謎めいたこの組織を徹底取材、その実像に鋭く迫る！

836円
978-4-480-06965-8
17.05

1254 万葉集から古代を読みとく

上野誠

立命館白川静記念東洋文字文化賞優秀賞受賞

民俗学や考古学の視点も駆使しながら万葉集全体を解剖し、今につながる古代人の文化史、社会史をさぐる型破りの入門書。「表現して、残す」ことの原初性に迫る。

880円
978-4-480-06962-7
17.05

1255 縄文とケルト

— 辺境の比較考古学

松木武彦

新石器時代、大陸の両端にある日本とイギリスは独自の非文明型の社会へと発展していく。二国を比較することでわかるこの国の成り立ちとは？ 驚き満載の考古学！

902円
978-4-480-06961-0
17.05

1256 まんがが人体の不思議

茨木保

本当にマンガです！ 知っているようで知らない私たちの「からだ」の仕組みをわかりやすく解説する。病院での専門用語でとまどっても、これを読めば安心できる。

1034円
978-4-480-06964-1
17.05

1257 武士道の精神史

笠谷和比古

侍としての勇猛な行動を規定した「武士道」だが、徳川時代に内面的な倫理観へと変容し、一般庶民の生活にまで広く影響を及ぼした。その豊かな実態の歴史に迫る。

880円
978-4-480-06960-3
17.05

1258 現代中国入門

光田剛二編

あまりにも変化が速い現代中国。その実像を政治史、文化、思想、社会、軍事等の専門家がわかりやすく解説。歴史から最新情勢までバランスよく理解できる入門書。

1210円
978-4-480-06963-4
17.05

1259 現代思想の名著30

仲正昌樹

近代的思考の限界を超えようとした現代思想。難解なものが多いそれらの名著を一気に30冊解説する。知っているつもりになっていたあの概念の奥深さにふれる。

968円
978-4-480-06969-6
17.06

1260 金融史がわかれば世界がわかる【新版】

— 「金融力」とは何か

倉都康行

金融取引の相関を網羅的かつ歴史的にとらえ、資本主義がどのように発展してきたかを観察。旧版を大幅に改訂し、実務的な視点から今後の国際金融を展望する。

946円
978-4-480-06988-9
17.06

1261 医療者が語る答えなき世界

— 「いのちの守り人」の人類学

磯野真穂

医療現場にはお堅いイメージがある。しかし実際はあいまいで豊かな世界が広がっている。フィールドワークによって明らかにされる医療者の胸の内を見てみよう。

968円
978-4-480-06966-5
17.06

1262 分解するイギリス

— 民主主義モデルの漂流

近藤康史

EU離脱、スコットランド独立——イギリスは政治の機能不全で分解に向かいつつある。もはや英国議会政治は民主主義のモデルたりえないのか。危機の深層に迫る。

946円
978-4-480-06970-2
17.06

◎ 1263 奇妙で美しい石の世界 (カラー新書)

山田英春

瑪瑙を中心とした模様の美しい石のカラー写真とともに、石に魅了された人たちの数奇な人生や、歴史上の逸話、旅先の思い出など、国内外の様々な石の物語を語る。

1012円
978-4-480-06967-2
17.06

◎ 1264 汗はすごい

——体温、ストレス、生体のバランス戦略

菅屋潤堂

もともと身近な生理現象なのに誤解されている汗。大量の汗では瘦身も解熱もしない。でも上手にかけばメリックも多い。温熱生理学の権威が解き明かす汗のすべて。

946円
978-4-480-06958-0
17.06

1265 僕らの社会主義

國分功一郎 / 山崎亮

いま再びブランド・セオリーが必要とされているのではないか？ マルクス主義とは別の「あつたかもしれない社会主義」の可能性について気鋭の論客が語り尽くす。

880円
978-4-480-06973-3
17.07

◎ 1266 昭和史講義 3

——リーダーを通して見る戦争への道

筒井清忠 編

昭和のリーダーたちの決断はなぜ戦争へと結びついたのか。近衛文麿、東条英機ら政治家・軍人のキーパーソン15名の生い立ちと行動を、最新研究によつて跡づける。

990円
978-4-480-06977-1
17.07

◎ 1267 ほんとうの憲法

——戦後日本憲法学批判

篠田英朗

憲法九条や集团的自衛権をめぐる日本の憲法学者の議論はなぜガラパゴス化したのか。歴史の経緯を踏まえ、政治学の立場から国際協調主義による平和構築を訴える。

968円
978-4-480-06978-8
17.07

◎* 1268 地域の力を引き出す企業

——グローバル・ニッチトップ企業が示す未来

細谷祐二

地方では、ニッチな分野で世界の頂点に立つ「GNT」企業が存在が高まっている。その実態を紹介し、国や自治体の支援方法を探る。日本を救うヒントがここに！

968円
978-4-480-06972-6
17.07

◎ 1269 カリスマ解説員の楽しい星空入門

永田美絵 / 八板康麿 / 矢吹浩

晴れた夜には、夜空を見上げよう！ 星座の探し方から、神話や歴史、宇宙についての基礎的な科学知識まで。カリスマ解説員による紙上プラネタリウムの開演です！

924円
978-4-480-06971-9
17.07

◎ 1270 仕事人生のリセットボタン

——転職のレッスン

為末大 / 中原淳

これまでと同じように仕事をしていて大丈夫？ 右肩上がりではなくなった今後を生きていくために、自分の生き方を振り返り、明日からちよつと変わるための一冊。

902円
978-4-480-06976-4
17.07

◎ 1271 天皇の戦争宝庫

——知られざる皇居の靖国「御府」

井上亮

御府と呼ばれた五つの施設は「皇居の靖国」といえる。しかし、戦後その存在は封印されてしまった。皇居に残された最後の禁忌を描き出す歴史ルポルタージュ。

880円
978-4-480-06975-7
17.08

◎ 1272 入門 ユダヤ思想

合田正人

世界中に散りつつ一つの「民族」の名のもとに存続するユダヤ。居場所とアイデンティティを探索するその英知とは？ 起源・異境・言語等、キーワードで核心に迫る。

946円
978-4-480-06979-5
17.08

1274 日本人と資本主義の精神

田中修

日本経済の中心で働き続けてきた著者が、日本人の精神から、日本型資本主義の誕生、歩み、衰退の流れを様々な資料から丹念に解き明かす。再構築には何が必要か？

880円
978-4-480-06981-8
17.08

1275 ゆとり世代はなぜ転職をくり返すのか？

福島創太

——キャリア思考と自己責任の罠

いま、若者の転職が増えている。本書ではゆとり世代の若者たちに綿密なインタビューを実施し、分析。また、彼らをさらなる転職へと煽る社会構造をあぶり出す！

946円
978-4-480-06982-5
17.08

1276 経済学講義

飯田泰之

ミクロ経済学、マクロ経済学、計量経済学の主要3分野をざっくり学べるガイドブック。体系を理解して、大学で教わる経済学のエッセンスをつかみとろう！

968円
978-4-480-06985-6
17.09

1277 消費大陸アジア

川端基夫

——巨大市場を読みとく

中国、台湾、タイ、インドネシア……いま盛り上がるアジア各国の市場や消費者の特徴・ポイントを豊富な実例で解説する。成功する商品・企業は何が違うのか？

858円
978-4-480-06984-9
17.09

1280 兵学思想入門

拳骨拓史

——禁じられた知の封印を解く

明治維新の原動力となった日本の兵学思想。その独自の国家観・戦争観はいつ生まれ、いかに発展し、なぜ封印されるに至ったのか。秘められた知の全貌を解き明かす。

946円
978-4-480-06986-3
17.09

1281 死刑 その哲学的考察

萱野稔人

死刑の存否をめぐる、鋭く意見が対立している。「結論ありき」でなく、死刑それ自体を深く考察することで、これまでの論争を根底から刷新する、究極の死刑論！

1034円
978-4-480-06987-0
17.10

1283 ムダな仕事が多い職場

太田肇

日本の会社は仕事にムダが多い。顧客への過剰なサービス、不合理な組織体質への迎合は、なぜ排除されないのか？ ホワイトカラーの働き方に大胆にメスを入れる。

836円
978-4-480-06988-7
17.10

1284 空海に学ぶ仏教入門

吉村均

空海の教えにこそ、伝統仏教の教義の核心が凝縮されている。弘法大師が説く、苦しみから解放される心のあり方「十住心」に、真の仏教の教えを学ぶ画期的入門書。

968円
978-4-480-06996-2
17.10

1285 イスラーム思想を読みとく

松山洋平

「過激派」と「穏健派」はどこが違うのか？ テロに警鐘を鳴らすのでも、平和な宗教として擁護するのでもない、イスラームの対立構造を浮き彫りにする一冊。

902円
978-4-480-06989-4
17.10

* 1286 ケルト 再生の思想

——ハロウィンからの生命循環

鶴岡真弓

河合隼雄学芸賞受賞

近年、急速に広まったイヴェント「ハロウィン」。この祭りに封印されたケルト文明の思想を解きあかし、古代ヨーロッパの精霊を現代へよみがえらせる。

924円
978-4-480-06998-6
17.10

⑥ 1287-1
人類5000年史Ⅰ
——紀元前の世界
出口治明

人類五〇〇〇年の歩みを通読する、新シリーズの第一巻、ついに刊行！ 文字の誕生から知の爆発の時代まで紀元前三〇〇〇年の歴史をダイナミックに見通す。

902円
978-4-480-06991-7
17.11

⑥ 1287-2
人類5000年史Ⅱ
——紀元元年～1000年
出口治明

人類史を一気に見通すシリーズの第二巻。漢とローマ二大帝国の衰退、世界三大宗教の誕生、陸と海のシルクロード時代の幕開け等、激動の一〇〇〇年が展開される。

968円
978-4-480-06992-4
18.12

⑥ 1287-3
人類5000年史Ⅲ
——1000年～1500年
出口治明

十字軍の遠征、宋とモンゴル帝国の繁栄など人や物の交流が盛んになるが、気候不順、ペスト流行にも見舞われる。ルネサンスも勃興し、人類は激動の時代を迎える。

1100円
978-4-480-07266-5
20.03

⑥ 1287-4
人類5000年史Ⅳ
——1500年～1700年
出口治明

征服者が海を越え、銀による交易制度が確立、大洋を舞台とするグローバル経済が芽吹いた。大帝国繁栄の傍らで、宗教改革と血脈の王政が荒れ狂う危機の時代へ。

902円
978-4-480-06994-8
22.01

⑥ 1287-5
人類5000年史Ⅴ
——1700年～1900年
出口治明

人類の運命が変わった二〇〇年間——市民革命、市民戦争が世界を翻弄、産業革命で工業生産の扉が開かれた。ついに国民国家が誕生し覇権を競い合う近現代の乱世へ！

990円
978-4-480-07537-6
23.11

⑥ 1287-6
人類5000年史Ⅵ
——1900年～2050年
出口治明

ビジネス教養としての「現代史」決定版！ 戦争、経済構造、宗教、地政学……「世界がどう動いてきたか」がわかる。歴史を一望する大人気シリーズ、ついに完結！

1012円
978-4-480-07622-9
24.09

⑥ 1288
これからの日本、これからの教育

前川喜平／寺脇研

二人の元文部官僚が「加計学園」問題を再検証し、生涯学習やゆとり教育、高校無償化、夜間中学など一連の改革をめぐつてとことん語り合う、希望の書！

946円
978-4-480-07106-4
17.11

⑥ 1289
ノーベル賞の舞台裏

共同通信ロンドン支局取材班 編

人種・国籍を超えた人類への貢献というノーベルの理想、しかし現実には、名誉欲や政治利用など、世界最高の権威ある賞の舞台裏を、多くの証言と資料で明らかに。

990円
978-4-480-07103-3
17.11

⑥ 1290
流罪の日本史

渡邊大門

地位も名誉も財産も剝奪された罪人は、縁もゆかりもない遠隔地でどのように生き延びたのか。彼らの罪とは。事件の背後にあった、闘争と策謀の壮絶なドラマとは。

946円
978-4-480-06999-3
17.11

⑥ 1291
日本の人類学

山極寿一／尾本恵市

人類はどこから来たのか？ ヒトはなぜユニークなのか？ 東大の分子人類学と京大の霊長類学を代表する二大巨頭が、日本の人類学の歩みと未来を語り尽くす。

968円
978-4-480-07100-2
17.11

1292 朝鮮思想全史

小倉紀蔵

なぜ朝鮮半島では思想が炎のように燃え上がるのか。古代から現代韓国・北朝鮮まで、さまざまに展開されてきた思想を靈性的視点で俯瞰する。初めての本格的通史。

1210円
978-4-480-07104-0
17.11

1293 西郷隆盛

—手紙で読むその実像

川道麟太郎

西郷の手紙を丹念に読み解くと、多くの歴史家がその人物像を誤って描いてきたことがわかる。徹底した考証に基づき生涯を再構成する、既成の西郷論への挑戦の書。

1320円
978-4-480-07112-5
17.12

1294 大坂 民衆の近世史

—若いと病 生業 下層社会

塚田孝

江戸時代に大坂の庶民に与えられた「褒賞」の記録を読みとくと、今は忘れられた市井の人々のドラマが見えてくる。大坂の町と庶民の暮らしがよくわかる一冊。

968円
978-4-480-07111-8
17.12

1296 ブッダたちの仏教

並川孝儀

仏教は多様な展開を含む複雑な宗教である。歴史上のブッダへ実証的にアプローチし、「仏」と「法」という二つの極から仏教をとらえなおすダイナミックな論考。

836円
978-4-480-07105-7
17.12

1297 脳の誕生

—発生の発達・進化の謎を解く

大隅典子

思考や運動を司る脳は、一個の細胞を出発点としてどのように出来上がったのか。30週、20年、10億年の各視点から、その小宇宙が形作られる壮大なメカニズムを追う！

946円
978-4-480-07101-9
17.12

1298 英語教育の危機

鳥飼玖美子

大学入試、小学校英語、グローバル人材育成戦略……2020年施行の学習指導要領をはじめ、日本の英語教育は深刻な危機にある。第一人者による渾身の一冊！

858円
978-4-480-07109-5
18.01

1299 平成デモクラシー史

清水真人

90年代の統治改革が政治の風景をがらりと変えた。「小泉劇場」から民主党政権を経て「安倍一強」へ。激動の30年を俯瞰し、「平成デモクラシー」の航跡を描く。

1210円
978-4-480-07119-4
18.01

1300 古代史講義

—邪馬台国から平安時代まで

佐藤信二編

古代史研究の最新成果と動向を一般読者にわかりやすく伝えるべく15人の専門家の知を結集。列島史の全体像が1冊でつかめる最良の入門書。参考文献ガイドも充実。

968円
978-4-480-07117-0
18.01

1301 誰でもカンタン！「いい字」が書ける

—双雲流二〇〇の極意

武田双雲

上手でなくても「いい字」を書くことは誰にでもできる。ひらがな、漢字、それぞれのルールと書き方の基本を知り、「いい字」の極意を学ぶ。著者のお手本満載。

858円
978-4-480-07115-6
18.01

* 1302 働く女子のキャリア格差

国保祥子

脱マミートラック！産み、働き、活躍するために必要な職場・個人双方の働き方改革を具体的に提案。育休取得者四〇〇〇人が生まれ変わった思考転換メソッドとは？

880円
978-4-480-07108-8
18.01

⑥ 1303
——森田正馬・土居健郎・河合肇雄・木村敏・中井久夫
山竹伸二

このころの病に挑んだ知の巨人
日本人とは何か。その病をどう癒やすのか。独自の精神医療、心理療法の領域を切り開いてきた五人の知の巨人たちを取り上げ、その理論の本質と功績を解説する。

990円
978-4-480-07118-7
18.01

⑥ 1304
ひとり空間の都市論
南後由和

同調圧力が高い日本の、おひとりさま。だが都市生活では、ひとりこそが正常だったはずだ。つながりやコミュニティへ世論が傾く今、ひとり空間の可能性を問い直す。

946円
978-4-480-07107-1
18.01

⑥ 1305
ファンベース
——支持され、愛され、長く売れ続けるために
佐藤尚之

「ファンベース」とは、ファンを大切にし、ファンをベースにして、中長期的に売上や価値を上げていく考え方である。今、最も大切なマーケティングはこれだ！

1034円
978-4-480-07127-9
18.02

⑥ 1306
やりなおし高校日本史
野澤道生

「1192つくる鎌倉幕府」はもう使えない！新たな解釈により昔習った日本史は変化を遂げているのだ。ヤマト政権の時代から大正・昭和まで一気に学びなおす。

1034円
978-4-480-07120-0
18.02

⑥ 1308
オリンピックと万博
——巨大イベントのデザイン史
暮沢剛己

二〇二〇年東京五輪のメインスタジアムやエンブレムのコンペをめぐる混乱。巨大国家イベントの開催意義とは何なのか？戦後日本のデザイン戦略から探る。

946円
978-4-480-07116-3
18.02

⑥ 1310
行政学講義
——日本官制を解剖する
金井利之

我々は何ぞ官僚支配から抜け出せないのか。政治主導はなぜ無効なのか。支配・外界・身内・権力の四つの切り口で行政の作動様式を解明する、これまでにない入門書。

1210円
978-4-480-07128-6
18.02

⑥ 1311
アメリカの社会変革
——人種・移民・シエンダー・LGBT
ホーン川嶋瑤子

「チェンジ」の価値化——これこそがアメリカ文化の柱である。保守とリベラルのせめぎあい、ダイナミックに動く、平等化運動から見たアメリカの歴史と現在。

1034円
978-4-480-07110-1
18.02

⑥ 1312
パパ1年目のお金の教科書
岩瀬大輔

これからパパになる人に、これだけは知っておいてほしい「お金の貯め方・使い方」を一冊に凝縮。パパとして奮闘中の方にも、きつと役立つ見識が満載です。

836円
978-4-480-07129-3
18.03

⑥ 1313
日本人の9割が知らない英語の常識181
キャサリン・A・クラフト／里中哲彦編訳

日本語を直訳して変な表現をしていたり、あまり使われない単語を多用していたり、日本人の英語はまだまだ勘違いばかり。10万部超ベストセラー待望の続編！

858円
978-4-480-07133-0
18.03

⑥ 1314
世界がわかる地理学入門
——気候・地形・動植物と人間生活
水野一晴

気候、地形、動植物、人間生活……気候区分ごとに世界各地の自然や人々の暮らしを解説。世界を旅する地理学者による、写真や楽しいエピソードも満載の一冊！

1210円
978-4-480-07125-5
18.03

● 1315 大人の恐竜図鑑

北村雄一

陸海空を制覇した恐竜の最新研究の成果と雄姿を再現。日本で発見された化石、プロントサウルスの名前が消えた理由、ティラノサウルスはどれほど強かったか……。

946円
978-4-480-07121-7
18.03

● 1316 アベノミクスが変えた日本経済

野口旭

「三本の矢」からなるアベノミクスは、日本経済を長期デフレから脱却させることに成功しつつある。その現状を示し、その後必要となる「出口戦略」を提示する。

902円
978-4-480-07123-1
18.03

● 1317 絶滅危惧の地味な虫たち

——失われる自然を求めて

小松貴

環境の変化によって滅びゆく虫たち。なかでも誰もが注目しないやつらに会うために、日本各地を探索する。果たして発見できるのか？ 虫への偏愛がダダ漏れ中！

1045円
978-4-480-07126-2
18.03

● 1318 明治史講義【テーマ篇】

小林和幸^{II}編

信頼できる研究を積み重ねる実証史家の知を結集。20のテーマで明治史研究の論点を整理し、変革と跳躍の時代を最新の観点から描き直す。まったく新しい近代史入門。

1100円
978-4-480-07131-6
18.03

● 1319 明治史講義【人物篇】

筒井清忠^{II}編

西郷・大久保から乃木希典まで明治史のキーパーソン22人を、気鋭の専門研究者が最新の知見をもとに徹底分析。確かな実証に基づく、信頼できる人物評伝集の決定版。

1210円
978-4-480-07140-8
18.04

● 1320 定年後の知的生産術

谷岡一郎

仕事や人生で得た経験を生かして、いまこそ研究に没頭するチャンス。情報の取捨選択法、資料整理術、そして著書の刊行へ。「知」の発信者になるノウハウを開陳。

836円
978-4-480-07135-4
18.04

● 1321 「気づく」とはどういうことか

——「知」の神経の科学

山鳥重

「なんで気づかなかったの」など、何気なく使われるこの言葉を手掛かりにこころの不思議に迫っていく。注意力が足りない、集中できないとお悩みの方に効く一冊。

902円
978-4-480-07130-9
18.04

● 1322 英米哲学入門

——「てある」と「べき」の交差する世界

一ノ瀬正樹

夢と現実って本当に区別できるの？ この世界に実は因果関係なんて存在しない？ 哲学の根本問題を経験や言語を足場に考え抜く、笑いあり涙あり(?)の入門講義。

1078円
978-4-480-07132-3
18.04

● 1323 朝ドラには働く女子の本音が詰まってる

矢部万紀子

女子はなぜ朝ドラに惹かれるのか。それはヒロインの人生の戦いは、すべての働く女子の戦いに重ねられるから。炸裂する女子のホンネから現代社会も見えてくる。

880円
978-4-480-07136-1
18.04

● 1324 サイコパスの真実

原田隆之

人当たりがよくて魅力的。でも、息を吐くようにウソをつく……。そんな「サイコパス」とどう付き合えばいいのか？ 犯罪心理学の知見から冷血の素顔に迫る。

990円
978-4-480-07137-8
18.04

1325 神道・儒教・仏教

— 江戸思想史のなかの三教

森和也

1326 仏教論争

— 「縁起」から本質を問う

宮崎哲弥

1327 欧州ポピュリズム

— EU分断は避けられるか

庄司克宏

1328 遺伝人類学入門

— チンギスハンのDNAは何を語るか

太田博樹

1329 京都がなぜいちばんなのか

島田裕巳

江戸の思想を支配していた神道・儒教・仏教にこそ、現代人の思考の原風景がある。これら三教が交錯しつつ形作っていた豊かな思想の世界を丹念に読み解く野心作。

和辻哲郎や三枝充憲など、名だたる知識人、仏教学者が繰り広げた、縁起をめぐる戦前・戦後の論争。犀利な分析を通して、その根本を浮かび上がらせた渾身作！

反移民、反グローバル化、反エリート、反リベラルが世界を席巻！ EUがポピュリズム危機に揺れる理由は、その統治機構と政策にあった。欧州政治の今がわかる！

古代から現代までのゲノム解析研究が語る、我々のルーツとは。進化とは、遺伝とは、を根本から問いなおし、人類の遺伝子が辿ってきた歴史を縦横無尽に解説する。

京都の神社仏閣にはそれぞれに歴史と、謎がある。その謎を解いていくことで、京都のいまだ隠された魅力を見つけ、人を惹きつけてやまない源泉を明らかにする。

1210円
978-4-480-07139-2
18.04

1034円
978-4-480-07134-7
18.05

858円
978-4-480-07142-2
18.05

1034円
978-4-480-07138-5
18.05

880円
978-4-480-07141-5
18.05

1330 神道入門

— 民俗伝承学から日本文化を読む

新谷尚紀

1331 アメリカ政治講義

西山隆行

1332 ヨーロッパで勝つ！ ビジネス成功術

— 日本人の知らない新常識

塚谷泰生

1333-1 持続可能な医療

— 超高齢化時代の科学・公共性・死生観

広井良典

1333-2 医療ケアを問いなおす

— 患者をトータルにみることの現象学

榊原哲也

そもそも病いを思うとは、病いを思う人をケアするとはどういうことなのか。患者と向き合い寄り添うために、現象学という哲学の視点から医療ケアを問いなおす。

高齢化の進展にともない増加する医療費を、将来世代にこれ以上ツケ回すべきではない。人口減少日本の最重要課題に挑むため、医療をひろく公共的に問いなおす。

EPA合意でヨーロッパビジネスの大チャンスがやってきました。日本製品は交渉術を身につければ必ず売れる。経験豊富な元商社マンが伝授する、ビジネス成功の極意。

アメリカの政治はどのように動いているのか。その力学を歴史・制度・文化など多様な背景から解説。アメリカン・デモクラシーの考え方がわかる、入門書の決定版。

神道とは何か。古代の神祇祭祀に仏教・陰陽道・道教など多様な霊験信仰を混淆しつつ、国家神道を経て今日の形に至るまで。その中核をなす伝承文化と変遷を解く。

902円
978-4-480-07147-7
18.06

1012円
978-4-480-07158-3
18.07

社会保障入門

伊藤周平

【シリーズ ケアを考える】

年金、医療、介護。複雑でわかりにくいのに、この先も不透明。そんな不安を解消すべく、ざっくりとその仕組みを教えます。さらには、労災・生活保障の解説あり。

1100円
978-4-480-07161-3
18.08

薬物依存症

松本俊彦

【シリーズ ケアを考える】

さまざまな先入観をもって語られてきた「薬物依存症」。第一人者が、その誤解をとき、よりよい治療・回復支援方法を紹介。医療や社会のあるべき姿をも考察する一冊。

1210円
978-4-480-07172-9
18.09

格差社会を生き抜く読書

佐藤優／池上和子

【シリーズ ケアを考える】

波瀾万丈な人生を歩んできた佐藤氏と、貧困の現実には詳しい臨床心理士の池上氏が、格差社会のリアルを語る。危機の時代を生き抜くための読書案内。

836円
978-4-480-07179-8
18.11

長寿時代の医療・ケア

会田薫子

【シリーズ ケアを考える】

超高齢化社会におけるケアの役割とは？ 介護現場を丹念に調査し、医者、家族、患者の苦悩をすくいあげ、人生の最終段階における医療のあり方を示す。

990円
978-4-480-07239-9
19.07

現代思想講義

船木亨

——人間の終焉と近未来社会のゆくえ

自由な個人から群れ社会へ。その転換を6つの領域——人間・国家・意識・政治・道徳・思考——で考察。AI化やポピュリズムで揺れ動く人類文明の行く末を探る。

1430円
978-4-480-07149-1
18.06

ヨーロッパ繁栄の19世紀史

玉木俊明

——消費社会・植民地・グローバリゼーション

第一次世界大戦前のヨーロッパは、イギリスを中心に空前の繁栄を誇っていた。奴隷制、産業革命、蒸気船や電信の発達……その栄華の裏にあるメカニズムに迫る。

902円
978-4-480-07148-4
18.06

対人距離がわからない

岡田尊司

——「パーソナルスペース」の重要性

ほどよい対人距離と親密さは、幸福な人間関係を維持していくための重要な鍵だ。臨床データが教える、社会にうまく適応し、成功と幸福を手に入れる技術とは。

836円
978-4-480-07154-5
18.06

暴走する能力主義

中村高康

——教育と現代社会の病理

大学進学が一般化し、いま、学歴の正当性が問われている。(能力)のあり方が揺らぐ現代を分析し、私たちが生きる社会とは何なのか、その構造をくつきりと描く。

1012円
978-4-480-07151-4
18.06

都心集中の真実

三浦展

——東京23区町丁別人口から見える問題

大久保1丁目では20歳の87%が外国人。東雲1丁目だけで子どもが2400人増加。中央区の女性未婚者増は男性の倍。どこで誰が増えたのか、町丁別に徹底分析！

814円
978-4-480-07150-7
18.06

オカルト化する日本の教育

原田実

——江戸しぐさと親学にひそむナショナリズム

偽史・疑似科学にもとづく教育論が、教育行政に影響を与えている。欺瞞に満ちた教えはなぜ蔓延したのか。嘘がばれているのに、まかり通る背景には何があるのか。

858円
978-4-480-07146-0
18.06

⑥ 1340
思考を鍛えるメモ力
齋藤孝

メモの習慣さえつければ、仕事の効率上がるだけでなく思考が鍛えられる。基本のメモ力から、攻めのメモ力の技術、さらに大谷翔平等から学ぶ「鬼のメモ力」とは。

924円
978-4-480-07160-6
18.07

⑥ 1341
昭和史講義【軍人篇】
筒井清忠 編

戦争の責任は誰にあるのか。東条英機、石原莞爾、山本五十六ら、戦争を指導した帝國陸海軍の軍人たちの実像を最新研究をもとに描きなおし、その功罪を検証する。

990円
978-4-480-07163-7
18.07

⑥ 1342
世界史序説
——アジア史から一望する
岡本隆司

ユーラシア全域と海洋世界を視野にいれ、古代から現代までを一望。西洋中心的な歴史観を覆し、「世界史の構造」を大胆かつ明快に語る。あらたな通史、ここに誕生！

946円
978-4-480-07155-2
18.07

⑥ 1343
日本思想史の名著30
荻部直

古事記から日本国憲法、丸山眞男『忠誠と反逆』まで、日本思想史上の代表的名著30冊を選びすぐり徹底解説。人間や社会をめぐる、この国の思考を明らかにする。

946円
978-4-480-07159-0
18.07

⑥ 1344
ビジネススマンの英語勉強法
三輪裕範

総合商社のアメリカ現地法人や大学で活躍してきた著者が、ビジネスに必要な英語力が身につく効果的な勉強法や、「英語のクセ」を丁寧に解説する。

836円
978-4-480-07157-6
18.07

⑥ 1345
ロシアと中国 反米の戦略
廣瀬陽子

孤立を避け資源を売りたいロシア。軍事技術が欲しい中国。米国一強の国際秩序への対抗……。だが、中露蜜月の舞台裏では熾烈な主導権争いが繰り広げられている。

924円
978-4-480-07153-8
18.07

⑥ 1346
立憲的改憲
——憲法をリベラルに考える7つの対論
山尾志桜里

今あるすべての憲法論を疑え！ 真に権力を縛り立憲主義を取り戻す「立憲的改憲」を提起し「自衛権、安全保障、違憲審査など核心問題について気鋭の論客と吟味する。

1100円
978-4-480-07164-4
18.08

⑥ 1347
太平洋戦争 日本語課報戦
——言語官の活躍と試練
武田珂代子

太平洋戦争で活躍した連合国軍の言語官。収容所から集められた日系二世の葛藤、養成の違いに見る米英豪加の各国軍事情……。語学兵の実像と課報戦の舞台裏。

880円
978-4-480-07162-0
18.08

⑥ 1348
現代語訳 老子
保立道久 訳／解説

古代中国の古典「老子」。二千年以上も読み継がれてきたそのテキストを明快な現代語に解きほぐし、老子像を刷新。また、日本の神話と神道の原型を発見する。

1210円
978-4-480-07145-3
18.08

⑥ 1349
いちばんやさしい美術鑑賞
青い日記帳

「わからない」にさようなら！ 1年に300以上の展覧会を見るカリスミアートプロガーが目からウロコの美術の楽しみ方を教えます。鑑賞の質が変わる画期的入門書。

1122円
978-4-480-07152-1
18.08

英語教育幻想

久保田童子

情報生産者になる

上野千鶴子

政治の哲学

——自由と幸福のための11講
橋爪大三郎

国語教育の危機

——大学入学共通テストと新学習指導要領
紅野謙介

日本が壊れていく

——幼稚な政治、ウソまみれの国
斎藤貴男

闇の日本美術

山本聡美

帝国化する日本

——明治の教育スキャンダル
長山靖生

大坂城全史

——歴史と構造の謎を解く
中村博司

「身体を売る彼女たち」の事情

——自立と依存の性風俗
坂爪真吾

沖繩報道

——日本のジャーナリズムの現在
山田健太

英語は全世界の人々を繋ぐ？ 英語力は経済的な成功に？
ネイティブ教師について幼少期から学習するのが良い？
日本人の英語信仰、その真偽をあぶりだす。

問いの立て方、データ収集、分析、アウトプットまで、
新たな知を生産し発信するための方法を全部詰め込んだ
一冊。学生はもちろん、すべての学びたい人たちへ。

社会の仕組みを支えるのが政治だ。政治が失敗すると、
自由も幸福も壊れかねない。政府、議会、安全保障、年
金など、政治の基本がみるみる分かる画期的入門書！

二〇二一年より導入される大学入学共通テスト。高校国
語教科書の編集に携わってきた著者が、そのプレテスト
問題を分析し、看過できない内容にメスを入れる。

「モリ・カケ」問題、官僚の「忖度」、大臣の舌禍事件
……。政治の信頼を大きく損ねる事件が、なぜこれほど
続くのか？ 日本の政治が劣化した真因を考える。

こ、怖い……目を背けたくなる死、鬼、地獄、怪異、病
など世界の暗部が描かれた古代・中世日本絵画。豊富な
カラー図版とともに、日本人の生老病死観をあぶり出す。

明治初頭の合理主義はどこで精神主義に転換し、妄想的
な愛国主義へ転化したのか。哲学館事件などの教育スキヤ
ンダルから、帝国神話形成のメカニズムを解明する。

豊臣秀吉、徳川家康・秀忠など、長きにわたり権力者た
ちの興亡の舞台となった大坂城を、最新の研究成果に基
づき読み解く、通説を刷新する決定版通史！

なぜ彼女たちはデリヘルやJKリフレで働くのか？ そ
こまでお金が必要なのか？ 一度入ると抜け出しにくい
グレーな業界の生の声を集め、構造を解き明かす！

オスプレイは「不時着（読売・産経）」したのか「墜落
（沖繩紙）」したのか——。沖繩をめぐる報道から、偏向、
分断、ヘイトが生まれる構造を解き明かす。

902円
978-4-480-
07156-9
18.08

1100円
978-4-480-
07167-5
18.09

902円
978-4-480-
07170-5
18.09

968円
978-4-480-
07171-2
18.09

902円
978-4-480-
07166-8
18.09

968円
978-4-480-
07168-2
18.09

880円
978-4-480-
07174-3
18.09

1320円
978-4-480-
07180-4
18.10

968円
978-4-480-
07181-1
18.10

990円
978-4-480-
07177-4
18.10

1363 愛読の方法

前田英樹

本をたくさん読んでかえってバカになる人間が後を絶たない——。書かれたものへの軽信を免れ、いかに生きるべきかという問いへとつながる「愛読」の秘訣を説く。

836円
978-4-480-07173-6
18.10

1364 モンゴル人の中国革命

楊海英

内モンゴルは中国共産党が解放したのではない。草原の民は清朝、国民党、共産党といかに戦い、敗れたのか。日本との関わりを含め、総合的に描き出す真実の歴史。

1034円
978-4-480-07182-8
18.10

1365 東京裁判「神話」の解体

——パル、レーリング、ウエブ三判事の相克
D・コーエン／戸谷由麻

東京裁判は「勝者の裁き」であり、欺瞞に満ちた判決だったというのは神話に過ぎない。パル判事らの反対意見の誤謬と、判決の正当性を七十年の時を超えて検証する。

968円
978-4-480-07190-3
18.11

1366 武器としての情報公開

——権力の「手の内」を見抜く
日下部聡

石原都知事(当時)の乱費や安本法制での憲法解釈の変更など公的な問題に情報公開制度を使って肉薄した毎日新聞記者が、その舞台裏を描き、制度の使い方を説く！

902円
978-4-480-07184-2
18.11

1367 地方都市の持続可能性

——「東京ひとり勝ち」を超えて
田村秀

煮え切らない国の方針に翻弄されてきた全国の自治体。厳しい状況下で地域を盛り上げ、どうブランド力を高めるか。都市の盛衰や従来議論を踏まえた生き残り策。

946円
978-4-480-07175-0
18.11

1368 生産性とは何か

——日本経済の活力を問いなおす
宮川努

停滞にあえぐ日本経済の再生には、生産性向上が必要だ。誤解されがちな「生産性」概念を経済学の観点から捉えなおし、その向上策を詳細なデータと共に論じる。

880円
978-4-480-07189-7
18.11

1369 武士の起源を解きあかす

——混血する古代 創発される中世
桃崎有一郎

武士はどこでどうやって誕生したのか。日本を長期間統治した彼らのはじまりは「諸説ある」として不明とされていた。古代と中世をまたぎ、日本史最大級の謎に挑む。

1320円
978-4-480-07178-1
18.11

1370 チベット仏教入門

——自力を愛することから始める心の訓練
吉村均

生と死の教えが世界的に注目されているチベットの仏教。その正統的な教えを解説した初めての入門書。基礎的な知識から学び方、実践法までをやさしく説き明かす。

990円
978-4-480-07191-0
18.11

1371 アンダークラス

——新たな下層階級の出現
橋本健二

就業人口の15%が平均年収186万円。この階級の人々はどう生きているのか？ 若年・中年・女性、高齢者とケースにあわせ、その実態を明らかにする。

902円
978-4-480-07187-3
18.12

1372 国際法

大沼保昭

いまや人々の生活にも深く入り込んでいる国際法。「生きた国際法」を誰にでもわかる形で、体系的に説き明かした待望の入門書。日本を代表する研究者による遺作。

1320円
978-4-480-07165-1
18.12

e

未来の再建

——暮らした仕事・社会保障のランドデザイン
井手英策／今野晴貴／藤田孝典

深まる貧困、苛酷な労働、分断される人々。現代日本の根本問題を抉別し、誰もが生きる上で必要なベーシック・サービスの充実を提唱。未来を切り拓く渾身の書！

902円
978-4-480-07192-7
18.12

e

東京格差

——浮かぶ街 沈む街
中川寛子

「閑静な住宅街」「職住分離」「住みよい街」という発想はもはや時代遅れ。二極化する東京で、生きのこる街の条件は何か？ 豊富な事例も交えつつ具体策を探る。

968円
978-4-480-07183-5
18.12

e

上方らくごの舞台裏

小佐田定雄

今は亡き上方落語四天王（六代目松鶴、米朝、三代目春團治、五代目文枝）を中心に、懐かしい師匠達の舞台裏。嘶からお囃子さんまで、四十年の思い出を語り尽くす。

1034円
978-4-480-07185-9
18.12

e

はじめてのアメリカ音楽史

ジエームス・M・バーダマン／里中哲彦

ブルース、ジャズ、ソウル、ロックンロール、ヒップホップ……ルーツから現在のアーティストまで、その歴史を徹底的に語りつくす。各ジャンルのアルバム紹介付。

1155円
978-4-480-07193-4
18.12

e

ヨーロッパ近代史

君塚直隆

なぜヨーロッパは世界を席巻することができたのか。「宗教と科学の相剋」という視点から、ルネサンスに始まり第一次世界大戦に終わる激動の五〇〇年を一望する。

1100円
978-4-480-07188-0
19.01

e

中世史講義

——院政期から戦国時代まで
高橋典幸／五味文彦 編

日本史の先端研究者の知を結集。政治・経済・外交・社会・文化など十五の重要ポイントを押さえるかたちで中世史を俯瞰する。最新の論点が理解できる、待望の通史。

1056円
978-4-480-07199-6
19.01

e

都市空間の明治維新

——江戸から東京への大転換
松山憲

江戸が東京になったとき、どのような変化が起こったのか？ 皇居改造、煉瓦街計画、武家地の転用など空間の変容を考察し、その町に暮らした人々の痕跡をたどる。

968円
978-4-480-07195-8
19.01

e

使える！「国語」の考え方

橋本陽介

読む書く力は必要だけど、授業で身につくのか？ 小説と評論、どちらも学ばなきゃいけないの？ 国語にまつわる疑問を解きあかし、そのイメージを一新させる。

902円
978-4-480-07194-1
19.01

e

大人が愉しむウイスキー入門

興水精一

殿堂入りブレンダーが贈る、ウイスキーをより身近に。『極める』ための必読書！ 激変するウイスキーの最新事情から美味しく呑むコツまで、今宵の一杯のお伴に。

880円
978-4-480-07186-6
19.01

e

南スーダンに平和をつくる

——「オールジャパン」の国際貢献
紀谷昌彦

二〇一一年に独立した新興国南スーダン。その平和構築の現場では何が起り必要とされているのか。前駐在大使が支援の最前線での経験と葛藤を伝える貴重な証言。

880円
978-4-480-07197-2
19.01

1383 歴史としての東大闘争
——ぼくたちが闘ったわが

富田武

安田講堂事件から五十年。東大闘争とは何だったのか。当事者として、また歴史家として学生運動の過程と社会的・歴史的背景を検証。闘争の思想的意味を問い直す。

836円
978-4-480-07200-9
19.01

1384 思いつきで世界は進む
——「遠い地平、低い視座で考えた50のこころ」

橋本治

「あんな時代もあったね」とでは済まされない怒濤の展開。日本も世界も「思いつき」で進んではいないか？ アナ雪からトランプまで、橋本治、最後の時代診断。

858円
978-4-480-07196-5
19.02

1385 平成史講義

吉見俊哉 編

平成とは、戦後日本的なものが崩れ落ち、革新の試みが挫折した30年間だった。政治、経済、雇用、メディア。第一線の研究者がその隘路と活路を描く決定版通史。

990円
978-4-480-07198-9
19.02

1386 大学の未来地図
——「知識集約型社会」を創る

五神真

高等教育機関たる大学は知の集積拠点である。価値創造の上でも力を発揮する大学は、日本の未来にとっても重要な役割を果たす。その可能性を説く新時代の大学論！

836円
978-4-480-07201-6
19.02

1387 ゲノム編集の光と闇
——人類の未来に何をもちたらずか

青野由利

講談社科学出版賞受賞

世界を驚愕させた「ゲノム編集ベビー誕生」の発表。生命の設計図を自在に改変する最先端の技術を基礎から解きほぐし、利益と問題点のせめぎ合いを真摯に追う。

880円
978-4-480-07202-3
19.02

1388 京都思想逍遙

小倉紀蔵

古都をめぐる古今の思考の足跡を辿る京都思想案内。源氏物語に始まり、道元、世阿弥、頼山陽、鈴木大拙、三島由紀夫に至る様々な言葉と交錯し、その魂と交響する。

990円
978-4-480-07208-5
19.02

1389 中学生にもわかる化学史

左巻健男

世界は何からできているのだろう。この大いなる疑問に挑み続けた道程を歴史エピソードで振り返る。古代哲学者から錬金術、最先端技術のすごさまで！

858円
978-4-480-07203-0
19.02

1390 これなら書ける！ 大人の文章講座

上阪徹

「人に読んでもらえる」文章を書くには、どうしたらいいか？ 30年プロとして書いてきた著者が、33の秘訣を大公開！ 自分の経験を「素材」に、話すように書こう。

858円
978-4-480-07204-7
19.02

1391 古代史講義【戦乱篇】

佐藤信 編

日本の古代を大きく動かした15の戦い・政争を最新研究に基づき正確に叙述。通時的に歴史展開を見通すとともに、時代背景となる古代社会のあり方を明らかにする。

968円
978-4-480-07212-2
19.03

1392 たった一言で印象が変わる大人の日本語100

吉田裕子

「大人ならそういう言い方はしない」と思われぬように。仕事の間はもちろん、日常生活でも「教養ある大人」としての基本的な語彙力が、これ一冊で身につく。

814円
978-4-480-07210-8
19.03

1393 教養としての政治学入門

成蹊大学法学部 編

いま政治学では何が問題になっているのか。政治史・政治理論・国際政治・福祉・行政学・地方自治などの専門研究者が12のテーマで解説する、知の最先端への道案内。

1320円
978-4-480-07211-5
19.03

1394 日本が外資に喰われる

中尾茂夫

「資産の壮大な歴史的移転」はなぜ起きたのか。転換点となった不良債権処理ビジネスの力学を解明し、「失われた30年」が物語る日本社会の仕組みを描く。

1034円
978-4-480-07205-4
19.03

1395 こころの人類学

——人間の起源を探る

煎本孝

人類に普遍的に見られるこころのはたらきはどこで生まれたのか。カナダからチベットまで、半世紀にわたり世界を旅した人類学者が人間のこころの本質を解明する。

968円
978-4-480-07207-8
19.03

1396 言語学講義

——その起源と未来

加藤重広

時代とともに進化し続ける言語学。国家戦略、AI、滅びる言語、……現代に即した切り口も交え、ことばの研究の起源から最先端まで、全体像と各論点を学びなおす。

990円
978-4-480-07209-2
19.03

1398 感情天皇論

大塚英志

被災地で、戦場跡で、頭を垂れ祈る——。明仁天皇の「象徴としての行為」を、国民のため心をすり減らす「感情労働」と捉え、その誕生から安楽死までを読みとく。

1078円
978-4-480-07219-1
19.04

1399 問い続ける力

石川善樹

「自分で考えなさい」と言われるが、何をどう考えればいいのか？ 様々な分野の達人9人をたずね、それぞれの問いのたて方、そして問い続ける力を探り出す。

1034円
978-4-480-07220-7
19.04

1400 ヨーロッパ現代史

松尾秀哉

第二次大戦後の和解の時代が終焉し、大国の時代が復活し、危機にあるヨーロッパ。その現代史の全貌を、国際関係のみならず各国の内政との関わりからも描き出す。

1210円
978-4-480-07222-1
19.04

1401 大阪

——都市の記憶を掘り起こす

加藤政洋

梅田地下街の迷宮、ミナミの賑わい、2025年万博の舞台「夢洲」……気鋭の地理学者が街々を歩き、織田作之助らの作品を読み、思考し、この大都市の物語を語る。

902円
978-4-480-07217-7
19.04

1402 感情の正体

——発達心理学で気持ちをマネジメントする

渡辺弥生

わき起こる怒り、悲しみ、屈辱感、後悔……。悪感情に翻弄されないためにどうすればいいか。友情や公共心を育み、勉強や仕事の能率を上げる最新の研究成果とは。

1012円
978-4-480-07218-4
19.04

1403 ともに生きる仏教

——お寺の社会活動最前線

大谷栄一 編

「葬式仏教」との批判にどう応えるか。子育て支援、グリーフケアと終活、アイドル育成、NPOとの協働、貧困対策。社会に寄り添う仏教の新たな可能性を探る。

902円
978-4-480-07214-6
19.04

④ 1404 論理的思考のコアスキル
波頭亮

ホンモノの論理的思考力を確実に習得するための決定版！
必須のスキル「適切な言語化」「分ける・繋げる」「定量的判断」と、その具体的トレーニング方法を指南する。

1012円
978-4-480-07215-3
19.04

④ 1405 英語の処方箋

——「日本人英語」を変える100のコツ

ジエームス・M・バーダマン／安藤文人 Ⅱ 訳

「よろしく」って英語で何て言う？ “Long time no see.” は使わないほうがよい？ 日本人英語の間違いや会話・文法の要点などを楽しく解説！

858円
978-4-480-07225-2
19.05

④ 1406 考古学講義

北條芳隆 Ⅱ 編

科学的手法の進展により新発見の続く考古学。その最先端をわかりやすく伝えるとともに、通説をそのままなぞるような水準にとどまらない挑戦的な研究を紹介する。

1210円
978-4-480-07227-6
19.05

④ 1407 官僚制と公文書

——改訂、増補、忖度の背景

新藤宗幸

眼を覆いたくなるほど凄まじい官僚の劣化。組織構造、意思決定、情報公開法や公文書管理法など、官僚統制のシステムを問いなおし、政権主導の暴走をえぐる。

902円
978-4-480-07223-8
19.05

④ 1408 自公政権とは何か

——「連立」にみる強さの正体

中北浩爾

単独政権が可能な自民党はなぜ連立を解消しないのか？ 平和・福祉重視の公明党はなぜ自民党と連立するのか？ 「連立」から日本政治を読み解く、初の本格的分析！

1320円
978-4-480-07216-0
19.05

④ 1409 不道徳的倫理学講義

——人生にとって運とは何か

古田徹也

私たちの人生を大きく左右するにもかかわらず、倫理学では無視されがちな「運」をめぐる是非。それらの議論を古代から現代までたどり、人間の生の在り方を探る。

1100円
978-4-480-07213-9
19.05

④ 1410 死体は誰のものか

——比較文化史の視点から

上田信

死体を忌み嫌う現代日本の文化は果たして普遍的なのか。チベット、中国、キリスト教、ユダヤ——。来るべき多死社会に向けて、日本人の死生観を問い直す。

880円
978-4-480-07224-5
19.05

④ 1412 超速読力

齋藤孝

「超速読力」とは、本や書類を見た瞬間に内容を理解し、コメントを言えるという新しい力。本質をつかむためには必須の能力なのだ。日本人なら誰でも鍛えられる。

902円
978-4-480-07231-3
19.07

④ 1413 日本経営哲学史

——特殊性と普遍性の統合

林廣茂

中世から近代まで日本経営哲学の展開をたどり、波澤栄一、松下幸之助、本田宗一郎ら20世紀の代表的経営者の思想を探究。日本再生への方策を考察する経営哲学全史。

1210円
978-4-480-07232-0
19.06

④ 1414 武器としての世論調査

——社会をこらえ、未来を変える

三春充希

内閣支持率は西高東低。野党支持は若年層で伸び悩み。世論調査を精緻に見ていけば、この社会の全体像が見えてくる。仕組みの理解から選挙への応用まで！

1100円
978-4-480-07221-4
19.06

1415 双極性障害【第2版】

— 双極症Ⅰ型、Ⅱ型への対処と治療

加藤忠史

1416 ハンナ・アーレント

— 屹立する思考の全貌

森分大輔

1417 対話をデザインする

— 伝わる「対話」のつくりかた

細川英雄

1419 夫婦幻想

— 子あり、子なし、子の成長後

奥田祥子

1420 路地裏で考える

— 世界の饒舌に抵抗する拠点

平川克美

1421 昭和史講義【戦前文化人篇】

筒井清忠 編

1422 教育格差

— 階層・地域・学歴

松岡亮二 新書大賞2020 第3位

1423 ヒューマンエラーの心理学

一川誠

1424 キリスト教と日本人

— 宣教史から信仰の本質を問う

石川明人

1425 植物はおいしい

— 身近な植物の知られざる秘密

田中修

統合失調症と並ぶ精神疾患、双極性障害（双極症）。この病気の性格と対処法とはどのようなものか。最新の研究成果と豊富なQ&Aを収めたロングセラーの第2版。

1012円
978-4-480-07228-3
19.06

激動の現代史において全体主義や悪と対峙し続けたユダヤ人思想家・アーレント。その思索の全貌を、哲学・政治・思想の各視点から七つの著者を精読し明らかにする。

968円
978-4-480-07230-6
19.06

対話の基本は「あなた自身にしか話せないこと」を見つけてのことです。そこから始めて話題設定、他者との関わり、納得と合意の形成まで、対話の根本を考えます。

924円
978-4-480-07229-0
19.06

愛情と信頼に満ちあふれた夫婦関係は、いまや幻想なのか。不安やリスクを抱えつつも希望を見出そうとして苦闘する夫婦の実態を、綿密な取材に基づいて描き出す。

968円
978-4-480-07238-2
19.07

様々なところで限界を迎えている日本。これまでのシステムに背を向け、半径三百メートルで生きていくことを決めた市井の思想家がこれからの生き方を提示する。

858円
978-4-480-07236-8
19.07

柳田、大拙、和辻ら近代日本の代表的知性から谷崎、乱歩、保田與重郎ら文人まで、文化人たちは昭和戦前期をいかに生きたか。最新の知見でその人物像を描き出す。

990円
978-4-480-07240-5
19.07

親の学歴や居住地域など「生まれ」によって、子どもの学歴・未来は大きく変わる。本書は、就学前から高校まで教育格差を緻密に検証し、採るべき対策を提案する。

1320円
978-4-480-07237-5
19.07

仕事も勉強も災害避難の判断も宝くじも、直感はもちろん熟考さえも当てにならない。なぜ間違えてしまうのか。錯覚・錯視の不思議から認知バイアスの危険まで。

946円
978-4-480-07235-1
19.07

日本人の99%はなぜキリスト教を信じないのか？ 宣教師たちの言動や、日本人のキリスト教に対する複雑な眼差しを糸口に宗教についての固定観念を問い直す。

990円
978-4-480-07234-4
19.07

季節ごとの旬の野菜・果物・穀物から驚きの新品種、香りの効能、認知症予防まで、食べる植物の「すごい」「おもしろい」「ふしぎ」な話題を豊富にご紹介します。

902円
978-4-480-07245-0
19.08

1426 明智光秀と本能寺の変

渡邊大門

下克上の時代。なぜ明智光秀は織田信長を殺したのか。私怨だったのか、朝廷か足利義昭か、徳川家康の陰謀だったか……：戦国ミステリーを明智の人生で読み解く。

968円
978-4-480-07241-2
19.08

1427 川上から始めよ

川上徹也
——成功は「一行のコピー」で決まる

企業の「理念」や「哲学」を一行に凝縮した、旗印となる「川上コピー」。あらゆるビジネス、プロジェクトの成功には欠かせないフレーズを、どう作ればいいのか。

880円
978-4-480-07246-7
19.08

1428 アフリカを見る アフリカから見る

白戸圭一

もはやアフリカは哀れみの目で「援助」する対象ではない。アフリカ諸国の過去と現在をどうとらえ、日本はどうかわかっていくべきか。篠田英朗氏との対談も収録。

902円
978-4-480-07242-9
19.08

1429 露出する女子、覗き見る女子

三浦展／天笠邦一
——SNSとアプリに現れる新階層

今、格差はスマホの中にあった！ 20〜30代女性5442人を徹底調査。所得・仕事・結婚による階層間の断絶を、SNSやアプリの利用実態から読み解く。

902円
978-4-480-07243-6
19.08

1430 世界最強組織のつくり方

國井修
——感染症と闘うグローバルファンドの挑戦

一九九〇年代に猛威を振るった三大感染症を撲滅するために設立された「グローバルファンド」。戦略局長として活躍する著者が世界最強の組織の条件を解き明かす。

990円
978-4-480-07244-3
19.08

1431 習近平の中国経済

石原享一
——富強と効率と公正のトリレンマ

対米貿易戦争と成長鈍化で中国経済は重大な転機を迎えている。なぜ改革は行き詰まっているのか。中国は凋落していくのか。中国経済の矛盾を見つめ今後を展望する。

858円
978-4-480-07248-1
19.08

1432 やりなおし高校地学

鎌田浩毅
——地球と宇宙をまわって理解する

人類の居場所である地球・宇宙をまわること学ぼう！ 京大人気No.1教授が贈る、壮大かつ実用的なエッセンスを集めた入門書。日本人に必須の地学の教養がこの一冊に。

1034円
978-4-480-07251-1
19.09

1433 ソーシャルワーカー

井手英策／柏木一恵／加藤忠相／中島康晴
——「身近」を革命する人たち

悲愴に立ち向かい、身近な社会を変革するソーシャルワーカー。人を雑に扱う社会から決別し、死ぬまで人間らしく生きられる社会へ向けて提言した入魂の書！

968円
978-4-480-07247-4
19.09

1434 ルポ 平成ネット犯罪

洪井哲也

出会い系、自殺系、裏サイト、闇サイトを舞台にした売春、ドラッグ、自殺、いじめ……。リアル世界に飛び出したネット事件を歩き、バーチャル空間の功罪を探る。

946円
978-4-480-07252-8
19.09

1435 失われたアートの謎を解く

青い日記帳 監修

ルーヴル美術館の名画盗難、ナチスの美術品略奪、ラスコー壁画の損傷……なぜ盗まれ、壊されたのか。被害の実際から修復までカラー図版や資料満載で徹底解説。

1056円
978-4-480-07253-5
19.09

1436 教え学ぶ技術
——問いをいかに編集するのか

刈谷剛彦／石澤麻子

1437 ネットで勝つ情報リテラシー
——あの人はずいぶん騙されないのか

小木曾健

1438 日本を救う未来の農業
——イスラエルに学ぶICT農法

竹下正哲

1439 痴漢外来
——性犯罪と闘う科学

原田隆之

1440 二重国籍と日本
国籍問題研究会＝編

国籍問題研究会＝編

オックスフォード大学の教育法がここに再現！ 論理をいかに構築するのか？ 問いはとうすれば磨かれるのか？ 先生と学生との対話からその技術を掴み取れ。

ネット空間は怖くない！ フェイクを見破り、炎上を防ぎ、あなたの声を正しく届ける技術、教えます。「ネットで勝ち抜き」大人のための情報リテラシー入門書。

ドリップ灌漑を行い、センサーを駆使してIoTクラウド農法で管理すれば、高齢化、跡継ぎ問題、そして、収益率や自給率など日本の農業問題は全てが解決する！

痴漢は犯罪であり、同時にその一部は「性的依存症」という病でもある。10年以上にわたり痴漢の治療に携わってきた犯罪心理学者が、その病の実態に迫る。

旧態依然かつ不透明な国籍法の運用で、国籍を剝奪されたり、無国籍者に陥る悲劇やナショナルリズムに絡めたパッシングが発生している。どこに問題があるか。

1012円 978-4-480-07249-8 19.09
902円 978-4-480-07254-2 19.09
924円 978-4-480-07250-4 19.09
968円 978-4-480-07256-6 19.10
902円 978-4-480-07257-3 19.10

1441 ゴッホとゴーギャン（カラー新書）
——近代絵画の軌跡

木村泰司

1442 ヒトの発達の謎を解く
——胎児期から人類の未来まで

明和政子

1443 ドル化とは何か
——日本で米ドルが使われる日

土田陽介

1445 コミュニティと都市の未来
——新しい共生の作法

吉原直樹

1446 日本人のための英語学習法
——シンプルで効果的な70のコツ

里中哲彦

イイヤイヤ期はなぜ起きる？ 思春期に感情が暴走するのはなぜ？ デジタル化は脳に影響あるの？ ヒトの本質に焦点をあてて、脳と心の成長を科学的に解明する。

美術史のなかで燦然と輝く二つの巨星。二十世紀美術を準備した「後期印象派」を一望し、狂気と理性による創作の秘密を解き明かす。より深く鑑賞するための手引き。

財政破綻に陥った新興国で進む「ドル化」。自国通貨と共に外国通貨を利用するこの現象を通じて、通貨危機の足音が着実に忍び寄る日本経済の現状を分析する。

多様性を認め、軽やかに移動する人々によるコミュニティはいかにして成立するのか。新しい共生の作法が、既存の都市やコミュニティを変えていく可能性を探る。

いろいろな学習法を試しても、英語の力が上がらないのはなぜなのか？ 本当にすべきことは何なのか？ 人気が予備校講師が、効果的な学習法やコツを紹介する！

924円 978-4-480-07269-6 19.11
968円 978-4-480-07259-7 19.10
924円 978-4-480-07262-7 19.10
990円 978-4-480-07255-9 19.10
1078円 978-4-480-07258-0 19.10

1447 長生きの方法 ○と×
米山公啓

高齢者が血圧を下げて意味がない？ 体にいいものを食べてもムダ？ 自由で幸せな老後を生きるために知っておきたい、人生100年時代の医療との付き合い方。

858円
978-4-480-07267-2
19.11

1448 年金不安の正体
海老原嗣生

不満につけこみ、不公平を騒ぎ立て、制度が崩壊すると危機感を煽る。不安を利益に変える政治家や評論家、メディアのウソを暴き、問題の本質を明らかにしよう。

946円
978-4-480-07265-8
19.11

1450 日本の民俗宗教
松尾恒一

大嘗祭、ねぶた、祇園祭り……。 「日本の伝統」はいかに作られたのか。古代から現代まで、外来文化との混淆や対立により形成された日本の民俗信仰の変遷を追う。

968円
978-4-480-07260-3
19.11

1451 大学改革の迷走
佐藤郁哉

シラバス、PDCA、KPI……。 大学改革にまつわる政策は理不尽、理解不能なものばかり。なぜそういつた改革案が続くのか？ その複雑な構造をひもとく。

1320円
978-4-480-07263-4
19.11

1452 千家尊福と出雲信仰
岡本雅享

幕末に生まれ、出雲大社の国造として生き神様と呼ばれた千家尊福(せんげたかとも)。埼玉・静岡県知事、東京府知事も務め声望を集めた、希代の偉人の生涯を辿る。

1034円
978-4-480-07270-2
19.11

1453 人間のトリセツ
——人工知能への手紙

黒川伊保子

AIと人間は、こんなに違う!! 黎明期からのAI開発研究者が断言する、ほんとうの境界とは。「人工知能に何をさせないか」が分かる、人類初のトリセツ。

902円
978-4-480-07272-6
19.12

1454 やりなおし高校物理
永野裕之

ムスカシイ……。 定理、法則、数式と覚えて理解しなきゃいけないことが多い物理。それを図と文章で一気に理解させ、数式は最後にまとめて確認する画期的な一冊。

1034円
978-4-480-07271-9
19.12

1455 ことばの教育を問いなおす
——国語・英語の現在と未来

鳥飼玖美子／荻谷夏子／荻谷剛彦

大学入学共通テストへの記述問題・民間試験導入などで揺れ動く国語教育・英語教育。ことばの教育はどうあるべきなのか、3人の専門家がリレー形式で思考する。

924円
978-4-480-07274-0
19.12

1456 精神科医が教える 聴く技術
高橋和巳

人の話を聴くことは難しい。精神科医であり、多くのカウンセラーを育てた著者が教える「聴く技術」。四つのステップに分けて、事例と共にわかりやすく解説する。

968円
978-4-480-07275-7
19.12

1457 「失敗の本質」と戦略思想
——孫子・クラウゼヴィッツで読み解く日本軍の敗因

西田陽一／杉之尾宜生

名著『失敗の本質』に採り上げられた例も含め、日本陸海軍の戦いを『孫子』とクラウゼヴィッツ『戦争論』により再検討。日本人に欠ける戦略思考の活性化を図る。

1034円
978-4-480-07278-8
19.12

1458
図解でわかる会社の数字

—— 株価を動かす財務データの見方

花岡幸子

1459
女のキリスト教史

—— 「もっつ」のフェミニズムの系譜

竹下節子

世界哲学史 全8巻十別巻セット

1460
世界哲学史1

—— 古代Ⅰ 知恵から愛知へ

伊藤邦武／山内志朗／中島隆博／納富信留 〔責任編集〕

1461
世界哲学史2

—— 古代Ⅱ 世界哲学の成立と展開

伊藤邦武／山内志朗／中島隆博／納富信留 〔責任編集〕

財務3表の見方から経済指標の意味まで、株式投資や就職の前に知っておきたい会社の数字の読み解き方をすべてネコで図解。この一冊で、会社の実力を見抜く！

キリスト教は女性をどのように眼差してきたのか。聖母マリア、ジャンヌ・ダルク、マザー・テレサ……、世界を動かした女性たちの差別と崇敬の歴史を読み解く。

現代を代表する総勢15名の叡智が大集結。古今東西の哲学について各々が思考する、圧巻の論者集。初学者から極める者まで、これを読まずして哲学は語れない。

人類は文明の始まりに世界と魂をどう考えたのか。古代オリエント、旧約聖書世界、ギリシアから、中国、インドまで、世界哲学が立ち現れた場に多角的に迫る。

キリスト教、仏教、儒教、ゾロアスター教、マニ教などの宗教的思考について哲学史の観点から領域横断的に検討。「善悪と超越」をテーマに、宗教的思考の起源に迫る。

902円
 978-4-480-07264-1
 19.12

946円
 978-4-480-07273-3
 19.12

9471円
 978-4-480-07290-0
 20.12

1034円
 978-4-480-07291-7
 20.01

968円
 978-4-480-07292-4
 20.02

1462
世界哲学史3

—— 中世Ⅰ 超越と普遍に向けて

伊藤邦武／山内志朗／中島隆博／納富信留 〔責任編集〕

1463
世界哲学史4

—— 中世Ⅱ 個人の覚醒

伊藤邦武／山内志朗／中島隆博／納富信留 〔責任編集〕

1464
世界哲学史5

—— 中世Ⅲ バロックの哲学

伊藤邦武／山内志朗／中島隆博／納富信留 〔責任編集〕

1465
世界哲学史6

—— 近代Ⅰ 啓蒙と人間感情論

伊藤邦武／山内志朗／中島隆博／納富信留 〔責任編集〕

1466
世界哲学史7

—— 近代Ⅱ 自由と歴史的發展

伊藤邦武／山内志朗／中島隆博／納富信留 〔責任編集〕

七世紀から一二世紀まで、ヨーロッパ、ビザンツ、イスラム世界、中国やインド、そして日本の多様な形而上学の発展を、相互の豊かな関わりの中で論じていく。

モンゴル帝国がユーラシアを征服し世界が一体化へと向かう中、世界哲学はいかに展開したか。天や神など超越者に還元されない「個人の覚醒」に注目し考察する。

近代西洋思想は、いかにイスラームの影響を受けたスコラ哲学によって準備され、世界へと伝播したか。中国・朝鮮・日本までを視野に入れて多面的に論じていく。

啓蒙運動が人間性の復活という目標をもっていたことを、東西の思想の具体例とその交流の歴史から浮き彫りにしつつ、一八世紀の東西の感情論へのまなざしを探る。

旧制度からの解放を求めた一九世紀の「自由の哲学」とは何か。欧米やインド、日本などでの知的営為を俯瞰し、自由の意味についての哲学的探究を広く渉猟する。

1467 **世界哲学史 8**

— 現代 グローバル時代の知

伊藤邦武／山内志朗／中島隆博／納富信留^{II}責任編集

1534 **世界哲学史 別巻**

— 未来をひらく

伊藤邦武／山内志朗／中島隆博／納富信留^{II}責任編集

1468 **国語教育 混迷する改革**

紅野謙介

古代から現代までの『世界哲学史』全八巻を踏まえ、論じ尽くされていない論点、明らかにした新たな課題について考察し、未来の哲学の向かうべき先を考える。実用文と複数資料を扱う「大学入学共通テスト」の構造的欠陥とは。論理と文学を切り分けた「新学習指導要領」の行方は。歪められつつある国語教育の未来形を考える。

968円
978-4-480-07280-1
20.01

1469 **近世史講義**

— 女性の力を問いなあず

高林利彦^{II}編

第一線の実証史学研究者が最新研究に基づき江戸時代の実像に迫る。特に女性が持った力と果たした役割を多角的に検証。通史としても読める全く新しい形の入門書。

946円
978-4-480-07282-5
20.01

1470 **皇室法入門**

園部逸夫

喫緊の難題である皇位継承問題をはじめとして、すべての皇室問題を考える前の必読書。天皇制とは何か、象徴と世襲という制度の根本から第一人者が解きほぐす。

968円
978-4-480-07276-4
20.01

1471 **室町の覇者 足利義満**

— 朝廷と幕府はいかに統一されたか

桃崎有一郎

朝廷の支配者であり、幕府のトップ。その権力の源泉は儀礼の奥義と、無言の恫喝とジョークで、それは天皇までも翻弄した。知られざる義満の正体を深掘りする。

1100円
978-4-480-07279-5
20.01

1472 **山口組の平成史**

山之内幸夫

最大組織・山口組。その金・人・活動の実態は平成の31年間はどう変わったのか。元顧問弁護士がバブル期の経済ヤクザから、分裂の現在までを解き明かす。

902円
978-4-480-07277-1
20.01

1473 **危機に立つ東大**

— 入試制度改革をめぐる葛藤と迷走

石井洋二郎

秋季入学構想の加速、英語民間試験をめぐる問題……日本のリーディング大学で何が起こっていたのか？ 改革の経緯を見直し、大学のあるべき姿を提示する。

924円
978-4-480-07283-2
20.01

1474 **『論語』がわかれば日本がわかる**

守屋淳

「上下関係」「努力信仰」「気持ち主義」……日本人を無意識に縛る価値観はどこから来るのか。学校や会社に浸透した『論語』の教えを手掛かりに、その淵源を探る。

968円
978-4-480-07281-8
20.02

1475 **歴史人口学事始め**

— 記録と記憶の九〇年

速水融

二〇一九年に逝去した歴史人口学の泰斗・速水融の遺著。欧州で歴史人口学と出会い、日本近世経済史の知られざる姿を明らかにした碩学が激動の時代を振り返る。

1100円
978-4-480-07299-3
20.02

1476 長い老後のためのお金の基本
——年金・貯金・投資がわかる

横山光昭

1477 EU離脱

——イギリスとヨーロッパの地殻変動

鶴岡路人

1478 漢語の謎

——日本語と中国語のあいだ

荒川清秀

1479 地域活性マーケティング

岩永洋平

1480 古代史講義【宮都篇】

佐藤信二編

「年金」「貯金」「投資」「保険」「介護」「相続」のそれぞれで、必ず押さえておくべき知識と情報を家計再生で大人気のFPが解説。今、自分が何をすべきかがわかる。

ついに離脱を現実のものとしたイギリスが失うものとはなにか？一枚岩になれないEUはどうなるのか？なお問題山積のヨーロッパの現在を最も正確に論じる。

漢字の熟語である「漢語」は、中国から日本に伝来し、また日本から中国へ輸出もされてきた。本書は様々な漢語の来し方を探求し、秘められたドラマを描きだす。

地方の味方は誰か。どうすれば地域産品を開発、ブランド化できるのか。ふるさと納税にふるさとへの思いはあるか。地方が稼ぐ仕組みと戦略とは。

飛鳥の宮から平城京・平安京などの都、太宰府、平泉まで古代の代表的宮都を紹介。最新の発掘・調査成果をもとに都市の実像を明らかにし、古代史像の刷新を図る。

858円
978-4-480-07286-3
20.02

946円
978-4-480-07287-0
20.02

946円
978-4-480-07285-6
20.02

946円
978-4-480-07284-9
20.02

1012円
978-4-480-07300-6
20.03

1481 芸術人類学講義

鶴岡真弓二編

1482 天皇と右翼・左翼

——日本近現代史の隠された対立構造

駄場裕司

1483 韓国 現地からの報告

——セウォル号事件から文在寅政権まで

伊東順子

1484 日本人のためのイスラエル入門

大隅洋

1485 中世史講義【戦乱篇】

高橋典幸二編

AI、スタートアップ、先端技術……。宗教と伝統が息づく中東の小国はいかにしてイノベーション大国となったのか？ 現役外交官がその秘密を語り尽くす！

『承久の乱』『応仁の乱』など重要な戦乱をめぐる最新研究成果を紹介。保元の乱から慶長の役まで、武士による戦乱の時代であった中世の歴史を一望に収める入門書。

1486 変貌する古事記・日本書紀
——いかに読まれ、語られたのか

及川智早

1487 四国遍路の世界

愛媛大学四国遍路・世界の巡礼研究センター編

第36回愛媛出版文化賞部門賞受賞

ヤマトタケルの物語は古事記と日本書紀でも食い違い、その後も都合よく改変されていった。礎となる古典になぜそんなことが起こったのか？ その背景を探る。

近年ブームとなっている四国遍路。四国八十八ヶ所霊場の成立など歴史や現在の様相、海外の巡礼との比較など、さまざまな視点から読みとく最新研究15講。

1488 令和日本の敗戦

——虚構の経済と蹂躪の政治を暴く

田崎基

安倍長期政権の末路ここにあり。崩壊寸前のこの国はやがて「令和の敗戦」を迎える。経済政策の虚構、疲弊する労働者、権力の暴走と欺瞞を気鋭の記者が追真ルポ。

1489 障害者差別を問いなおす

荒井裕樹

「差別はいけない」。でも、なぜ「いけない」のかを言葉にする時、そこには独特の難しさがある。その理由を探るため差別されてきた人々の声を拾い上げる一冊。

1490 保育園に通えない子どもたち

——「無園児」という闇

可知悠子

保育園にも幼稚園にも通えない「無園児」の家庭に潜む闇を、丹念な研究と取材で明らかにした問題作。NPO法人フーレンス代表、駒崎弘樹氏との対談も収録。

1491 考え続ける力

石川善樹

「考える」とは何か？ 安宅和人、濱口秀司、大嶋光昭、小泉英明、篠田真貴子ら「考え続ける賢人」の頭の中をのぞき見る。「思考シリーズ」新書第2弾。

1492 日本経済学新論

——渋沢栄一から下村治まで

中野剛志

日本の近代資本主義を確立した渋沢栄一の精神は、いかに高橋是清、岸信介、下村治ら実務家たちに受け継がれたか。気鋭の評論家が国民経済思想の系譜を解明する。

1493 まんが訳 酒吞童子絵巻

大塚英志監修／山本忠宏編

室町時代から日本人に愛されてきた物語が、まんがでよみがえる！ 伝説の英雄・源頼光の活躍を描く表題作の他、『道成寺縁起』『土蜘蛛草子』を収録。

1494 現場力

——強い日本企業の秘密

光山博敏／中沢孝夫

新しい技術の開発は、ずっと現場で行われてきた。豊富な事例をもとに、日本のものづくりの比較優位を支えてきた競争力とはどういうものか、その本質を捉え直す。

1495 平成政治史

——政界再編とポスト冷戦型社会運動

大嶽秀夫

政党が離合集散を繰り返し、政界再編に明け暮れる一方、SEALDsや脱原発運動等の新型の社会運動が注目を集める。激動の三〇年を俯瞰する政治史決定版。

880円
978-4-480-07288-7
20.04

968円
978-4-480-07309-9
20.04

946円
978-4-480-07306-8
20.04

924円
978-4-480-07301-3
20.04

880円
978-4-480-07308-2
20.04

836円
978-4-480-07316-7
20.05

1320円
978-4-480-07314-3
20.05

1078円
978-4-480-07315-0
20.05

880円
978-4-480-07312-9
20.05

1100円
978-4-480-07305-1
20.05

1496 **ルポ 技能実習生**

澤田晃宏

どのように日本へやってきたか。なぜ失踪者が出るのか。働く彼らの夢や目標と帰国後の生活とは。国際的な人材獲得合戦を取材して、見えてきた労働市場の真実。

946円
978-4-480-07307-5
20.05

1497 **人事の古代史**

——律令官人制からみた古代日本
十川陽一

報復左遷、餓い殺し、餓い慣らし……。天皇を中心に国を統治するために様々な人の差配が必要となった。国家の礎となる官人とその支配制度に光を当てた一冊。

946円
978-4-480-07311-2
20.06

1498 **香港と日本**

——記憶・表象・アイデンティティ
銭俊華

二〇一九年から続くデモ、中国大陸の同化政策、日本のサブカルチャーの受容や大日本帝国の記憶……。香港出身の研究者が香港の現在と「日本」を考察する。

1155円
978-4-480-07323-5
20.06

1499 **避けられた戦争**

——一九二〇年代・日本の選択
油井大三郎

なぜ日本は国際協調を捨てて戦争へと向かったのか。国際関係史の知見から、一九二〇年代の日本に本当は存在していた「戦争を避ける道」の可能性を掘り起こす。

1034円
978-4-480-07321-1
20.06

1500 **マンガ 認知症**

ニコ・ニコルソン／佐藤真一

「お金を盗られた」と言うのはなぜ？ 突然怒りはじめるのはどうして？ 認知症の人の心の中をマンガで解説。読めば心がラクになる、現代人の必読書！

968円
978-4-480-07322-8
20.06

1502 **「超」働き方改革**

——四次元の「分け」戦略
太田肇 「HRアワード2020」入賞

長時間労働、男女格差、パワハラ、組織の不祥事まで、日本企業の根深い問題を「分け」て解決！ テレワークがうまくいく考え方の基本がここに。

858円
978-4-480-07325-9
20.07

1503 **元徴用工 和解への道**

——戦時被害と個人請求権
内田雅敏

日韓関係に影を落とす元徴用工問題。解決済とする日本政府も補償を求める彼らの個人請求権は認めている。戦後75年間放置されている戦時被害を直視し和解を探る。

968円
978-4-480-07313-6
20.07

1504 **アフリカ経済の真実**

——資源開発と紛争の論理
吉田敦

豊富な資源があっても、大規模開発があっても、人々は貧しいまま。それはなぜなのか？ 日本では知られていないアフリカ諸国の現状を解説し、背景を分析する。

1034円
978-4-480-07319-8
20.07

1505 **発想の整理学**

——AIに負けない思考法
山浦晴男

人間にしかできない発想とは何か？ 誰もがもつ能力を最大限に引き出し答えを導く。ビジネス、研究活動、そして日常生活でも使える創造的思考法を伝授する。

902円
978-4-480-07328-0
20.07

1506 **死の病いと生の哲学**

船木亨

人は死への恐怖に直面して初めて根源的に懐疑するようになる。哲学者が自らガンを患った経験を通じて、生と死、人間存在や社会のあり方について深く問いなおす。

1034円
978-4-480-07329-7
20.07

● 1507
知っておきたい感染症【新版】
——新型コロナと21世紀型パンデミック

岡田晴恵

世界を混乱に陥れた新型コロナウイルスをはじめ、鳥インフルエンザやSARSなど近年流行した感染症の特徴や防止策など必須の知識を授ける。待望の新版刊行。

1012円
978-4-480-07336-5
20.08

● 1508
昭和史講義【戦後篇】(上)

筒井清忠^{II}編

実証研究に基づき最先端の研究者が執筆する『昭和史講義』シリーズがいよいよ戦後に挑む。上巻は占領期から55年体制の成立まで、全20講で幅広いテーマを扱う。

1210円
978-4-480-07340-2
20.08

● 1509
昭和史講義【戦後篇】(下)

筒井清忠^{II}編

最先端の実証研究者による『昭和史講義』シリーズ戦後篇。下巻は55年体制成立以降、主に一九五〇年代後半から高度成長期を経て昭和の終わりまでを扱う全21講。

1210円
978-4-480-07341-9
20.08

● 1510
ドキュメント 感染症利権

——医療を蝕む闇の構造

山岡淳一郎

何が救命を阻むのか。情報の隠蔽、政官財学の癒着、学園、731部隊人脈、薬の特許争い……新型コロナ禍をはじめ危機下にも蠢き医療を蝕む、邪悪な構造を暴く。

924円
978-4-480-07334-1
20.08

● 1511
学力格差を克服する

志水宏吉

学力格差の実態はどうなっているのか？それを克服するにはどうすればよいのか？「学力保障」の考え方や学校の取り組みなどを紹介し、解決に向け考察する。

924円
978-4-480-07332-7
20.08

● 1513
明治憲法史

坂野潤治

近代日本が崩壊へと向かう過程において、憲法体制は本当に無力であるほかなかったのか。明治国家の建設から総力戦の時代まで、この国のありようの根本をよみとく。

902円
978-4-480-07317-4
20.09

● 1514
中東政治入門

末近浩太

パレスチナ問題、「アラブの春」、シリア内戦、「イスラーム国」、石油依存経済、米露の介入……中東が抱える複雑な問題を「理解」するために必読の決定版入門書。

1100円
978-4-480-07344-0
20.09

● 1515
戦後日本を問いなおす

——日米非対称のダイナミズム

原彬久

日本はなぜ対米従属をやめられないのか。戦後の「日米非対称システム」を分析し、中国台頭・米国後退の中、政治的自立のため日本国民がいま何をすべきかを問う。

968円
978-4-480-07320-4
20.09

● 1516
洪沢栄一

——日本のインフラを創った民間経済の巨人

木村昌人

日本の産業基盤と民主化を創出した「民間」の巨人、洪沢の生涯とその思想の全貌に迫る決定版。東アジアの一国がどう時代を切り拓くかを熟考したリーダーの軌跡。

1210円
978-4-480-07318-1
20.09

● 1517
働き方改革の世界史

濱口桂一郎／海老原嗣生

国の繁栄も沈滞も働き方次第。団結権や労使協調、経営参加……など、労働運動や労使関係の理論はどう生まれただか。英米独仏と日本の理想と現実、試行錯誤の歴史。

924円
978-4-480-07331-0
20.09

1518
メディアが動かすアメリカ

——民主政治とジャーナリズム

渡辺将人

メディアは政治をいかに動かかし、また動かされてきたのか。アメリカのテレビと選挙の現場を知り尽くした著者が解き明かす、超大国アメリカの知られざる姿。

1012円
978-4-480-07339-6
20.09

1519
リベラルの敵はリベラルにあり

倉持麟太郎

「フェイク」リベラルの「ハリボテ」民主主義ではもう闘えない。個人の自由を脅かす無法国家を露呈したコロナ後時代に提言する、保守層も必読の斬新な挑戦状。

1210円
978-4-480-07335-8
20.09

1520
水都 東京

——地形と歴史で読みとく下町・山の手・郊外

陣内秀信

隅田川が流れる下町から、凸凹地形が魅力的な山の手、さらに古代の記憶が随所にみられる郊外まで、川、海、濠、湧水などに着目して、水の都市・東京を描き出す。

1100円
978-4-480-07348-8
20.10

1521
ルポ 入管 ——絶望の外国人収容施設

平野雄吾

第64回JCI大賞/第21回石橋湛山記念早稲田ジャーナリズム大賞/第8回城山三郎賞/貧困ジャーナリズム大賞2021貧困ジャーナリズム賞受賞

「お前らを日本から追い出すために入管（ここ）があるんだ」。密室で繰り返られる暴行、監禁、医療放置……。巨大化する国家組織の知られざる実態。

1034円
978-4-480-07346-4
20.10

1522
日本人の9割がじつは知らない英単語100

橘永久/ジェフリー・トランブリー

おなじみの英単語でも、多くの日本人には知られていない「使える」意味がある。ネイティブには常識の、意外な・面白い意味を持つ100の英単語を集めた解説集。

880円
978-4-480-07345-7
20.10

1523
ウンコはどこから来て、どこへ行くのか

——人糞地理学（こはしめ）

湯澤規子

水に流せば、それでおしまい？ 過去には農業の肥料として重宝されたり、反対に伝染病の元として忌避されたりしたウンコ。忘却させられたその歴史をたどる。

924円
978-4-480-07330-3
20.10

1524
スーパードリッチ

——世界を支配する新勢力

太田康夫

上位1%のビリオネアが富の50%を支配し、コロナ禍でさらに格差が広がっている。知られざる富裕層の素顔と動向を明らかにし、行き過ぎた格差社会の行方を占う。

902円
978-4-480-07347-1
20.10

1525
ロマネスクとは何か

——石のついでん精神史

酒井健

石の怪物、ねじれる柱、修道僧の幻視……天上の神を仰ぎつつ自然の神々や異教の表象を取り込み、過剰なエネルギーを発した、豊穣すぎる中世キリスト教文化。

1078円
978-4-480-07333-4
20.10

1526
統計で考える働き方の未来

坂本貴志

労働の実態、高齢化や格差など日本社会の現状、賃金や社会保障制度の変遷などを多くの統計をもとに分析し、そこから未来を予測。高齢者の働き方を考える。

968円
978-4-480-07349-5
20.10

1527
新宗教を問う

——近代日本人と救いの信仰

島園進

創価学会、霊友会、大本、立正佼成会……。なぜ日本では新宗教がかくも大きな存在になったのか。現代の救済のかたちを問う、第一人者による精神文化研究の集大成。

1078円
978-4-480-07351-8
20.11

1528 レイシズムとは何か

梁英聖

「日本に人種差別はあるのか」。実は、この疑問自体が差別を生み出しているのだ。「人種」を表面化させず、差別を扇動し、社会を腐敗させるその構造に迫る。

1155円
978-4-480-07353-2
20.11

1529 村の日本近代史

荒木田岳

日本の村の近代化の起源は、秀吉による村の再編にあった。戦国末期から、江戸時代、明治時代までの村の近代化の過程を、従来の歴史学とは全く異なる視点で描く。

990円
978-4-480-07355-6
20.11

1530 メディア論の名著30

佐藤卓己

広く知られる古典から「読まれざる名著」まで、メディア研究の第一人者ならではの視点で解説。ウェブ時代にあつてメディア論を深く知りたい人にとり最適の書！

1100円
978-4-480-07352-5
20.11

1531 言霊と日本語

今野真二

非科学的と考えられがちな江戸の国学者の言霊研究だが、現代言語学に通底する発見もあった。ことばの渉猟者の足跡をたどり詩的言語としての日本語表現に迫る。

924円
978-4-480-07350-1
20.11

1532 医者には患者の何をみているか

國松淳和

プロ診断医は全体をみながら細部をみて、病気の起きている理屈を考え、自在に思考を巡らせている。病態把握のために「みえないものをみる」、究極の診断とは？

880円
978-4-480-07354-9
20.11

1533 新作らくごの舞台裏

小佐田定雄

260席を超える新作を作り、消えてしまった古い斬をあまた改作・復活させてきた落語作家が、自作にまつわるエピソードとともに稀有な職業の秘密をあかす。

1012円
978-4-480-07338-9
20.11

1535 ヴェーバー入門

中野敏男

理解社会学の射程
—— 理解社会学の射程
他者の行為の動機を理解し、そこから人間や社会を考える。これがヴェーバー思想の核心だ。主要著作を丹念に読み解き、一貫した論理を導き出す画期的入門書。

968円
978-4-480-07360-0
20.12

1536 医学全史

坂井建雄

西洋から東洋・日本まで
—— 西洋から東洋・日本まで
医学はいかに発展してきたのか。古代から西洋伝統医学が続けてきた科学的探究は一九世紀に飛躍的な発展を見せる。萌芽期から現代までの歴史を辿る決定版通史。

1320円
978-4-480-07361-7
20.12

1537 定年後の作法

林望

定年後の年の取り方に気を付けよう！ 無駄なことに時間を使ったり、偉そうにしたりするのではなく、適度に清潔で品のある人にみられるための方法を伝授する。

924円
978-4-480-07337-2
20.12

1538 貿易の世界史

福田邦夫

大航海時代から二帯一陸まで
—— 大航海時代から二帯一陸まで
国であれ企業であれ、貿易の主導権を握ったものが世界を動かしてきた。貿易の始まった大航海時代までさかのぼり、グローバル経済における覇権争いの歴史を描く。

1100円
978-4-480-07356-3
20.12

1539
アメリカ黒人史

— 奴隷制からBLMまで

ジエームス・M・バーダマン／森本豊富 訳

奴隷制の始まりからブラック・ライヴズ・マターが再燃する今日まで、人種差別はなくなっていない。アメリカ黒人の歴史をまとめた名著を改題・大改訂して刊行。

1034円
978-4-480-07358-7
20.12

1541
手話の学校と難聴のディレクター

— ETV特集「静かで、にぎやかな世界」制作日誌

長嶋愛

難聴のTVディレクターが手話の学校にやってきた。そこでみつけた「共に生きる」ことの意味とは——。ETV特集「静かで、にぎやかな世界」の舞台裏。

858円
978-4-480-07366-2
21.01

1542
生物多様性を問いなおす

— 世界・自然・未来への共生のSDGs

高橋進

SDGs達成に直結し、生物資源と人類の生存基盤とを包摂する生物多様性。地球公共財をめぐる旧来の利益第一主義を脱し、相利共生を実現するための構図を示す。

968円
978-4-480-07365-5
21.01

1543
駒形丸事件

— インド太平洋世界とイギリス帝国

秋田茂／細川道久

一九一四年にアジア太平洋で起きた悲劇「駒形丸事件」。あまり知られていないこの事件を通して、ミクロな地域史からグローバルな世界史までを総合的に展望する。

946円
978-4-480-07359-4
21.01

1544
世界がわかる比較思想史入門

中村隆文

ギリシア・ローマから、インド、中国、日本の思想、さらにはポストモダンや現代正義論まで、比較思想史の観点から古今東西の思想を一望する画期的な試み。

924円
978-4-480-07357-0
21.01

1545
学びなおす算数

小林道正

分数でわたるとなぜ答えが大きくなるか、円周率はなぜわりきれないか、マイナスかけるマイナスがなぜプラスになるか、図形感覚が身につく補助線とは……。

836円
978-4-480-07362-4
21.01

1546
内モンゴル紛争

— 危機の民族地政学

楊海英

なぜいま中国政府は内モンゴルで中国語を押しつけようとしているのか。民族地政学という新視点から、モンゴル人の歴史上の問題を読み解き現在の紛争を解説する。

880円
978-4-480-07368-6
21.01

1547
ひとはなぜ「認められたい」のか

— 承認不安を生きる知恵

山竹伸二

ひとはなぜ「認められないかもしれない」という不安を募らせるのか。承認欲求を認め、そこから自由に生きる心のあり方と、社会における相互ケアの可能性を考える。

924円
978-4-480-07369-3
21.01

1548
朝から晩までつぶやく英語表現200

キヤサリン・A・クラフト／里中哲彦 編訳

英語上達の近道は、朝から晩まで、とにかく思ったことを英語で口に出すこと。いろんな場面で使える、シンプルだけど意外と知らない必須フレーズを200個紹介。

968円
978-4-480-07375-4
21.02

1549
日本の教育はダメじゃない

— 国際比較データで問いなおす

小松光／ジエルミー・ラブリイ

「いじめや不登校」「ゆとり教育の失敗」……日本の教育への数々の批判は本当なのか？ 気鋭の2人が国際比較データを駆使して教育問題に新たな視点を提供する。

1012円
978-4-480-07371-6
21.02

1550 ヨーロッパ冷戦史

山本健

1551 問いの立て方

宮野公樹

1552 ウイリアム・アダムス

— 家康に愛された男・三浦按針

フレデリック・クレインス

1553 アメリカを動かす宗教ナシヨナリズム

松本佐保

1554 原発事故 自治体からの証言

今井照／自治総研^{II}編

ヨーロッパはなぜ東西陣営に分断され、緊張緩和の後は一挙に統合へと向かったのか。経済、軍事的側面にも注目しつつ、最新研究に基づき国際政治学を分析する。

テーマ、課題、目標と大小問わず「問い」には様々な形がある。では、どの問いにも通用するその考え方とはなにか？ その見つけ方・磨き方とあわせて解説する。

徳川家康の英国人側近、三浦按針となったウィリアム・アダムス。その波乱に満ちた生涯から、大航海時代の欧州勢力図と禁教・鎖国間際の江戸時代日本を活写する。

アメリカの人口の3分の1を占める「福音派」とは何か？ 政治、経済、外交にまで影響を与える宗教ロビーの役割を解説。バイデン新大統領誕生の秘密にも迫る。

福島第一原発事故発生、避難、そして復興——原発災害の過酷な状況下の自治体の対応を、当時の大熊町と浪江町の副町長の証言により再現する貴重なドキュメント。

1320円
978-4-480-07373-0
21.02

946円
978-4-480-07370-9
21.02

1056円
978-4-480-07367-9
21.02

1012円
978-4-480-07378-5
21.02

968円
978-4-480-07372-3
21.02

924円
978-4-480-07381-5
21.03

1555 女帝の古代王権史

義江明子

1556 養老孟司入門

— 脳・からだ・ヒトを解剖する

布施英利

1557 大相撲40年史

— 私のテレビ機軸

小谷野敦

1558 介助の仕事

— 街で暮らす／を支える

立岩真也

1559 ポスト社会主義の政治

— ボランド、リトアニア、アルメニア、ウクライナ、モルドヴァの準大統領制

松里公孝

古代天皇継承は女系と男系の双方を含む「双系」的なものだった。卑弥呼、推古、持統らに焦点を当て古代王権史を一望。男系の万世一系という天皇像を書き換える。

「唯脳論」「壁」「無思想」……ヒトが生きていることの本質を探究する知の巨人の思索の宇宙を、東大解剖学教室の愛弟子が解剖する。一冊でわかる、養老孟司のすべて。

北の湖・千代の富士時代から、貴乃花・曙時代、朝青龍・白鵬時代まで、四十年間の角界を著者一流の大相撲と世相の知見を盛り込んで解説する。ファン必携の一冊。

大勢の人が介助を必要としてもその担い手がいない。どうすればいいのか。介助の仕事のあり方から制度のことまで、利用者にとっても大事なことを語り尽くす。

地政学的対立とポピュリズムに翻弄された激動の30年を、大統領・議会・首相の関係から読み解く。時に暴力を伴う政治体制の変更は、なぜ繰り返されるのか。

1210円
978-4-480-07380-8
21.03

902円
978-4-480-07383-9
21.03

924円
978-4-480-07379-2
21.03

1012円
978-4-480-07374-7
21.03

924円
978-4-480-07374-7
21.03

1210円
978-4-480-07380-8
21.03

1560 マスターズ

—ゴルフ夢の祭典に人はなぜ感動するのか
本條強

1561 血の日本思想史

—穢れから生命力の象徴へ
西田知己

1562 性風俗サバイバル

—夜の世界の緊急事態
坂爪真吾

1563 中国語は楽しい

—華語から世界を眺める
新井一二三

1564 新幹線100系物語

—福原俊一

1565 歴史認識 日韓の溝

—分かり合えないのはなぜか
渡辺延志

1566 ダイオウイカ vs. マッコウクジラ

—図説・深海の怪物たち
北村雄一

1567 氏名の誕生

—江戸時代の名前はなぜ消えたのか
尾脇秀和

1568 ことばは国家を超える

—日本語、ウラル・アルタイ語、ツラン主義
田中克彦

1569 9条の戦後史

—加藤典洋

一人のアマチユアの夢が、なぜ4大メジャー大会の一つとなり、全ゴルフアールあこがれとなったのか。マスターズの歴史、名勝負からその秘密を解き明かす。

古来、穢れを表し、死の象徴だった「血」が、なぜ江戸時代に家族のつながりを表すものへと転換したのか。日本人の「血」へのまなざしと生命観の変遷をたどる。

デリヘル、ソープなど業態を問わず危機に直面した性風俗。世間からは煙たがられ、客足は遠のき、公助も望めない中、いかにしのぎ切ったのか、渾身のドキュメント。

中国語で書き各地で活躍する作家が、文法や発音など基礎を解説し、台湾、香港、東南アジア、北米などに華語として広がるこの言語と文化の魅力を描き出す。

国鉄最後の「記憶に残る名車」新幹線100系。その設計開発・計画・運転・保守に打ち込んだ鉄道マンたちの思いと鉄道魂を、当時の関係者への綿密な取材をもとに伝える。

日本人が当事者でありながら忘れ去った朝鮮の民衆の苦難の歴史。その真相を新たな研究成果や資料をもとに探りつつ、日韓歴史認識の溝を埋める可能性を考察する。

海の男たちが恐怖したオオウミヘビや日本の漁船が引きあげたニューネッシーの正体は何だったのか。深海に蠢く奇々怪々な生物の姿と生態を迫力のイラストで解説。

私たちの「氏名」はいつできたのか？ 明治政府が行った改革が、江戸時代の常識を破壊し大混乱を巻き起こす。気鋭の研究者が近世・近代移行期の実像を活写する。

日本語と文の構造ばかりか、表現方法、つまりものの感じ方までもが共通する言語が世界には多く存在する！ 世界の見え方が変わる、言語学入門。

憲法9条をどのように使うことが、私たちにとって必要なのか。日米同盟と9条をめぐる「せめぎあい」の歴史をたどり、ゼロから問いなおす。著者、さいこの戦後論。

968円
978-4-480-07382-2
21.03

1012円
978-4-480-07384-6
21.03

902円
978-4-480-07387-7
21.04

924円
978-4-480-07389-1
21.04

946円
978-4-480-07394-5
21.04

946円
978-4-480-07390-7
21.04

902円
978-4-480-07386-0
21.04

1034円
978-4-480-07376-1
21.04

924円
978-4-480-07388-4
21.04

1430円
978-4-480-07402-7
21.05

1570 持統天皇と男系継承の起源

— 古代王朝の謎を解く —

武澤秀一

1571 デジタルで変わる子どもたち

— 学習・言語能力の現在と未来 —

バトラー後藤裕子

1572 現代ロシアの軍事戦略

小泉悠 第8回猪木正道賞特別賞受賞

1573 日本の農村

— 農村社会学に見る東西南北 —

細谷昂

1574 悪魔の証明

— なかたことごとくを「なかつた」と説明できるか —

谷岡一郎

1575 コロナ対策禍の国と自治体

— 災害行政の迷走と閉塞 —

金井利之

1576 埴輪は語る

若狭徹

1577 香港危機の700日全記録

益満雄一郎

1578 聖母の美術全史

— 信仰を育んだイメーシ —

宮下規久朗

1579 古代史講義【氏族篇】

佐藤信二編

自らアマテラスとなり、タテの天皇継承システムを創出した女性天皇の時代の後、なぜ男系継承の慣例が生じたのか？ 平城京を三次元的に考察してその謎を解く。

スマホ、SNS、動画、ICT教育…デジタル技術の発展で急速に変化する子どもの学習環境。最新研究をもとにデジタル時代の学びと言語能力について考察する。

冷戦後、弱小国となったロシアはなぜ世界的な大国であり続けられるのか。メディアでも活躍する異能の研究者が戦争の最前線を読み解き、未来の世界情勢を占う。

二十世紀初頭以来の農村社会学者の記録から、日本各地の農村のあり方、家と村の歴史を再構成する。日本人が忘れ去ってしまいうような列島の農村の原風景を探る。

理不尽な「悪魔の証明」の追及は、建設的な議論や問題点の抽出を妨げる。では説明の無限ループを避けるにはどうするか。犯罪学、統計学、宗教学の知見から迫る。

なぜコロナウイルス対策で、国対自治体の構図に象徴される非難応酬が起きているのか。民衆にとって行政のコロナ対策自体が災禍となっている苛政の現状を分析する。

巫女・馬・屋敷等を模した様々な埴輪。それは古墳に飾り付けられ、治世における複数のシーンを組み合わせて再現して見せ、「王」の権力をアピールしていた。

大規模な抗議デモに発展した香港の民主化運動。中国共産党は「国家安全法」を導入し、香港は「沈黙の街」と化した。その過程を鮮烈な筆致で描いたドキュメント！

受胎告知や被昇天などの画像、数々の奇蹟やお守り——祈りの対象にして、西洋美術史を牽引した聖母像、その起源や隆盛から衰退、変容までをたどる画期的な一冊。

大伴氏、物部氏、蘇我氏、藤原氏から源氏、平氏、奥州藤原氏まで——各時期に活躍した代表的氏族の展開を、最新研究から見通し、古代社会の実情を明らかにする。

1012円
978-4-480-07398-3
21.05

1034円
978-4-480-07396-9
21.05

1034円
978-4-480-07395-2
21.05

1034円
978-4-480-07397-6
21.05

880円
978-4-480-07400-3
21.05

1034円
978-4-480-07403-4
21.05

990円
978-4-480-07385-3
21.06

1265円
978-4-480-07405-8
21.06

1375円
978-4-480-07401-0
21.06

968円
978-4-480-07404-1
21.06

⑥ 1580 疫病の精神史
——ユダヤ・キリスト教の穢れと救い

竹下節子

近代の衛生観念を先取りしたユダヤ教、病者に寄り添い「救い」を説くキリスト教。ベストからコロナまで、疫病と対峙した人類の歴史を描き、精神の変遷を追う。

902円
978-4-480-07406-5
21.06

⑥ 1581 廃仏毀釈

——寺院・仏像破壊の真実

畑中章宏

明治の神道国教化により起こり、「寺院・仏像を破壊する熱狂的民衆」というイメージが流布する廃仏毀釈。実際はどんなものだったのか。各地の記録から読みとく。

968円
978-4-480-07407-2
21.06

⑥ 1582 バイアスとは何か

藤田政博

事実や自己、他者をゆがんだかたちで認知する現象、バイアス。それはなぜ起こるのか？ 日常のさまざまな場面が生じるバイアスを紹介し、その緩和策を提示する。

1056円
978-4-480-07408-9
21.06

⑥ 1583 英語の思考法

——話すための文法・文化レッスン

井上逸兵衛

いくら勉強しても自然な英語が喋れないのはなぜ？ 「独立」「つながり」「対等」の3つをキーワードに、日本語にはない英語独特の「考え方」を徹底解説。

1012円
978-4-480-07410-2
21.07

⑥ 1584 認知症そのままでもいい

上田諭

「本人の思い」を大切にしていますか？ 治らなくていい、と知れば周囲も楽になれる。身構えずに受け入れるためのヒントを、認知症の専門医がアドバイスします。

880円
978-4-480-07409-6
21.07

⑥ 1585 国際貿易法入門

——WTOとFTAの共存へ

関根豪政

世界貿易機関（WTO）の弱体化、自由貿易協定（FTA）の増加を踏まえ、TPPや日EU・EPA、日米貿易協定などのFTAを解説。貿易の新時代を展望する。

946円
978-4-480-07414-0
21.07

⑥ 1586 すべてはタモリ、たけし、さんまから始まった

太田省一

つねに圧倒的存在であり続けた「お笑いビッグ3」。その軌跡を辿りながら、漫才ブームから「第7世代」の台頭まで、「お笑い」の変遷を描き切った圧巻の40年史！

968円
978-4-480-07413-3
21.07

⑥ 1587 ミャンマー政変

——クーデターの深層を探る

北川成史

二〇二一年二月、ミャンマー国軍がアウンサンサンスーチー国家顧問らを拘束した。現地取材をもとに、この政変の背景にある国軍、民主派、少数民族の因縁を解明かす。

924円
978-4-480-07412-6
21.07

⑥ 1588 環境社会学学入門

——持続可能な未来をつくる

長谷川公一

環境社会学とはどんな学問か。第一人者がみずからの研究史を振り返りつつ、その魅力と可能性を説き明かす。環境問題に関心をもつすべての人のための導きの書。

968円
978-4-480-07411-9
21.07

⑥ 1589 大正史講義

筒井清忠 編

大衆の台頭が始まり、激動の昭和の原点ともなった大正時代。その複雑な歴史を26の論点で第一線の研究者が最新の研究成果を結集して解説する。決定版大正全史。

1430円
978-4-480-07416-4
21.07

1590 大正史講義【文化篇】

筒井清忠 著

新たな思想や価値観、生活スタイルや芸術文化が生まれた大正時代。百花繚乱ともいえるこの時代の文化を、最新研究の成果を盛り込み第一級の執筆陣24名が描き出す。

1430円
978-4-480-07423-2
21.08

1591 民主党政権 未完の日本改革

菅直人

民主党政権は本当に失敗だったのか。マニフェストの諸政策を再検証し、未完に終わったにすぎない「日本改革」を今こそ実現すべく、リベラル復活に向けて掲げなおす。

946円
978-4-480-07422-5
21.08

1592 リンパのふしぎ

——未病の仕組みを解き明かす

大橋俊夫

全身の血管と細胞のすき間を満たし流れるリンパは、病気を未然に防ぐからだの仕組みに直結している。免疫力、癌治療、水分摂取……研究の最新情報を豊富に紹介。

968円
978-4-480-07420-1
21.08

1593 日本金融百年史

横山和輝

関東大震災、金融恐慌、戦時下経済から戦後復興、高度成長、バブル、失われた30年へ。歴史に学ぶことはなぜ難しいのか？ 株式市場、金融・経済の歴史を追う。

1100円
978-4-480-07415-7
21.08

1594 東映任侠映画120本斬り

山根貞男

『網走番外地』『日本俠客伝』『緋牡丹博徒』など、1960年代後半から70年代にかけて一世を風靡したヤクザ映画の数々。その見どころを紹介し作品世界に迫る。

1210円
978-4-480-07399-0
21.08

1595 インドネシア

——世界最大のイスラームの国

加藤久典

世界一のイスラーム人口を誇るインドネシアは、多民族多言語を抱える多様性の国でもあった。ムスリムの声と共に、教義と実践の狭間で揺れる大国の実態を描く。

1012円
978-4-480-07417-1
21.08

1596 関東大震災「虐殺否定」の真相

——ハーバード大学教授の論拠を検証する

渡辺延志

関東大震災直後に報道された、朝鮮人虐殺を正当化する様々なフェイクニュースが、現代の虐殺否定論を生んだ。長年新聞社に勤めた著者が、報道の責任を総括する。

902円
978-4-480-07419-5
21.08

1597 現代日本政治史

——「改革の政治」とオルタナティブ

大井赤亥

「改革」という語はいかにして日本政治のキーワードとなったか。現代政治を「改革の政治」という視点から再検討し、その混迷を打破する新たな政治像を模索する。

924円
978-4-480-07342-6
21.09

1598 キリスト教とシヤーマニズム

——なぜ韓国にはクリスチャンが多いのか

崔吉城

韓国文化に根付くシヤーマニズムがキリスト教伸張につながり、クリスチャン大国となっていた。読めば、K-POP、韓国ドラマ、映画がもっとおもしろくなる。

880円
978-4-480-07426-3
21.09

1599 SDGsがひらくビジネス新時代

竹下隆一郎

気候危機、働き方、声を上げる消費者……。すべてがビジネスにつながっていくSDGsの時代を迎え、「これからの見取り図」を示したビジネスパーソン必読の書！

946円
978-4-480-07343-3
21.09

● 1600 批評の教室
——チョウのように読み、ハチのように書く

北村紗衣

「精読する、分析する、書く」の3ステップを徹底攻略！
チョウのように軽いフットワークで理解し、ハチのように
鋭い視点で読み解く方法に身につけましょう。

● 1601 北方領土交渉史

鈴木美勝

「固有の領土」はまた遠ざかってしまった。歴代総理や
官僚たちが挑み続け、ゆっくりであっても前進していた
交渉が、安倍外交の大誤算で後退してしまった内幕。

● 1602 地域学入門

山下祐介

近代化で見えなくなった地域の実像を、生態、社会、文
化、歴史の側面からとらえ直す。限界集落や地方消滅問
題に挑んできた気鋭の社会学者による地域学のすすめ。

● 1603 文学部の逆襲

波頭亮

疲弊した資本主義と民主主義を刷新し、AIが拓く新し
い時代には、哲学や美学、歴史や芸術といった人文の知
性こそが必要だ。テクノロジー全盛時代の挑発の書。

● 1604 まんが訳 稲生物怪録

大塚英志監修／山本忠宏編

絵巻物がまんがで読める！ 大好評の第二弾は、妖怪フ
ァン垂涎の江戸怪談の名作。化物屋敷で夜な夜な妖怪と遭
遇する、平太郎少年の運命は——。木場貴俊解説。

1078円
978-4-480-
07435-5
21.10

● 1605 入試改革はなぜ狂って見えるか

物江潤

総合学習、多面的評価、高大接続……。教育や入試の改
革はなぜいつも見当違いばかりなのか。理想と現実のは
ざままで混乱する議論に惑わされないための視点とは。

● 1606 ヴィジュアルを読みとく技術

吉岡友治

仕事で目にするグラフィックや美術館のアート作品など、視覚
に訴えかけてくるものは多い。でも、それを読み取り、
言葉にすることは難しい。そのための技法を伝授する。

● 1607 魚にも自分がわかる

幸田正典

魚が鏡を見て、体についた寄生虫をとろうとする!? 「魚
の自己意識」に取り組む世界で唯一の研究室が、動物の
賢さをめぐる常識をひっくり返す！

● 1608 頭山満

嵯峨隆

戦前に大きな力をもったアジア主義者の浪人・頭山満（と
うやま・みつる）。アジアとの連帯感と侵略志向が併存
するその思想を読み解き、日本のアジア観を問い直す。

● 1609 産業革命史

郭四志

産業革命を四段階に分け、現在のAI、IoTによる第
四次産業革命に至るまでの各国のイノベーションの変転
をたどり、覇権の変遷を俯瞰する新しい世界経済史。

1265円
978-4-480-
07434-8
21.10

1610 金融化の世界史

— 大衆消費社会からGAFFAの時代へ

玉木俊明

近世から現在までの欧米の歴史を見なおし、GAFFAが君臨し、タックスヘイヴンが隆盛する「金融化社会」に至った道のりと、所得格差拡大について考える。

924円
978-4-480-07439-3
21.11

1611 「ひきこもり」から考える

— (聴く)から始める支援論

石川良子

葛藤を言葉にできない「語れなさ」を抱えて立ちすくむ「ひきこもり」。その支援の本質は当事者の声を(聴く)ことにある。読むとなぜかホッとする支援論。

858円
978-4-480-07438-6
21.11

1612 格差という虚構

小坂井敏晶

学校は格差再生産装置であり、遺伝・環境論争は階級闘争だ。近代が平等を掲げる裏には何が隠されているのか。格差論の誤解を撃ち、真の問いを突きつける。

1210円
978-4-480-07428-7
21.11

1613 夫婦別姓

— 家族と多様性の各国事情

雷學 / 富岡 暉 / ブド 嘉 / 呂 穂 / 片瀬 大 / 齋藤 孝 / 伊東 晴 宇

「選べない」唯一の国、日本。別姓が可能または原則の各国はどう定めている？ 家族の絆は？ 「選べる」の実現に向けて、立法・司法・経済各界との討議も収録。

1034円
978-4-480-07440-9
21.11

1614 アーバニスト

— 魅力ある都市の創生者たち

中島直人 / 一般社団法人アーバニスト

アーバニストIIある専門性を持った都市生活者こそが、今後の魅力ある都市づくりの鍵を握っている。概念の成立と変遷を歴史的に追いかけて、その現代像を描写する。

1034円
978-4-480-07437-9
21.11

1615 戦略思想史入門

— 孫子からリデルハートまで

西田 陽一

六人の戦略家——孫子(孫武)、マキヤベリ、ジョミニ、クラウゼヴィッツ、マハン、リデルハートの思想を解説。古代から現代までの、戦略思想の流れがわかる入門書。

946円
978-4-480-07443-0
21.11

1616 日本半導体 復権への道

牧本 次生

日本半導体産業のバイオニアが、その発展史と日本の持つ強みと弱みを分析。我が国の命運を握る半導体産業復活への道筋を提示し、官民連携での開発体制を提唱する。

968円
978-4-480-07442-3
21.11

1617 情報生産者になってみた

— 上野千鶴子に極意を学ぶ

上野ゼミ卒業生チーム

かつて志望者ゼロだったこともある。最恐のゼミで、卒業生たちは何を学び、どう活かしてきたのか。上野千鶴子『情報生産者になる』の必携副読本。

968円
978-4-480-07441-6
21.12

1618 教養としての仏教思想史

木村清孝

紀元前6世紀にゴータマが始めた仏教は、いかにして現在の形となったのか。思想的変遷を歴史の中に位置づけ各地域の展開を一望。膨大な知の全貌を俯瞰する。

1265円
978-4-480-07430-0
21.12

1619 コロナ政策の費用対効果

原田泰

PCR検査、緊急事態宣言、医療提供、給付金や休業補償などをめぐるコロナ政策の費用対効果を数量的に分析。政策の可否を検証し、今後あるべき政策を提言する。

946円
978-4-480-07449-2
21.12

1620 東京五輪の大罪

— 政府・電通・メディア・IOC

2021年猛暑のなか、多くの疑惑と世界的パンデミックでも強行された東京五輪。そこで明らかになった利益優先、政治利用、世論誘導やメディア支配の全貌とは。

902円
978-4-480-07444-7
21.12

1621 ひきこもりの真実

— 就労より自立より大切なこと

「家族と同居する中年男性」ばかりじゃない！ 8050問題の陰に隠れた、女性や性的少数者、困窮の実態に迫る。そして、家族や支援者に伝えたい本音とは——。

990円
978-4-480-07446-1
21.12

林恭子

1622 グローバリゼーション

— 移動から現代を読みとく

伊豫合登士翁

ヒト、モノ、カネが国境を越えて行き交う現代世界で、なぜ自国第一主義や排外主義が台頭するのか。グローバリ化の根本原理を明らかにし、その逆説を解きほぐす。

1012円
978-4-480-07448-5
21.12

1623 地方メディアの逆襲

松本創

東京に集中する大手メディアには見過ごされがちな問題を丹念に取材する地方紙、地方テレビ局。彼らはいかに現場と読者に向き合っているのか。当事者の声を届ける。

946円
978-4-480-07445-4
21.12

1624 縄文VS.弥生

— 先史時代を九つの視点で比較する

設楽博己

縄文から弥生へ人々の生活はどのように変化したのか。農耕、漁撈、狩猟、儀礼、祖先祭祀、格差、ジェンダー、動物表現、土器という九つの視点から比較する。

1012円
978-4-480-07451-5
22.01

1625 政策起業家

— 「普通のあなた」が社会のルールを変える方法

駒崎弘樹

「フローレンスの病児保育」「おうち保育園」「障害児保育園ヘレン」等を作ってきた著者の、涙と笑いの闘いの記録。政治家や官僚でなくてもルールを変えられる！

968円
978-4-480-07450-8
22.01

1626 日本語の起源

— ヤマトコトバをめぐる語源学

近藤健二

日本語の起源は古代中国語にあった。古代中国語音と古代日本語（ヤマトコトバ）の音の対応を数多くの実例に基づき検証。日本語の古層をめぐる新説を提唱する。

968円
978-4-480-07452-2
22.01

1627 憲法政治

— 「護憲が改憲か」を超えて

清水真人

「憲法改正」とは何なのか？ 緻密な取材を重ね、永田町を動かした改憲論議を読み解く。アカデミズムとジャーナリズムを往還し、憲法をめぐる政治の潮流を描く。

1034円
978-4-480-07447-8
22.01

1628 邪馬台国再考

— 女王国・邪馬台国・ヤマト政権

小林敏男

畿内ヤマト国（邪馬台国）と北九州ヤマト国（女王国）は別の国で、卑弥呼は後者の女王だった。長年の歴史学の文献研究に基づき、古代史最大の謎を解き明かす。

902円
978-4-480-07436-2
22.01

1629 ふしぎな日本人

— 外国人に理解されないのはなぜか

塚谷泰生／ピーター・バラカン

日本の集団主義の起源は、コメづくりにあった。日本人を知り尽くすバラカン氏と、ヨーロッパで活躍する実業家・塚谷氏が、日本独特の文化を縦横無尽に語り合う。

1012円
978-4-480-07457-7
22.01

1630 頭がよくなる！ 要約力

齋藤孝

これからの社会を生きていく上で、絶対必要な力は「要約力」だ。的確に相手の話を理解し、自分の話が伝われば、物事はスムーズに進み、人の心をひきつけられる。

836円
978-4-480-07459-1
22.02

1631 全国水平社 1922-1942

——差別と解放の苦悩

朝治武

人の世に熱あれ！ 人間に光あれ！ 部落差別からの解放を訴えて結成された全国水平社。戦時体制下に消滅するまでの組織、思想、運動、人、その全体像に迫る。

1034円
978-4-480-07453-9
22.02

1632 ニュースの数字をどう読むか

——統計にたまされないための22章

トム・チヴァース／デイヴィッド・チヴァース／北澤亨子訳

ニュースに出てくる統計の数字にはさまざまな裏がある、前提がある。簡単に信じてはいけません。数字にだまされないノウハウを具体例をあげてわかりやすく伝授。

968円
978-4-480-07454-6
22.02

1633 日本美術の核心

——周辺文化が生んだオリジナリティ

矢島新

遊び心、わび、デザイン性、文字との融合、多様性の競演……世界の周辺文化のトップランナーである日本美術の唯一無二性を、豊富な図版とともに解析する一冊。

1067円
978-4-480-07460-7
22.02

1634 悪い言語哲学入門

和泉悠

「あんたバカあ？」「だって女／男の子だもん」。私たちが何気なく使う言葉のどこに問題があるのか？ その善悪の根拠を問い、言葉の公共性を取り戻す。

990円
978-4-480-07455-3
22.02

1635 「新しさ」の日本思想史

——進歩志向の系譜を探る

西田知己

単に「現在」を示すだけだった「新しい」という言葉が、いかにして幕末維新期には大衆をリードする言葉にまで変貌したのか。日本人の進歩への志向の系譜を探る。

968円
978-4-480-07461-4
22.02

1636 ものがたり戦後史

——「歴史総合」入門講義

富田武

既成の教科書にはない歴史研究の最新知見を盛り込みつつ、日本史と世界史を融合。二〇二二年四月から高校で始まる新科目「歴史総合」を学ぶための最良の参考書。

1034円
978-4-480-07462-1
22.02

1637 ホモ・エコノミクス

——「利己的人間」の思想史

重田園江

経済学が前提とする「利己的で合理的な主体」はどこで生まれ、どんな役割を果たしてきたのか。私たちの価値観を規定するこの人間像の謎を思想的に解き明かす。

1034円
978-4-480-07464-5
22.03

1638 北朝鮮外交回顧録

山本栄二

拉致被害者の帰国はいかにして実現したのか。一九九〇年の金丸訪朝から二〇〇二年、〇四年の二度の小泉訪朝までの北朝鮮外交に従事した外交官による回想録。

1012円
978-4-480-07466-9
22.03

1639 パンデミック監視社会

デイヴィッド・ライアン／松本剛史 訳

新型コロナウイルスのパンデミックは監視技術の世界的大流行でもあった。加速する監視資本主義とデータ主義は社会をどう変えるのか。世界的権威による緊急発言。

924円
978-4-480-07468-3
22.03

1640 日本水商売協会

—「コロナ禍の一夜の街」を支えて

甲賀香織

新型コロナウイルス感染症の震源地として名指しされた「夜の街」。差別的扱いの実態から成長産業としての魅力まで、業界団体代表が業界の全体像を描く。

924円
978-4-480-07467-6
22.03

1641 進駐軍向け特殊慰安所 R A A

村上勝彦

そこはどんな経緯で作られたか。そこで働いた女性たちはどう集められたのか。約半年で閉鎖されたのち、女性たちはどうなったか。占領下敗戦国の裏面史を活写。

902円
978-4-480-07463-8
22.03

1642 世界マネーの内幕

—国際政治経済学の冒険

中尾茂夫

第二次大戦以降、国際金融を陰で動かしてきたものの歴史を繙き徹底検証。剣き出しのマネーパワーに翻弄されてきた日本が戦ってきた真の敵の存在を明らかにする。

1265円
978-4-480-07465-2
22.03

1643 和辻哲郎 建築と風土

三嶋輝夫

いまだかつて哲学研究者たちによって顧みられることがなかった和辻哲郎の建築論から、知られざる和辻倫理学の射程を、その広がりや深さにおいて示す試み。

924円
978-4-480-07469-0
22.03

1644 こんなに変わった理科教科書

左巻健男

えっ、いまは習わないの？ かいちゅうと十二指腸虫の写真入り解説、有精卵の成長観察、解剖実験などはなぜ消えたのか。戦後日本の教育を理科教科書で振り返る。

902円
978-4-480-07470-6
22.04

1645 ルポ 名門校

—「進学校」との違いは何か？

おおたとしまさ

進学校と名門校は何が違うのか？ 旧制中学、藩校、女学校出身の伝統校から戦後生まれの新興校まで全国30校を取材。名門校に棲む「家付き酵母」の正体に迫る。

1100円
978-4-480-07471-3
22.04

1646 縄文と世界遺産

—人類史における普遍的価値を問う

根岸洋

2021年、「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界遺産になった。世界は「縄文」をどう評価したか。その選定過程から浮かび上がる人類の「普遍的価値」を考える。

924円
978-4-480-07472-0
22.04

1647 会計と経営の七〇〇年史

—五つの発明による興隆と狂乱

田中靖浩

簿記、株式会社、証券取引所、利益計算、情報公開。今やビジネスに欠かせない仕組みが誕生した瞬間を、見てきたように語ります。世界初、会計講談！

924円
978-4-480-07475-1
22.04

1648 天皇・コロナ・ポピュリズム

—昭和史から見る現代日本

筒井清忠

戦前昭和に酷似するコロナ禍の日本。天皇をシンボルに社会の同調圧力とポピュリズムで作動した強制力の弱い国家総動員体制の失敗を教訓に、危機の政治を考える。

880円
978-4-480-07477-5
22.04

1649 ルポ 女性用風俗

菅野久美子

「買う女」たち、「買われる男」たち、そして店の経営者への取材を通して、多種多様な欲望や風俗に通う動機、社会的背景を探る。巻末に宮台真司との対談を附す。

924円
978-4-480-07473-7
22.04

1650
辺野古入門
熊本博之

なぜ、ここに新しい基地が——？ 20年にわたるフィールドワークをもとに、社会学者が、辺野古の歴史と現在を描き出す。親愛にみちた、沖繩入門。

880円
978-4-480-07476-8
22.04

1651
世界遺産の日本史
佐藤信二編

縄文遺跡群から産業革命遺産、原爆ドームに至るまで、日本の世界文化遺産を正確に紹介。世界的まなざしから各遺産の普遍的意義・価値を再検証する決定版入門書。

1210円
978-4-480-07483-6
22.05

1652
だからフェイクにだまされる
——進化心理学から読み解く
石川幹人

人がフェイクニュースや嘘にだまされてしまう7つの心理的トリックを取り上げ、「疑う」態度を身につけることを推奨し、かつ社会的制度作りも必要なことを説く。

858円
978-4-480-07479-9
22.05

1653
海の東南アジア史
——港市・女性・外来者
弘末雅士

ヨーロッパ、中国、日本などから人々が来訪し、交易や植民地支配を行った東南アジア海域。女性や華人などを通して東西世界が繋がった、その近現代史を紹介。

968円
978-4-480-07478-2
22.05

1654
裏横浜
——グレートな世界とその痕跡
八木澤高明

オシャレで洗練され都会的なイメージがある横浜。しかし、その背景には猥雑で混沌とした一面がある。欲望、野心、下心の吹き溜まりだった街の過去をさらけ出す。

1056円
978-4-480-07480-5
22.05

1655
ルネサンス 情報革命の時代
桑木野幸司

新大陸やアジア諸国から流入する珍花奇葉、珍獣奇鳥、玄怪な工芸品……。発見につぐ発見、揺らく伝統的な知。この情報大洪水に立ち向かう挑戦が幕を開けた！

1100円
978-4-480-07474-4
22.05

1656
臨床心理学小史
サトウタツヤ

「過去は長いが、歴史は短い」。フロイトからマインドフルネスまで、臨床心理学の歴史と展開の百数十年を概観し、現代の心理実践を考えるための一冊。

880円
978-4-480-07482-9
22.05

1657
明治史講義【グローバル研究篇】
瀧井一博編

日本の近代化はいかに成し遂げられ、それは世界史にどう位置づけられているのか。国際的研究成果を結集し、日本人が知らない明治維新のインパクトを多面的に描く。

1100円
978-4-480-07456-0
22.06

1658
愛国の起源
——パトリオティズムはなぜ保守思想となったのか
将基面貴巳

フランス革命の反体制思想は、いかにして保守の「愛国」思想を生んだのか？ 古代ローマにおける起源から明治日本での受容まで、その思想的変遷を解き明かす。

946円
978-4-480-07484-3
22.06

1659
日本人の神道
——神・祭祀・神社の謎を解く
島田裕巳

神道には、開祖も、教義も、救済もない。果して宗教と言えるのだろうか。古代から日本人がどのように関わってきたかを明らかにし、日本固有の宗教の本質に迫る。

946円
978-4-480-07486-7
22.06

● 1660 建築家の解体

松村淳

「スター建築家」から「顔の見える専門家」へ——。安藤忠雄、隈研吾、谷尻誠……「建築社会学」を探究する社会学者が、来たるべき建築家の職業像を示す。

1078円
978-4-480-07488-1
22.06

● 1661 リスクを考える

——「専門家まかせ」からの脱却

吉川肇子

なぜ危機を伝える言葉は人々に響かず、平静を呼びかけるメッセージがかえって混乱を招くのか。コミュニケーションの視点からリスクと共に生きるすべを提示する。

946円
978-4-480-07489-8
22.06

● 1662 インド宗教興亡史

保坂俊司

ヒンドゥー教とそのライバル宗教で読み解くインド文明史。仏教、ジャイナ教、ゾロアスター教、イスラム教、シク教、キリスト教。インドでの教え、対立、融和。

968円
978-4-480-07487-4
22.06

● 1663 間違いだらけの風邪診療

——その薬、本当に効果がありますか？

永田理希

鼻・のど・咳・発熱などの不調が出た時、病院に行きますか？ どんな薬を飲みますか？ 昔の常識は今の非常識。敏腕開業医が診断と治療法のリアルを解説します。

990円
978-4-480-07485-0
22.06

● 1664 国連安保理とウクライナ侵攻

小林義久

5常任理事国の一角をなすロシアの暴挙により、安保理は機能不全に陥った。拒否権という特権の成立から、国連を舞台にしたウクライナ侵攻を巡る攻防まで。

968円
978-4-480-07491-1
22.07

● 1665 昭和史講義【戦後文化篇】(上)

筒井清忠 編

計7冊を刊行してきた『昭和史講義』シリーズの掉尾を飾る戦後文化篇。上巻では主に思想や運動、文芸を扱い、18人の第一線の研究者が多彩な文化を描き尽くす。

1100円
978-4-480-07496-6
22.07

● 1666 昭和史講義【戦後文化篇】(下)

筒井清忠 編

昭和史講義シリーズ最終刊の下巻では、戦後に黄金期を迎えた日本映画界を中心に、映像による多彩な大衆文化・サブカルチャーを主に扱う。昭和史研究の総決算。

1100円
978-4-480-07497-3
22.07

● 1667 子どもに学ぶ言葉の認知科学

広瀬友紀

ヘンテコな答えや言葉遣いには、ちゃんと意味がある。子どもの、あるいは人間一般の心の動き、認知のしくみ、言葉の法則や性質について、楽しく学べる一冊。

946円
978-4-480-07493-5
22.07

● 1668 国際報道を問いなおす

——ウクライナ戦争とメディアの使命

杉田弘毅

メディアはウクライナ戦争の非情な現実とその背景を伝え切れたか。日本の国際報道が抱えるジレンマを指摘し、激変する世界において果たすべき役割を考える。

968円
978-4-480-07494-2
22.07

● 1669 台湾流通革命

——流通の父・徐重仁に学ぶビジネスのヒント

佐宮圭

ローカライズによる商品開発、ITでの近代化など、物流を戦略的に進め、ついに台湾セブン・イレブンを店舗数世界三位に成長させた、台湾流通の父・徐重仁とは？

1056円
978-4-480-07490-4
22.07

1670 認知症。パンデミック
飯塚友道

コロナへの過剰反応による「自発的ロックダウン」が認知症を蔓延させている。予防策と治療法を提示しつつ、認知症の本質に迫り、脳の理想的なあり方を考える。

946円
978-4-480-07492-8
22.07

1671 思想史講義【明治篇Ⅰ】

山口輝臣／福家崇洋 編

文明開化の実態はいかなるものだったのか。富国強兵は本当に言われていたのか。最新の研究成果により明治前半の諸思想を徹底検証。従来の明治時代像を刷新する。

1100円
978-4-480-07514-7
22.10

1672 思想史講義【明治篇Ⅱ】

山口輝臣／福家崇洋 編

文明化推進と国体の確立を目指した明治日本は、大日本帝国憲法施行後にどう変わったか。明治後期の知的世界を多角的・実証的に描き出し、明治時代像を刷新する。

1100円
978-4-480-07541-3
23.02

1673 思想史講義【大正篇】

山口輝臣／福家崇洋 編

明治／戦前昭和の思想史を通覧するシリーズ全4巻の第1回配本。明治以来の「国体」の確立と文明化推進が大正期にいかに変容したかを、実証的・多面的に描き出す。

1034円
978-4-480-07502-4
22.08

1674 思想史講義【戦前昭和篇】

山口輝臣／福家崇洋 編

なぜ昭和の日本は戦争へと向かったのか。社会や政治の変革を志向する人々と、それに対抗する人々とをせめぎ合いで生まれた諸思想を、最新研究に基づき解明する。

1100円
978-4-480-07532-1
22.12

1675 今すぐ格差を是正せよ！

ベン・フィリップス／山中達也／深澤光樹 訳

世界人口の1%未満が富を独占する現状は、実は不正義であるばかりか経済成長を阻害し環境問題を悪化させる。この状況はどうしたら変えられるのか？

946円
978-4-480-07498-0
22.08

1676 自治体と大学

——少子化時代の生き残り策——
田村秀

人口減少で消滅可能性さえ取り沙汰される自治体と大学。地域活性、財政的負担、権限の範囲をめぐる関係史を紐解き、両者の望ましい協働、今後のゆくえをさぐる。

990円
978-4-480-07495-9
22.08

1677 日本の中絶

塚原久美

10人にひとりを経験者といわれる中絶。経口中絶薬の承認から配偶者同意要件まで、中絶問題の研究者が、日本における中絶の問題点と展望を示す。

990円
978-4-480-07499-7
22.08

1678 西田幾多郎『善の研究』を読む

藤田正勝

東洋の思想的な伝統を踏まえ、広い視野で哲学の新しい眺望を切り開いた『善の研究』。難解で知られるこの名著を丁寧に、深く掘り下げて読み解く西田哲学入門。

990円
978-4-480-07501-7
22.08

1679 韓国の変化 日本の選択

——外交官が見た日韓のズレ——
道上尚史

飛躍的な変化を見せる韓国とどう向き合ふべきか。長く韓国に駐在し、現地事情に精通した外交官が、韓国市民の日本観を冷静に分析。日本の進むべき道を提言する。

946円
978-4-480-07500-0
22.08

1680 日朝交渉30年史
和田春樹

歴代の首相や外交官が試みた日朝国交樹立はなぜ頓挫したのか。両国が再び歩み寄る手がかりはあるのか。膨大な資料と当事者たちの証言から失敗の背景を徹底検証。

968円
978-4-480-07507-9
22.09

1681 超訳 芭蕉百句

嵐山光三郎

百の代表句を選びすぎり、著者一流の独特な視点と軽妙な文体による「超訳」で芭蕉の知られざる実像に迫る。虚実が分かちがたく絡み合う芭蕉の俳句の魅力を探る。

1034円
978-4-480-07481-2
22.09

1682 図書館の日本文化史

高山正也

古来わが国では様々に書籍が蓄積され、書籍の公共圏を形成し、その知の蓄積が日本文化をつくりだしてきた。古代から現在までを俯瞰する、はじめての図書館全史。

1012円
978-4-480-07508-6
22.09

1683 嘉吉の乱

——室町幕府を変えた將軍暗殺

渡邊大門

足利義教の恐怖政治や理不尽な人事などから、自業自得、前代未聞の犬死といわれた室町將軍暗殺の全貌。のちの下克上の時代にもつながる幕府と守護の関係変化。

990円
978-4-480-07504-8
22.09

1684 アスリート盗撮

共同通信運動部編

「スポーツ界が、声を上げた」。長年問題視されながら、有効な対策の打てなかったアスリートの盗撮。社会を動かしした調査報道「性的画像問題」が、この一冊に。

1078円
978-4-480-07503-1
22.09

1685 絶望に寄りそう聖書の言葉

小友聡

働く空しさを嘆くコヘルト、災難に遭うヨブ、夢を叶えられないモーセ……、人生の絶望と苦闘する数々のエピソードから、現代社会を生き抜くヒントを読み解く。

924円
978-4-480-07505-5
22.09

1686 聞く技術 聞いてもらう技術

東畑開人

「聞かれることで、ひとは変わる」。人気カウンセラーが教える、コミュニケーションの基本にして奥義。読んですぐに実践できる、革新的な一冊。

946円
978-4-480-07509-3
22.10

1687 シンプルで伝わる英語表現

——日本語との発想の違いから学ぶ

倉林秀男／ジェフリー・トランブリー

「お先に失礼します」は英語でなんと言う？ クイズ形式で英語と日本語の発想の違いを学んで、日本人が「言えそうで言えない」英語表現を自然に身につけよう。

946円
978-4-480-07506-2
22.10

1688 社会主義前夜

——サン・シモン、オーウエン、フーリエ

中嶋洋平

格差によって分断された社会を、どのように建て直していくべきなのか。革命の焼け跡で生まれた、空想的でも、社会主義でもない三者の思想と行動を描く。

968円
978-4-480-07510-9
22.10

1689 理数探究の考え方

石浦章一

高校の新科目「理数探究」では何を学ぶのか。数学の確率的思考、理科の実験のデザイン方法など、自らどう学びどうアウトプットするかを事例豊富に案内します。

946円
978-4-480-07511-6
22.10

1690 教養としての能楽史

中村雅之

能は退屈どころか、本当はとてつもなく面白い。さまざまな逸話から六百年以上におよぶ能の歴史を楽しく学べて、日本の伝統芸能の本質が理解できる恰好の入門書。

924円
978-4-480-07512-3
22.10

1691 ルポ 特殊詐欺

田崎基

強盗まがいの凶行で数百万円騙し取る。「家族を殺すぞ」と脅され犯行から抜け出せない。少年から高齢者まで全世代が警戒すべき、今最も身近で凶悪な犯罪のリアル。

946円
978-4-480-07515-4
22.11

1692 ケルトの世界

—— 神話と歴史のあいだ

疋田隆康

日本でも人気の高いケルト文化。だが、その内実については激しい論争が展開されてきた。彼らは何者なのか？ 神話と歴史学を交差させ、ケルト社会の実像に迫る。

968円
978-4-480-07516-1
22.11

1693 地形で見る江戸・東京発展史

鈴木浩三

江戸・東京の古今の地図から、自然地形に逆らわないう町づくりの工夫が鮮やかに見えてくる。河川・水道・道路・鉄道などのインフラ発展史をビジュアルに読み解く。

1100円
978-4-480-07517-8
22.11

1694 ソ連核開発全史

市川浩

史上最大の水爆実験から最悪の原発事故、原発大国ウクライナの背景まで。危険や困惑を深めながら推し進められたソ連の原子力計画の実態に迫る、かつてない通史。

946円
978-4-480-07519-2
22.11

1695 ルポ 動物園

佐々木央

「15年間の取材、750回の連載執筆で見えたもの」。共同通信の記者が全国をまわって考えた、動物園・水族館の過去、現在、そして未来。

1034円
978-4-480-07518-5
22.11

1696 戦争と平和の国際政治

小原雅博

元外交官の著者が、実務と理論の両面から国際政治を動かす本質を明らかにし、ウクライナ後の国際秩序の変動、また米中対立から日本も含め予想される危機に迫る。

1265円
978-4-480-07520-8
22.11

1697 ウクライナ戦争

小泉悠

罌堂ブックオフサイヤード二三
大賞 外交・安全保障部門 受賞

2022年2月、ロシアがウクライナに侵攻した。21世紀最大規模の戦争はなぜ起こり、戦場では何が起きているのか？ 気鋭の軍事研究者が、その全貌を読み解く。

946円
978-4-480-07528-4
22.12

1698 ルポ 脱法マルチ

小鍛冶孝志

「近くでいい居酒屋知らない?」。ついていったらマルチだった。毎日新聞の記者が、謎の「事業家集団」の実態に迫るルポルタージュ。

902円
978-4-480-07524-6
22.12

1699 親は選べないが人生は選べる

高橋和巳

どんな人も、生まれる環境や親は選べないが、そこから自分の人生を自由に選ぶことはできる。カウンセリング経験豊かな精神科医が「親との別れ方」を指南する。

924円
978-4-480-07525-3
22.12

1700 つながりの哲学的思考
——自分の頭で考えるためのレッスン

米山優

「自分の頭で考える」ことはなぜ大切で、なぜ難しいのか。(つながり)という視点から人間の思考をとらえなおすことで、哲学することの本当の意味を考える。

1078円
978-4-480-07526-0
22.12

1701 ルポ 副反応疑い死

——ワクチン政策と薬害を問ひなおす

山岡淳一郎

新型コロナウイルス接種後の死亡者は1900人に迫る。補償救済制度が存在するも驚くほど因果関係が認められない。遺族、解剖医、厚労省等に取材し真実に迫る。

924円
978-4-480-07523-9
22.12

1702 ルポ プーチンの破滅戦争

——ロシアによるウクライナ侵略の記録

真野森作

なぜウクライナ戦争が起こったのか、戦時下で人々はどうしているか。虐殺の街で生存者の声を聞いた記者が、露プーチン大統領による理不尽な侵略行為を告発する。

990円
978-4-480-07527-7
23.01

1703 古代豪族 大神氏

——ヤマト王権と三輪山祭祀

鈴木正信

ヤマト王権の国家祭祀を担った氏族、大神(おおみわ)氏。三輪山周辺が政治の舞台だった五〜六世紀に祭祀を職掌として台頭した大神氏と古代王権の実態を解明する。

1034円
978-4-480-07535-2
23.01

1704 英語と日本人

——挫折と希望の二〇〇年

江利川春雄

日本人はいかにして英語を学んできたのか? 文明開化、英会話ブーム、小学校英語への賛否——、二〇〇年に及ぶ悪戦苦闘の歴史をたどり、未来を展望する決定版。

1012円
978-4-480-07531-4
23.01

1705 パワハラ上司を科学する

津野香奈美 HRアワード2023 書籍部門優秀賞受賞

「どうしたらパワハラを防げるのか?」十年以上にわたる研究で、科学的データを基にパワハラ上司を三つのタイプ別に分析、発生のメカニズムを明らかにした。

990円
978-4-480-07534-5
23.01

1706 消費社会を問いなおす

貞包英之

消費社会は私たちに何をもたらしたか。深刻な環境問題や経済格差に向き合いながら、すべての人びとに自由や多様性を保障するこれからの社会のしくみを構想する。

968円
978-4-480-07533-8
23.01

1707 反戦と西洋美術

岡田温司

戦争とその表象という古くて新しい議論。17世紀から現代に至る「反戦」のイメージを手がかりに、その倫理的、あるいは政治的な役割について捉え直す。

990円
978-4-480-07529-1
23.02

1709 読むワイドショー

パオロ・マッツァリーノ

ワイドショーのコメンテーターとは何者なのか。画面隅の小窓をなぜワイプというのか。——テレビと芸能の世界の謎を調べまくる。タブーなき芸能メディア文化論。

946円
978-4-480-07513-0
23.02

1710 シン・中国人

——激変する社会と悩める若者たち

斎藤淳子

進む少子化、驚愕の結婚・住宅事情、若者世代の奮闘と苦悩……市井の人々の「ガチ素顔」を現地からレポート。圧縮された発展の激流の中で生きる中国人のリアル。

946円
978-4-480-07538-3
23.02

1711 村の社会学
——日本の伝統的な人づきあいに学ぶ

鳥越皓之

日本の農村に息づくさまざまな知恵は、現代社会に多くのヒントを与えてくれる。社会学の視点からそのありようを分析し、村の伝統を未来に活かす途を提示する。

902円
978-4-480-07536-9
23.02

1712 東北史講義【古代・中世篇】

東北大学日本史研究室 編

辺境の地として倭人の大国に侵食された古代。豊かな天然資源が交易を支え、活発な交流が多様で独自性に富んだ地域を形成した中世。東北の成り立ちを読み解く。

968円
978-4-480-07521-5
23.03

1713 東北史講義【近世・近現代篇】

東北大学日本史研究室 編

米穀供給地として食を支え、近代以降は学都・軍都として人材も輩出、戦後は重工業化が企図された。度重なる災害も念頭に、中央と東北の構造を立体的に描き出す。

968円
978-4-480-07522-2
23.03

1714 職場のメンタルヘルス・マネジメント

——産業医が教える考え方と実践

川村孝

社員が会社に来なくなった……。悩ましい事例にどう対応したらよいか。実務から考え方まで、管理職や人事担当者が押さえておくべきポイントをわかりやすく解説。

924円
978-4-480-07542-0
23.03

1715 脱炭素産業革命

郭四志

今や世界的な潮流となっているカーボンニュートラルへの動きは、新しい生産・生活様式をもたらす新段階の産業革命である。各国の最新動向を徹底調査し分析する。

1265円
978-4-480-07543-7
23.03

1716 よみがえる田園都市国家

——大平正芳、E・ハワード、柳田国男の構想

佐藤光

近代都市計画の祖・ハワードが提唱した田園都市は、柳田国男、大平正芳の田園都市国家構想へとどのように受け継がれてきたか。その知られざる系譜に光を当てる。

990円
978-4-480-07545-1
23.03

1717 マイノリティ・マーケティング

——少数者が社会を変える

伊藤芳浩

マーケティングは、マイノリティが社会を変える武器になる。東京オリパラ開閉会式放送への手話通訳導入などに尽力したNPO法人代表が教えるとおきの方法。

990円
978-4-480-07540-6
23.03

1718 金正恩の核兵器

——北朝鮮のミサイル戦略と日本

井上智太郎

金正恩の核兵器をいかに封じるか。ミサイル発射による挑発。背後に見え隠れする中国とロシア。カネと核技術の世界ネットワーク。北朝鮮の戦略を読み解く。

1034円
978-4-480-07548-2
23.04

1719 心理学をつくった実験30

大昔治

パヴロフの犬、エビングハウスの忘却曲線から、ミルグラムの服従実験やマシユマロテストまで。30の名実験を紹介しつつ、心理学の流れを一望する画期的入門書！

968円
978-4-480-07544-4
23.04

1720 主権者を疑う

——統治の主役は誰なのか？

駒村圭吾

「最終的に決めるのは主権者たる国民の皆様です！」しかし主権とは何で、主権者とは誰なのか？ 恐怖と期待に満ちた「取扱注意」の概念を掘り下げる禁断の書。

1012円
978-4-480-07546-8
23.04

紛争地の歩き方

―現場で考える和解への道

上杉勇司

K-POP現代史

―韓国大衆音楽の誕生からBTSまで

日本浄邦

健康寿命をのばす食べ物の科学

佐藤隆一郎

英語脳スイッチ!

―見方が変わる・わかる英文法26講

時吉秀弥

天武天皇

寺西貞弘

自衛隊海外派遣

加藤博章

東京史

―七つのテーマで巨大都市を読み解く

源川真希

ACEサイバイバー

―子ども期の逆境に苦しむ人々

三谷はるよ

人口減少時代の農業と食

窪田新之助 / 山口亮子

B-29の昭和史

―爆撃機と空襲をめぐる日本の近現代

若林宣

カンボジアからシリア、ボスニアまで世界各地の紛争地で現地の平和に貢献する活動を行ってきた国際紛争研究者が、紛争の現場を訪ね、和解とは何かを問いなおす。

K-POPの熱狂は、いかにして生まれたのか? 日韓関係、民主化、経済危機、ヒップホップ、アイドル、ロック、演歌―国境もジャンルも越えた激動の一〇〇年史。

健康食品では病気は治せない? 代謝のメカニズムから、丈夫な骨や筋肉のしくみ、本当に必要な栄養素まで。健康に長生きするために知っておきたい食の科学。

英文法に現れる「世界や人間関係の捉え方」をスイッチすれば、英語の見方が変わる・考え方がわかる! 「そうだったのか」が連続の、英語学習スタートの必携書。

壬申の乱に勝利して皇位を奪取し、日本律令国家の基礎を築き、記紀編纂に着手した天武天皇。その生涯を解明し、皇親政治、律令制度導入の実態について考察する。

変容する国際情勢に対して日本は何ができ、何ができないのか? ペルシャ湾、イラク戦争からウクライナ戦争に至るまで。自衛隊海外活動の全貌に迫る画期的通史。

明治維新から今日までの約一五〇年、破壊と再生を繰り返し、発展してきた東京を様々な角度から見つめ、読み解き、その歴史を一望する。まったく新しい東京史。

子ども期の逆境体験ACEは心と身体を蝕み、その後の人生の病気・低学歴・失業・貧困・孤立等様々な困難に結びつく。サイバイバーが不利にならない社会を考える。

人口減少で日本の農業はどうなるか。農家はもろろん出荷や流通、販売や商品開発など危機と課題、また新たな潮流やアイデアを現場取材、農業のいまを報告する。

B-29はいかにして、太平洋戦争そのものを象徴する存在になったのか。戦略爆撃機の開発から「火垂るの墓」まで、豊富な資料で読み解く縦横無尽のB-29史。

1210円
978-4-480-07550-5
23.04

946円
978-4-480-07547-5
23.04

946円
978-4-480-07549-9
23.04

990円
978-4-480-07553-6
23.05

1034円
978-4-480-07557-4
23.05

946円
978-4-480-07556-7
23.05

990円
978-4-480-07552-9
23.05

968円
978-4-480-07551-2
23.05

1012円
978-4-480-07554-3
23.05

1078円
978-4-480-07560-4
23.06

1731 **ゴルフ白熱教室**
本條強

ゴルフにただ一つの正解はない。あるのはあなたに合う方法だけ。この中には、何年たつてもよくならないあなたのスコアをよくするヒントが必ずあります。

924円
978-4-480-07559-8
23.06

1732 **写真が語る銃後の暮らし**
太平洋戦争研究会

一九三一年から四五年を中心に世相、事件、生活を資料性の高い貴重な写真で振り返る。歓喜から絶望へと突き進んだ戦時下をしたたかに生き抜いた人々の日常。

1430円
978-4-480-07558-1
23.06

1733 **日本型開発協力**
——途上国支援はなぜ必要なのか
松本勝男

緊迫する国際情勢において途上国支援の役割とは何か。欧米とも中国とも異なる日本独自の貢献のかたちを紹介しつつ、めざすべき開発協力のあり方を提示する。

1078円
978-4-480-07561-1
23.06

1734 **中世哲学入門**
——存在の海をめぐる思想史
山内志朗

基本用語を解説しつつ、存在の問題からアヴィセンナの存在論、存在の一義性、個体化論、普遍論争へと、存在の海をめぐる思想史を丁寧に案内する決定版入門書。

1265円
978-4-480-07563-5
23.06

1735 **そのまま仕事で使える英語表現189**
キャサリン・A・クラフト／里中哲彦¹⁾編訳

その表現、実は失礼かも？ ビジネス英語は微妙な言葉選びが結果に大きく影響します。ただ伝わるだけでなく丁寧に伝えるための、そのまま使える必携フレーズ集。

968円
978-4-480-07566-6
23.07

1736 **日本人が知らない戦争の話**
——アジアが語る戦場の記憶
山下清海

かつて、私たちは何をしたのか。長年アジア各地で人びとの声に耳を傾けてきた地理学者が、日本人がけっして忘れてはいけない戦争の理不尽な現実を明らかにする。

968円
978-4-480-07568-0
23.07

1737 **日本のビールは世界一うまい！**
——酒場で語れる麦酒の話
永井隆

しのごを削る商品開発、市場開拓、価格競争。生論争・ドライ戦争など、大ヒットの舞台裏。発祥から現在までの発展史を一望して見えた世界一のうまさの秘訣とは。

990円
978-4-480-07562-8
23.07

1738 **「東京文学散歩」を歩く**
藤井淑禎

戦後、大ブームとなった文学散歩とその火付け役となった野田宇太郎『東京文学散歩』の足跡を求めて、現在の東京を訪ね歩き、新たな散歩の楽しみ方を提案する。

1034円
978-4-480-07567-3
23.07

1739 **ウクライナ動乱**
——ソ連解体から露ウ戦争まで
松里公孝

ウクライナの現地調査に基づき、ロシアのクリミア併合、ドンバスの分離政権と戦争、ロシアの対ウクライナ開戦準備など、その知られざる実態を内側から徹底的に解明。

1430円
978-4-480-07570-3
23.07

1740 **資本主義は私たちをなぜ幸せにしないのか**
ナンシー・フレイザー／江口泰子¹⁾訳

資本主義は私たちの生存基盤を食い物にすることで肥大化する矛盾に満ちたシステムである。世界的政治学者がそのメカニズムを根源から批判する。(解説・白井聡)

1210円
978-4-480-07565-9
23.08

⑥ 1741 報道弾圧
——言論の自由に命を賭けた記者たち

東京新聞外報部

⑥ 1742 創造性はどこからやってくるか
——天然表現の世界

郡司・ペギオ幸夫

⑥ 1743 民間企業からの震災復興
——関東大震災を経済視点で読みなおす

木村昌人

⑥ 1744 病が分断するアメリカ
——公衆衛生と自由のジレンマ

平体由美

⑥ 1745 福沢諭吉 変貌する肖像
——文明の先導者から文化人の象徴へ

小川原正道

⑥ 1746 古代史講義【海外交流篇】
佐藤信二編

大還暦
——人生に年齢の「罣」はない

島田裕巳

⑥ 1747 エネルギー危機の深層
——ロシア、ウクライナ戦争と石油ガス資源の未来

原田大輔

⑥ 1748 現代フランス哲学
渡名喜庸哲

⑥ 1749 ガンデイーの真実
——非暴力思想とは何か

間永次郎

新型コロナウイルスを指摘して拘束、軍事機密をスクープしたら国家反逆罪で逮捕、政権批判で暗殺、スパイ容疑で死刑。むき出しの報道弾圧と戦う記者たちを描く。

考えもしなかったアイデアを思いつく。急に何かが降りてくる——。そのとき人間の中で何が起こっているのか。まだ見ぬ世界の〈外部〉を召喚するためのレッスン。

関東大震災で壊滅した帝都。その時実業家・企業・財界・地方都市はどう動いたか。後の時代の帝国の経済地図を塗り替えた復興劇を、民間経済の視点で読みなおす。

なぜアメリカは、コロナ禍で世界最悪の死者数となったのか？ 20世紀初頭以来の公衆衛生史を繙きつつ、収入・居住地域・人種などで分断された現状を探る。

福沢の思想は毀誉褒貶にさらされてきた。その世論の動向を見ていけば日本近現代史が見えてくる。福沢評価の変遷の系譜をたどり、福沢の実像を浮かび上がらせる。

邪馬台国・倭の五王時代から、平安時代の鴻臚館交易まで、対外交流のなから日本という国が立ち現れてくる様を、最新の研究状況を紹介しながら明らかにする。

これが、日本版「LIFE SHIFト」だ！ 人生120年時代、もはや今までの生き方は通用しない。最期まで充実して楽しく過ごすヒントを、提案する。

今世紀最大の危機はなぜ起きたか。ウクライナ侵攻と一連の制裁の背景をエネルギーの視点から徹底的に読み解き、混迷深まる石油ガス資源の最新情勢を解きほぐす。

構造主義から政治、宗教、ジェンダー、科学技術、エコロジーまで。フリーコ、ドウルーズ、デリダに続く、変容する時代を鋭くとらえる強靱な思想の流れを一望する。

贅沢な食、搾取によってつくられた服、宗教対立、そして植民地支配。西洋文明が生み出すあらゆる暴力に抗う思想・実践としての「非暴力」に迫る。

1012円
978-4-480-07569-7
23.08

1034円
978-4-480-07575-8
23.08

1100円
978-4-480-07572-7
23.08

968円
978-4-480-07571-0
23.08

1034円
978-4-480-07576-5
23.08

1034円
978-4-480-07581-9
23.09

968円
978-4-480-07579-6
23.09

1012円
978-4-480-07580-2
23.09

1210円
978-4-480-07574-1
23.09

1034円
978-4-480-07578-9
23.09

⑨ 1751
問いを問う

——哲学入門講義
入不二基義

哲学とは、問いの意味そのものを問いなおし、自ら視点の転換をくり返す思考の技法だ。四つの根本的問題を素材に、自分の頭で深く、粘り強く考えるやり方を示す。

1210円
978-4-480-07573-4
23.09

⑧ 1752
世界を動かした名演説

池上彰／パトリック・ハーラン

罌堂ブックオフサイヤーン(一〇二三) 大賞(演説部門)受賞

演説とは「言葉での戦闘」だ。大戦の戦況を覆した演説、史上最強の謝罪演説、被差別者側の切実なほしい物リスト……。現代史の学び直しに欠かせない珠玉の名言集。

1034円
978-4-480-07585-7
23.10

⑦ 1753
道徳的に考えるとはどういうことか

大谷弘

「正しさ」はいかにして導かれるか。非主流派倫理学の立場からプラトン、ウイトケンシユタイン、横原敬之らの実践を検討し、道徳的思考の内奥に迫る哲学的探究。

968円
978-4-480-07586-4
23.10

⑥ 1754
近代美学入門

井奥陽子

「美は、美しいものにあるのか、感じるひとの心にあるのか」現代における美や芸術の「常識」は歴史的にどう成立したのか、平易な言葉で解説する。読書案内付き。

1320円
978-4-480-07584-0
23.10

⑤ 1755
古代日本の宮都を歩く

村井康彦

飛鳥京から平安京まで、王宮が遷都と造都を繰り返して都市文化がつくられた。歴史家が自ら現地を歩き、文献史料を再検討し、宮都の知られざる史実を掘り起こす。

1320円
978-4-480-07584-2
23.10

④ 1756
ルポ 高学歴発達障害

姫野桂

エリートなのに仕事ができない——理解が得られにくい不条理に自身も発達障害者であるライターが、当事者、大学教員、精神科医、支援団体への取材を通じて迫る。

924円
978-4-480-07582-6
23.10

③ 1757
実践！ クリティカル・シンキング

丹治信春

「論理的な思考力」は、推論の型を「構造図」としてとらえる訓練を積むことで身につけられる能力である。新しく、実用的なクリティカル・シンキング入門。

1100円
978-4-480-07555-0
23.10

② 1758
東京タワーとテレビ草創期の物語

北浦寛之

「史上最大の電波塔」が誕生し、映画産業を追い越そうとした時代——東京タワーと歴史的作品『マンモスタワー』をめぐる若きテレビ産業の奮闘を描き出す。

968円
978-4-480-07589-5
23.11

① 1759
安楽死が合法の国で起こっていること

児玉真美

終末期の人や重度障害者への思いやりからの声がある一方、医療費削減を公言してはばからない日本の政治家やインフルエンサー。では、安楽死先進国の実状とは。

1034円
978-4-480-07577-2
23.11

① 1760
「家庭」の誕生

——理想と現実の歴史を追う
本多真隆

イエ、家族、夫婦、ホーム……。様々な呼び方をされるそれらをめぐる錯綜する議論を追うことで、これまで語られなかった近現代日本の一面に光をあてる。

1320円
978-4-480-07590-1
23.11

1761 情報公開が社会を変える

— 調査報道記者の公文書道

日野行介

1762 ルポ 歌舞伎町の路上売春

— それでも「立ちんぼ」を続ける彼女たち

春増翔太

1763 ブツダという男

— 初期仏典を読みとく

清水俊史

1764 中学受験で大好きな学校に入ろう

井上修

1765 日本人なら知っておきたい日本の伝統文化

吉村均

公文書と「個人メモ」の境界は？ 電子メールも公開請求できる？ 「不開示」がきたらどうする？ 調査報道記者が教える、市民のための情報公開請求テクニック。

買春客を待つ若い女性が急増したのはなぜか。当事者たちのほか、貢がせようとするホスト、彼女らを支援するNPO、警察などを多角的に取材した迫真のルポ。

ブツダは平和主義者でもなければ万人の平等を唱えたわけでもなかった?! これまでの解釈を斥け、初期仏典の丹念な読解からその先駆性に迫る革新的ブツダ論。

伝統校か難関校か大学附属か、国際系や理系特化の新進気鋭校か。これからの時代の志望校選びの着眼点から失敗のリカバリーまで。保護者が考えるべきポイント。

伝統的な日本人のこころのあり方や死生観はどのようなものだったのか。民俗学や宗教学、倫理学の観点から、近代以降、我々が見失ってきたものを掘り起こす。

1766 レビー小体型認知症とは何か

— 患者と医師が語りつくしてわかったこと

樋口直美 / 内門大丈

1767 仕事と江戸時代

— 武士・町人・百姓ははたし働いたか

戸森麻衣子

1768 人が人を罰するということ

— 自由と責任の哲学入門

山口尚

1769 世界哲学のすすめ

納富信留

1770 「いいね！」を集めるワードセンス

齋藤孝

人間は自由意志をもつのか。私たちが互いを責めたり罰することに意味はあるか。刑罰や責任をめぐる（人間として生きること）を根底から問う哲学的探究。

世界哲学は西洋中心の哲学を根本から組み替え、より普遍的で多元的な哲学の営みを創出する運動である。本来の哲学を再生させ、開かれた知の世界へと読者を誘う。

会議や雑談の場、SNSでは言葉の選び方、ワードセンスが決め手。人を絶対に悪い気にさせない、場を温め、共感を集めるちょっとした一言、返し方の技を学ぼう。

968円
978-4-480-07591-8
23.11

990円
978-4-480-07592-5
23.11

968円
978-4-480-07594-9
23.12

1012円
978-4-480-07588-8
23.12

946円
978-4-480-07598-7
23.12

946円
978-4-480-07596-3
23.12

1012円
978-4-480-07597-0
23.12

1012円
978-4-480-07595-6
23.12

1210円
978-4-480-07604-5
24.01

946円
978-4-480-07602-1
24.01

1771 古代中国王朝史の誕生
——歴史はこう記述されてきたか

佐藤信弥

1772 キエルケゴール
——生の苦悩に向き合う哲学

鈴木祐丞

1773 妻に稼がれる夫のジレンマ
——共働き夫婦の性別役割意識をめぐって

小西一禎

1774 世界の神々100

沖田瑞穂

1775 商店街の復権
——歩いて楽しめるコミュニティ空間

広井良典[■]編

1776 はじめて行く公営ギャンブル
——地方競馬、競輪、競艇、オートレース入門

藤木TDC

1777 民主主義を疑ってみる
——自分で考えるための政治思想講義

梅澤佑介

1778 70歳までに脳とからだを健康にする科学

石浦章一

1779 高校生のための経済学入門〔新版〕

小塩隆士

1780 倫理学原論
——直感的善悪と学問の憂鬱なすれがいに

船木亨

文字、木簡などの記録メディア、年号などの興りとは。古代中国人の歴史記述への執念、歴史観の萌芽。それらが司馬遷『史記』へと結実する。歴史の誕生をたどる。

生きることに苦しみ、孤独と憂愁の淵で深くへりくだる懺悔者キエルケゴール。直向きな信仰と思索のあいだに立ち上がった（実存哲学）という企ての全体像に迫る。

妻を支えるため、仕事を離れ主夫となった夫たち。収入も社会的地位も不安定になった彼らの胸の内は——。12人のインタビューから見る葛藤と新時代のキャリア。

最強の女神、巨大な男性器の持ち主、赤子にして窃盗犯……世界の神話から、度肝を抜く残酷さやエロスを誇る個性豊かな100神を比較解説する神様ハンドブック！

コミュニティの拠点としての商店街に新たな注目が集まっている。国際比較の視点や公共政策の観点も盛り込み、未来の商店街のありようと再生の具体策を提起する。

美しく疾走する姿に感動するもよし。心理戦を推理するもよし。お小遣いを増やすももちろんよし。人生の神髄は競技場であり。大人が愉しむためのギャンブル入門。

民主主義だけでは民主主義は機能しない。それを補完・抑制する自由主義、共和主義、社会主義などの重要思想を一望し、政治について考えることの本質に迫る。

健康で長寿になれる正しい方法を生命科学の最新知見に基づき解説します。タンパク質、認知症、筋力、驚きの最新脳科学、難病の治療……科学でナットクの新常識！

全体像を一気につかむ、最強の入門書を完全アップデート！金融政策の変遷、世界経済を増補し、キーワード索引でより便利に。ビジネスパーソンの学び直しにも！

直感的な善悪の方が哲学的倫理学より正しいのではないか。倫理学を根底から問い直し、学問としての倫理学が真に目指すべきものと倫理学的観点の面白さを伝える。

1056円
978-4-480-07583-3
24.01

1100円
978-4-480-07599-4
24.01

990円
978-4-480-07605-2
24.01

1034円
978-4-480-07600-7
24.01

1320円
978-4-480-07608-3
24.02

1034円
978-4-480-07593-2
24.02

1320円
978-4-480-07603-8
24.02

990円
978-4-480-07607-6
24.02

990円
978-4-480-07587-1
24.02

1034円
978-4-480-07609-0
24.03

⑨ 1781 日本物流問題

——流通の危機と進化を読みとく

野口智雄

⑧ 1782 労働法はフリーランスを守れるか

——これからの雇用社会を考える

橋本陽子

⑦ 1783 日本書道史新論

——書の多様性と深みを探る

魚住和晃

⑥ 1784 使える！ 予習と復習の勉強法

——自主学習の心理学

篠ヶ谷圭太

⑤ 1785 平安王朝と源平武士

——力と血統でつかみ取る適者生存

桃崎有一郎

安くて早くて確実な、安心の物流は終わりつつある。戦後の発展史からボトルネックの正体、これから起こるブレイクスルーまで、物流の来し方行く末を見通す一冊。

アプリで仕事を請け負う配達員など、労働法に保護されない個人事業主には多くの危険が潜む。労働法は誰のための法か。多様な働き方を包摂する雇用社会を考える。

日中の書道史の碩学が、近年の新たな研究成果に基づき、古代から近代まで、自由で伸びやかな日本独自の文字文化の歩みとしての書道史を新視点から描きなおす。

予習と復習ってなにをやらばいいの？ そんな疑問に答えるべく、効果的な勉強法や苦手科目での最低限のメンツドなどを伝授します。授業の理解度が変わるはず。

『源氏物語』で描かれる雅な世界の裏には、武士が暴力で支配する社会があった。血の入れ替えと殺し合いで、源氏と平氏が武士の代表格になっていく背景を描く。

1034円
978-4-480-07606-9
24.03

1012円
978-4-480-07612-0
24.03

1210円
978-4-480-07601-4
24.03

968円
978-4-480-07610-6
24.03

1320円
978-4-480-07613-7
24.04

④ 1786 大阪がすごい

——歩いて集めたなにわの底力

齒黒猛夫

③ 1787 「頭がいい」とはどういうことか

——脳科学から考える

毛内 紘

② 1788 プロ野球選手の戦争史

——122名の戦場記録

山際康之

① 1789 結婚の社会学

阪井裕一郎

⑩ 1790 道鏡

——悪僧と呼ばれた男の真実

寺西貞弘

昭和11年のプロ野球旗揚げから間もなく、野球界は戦渦に巻き込まれてゆく。122名の選手たちの秘話をもとに、新たな視点で戦争の悲惨さを伝える。

「ふつうの結婚」なんてない。結婚の歴史を近代から振り返り、事実婚、同性パートナーシップなど、従来のモデルではとらえきれない家族のかたちを概観する。

称徳天皇に重用された奈良時代の僧侶、道鏡は本当に女帝に取り入り皇位ささうかがう野心家だったのか。様々な謎に包まれ悪評にまみれた時代の寵児の実像に迫る。

968円
978-4-480-07616-8
24.04

1100円
978-4-480-07614-4
24.04

1210円
978-4-480-07617-5
24.04

1012円
978-4-480-07615-1
24.04

1100円
978-4-480-07611-3
24.04

⑥ 1791 経済学の思考軸

—— 効率か公平かのジレンマ

小塩隆士

経済学はどのようなものか、2つの評価軸をもとに原理原則から整理する。市場、格差、経済成長……ソボクな誤解や疑いを解きほぐす。

990円
978-4-480-07618-2
24.05

⑤ 1792 岡倉天心『茶の本』の世界

岡倉登志

日本美術の発展に大きな功績を残した世界的知識人・岡倉天心の全米ベストセラー『茶の本』の魅力とは何か。天心の曾孫にあたる歴史家が多角的に徹底解説する。

1012円
978-4-480-07626-7
24.05

④ 1793 宇宙の地政学

倉澤治雄

国策から民間へ、国威発揚からビジネスへ、平和利用から軍民一体へ……大きくシフトする宇宙開発。覇権を争う米国と中国、そして日本の最新事情をレポート。

1012円
978-4-480-07619-9
24.05

③ 1794 隠された聖徳太子

—— 近現代日本の偽史とオカルト文化

オリオン・クラウタウ

異能者？ 予言者？ キリスト教の影響を受けている？ 誰もが知る聖徳太子は、近現代このように理解されてきた。日本人が彼に求めたものの深層を読みとく。

1012円
978-4-480-07621-2
24.05

② 1795 パリ 華の都の物語

池上英洋

ルーヴル美術館、凱旋門、ステンドグラスの教会、王たちが眠る墓……街に刻まれている時間を歩こう！ カラー図版とともに読んで旅するパリの歴史と文化と美。

1540円
978-4-480-07624-3
24.05

① 1796 中学受験の落とし穴

—— 受験する前に知っておきたいこと

成田奈緒子

高学歴親がハマりやすい！ 子どもの将来の幸せどころか心身の不調など目の前のトラブルが続出。発達脳科学の視点から語る、家庭生活の重要性和脳の育ちの基本。

924円
978-4-480-07628-1
24.06

④ 1797 町内会

—— コミュニティからみる日本近代

玉野和志

加入率の低下や担い手の高齢化により、存続の危機に瀕する町内会。それは共助の伝統か、時代遅れの遺物か。コミュニティから日本社会の成り立ちを問いなおす。

924円
978-4-480-07629-8
24.06

③ 1798 闇の中国語入門

楊駿驍

「我的精神快要崩溃了（私の精神はもう限界です）」。既存の中国語教科書では教えてくれない、心と社会の闇をあらわす45の言葉から、現代中国を理解する。

990円
978-4-480-07623-6
24.06

② 1799 日本のPKO政策

—— 葛藤と苦悩の60年

庄司貴由

国際社会の要請、政治家の思惑、安全の確保——自衛隊PKO派遣の舞台裏で、いかなる政治的議論が交わされてきたのか。葛藤と苦悩の歴史を複眼的に描き出す。

1056円
978-4-480-07625-0
24.06

① 1800 アッシリア 人類最古の帝国

山田重郎

アッシリアはいかにして西アジアを統一する世界最古の帝国となりえたか。都市国家アッシユルの誕生から、帝国の絶頂期、そして謎に満ちた滅亡までを一望する。

1210円
978-4-480-07620-5
24.06

● 1801 老後は上機嫌

池田清彦／南伸坊

生きるってのは非常に面倒くさいが、どうせなら笑って面白く、楽しんでもん勝ち！舌鋒鋭い科学者と面白中毒のイラストレーターが贈る抱腹絶倒の人生賛歌対談。

990円
978-4-480-07630-4
24.06

● 1802 検証 大阪維新の会

——「財政ボヘリクスム」の正体

吉弘憲介

誰に手厚く、誰に冷たい政治か。「身を切る改革」、授業料無償化から都構想、万博、I R計画まで。印象論を排し、財政データから維新の「強さ」の裏側を読みとく。

968円
978-4-480-07627-4
24.07

● 1803 アフリカ哲学全史

河野哲也

サハラ以南のアフリカ、カリブ海諸国の哲学と欧米でのアフリカ人の哲学を解説する日本初の入門書。従来の哲学を相対化し、複数世界に共通する思考を解明する。

1430円
978-4-480-07636-6
24.07

● 1804 写真が語る満州国

太平洋戦争研究会

五族協和の王道楽土を理想に建国された満州国。満鉄、満映や日本人開拓移民の生活の現実とは。わずか13年で消えた「実験国家」を貴重なビジュアルでひもとく。

1320円
978-4-480-07633-5
24.07

● 1805 沈黙の中世史

——感情史から見るヨーロッパ

後藤里菜

中世は、「暗黒の時代」ではない——。新進の中世史家が、祈る人、戦う人、働く人、そして沈黙を破る人たちの声をたどる。

1100円
978-4-480-07635-9
24.07

● 1806 「性格が悪い」とはどういうことか

——ダーフサイトの心理学

小塩真司

あなたにもある「ダークな心」、マキヤベリアニズム、サイコパシー、ナルシシズム、サディズム。特性、仕事との相性、人間関係などを心理学が分析。何が問題か？

1034円
978-4-480-07631-1
24.07

● 1807 バトラー入門

藤高和輝

クイア理論って何？ ドラッグ論ってどこから来たの？ パフォーミングってつまりどういうこと？ 『ジェンダー・トラブル』がはじめてわかる！

1034円
978-4-480-07634-2
24.07

● 1808 大阪・関西万博「失敗」の本質

松本創＝編著

理念がない、仕切り屋もない、工事も進まない。なぜこんな事態のまま進んでしまったのか？ 政治・建築・メディア・財政・歴史の観点から専門家が迫る。

990円
978-4-480-07641-0
24.08

● 1809 現代写真とは何だろう

後藤繁雄

写真にしかできないことを理解しない限り、現代写真の魅力は語れない。だが、それはいったい何なのだろう——。あたらしい写真表現を読み解くための新・写真論。

1320円
978-4-480-07642-7
24.08

● 1810 自民党幹事長

——歴史に見る権力と人簡力

星浩

組織運営力や政策調整力から、人望など総合的な力までも問われる自民党幹事長。全55代の業績を検証し、その強さの秘密を探りつつ、政治とカネの問題を考察する。

968円
978-4-480-07639-7
24.08

⑥ 1811 ヨーロッパ近世史

岩井淳

ヨーロッパ史において近世とはいかなる時代か。宗教、経済、帝国、戦争という四つの特質に注目し、主権国家と複合国家の相克という観点からその全貌を描き出す。

1210円
978-4-480-07637-3
24.08

⑤ 1812 中国共産党 VS フェミニズム

中澤穰

女権主義（フェミニズム）は、中国を揺るがす危険な外国勢力!? 蔓延する人身売買や暴力、不平等な待遇を批判する言葉を得た女性たちと政権の闘いを描く。

968円
978-4-480-07638-0
24.08

④ 1813 哲学の問い

青山拓央

哲学という営みの中心には、問いを育てるということがある。選び抜かれた24の問題と取っ組み合うことで、哲学をすることはどういうことが体得できる入門書。

968円
978-4-480-07632-8
24.08

③ 1814 マンガ 認知症【施設介護編】

ニコ・ニコルソン／佐藤眞一／小島美里

認知症の人に向けた施設って？ 入居したら進行が早まるってホント？ 職員さんどう話せばいいの？ 認知症の施設介護の不安を、介護のプロが吹き飛ばす！

1034円
978-4-480-07648-9
24.09

② 1815 歴史学はこう考える

松沢裕作 新書大賞2025 第3位

史料とは何か？ 解釈が複数になるのはなぜ？ 安易な議論に振り回されないために、歴史家が築いてきたこれらの理屈を学べば、歴史の解像度が高まるとあがる！

1034円
978-4-480-07640-3
24.09

① 1816 理系的 英語習得術

鎌田浩毅
——インプットとアウトプットの全技法

英語が商売道具の理系著者が、誰でも実践できる習得ノウハウを厳選して大公開。システム化で合理的に、効率よくラクに学ぶ戦略とは。人生を変える英語学習！

968円
978-4-480-07643-4
24.09

④ 1817 エスノグラフィ入門

石岡丈昇

「場面を描く、生活を書く」『タイミンクの社会学』（紀伊國屋じんぶん大賞2024第2位）の著者、最新刊。エスノグラフィの息遣いを体感する入門書。

1056円
978-4-480-07646-5
24.09

③ 1818 女の氏名誕生

尾脇秀和
——人名へのこだわりはいかにして生まれたのか

「お」の付く女性名はどこに消えたのか？ 江戸時代の女性名が、明治期に男女共通の「氏名」となり、現代の諸問題を抱えるまで。人名の歴史の変遷を明らかにする。

1320円
978-4-480-07644-1
24.09

② 1819 金利を考える

翁邦雄

住宅ローン金利はどうなるか。なぜ低金利が円安を招くのか。株価暴落はなぜ、どのように起きるのか。金融政策の第一人者が根本から解き明かす。

1034円
978-4-480-07645-8
24.10

① 1820 ごみ収集の知られざる世界

藤井誠一郎

ごみはどう処理され、最終的に処分されているか、知っていますか？ その背景には様々な問題があり、それへの工夫も施されている。現場からみえる課題と未来。

968円
978-4-480-07652-6
24.10

1821 社会保障のどこが問題か

—「勤労の義務」という呪縛

山下慎一

日本の社会保障はなぜこんなに使いにくいのか。複雑に分立した制度の歴史を辿り、日本社会の根底に渦巻く「働かざる者食うべからず」という倫理観を問いなおす。

1012円
978-4-480-07649-6
24.10

1822 5語で通じるすごい英語表現

—94パターンで話がとぎれない

倉林秀男／ジェフリー・トランブリー

5語以内のシンプルでクールな英語表現にすれば、会話力が爆上がり！ 94パターンを覚えるだけで、ビジネス、旅行、SNSで、話がとぎれなくなる。

990円
978-4-480-07654-0
24.10

1823 バブルと資本主義が日本をつぶす

—人口減と貧困の資本論

大西広

株価の乱高下、不動産高騰と地方衰退。近代英国労働者のような低賃金と貧富の差。労働力不足と未曾有の人口減少。令和バブル崩壊で露呈する資本主義の限界とは。

968円
978-4-480-07647-2
24.10

1824 持続可能な交通まちづくり

—欧州の実践に学ぶ

宇都宮浄人／柴山多佳見

第50回交通図書賞
(経済・経色)受賞

欧州で成功している「持続可能な都市モビリティ計画」に学べば日本も活力を取り戻せるはずだ。交通政策の歴史的経緯を踏まえこれからの具体的な戦略を提言する。

1012円
978-4-480-07651-9
24.10

1825 日本漢字全史

沖森卓也

古代の漢字受容から、近現代の漢字簡素化まで、日本における漢字の歴史を日本の文化や人々との係わりを通して描き出す。深い漢字文化理解のために必携の通史。

1320円
978-4-480-07660-1
24.11

1826 リサーチ・クエスションとは何か？

佐藤郁哉

「問い」は立てるだけで完結しない！ 調査し分析する過程で、問いは磨かれ、育ち、よりよい問いへと変化を遂げるものだ。それを可能にするメソッドを解説する。

1056円
978-4-480-07656-4
24.11

1827 萩本欽一 昭和をつくった男

太田省一

コント55号、欽ドン！、欽どこ、スタ誕、全日本仮装大賞、24時間テレビ……全部欽ちゃんがつくった！ 誰もがテレビに夢中だった「あの時代」をつくった男の肖像。

968円
978-4-480-07655-7
24.11

1828 「権限によらないリーダーシップ」で組織が変わる

日向野幹也

個々人が鍛えられ、組織も強くなる。VUCA時代の、「権限によらないリーダーシップ」とは。その理論や肝になる3要素、また実際の習得方法を紹介する。

946円
978-4-480-07650-2
24.11

1829 投資で変わる日本経済

—「アマチュア資本主義」を活かす途

宮川努

日本は資本主義の落第生なのか？ 「失われた30年」と呼ばれる停滞の要因をデータで検証。デジタル化や人材投資の必要性を説き、閉塞状況からの脱却を模索する。

968円
978-4-480-07657-1
24.11

1830 世界経済史講義

水野和夫／島田裕巳

経済の誕生からグローバル資本主義の終焉まで、経済学者と宗教学者が語りつくした、初めての「世界の経済史」。これから経済は何を目指すのが、見えてくる。

1375円
978-4-480-07658-8
24.11

1831 組織論の名著30

高尾義明

1832 神戸
—— 震災と震災
村上しほり

組織論とは集団をつくり協働するという人間本性に根ざした学問だ。バーナードら近代組織論の古典から『両利きの経営』など近年の著作まで網羅した最良のガイド。震災から30年、空襲から80年。危機からの復興を軸に、神戸というまちの明治期から現代までを描く。貴重な図版を多数収録。

1320円
978-4-480-07661-8
24.12

1833 バブルの後始末
—— 銀行破綻と預金保護
和田哲郎

大手銀行さえ倒れる恐ろしい金融恐慌に日銀や大蔵省は何を考え、どう動いたか。数々の破綻処理スキームは何を狙って導入したか。金融危機に立ち向かう方法とは。

968円
978-4-480-07659-5
24.12

1834 教育にひそむジェンダー
—— 学校・家庭・メディアが「らしさ」を強める
中野円佳

ランドセルの色、教育期待差など「与えられる性差」の悪影響と、進行中の前向きな変化。理想（多様性）と現実（根強いバイアス）の間にある違和感の正体に迫る。

946円
978-4-480-07663-2
24.12

1835 入門 日本美術史（カラー新書）
山本陽子

外来文化の模倣と、独自の熟成。その繰り返しの中から、名作の数々が生まれた。目からウロコの楽しい知識満載、カラー図版多数。面白すぎる日本美術史入門。

1430円
978-4-480-07653-3
24.12

1836 景気はなぜ実感しにくいのか
前田裕之

「生活が苦しい」という国民と「景気回復」を発表する政府はいつも食い違う。どうしてデータと実感がズレるのか。景気判断の実相を究明して日本経済に光をあてる。

990円
978-4-480-07664-9
25.01

1837 サプリメントの不都合な真実
畠山智香子

紅麹の危険性は予知されていた！「ビタミンやミネラルだから安全」は大間違い？ 知ったら怖くて飲めなくなる。食品安全の第一人者が隠された真実を徹底解説。

968円
978-4-480-07666-3
25.01

1838 まさかの税金
—— 騙されなかったための大人の知識
三木義一

減税、年収の壁、インボイス、ふるさと納税……庶民が勘違いしている盲点は？ 税法のご隠居が制度や権力の闇とからくりにつっこみを入れ解説する面白税金問答。

1012円
978-4-480-07665-6
25.01

1839 東アジア現代史
家近亮子

日中韓を擁する東アジア世界の近代化は鎖国の終焉と共に始まった。植民地化と二度の大戦を経て、今も冷戦構造は残る。少子化や安全保障問題に続く歴史を総覧する。

1540円
978-4-480-07667-0
25.01

1840 日本経済の死角
—— 収奪的システムを解き明かす
河野龍太郎

経済構造のあらゆる謎が水解する快著！ 生産性と実質賃金への誤解をはじめ労働法制、企業統治など7つの「死角」から停滞を分析、「収奪」回避の道筋を示す。

1034円
978-4-480-07671-7
25.02

1841 飛脚は何を運んだのか

—江戸街道輸送網
巻島隆 第63回群馬県文学賞(評論部門)受賞

ベストセラー作家の馬琴の原稿と校正ゲラ、あるいは大名や商人の資金や物資、はたまた各地の災害情報の収集など、江戸時代を「脚」で下支えした飛脚の全貌。

1430円
978-4-480-07668-7
25.02

1842 ゆたかさをどう測るか

—ウエルビーイングの経済学
山田鋭夫

GDPでは数値化することできない、人間の「ゆたかな生(ウエルビーイング)」とは何だろうか。経済成長至上主義を問いなおし、来るべき市民社会を構想する。

968円
978-4-480-07670-0
25.02

1843 貧困とは何か

—「健康で文化的な最低限度の生活」という難問
志賀信夫

生きてさえいければ貧困ではないのか？ 気鋭の貧困理論研究者が、時代ごとに変わる「貧困」概念をめぐる問題点を整理し、かみ合わない議論に一石を投じる。

968円
978-4-480-07669-4
25.02

1844 日本の国民皆保険

島崎謙治

国民皆保険は、先人の知恵と苦勞の結晶だ。少子高齢化が進み、先行きが不透明な今、複雑な制度の歴史と構造を究明し、日本の医療政策の展望を描く。

1210円
978-4-480-07672-4
25.02

1845 なぜ人は自分を責めてしまうのか

信田さよ子

「自責感とうまくつきあう」。当事者の言葉を辞書として、私たちを苦しめるものの正体に迫る。公開講座をもとにした、もっともやさしい信田さよ子の本。

968円
978-4-480-07674-8
25.03

1846 フツサル入門

鈴木崇志

現象学は私と世界の関わりを問い、身近な他者ともう一度出会いなおす試みだ。前人未踏の地平で孤独に考え、現代哲学を切り拓いたフツサルの思想の全貌に迫る。

1034円
978-4-480-07673-1
25.03

1847 風俗嬢のその後

坂爪真吾

性風俗で働かざるを得なかった女性たち。インタビュをもとに原因分析し、誰もが自分の名前で働き、経済的・精神的に自立できる社会を実現するための方策を示す。

1100円
978-4-480-07675-5
25.03

1848 私たちは何を捨てているのか

—食品ロス、コロナ、気候変動
井出留美

年間4兆円、大手コンビニ1店舗4.68万円——日本の食品ロスで「捨てる」金額だ。地球規模の事件と複雑に繋がり、持続不可能な食料システムを明らかにする。

1012円
978-4-480-07677-9
25.03

1849 ファラオ

—古代エジプト王権の形成
馬場匡浩

エジプト文明はなぜ三千年にもわたり存続しえたのか。その統治者たるファラオの王権はいかにして形成されたのか。最新研究から古代エジプト世界の根源に迫る。

1056円
978-4-480-07676-2
25.03

1850 「東大卒」の研究

—データからみる学歴エリート
本田由紀 編著

中高一貫男子校出身がこんなに多い！ 親の学歴はどう影響する？ 職業や年収は？ 東大女性は結婚できない？ 独自調査から学歴エリートと格差社会の現実に向ける。

1012円
978-4-480-07678-6
25.04

⑥ 1851
ぼっちのアリは死ぬ
——昆虫研究の最前線

古藤日子

「すみっこはよくない」代表的な社会性昆虫、アリ。社会を失い孤立したアリは、なぜ早死にするのか？ 分子生物学で、その謎を解く！

924円
978-4-480-07680-9
25.04

⑤ 1852
国立大学教授のお仕事
——とある部局長のホンネ

木村幹

採用、出世、お金、働き方、人間関係、査読のあんばいに新人育成、ぜんぶ見せます！ 還暦間近のとある部局長が見つめた、おかしくも哀しい国立大学の30年。

990円
978-4-480-07679-3
25.04

④ 1853
英語と明治維新
——語学はいかに近代日本を創ったか

江利川春雄

明治維新の裏にあった「もう一つの闘い」とは？ 様々な言語・思想が乱立する混乱の中、幕府も倒幕派も競って西洋語を学び、英語が新しい国家を創る原動力となる。

1100円
978-4-480-07681-6
25.04

④ 1854
内調
——内閣情報機構に見る日本型インテリジェンス

岸俊光

内閣情報機構の実態を解明する初めての通史。三人のキーパーソン、横溝光暉、吉原公一郎、志垣民郎の残した資料と証言をもとに、戦前から戦後までを描き出す。

1540円
978-4-480-07682-3
25.04

④ 1855
日本人の思考
——ニッポンの大学教育から習性を読みとく

刈谷剛彦

ニセ演繹型思考、欧米に追いつけ思考、カタカナ語の氾濫。なぜ私たちは考え方のクセがついてしまったのか？ 議論しても似たような結論になる理由がわかる。

1056円
978-4-480-07684-7
25.05

④ 1856
中華とは何か
——遊牧民からみた古代中国史

松下憲一

統合と分裂を繰り返した古代中国史で「野蛮な夷狄」であるはずの遊牧民が統一王朝を支配した時代も少なくない。巨大帝国を維持し結束させた思想は何だったのか。

1078円
978-4-480-07683-0
25.05

④ 1857
検証 異次元緩和
原田泰

原田泰

長期にわたった日銀の大規模金融緩和と政策を客観的データで検証。雇用環境の改善、財政赤字の縮小など多くの成果の一方で懸念された副作用はなかったことを示す。

1012円
978-4-480-07685-4
25.05

④ 1858
「頑張れない」子をどう導くか
——社会につながる学びのための見直し、目的 使命感

宮口幸治／田中繁富

「頑張れない」原因は、大人にある。やる気や「できる」を増やす声のかけ方や環境の整え方を、ベストセラー著者の児童精神科医と現役教諭が具体的にアドバイス。

990円
978-4-480-07686-1
25.05

④ 1859
ハイエク入門
太子堂正称

太子堂正称

偉大で独創的な経済思想家／社会哲学者F・ハイエク。19～20世紀の思想水脈にハイエクを位置づけ、その思想の全貌を解明し、核心に肉薄する入門書。

1430円
978-4-480-07689-2
25.05

④ 1860
ラテン語の世界史
村上寛

村上寛

「世界最強の言語」はいかにして広まったのか。ギリシア語との覇権争い、キリスト教との蜜月、近代俗語との交代、2000年以上に及ぶ数奇な運命に迫る。

1155円
978-4-480-07687-8
25.06

1861
新しいリベラル

—大規模調査から見えてきた「隠れた多数派」
橋本努／金澤悠介

これまで見落とされてきた「新しいリベラル」層。私たちの「成長」をサポートする政治を求めるこの人たちの存在を初めて明らかにし、その実像と可能性を示す！

1320円
978-4-480-07692-2
25.06

1862
アラン

—戦争と幸福の哲学

田中祐理子

考えるとは否ということだ！ 思想の体系化を嫌い、毎日ノートにプロポ（哲学断片）を書き続けたアラン。二度の世界大戦を生きた哲学者の言葉をつなぐ第一級評伝。

1012円
978-4-480-07688-5
25.06

1863
だれが戦争の後片付けをするのか

—戦争後の法と正義

越智 朋

その後の法へ——。ロシア・ウクライナ戦争におけるICC（国際刑事裁判所）の働き、捕虜の交換、被害者への賠償……新進の法学者による、「終戦後」論

1012円
978-4-480-07690-8
25.06

1864
日本群島文明史

小倉紀蔵

日本の基層にある群島文明。これこそが世界の諸文明における日本の独自性を生み出してきた。思想、宗教、文学など諸領域を博搜して描き出す斬新な日本文明全史。

1540円
978-4-480-07695-3
25.06

1865
忙しい人のための美術館の歩き方

ちいさな美術館の学芸員

とある学芸員が「美術館に行く意味って何？」に全力で回答。タイパ志向のご時世、人生に至福の余白を。センスを充電できるコツ、最大限楽しむ秘訣を教えます。

1012円
978-4-480-07697-7
25.07

1866
賽の河原

—供養の宗教学

村上晶

大切なひとを失う苦しみと、ひとびとはいかに折り合いをつけてきたのか。津軽地方の「イタコ」たちのフィールドワークをもとに、日本の供養を考える。

1012円
978-4-480-07698-4
25.07

1867
写真が語る敗戦と占領

太平洋戦争研究会

焼け跡のヤミ市、街を闊歩する進駐軍と、パンパンガール、東西冷戦下で進む復興。八〇年前の占領下日本で、私たちはどんな地獄を見て、何を糧に生き抜いたのか。

1320円
978-4-480-07691-5
25.07

1868
「主体性」はなぜ伝わらないのか

武藤浩子

学生や若手社員は、自分に「主体性がある！」と思っているのに、企業や上司は「ない！」と感じている。なぜ認識がズレるのか。不幸なすれ違いの原因を究明する。

990円
978-4-480-07694-6
25.07

1869
日本の社会保障

伊藤 周平

生活保護、年金、医療、公衆衛生、介護保険と高齢者福祉、労災保険と雇用保険、子育て支援、障害者福祉、財源としての消費税など、その最新事情から課題まで。

1430円
978-4-480-07696-0
25.07

1870
形而上学とは何か

秋葉剛史

形而上学は既存のルールや秩序を疑い、世界の見取り図を描き直すメソッドだ。存在や時間、因果の謎に迫り、明晰に考え、メタ思考力を鍛えるための最良の入門書。

1320円
978-4-480-07699-1
25.08

● 1871 商人の戦国時代

川戸貴史

中央権力が衰退し混迷する戦国時代、秩序と自由の狭間を商人たちはいかにして生き延びたのか？ あまりに人間のエピソードの数々から乱世を生きる術を学ぶ。

1155円
978-4-480-07704-2
25.08

● 1872 大人の愛着障害

高橋和巳

― 人生を縛る心の傷

幼少時の愛着経験は心の傷となり、人生を制限し続ける。不登校、うつ、拒食……「苦しさ」の根源を理解すれば、自由で幸せになれる。気づきと回復のための書。

990円
978-4-480-07700-4
25.08

● 1873 蔣介石

家近亮子

― 「中華の復興」を実現した男

蔣介石は、中国の悲願である「中華の復興」を実現しながらも、毛沢東に敗れたために「人民の公敵」として記憶されている。決定版評伝で中国近代化の真相に迫る。

1540円
978-4-480-07701-1
25.08

● 1874 渡来人とは誰か

高田貫太

― 海を行き交う考古学

多様な技術や文化を伝えるに朝鮮からきたというイメージはもう古い。倭から朝鮮に渡る人もいて様々なレベルで交流があったのだ。日朝の遺跡からその痕跡を探る。

1320円
978-4-480-07693-9
25.08

● 1875 倫理思考トレーニング

伊勢田哲治

意見のすれ違う人と話し合うのは不毛か。「論破」したら勝ち、でいいのか。「価値観の壁」を越え、生産的に議論するためのクリティカル・ディスカッション入門。

1540円
978-4-480-07706-6
25.09

● 1876 羽柴秀長と豊臣政権

渡邊大門

― 秀吉を支えた弟の生涯

天下人の腹心として、百万石の大名として、そして豊臣秀吉の実弟として、空前絶後の天下取りに伴走したナンバ12、羽柴秀長の実像。豊臣兄弟の本当の関係とは？

1012円
978-4-480-07703-5
25.09

● 1877 弁護士不足

内田貴二編著

― 日本を支える法的インフラの危機

この国の法的基盤を整え、ビジネス現場の攻守の要となる人材が質・量とも危機に瀕している。試験制度のあり方、法廷内外での活躍の必要性と可能性を徹底検証。

1056円
978-4-480-07707-3
25.09

● 1878 パレスチナ占領

平野雄吾

家族を失ったガザの人々の声。パレスチナ人の故郷喪失の記憶と、イスラエル国内で強化される被害者意識。果てしない暴力の連鎖を『ルポ入管』著者が伝える。

1056円
978-4-480-07709-7
25.09

● 1879 オールラル・ヒストリー入門

佐藤信二編

「歴史を聞いて、残す。」大学から公民館まで、政治学や社会学におけるインタビュウの実践例を通して、そのノウハウを学べる一冊。

1078円
978-4-480-07711-0
25.10

● 1880 地域戦略の考え方

宮崎雅人

地域衰退の悪循環を断ち、幸せな暮らしを実現するにはどうしたらいいのか。観光立国や先端産業に夢を見ず、今後も地域に根付いていく産業のつくり方を提示する。

990円
978-4-480-07712-7
25.10

⑨ 1881
哲学は何ではないのか
——差異のエチカ

江川隆男

⑧ 1882
ニッポンの移民
——増え続ける外国人とどう向き合ひか

是川夕

⑦ 1883
新左翼と天皇
——炎と爆弾の時代

井上亮

⑥ 1884
生活史の方法
——人生を聞いて書く

岸政彦

⑤ 1885
江戸の刑事司法
——「御仕置例類集」を読みとく

和仁かや

哲学のようで哲学ではないものが多すぎる。古くからの二項対立、思想の体系化に過ぎない現代思想とは一線を画す哲学はいかに可能か。時代にあらがう思考の旅へ。

移民で日本はどう変わるのか？ 増え続ける外国人に対し不安の声は多い。この国の未来を冷静に議論するため、第一人者がデータに基づいた基礎知識を伝授する。

日米安保闘争、ベトナム反戦運動、内ゲバ、成田空港建設反対・三里塚闘争、企業テロ、反天皇制闘争……。何が彼らを無謀な爆弾ゲリラへと駆り立てたのか。

沖縄で25年にわたって聞き取り調査をしてきた著者が、「他者の話を聞く」ことについてまとめた一冊。第一人者による、最良の手引き。

物の怪憑きに責任能力はあるのか？ 放火と失火では、どれくらい罪の重さが違う？ 江戸時代の法的思考を解き明かす、ヴァーチャル御白洲ここに開廷！

1320円
978-4-480-07708-0
25.10

1012円
978-4-480-07710-3
25.10

1012円
978-4-480-07705-9
25.10

1155円
978-4-480-07713-4
25.11

990円
978-4-480-07718-9
25.11

④ 1886
細胞を間近で見たらすごかった
——奇跡のようなかからの仕組み

小倉加奈子

③ 1887
倭寇・海商・華僑
——海はいかにして歴史をつないだか

松尾恒一

② 1888
資本主義はなぜ限界なのか
——脱成長の経済学

江原慶

① 1889
全てと無
——世界の存在をめぐる哲学

マルクス・ガブリエル／グレアム・プリースト／山口尚^註

⑩ 1890
自省のすすめ
——ひとりで考えるレッスン

岸見一郎

私は私の人生を肯定する！ これまでの生き方を受け入れ、これからをよりよく生きるためには、「悩む」のではなく「考え」よう。孤独のなかにこそヒントがある。

1012円
978-4-480-07717-2
25.12

全ての対象を内に含む「世界」なるものは存在するか。大陸哲学と分析哲学の垣根を越え、二人の哲学者が形而上学の根源的問いに挑む。世界最高レベルの知的格闘！

1540円
978-4-480-07722-6
25.12

長期化する低成長、気候変動、分断される世界……資本主義はなぜ行き詰まるのか。経済成長の前提条件を根底から問い、一歩ずつ社会を変えていく道筋を描き出す。

1012円
978-4-480-07714-1
25.11

西洋列強の進出、信仰の伝来、生活の変容——大航海時代から現代まで、海を主戦場とする人々と、彼らが運んだ文化に焦点を当て、新しい視点から世界史を描く。

1012円
978-4-480-07715-8
25.11

人体の中では何が起きているのか？ 一目瞭然のイラストと絶妙な比喩満載で楽しくご案内。「生きてる」を支える「すごい細胞たち」に驚きと感動の連続です!!

1012円
978-4-480-07716-5
25.11

1891 いまどどうするか日本経済

脇田成

日本の実情に合わない経済政策の乱発で生活は苦しい。まだ。なぜ賃上げをすべきなのか、データを見れば一目瞭然。失政を振り返り、日本経済を救う手立てを示す。

1155円
978-4-480-07721-9
25.12

1892 「気が利く」とはどういうことか

——対人関係の心理学

唐沢かおり

円滑な人間関係を築くのは、本当に難しい。心がどう働けば「気が利く」になるの？ そもそもこれは誰のため？生きづらい世の中を、うまくやり過ごす手立ての入門書。

1012円
978-4-480-07719-6
25.12

ちくま新書◎ジャンル別一覧

*印は在庫僅少です。品切れになる場合もあります。

哲学

008	ニーチェ入門	竹田青嗣	545	哲学思考トレーニング	伊勢田哲治
020	ワイトゲンシュタイン入門	永井均	589	デカルト入門	小林道夫
029	カント入門	石川文康	695	哲学の誤読——入試現代文で哲学する！	入不二基義
071	フーコー入門	中山元	776	ドゥルーズ入門	檜垣立哉
081	バタイユ入門	酒井健	832	わかりやすいはわかりにくい？——臨床哲学講座	鷲田清一
200	レヴィナス入門	熊野純彦	907	正義論の名著	中山元
265	レヴィナス入門	小田亮	922	ミシェル・フーコー——近代を裏から読む	重田園江
277	ハイデガー入門	細川亮一	944	分析哲学講義	青山拓央
301	アリストテレス入門	山口義久	964	科学哲学講義	森田邦久
482	哲学マップ	貫成人	967	功利主義入門——はじめての倫理学	児玉聡
533	マルクス入門	今村仁司	1060	哲学入門	戸田山和久
			1076	感情とは何か——プラトンからアレントまで	清水真木

- 1083 ヨーロッパ思想を読み解く——何が近代科学を生んだか 古田博司
- 1103 反(絆)論 中島義道
- 1119 近代政治哲学——自然・主権・行政 國分功一郎
- 1143 観念論の教室 富田恭彦
- 1165 プラクマティズム入門 伊藤邦武
- 1229 アレント入門 中山元
- 1281 死刑 その哲学的考察 菅野稔人
- 1322 英米哲学者入門——「である」と「べき」の交差する世界 一ノ瀬正樹
- 世界哲学史 全8巻十別巻セット
- 1460 世界哲学史1——古代I 伊藤邦武/山内志朗「責任編集」
- 1461 世界哲学史2——古代II 伊藤邦武/山内志朗「責任編集」
- 1462 世界哲学史3——中世I 中島隆博/納富信留「責任編集」
- 1463 世界哲学史4——中世II 伊藤邦武/山内志朗「責任編集」
- 1464 世界哲学史5——中世III 中島隆博/納富信留「責任編集」
- 1465 世界哲学史6——近代I 伊藤邦武/山内志朗「責任編集」
- 1466 世界哲学史7——近代II 伊藤邦武/山内志朗「責任編集」
- 1467 世界哲学史8——現代I 伊藤邦武/山内志朗「責任編集」
- 1534 世界哲学史 別巻——未来を 中島隆博/山内志朗「責任編集」
- 1506 死の病いと生の哲学 船木亨
- 1634 悪い言語哲学入門 和泉悠
- 1643 和辻哲郎 建築と風土 三嶋輝夫
- 1678 西田幾多郎「善の研究」を読む 藤田正勝
- 1700 つなかりの哲学的思考——自分の頭で考えるためのレッスン 米山優
- 1734 中世哲学者入門——存在の海をめぐる思想史 山内志朗
- 1742 創造性はどこからやってくるか——天然表現の世界 郡司ベギオ幸夫
- 1749 現代フランス哲学 波名喜庸哲
- 1751 問いを問う——哲学入門講義 入不二基義
- 1753 道徳的に考えるとはどういうことか 大谷弘
- 1757 実践！クリティカル・シンキング 丹治信春
- 1768 人が人を罰するということ——自由と責任の哲学者入門 山口尚
- 1769 世界哲学のすすめ 納富信留
- 1772 キェルケゴール——生の苦悩に向き合う哲学 鈴木祐丞
- 1780 倫理学原論——直感的善悪と学問の憂鬱なすれちがい 船木亨
- 1803 アフリカ哲学全史 河野哲也
- 1807 バトラー入門 藤高和輝
- 1813 哲学の問い 青山拓央
- 1846 フッサール入門 鈴木崇志
- 1870 形而上学とは何か 秋葉剛史
- 1875 倫理思考トレーニング 伊勢田哲治
- 1881 哲学は何ではないのか——差異のエチカ 江川隆男
- 1889 全てを無——世界の存在をめぐる哲学 マルクスガブリエル/グレアムブリスト
- 思想
- 047 スポーツを考える——身体資本ナシオナリズム 多木浩二
- 001 貨幣とは何だろうか 今村仁司
- 953 生きるための論語 安富歩
- 912 現代語訳 福翁自伝 福澤諭吉/齋藤孝「編訳」
- 946 日本思想史新論——プラクマティズムからナシオナリズムへ 中野剛志
- 906 論語力 齋藤孝
- 881 東大生の論理——「理性」をめぐる教室 高橋昌一郎
- 877 現代語訳 論語 齋藤孝「訳」
- 861 現代語訳 武士道 新渡戸稲造/山本博文「訳・解説」
- 766 現代語訳 学問のすすめ 福澤諭吉/齋藤孝「訳」
- 578 「かわいい」論 四方田犬彦
- 569 無思想の発見 養老孟司
- 532 靖国問題 高橋哲哉
- 415 お嬢様とジェンダー——アニメで学ぶ男と女のジェンダー学入門 若桑みどり
- 395 「ころ」の本質とは何か——シリーズ・人間学⑤ 滝川一廣
- 377 人はなぜ「美しい」がわかるのか 橋本治
- 132 ケアを問いなおす——深層の時間と高齢化社会 広井良典

- 1017 ナシヨナリズムの復権 先崎彰容 1388 京都思想道遙 小倉紀蔵
- 1039 社会契約論—ホッブズ、ヒューム、ルソー、ロールズ 重田園江 1399 問い続ける力 石川善樹
- 1099 日本思想全史 清水正之 1409 不道德的倫理学講義—人生にとって運とは何か 古田徹也
- 1146 戦後入門 加藤典洋 1416 ハンナ・アーレント—屹立する思考の全貌 森分大輔
- 1182 カール・マルクス—「資本主義」と闘った社会思想家 佐々木隆治 1474 「訟語」がわかれば日本がわかる 守屋淳
- 1183 現代思想史入門 船木亨 1491 考え続ける力 石川善樹
- 1213 農本主義のすすめ 宇根豊 1517 働き方改革の世界史 濱口桂一郎／海老原嗣生
- 1245 アナキズム入門 森元斎 1544 世界がわかる比較思想史入門 中村隆文
- 1259 現代思想の名著30 仲正昌樹 1556 養老孟司入門—脳・からだ・ヒトを解剖する 布施英利
- 1272 入門 ユダヤ思想 合田正人 1569 9条の戦後史 加藤典洋
- 1292 朝鮮思想全史 小倉紀蔵 1574 悪魔の証明—なかったことを「なかった」と説明できるか 谷岡一郎
- 1325 神道・儒教・仏教—江戸思想史のなかの三教 森和也 1603 文学部の逆襲—人文知が紡ぎ出す人類の「大きな物語」 波頭亮
- 1334 現代思想講義—人間の終焉と近未来社会のゆくえ 船木亨 1615 戦略思想史入門—孫子からリデルハートまで 西田陽一
- 1343 日本思想史の名著30 荻部直 1637 ホモ・エコノミクス—「利己的人間」の思想史 重田園江
- 1348 現代語訳 老子 保立道久訳／解説 1658 愛国の起源—パトリアリズムはなぜ保守思想となったのか 将基面貴巳

- 1671 思想史講義「明治篇Ⅰ」 山口輝臣／福家崇洋 650 未完の明治維新 坂野潤治
- 1672 思想史講義「明治篇Ⅱ」 山口輝臣／福家崇洋 692 江戸の教育力 高橋敏
- 1673 思想史講義「大正篇」 山口輝臣／福家崇洋 713 縄文の思考 小林達雄
- 1674 思想史講義「戦前昭和篇」 山口輝臣／福家崇洋 734 神社勢力の中世—無縁・有縁・移民 伊藤正敏
- 1688 社会主義前夜—サン・シモン、オーウェン、フーリエ 中嶋洋平 791 日本*の深層文化 森浩一
- 1745 福沢諭吉 変貌する肖像—文明の先導者から文化人の象徴へ 小川原正道 948 日本近代史 坂野潤治
- 1750 ガンデイーの真実—非暴力思想とは何か 間永次郎 1093 織田信長 神田千里
- 1792 岡倉天心『茶の本』の世界 岡倉登志 1096 幕末史 佐々木克
- 1859 ハイエク入門 太子堂正称 1132 大東亜戦争 敗北の本質 杉之尾宜生
- 1862 アラン—戦争と幸福の哲学 田中祐理子 1136 昭和史講義—最新研究で見る戦争への道 筒井清忠 編
- 1864 日本群島文明史 小倉紀蔵 1161 皇室一五〇年史 浅見雅男／岩井克己
- 195 昭和史 古川隆久
- 195 歴史(日本史)
- 601 法隆寺の謎を解く 武澤秀一
- 618 百姓から見た戦国大名 黒田基樹
- 1207 古墳の古代史—東アジアのなかの日本 森下章司
- 1219 江戸の都市力—地形と経済で読みとく 鈴木浩三

- 1224 皇族と天皇 浅見雅男
- 1247 建築から見た日本古代史 武澤秀一
- 1257 武士道の精神史 笠谷和比古
- 1266 昭和史講義3——リーダーを通して見る戦争への道 筒井清忠編
- 1271 天皇の戦争宝庫——知られざる皇居の靖国「御府」 井上亮
- 1280 兵学思想入門——禁じられた知の封印を解く 拳骨拓史
- 1290 流罪の日本史 渡邊大門
- 1293 西郷隆盛——手紙で読むその実像 川道麟太郎
- 1294 大坂 民衆の近世史——老いと病・生業・下層社会 塚田孝
- 1300 古代史講義——邪馬台国から平安時代まで 佐藤信編
- 1306 やりなおし高校日本史 野澤道生
- 1308 オリピックと万博——巨大イベントのデザイン史 暮沢剛巳
- 1318 明治史講義「テーマ篇」 小林和幸編
- 1319 明治史講義「人物篇」 筒井清忠編
- 1341 昭和史講義「軍人篇」 筒井清忠編
- 1357 帝国化する日本——明治の教育スキャンダル 長山靖生
- 1359 大坂城全史——歴史と構造の謎を解く 中村博司
- 1365 東京裁判「神話の解体」——パール、レリンシ、ウェン三判事の相克 ロニーエン・戸谷由麻
- 1369 武士の起源を解きあかす——混血する古代、創発される中世 桃崎有一郎
- 1378 中世史講義——院政期から戦国時代まで 高橋典幸／五味文彦編
- 1379 都市空間の明治維新——江戸から東京への大転換 松山恵
- 1383 歴史としての東大闘争——はくちが闘ったわけ 富田武
- 1385 平成史講義 吉見俊哉編
- 1391 古代史講義「戦乱篇」 佐藤信編
- 1398 感情天皇論 大塚英志
- 1406 考古学講義 北條芳隆編
- 1421 昭和史講義「戦前文化人篇」 筒井清忠編
- 1426 明智光秀と本能寺の変 渡邊大門
- 1452 千家尊福と出雲信仰 岡本雅享
- 1457 「実政の本質」と戦略思想——種子シラウゼライツで読み解く日本軍の成因 西田陽一／杉尾寛生

- 1469 近世史講義——女性の力を問いなおす 高荻利彦編
- 1471 室町の覇者 足利義満——朝廷と幕府はいかに統一されたか 桃崎有一郎
- 1475 歴史人口学事始め——記録と記憶の九〇年 速水融
- 1480 古代史講義「宮都篇」 佐藤信編
- 1482 天皇と右翼・左翼——日本近現代史の隠された対立構造 駄場裕司
- 1485 中世史講義「戦乱篇」 高橋典幸編
- 1497 人事の古代史——律令官人制からみた古代日本 十川陽一
- 1499 避けられた戦争——一九二〇年代・日本の選択 油井大三郎
- 1508 昭和史講義「戦後篇」(上) 筒井清忠編
- 1509 昭和史講義「戦後篇」(下) 筒井清忠編
- 1513 明治憲法史 坂野潤治
- 1516 渋沢栄一——日本のインフラを創った民間経済の巨人 木村昌人
- 1529 村の日本近代史 荒木田岳
- 1552 ウィリアム・アダムス——家康に愛された男 三浦桜鈴 フレデリック・クラレンス
- 1555 女帝の古代王権史 義江明子
- 1561 血の日本思想史——穢れから生命力の象徴へ 西田知己
- 1565 歴史認識 日韓の溝——分かり合えないのはなぜか 渡辺延志
- 1567 氏名の誕生——江戸時代の名前はなぜ消えたのか 尾脇秀和
- 1570 持統天皇と男系継承の起源——古代王朝の謎を解く 武澤秀一
- 1576 埴輪は語る 若狭徹
- 1579 古代史講義「氏族篇」 佐藤信編
- 1589 大正史講義 筒井清忠編
- 1590 大正史講義「文化篇」 筒井清忠編
- 1596 関東大震災「虐殺否定」の真相——ハーバード大学教授の論議を検証する 渡辺延志
- 1608 頭山満——アジア主義者の実像 嵯峨隆
- 1624 縄文 vs. 弥生——先史時代を九つの視点で比較する 設楽博己
- 1628 邪馬台国再考——女王国・邪馬台国・ヤマト政権 小林敏男
- 1631 全国水平社 1922-1942——差別と解放の苦惱 朝治武
- 1635 「新しさ」の日本思想史——進歩志向の系譜を探る 西田知己
- 1641 進駐軍向け特殊慰安所 R A A 村上勝彦

- ⑥ 縄文と世界遺産——人類史における普遍的価値を問う 根岸洋
- ⑥ 1648 天皇・コ罗纳・ボビュリズム——昭和史から見る現代日本 筒井清忠
- ⑥ 1651 世界遺産の日本史 佐藤信二編
- ⑥ 1657 明治史講義「アローバル研究篇」 瀧井一博編
- ⑥ 1665 昭和史講義「戦後文化篇」(上) 筒井清忠編
- ⑥ 1666 昭和史講義「戦後文化篇」(下) 筒井清忠編
- ⑥ 1682 図書館の日本文化史 高山正也
- ⑥ 1683 嘉吉の乱——室町幕府を変えた將軍暗殺 渡邊大門
- ⑥ 1693 地形で見る江戸・東京発展史 鈴木浩三
- ⑥ 1703 古代豪族 大神氏——ヤマト王権と三輪山祭祀 鈴木正信
- ⑥ 1712 東北史講義「古代・中世篇」 東北大学日本史研究室編
- ⑥ 1713 東北史講義「近世・近現代篇」 東北大学日本史研究室編
- ⑥ 1725 天武天皇 寺西貞弘
- ⑥ 1727 東京史——七つのテーマで巨大都市を読み解く 源川真希
- ⑥ 1730 B・29の昭和史——爆撃機と空襲をめぐる日本の近現代 若林宣
- ⑥ 1732 写真が語る銃後の暮らし 太平洋戦争研究会
- ⑥ 1736 日本人が知らない戦争の話——アジアが語る戦場の記憶 山下清海
- ⑥ 1743 民間企業からの震災復興——関東大震災を経済視点で読みなおす 木村昌人
- ⑥ 1746 古代史講義「海外交流篇」 佐藤信二編
- ⑥ 1755 古代日本の宮都を歩く 村井康彦
- ⑥ 1765 日本人なら知っておきたい日本の伝統文化 吉村均
- ⑥ 1767 仕事と江戸時代——武士町人百姓はどう働いたか 戸森麻衣子
- ⑥ 1785 平安王朝と源平武士——力と血統でつかみ取る適者生存 桃崎有一郎
- ⑥ 1790 道鏡——悪僧と呼ばれた男の真実 寺西貞弘
- ⑥ 1804 写真が語る満州国 太平洋戦争研究会
- ⑥ 1815 歴史学はこう考える 松沢裕作
- ⑥ 1818 女の氏名誕生——人名へのこだわりはかたじけなく生まれたのか 尾脇秀和
- ⑥ 1832 神戸——震災と震災 村上しほり
- ⑥ 1841 飛脚は何を運んだのか——江戸街道輸送網 巻島隆
- ⑥ 1853 英語と明治維新——語学はいかに近代日本を創ったか 江利川春雄
- ⑥ 1867 写真が語る敗戦と占領 太平洋戦争研究会
- ⑥ 1871 商人の戦国時代 川戸貴史
- ⑥ 1874 渡来人とは誰か——海を行き交う考古学 高田貫太
- ⑥ 1876 羽柴秀長と豊臣政権——秀吉を支えた弟の生涯 渡邊大門
- ⑥ 1885 江戸の刑事司法——「御仕置例類集」を読みとく 和仁かや
- ⑥ 888 世界史をつくった海賊 竹田いさみ
- ⑥ 890 現代語訳 史記 司馬遷／大木康訳／解説
- ⑥ 935 ソ連史 松戸清裕
- ⑥ 1019 近代中国史 岡本隆司
- ⑥ 1082 第一次世界大戦 平野聡
- ⑥ 1088 「反日」中国の文明史 木村靖二
- ⑥ 1147 ヨーロッパ覇権史 玉木俊明
- ⑥ 1177 カストロとフランコ——冷戦期外交の舞台裏 細田晴子
- ⑥ 1255 縄文とケルト——辺境の比較考古学 松木武彦
- ⑥ 1287-1 人類5000年史Ⅰ——紀元前の世界 出口治明
- ⑥ 1287-2 人類5000年史Ⅱ——紀元元年～1000年 出口治明
- ⑥ 1287-3 人類5000年史Ⅲ——1001年～1500年 出口治明
- ⑥ 1287-4 人類5000年史Ⅳ——1501年～1700年 出口治明
- ⑥ 1287-5 人類5000年史Ⅴ——1701年～1900年 出口治明
- ⑥ 1287-6 人類5000年史Ⅵ——1901年～2050年 出口治明
- ⑥ 1335 ヨーロッパ繁栄の19世紀史——消費社会植民地スローバリエーション 玉木俊明
- ⑥ 1342 世界史序説——アジア史から一望する 岡本隆司
- ⑥ 1347 太平洋戦争 日本語訳報戦——言語官の活躍と試練 武田珂代子
- ⑥ 1364 モンゴル人の中国革命 楊海英
- ⑥ 1377 ヨーロッパ近代史 君塚直隆
- ⑥ 1400 ヨーロッパ現代史 松尾秀哉
- ⑥ 1539 アメリカ黒人史——奴隷制からBLMまで ジェームス・Mバーダマン
- ⑥ 1543 駒形丸事件——インド太平洋世界とイギリス帝国 秋田茂／細川道久

- 1546 内モンゴル紛争——危機の民族地政学 楊海英
- 1550 ヨーロッパ冷戦史 山本健
- 1636 ものがたり戦後史——「歴史総合」入門講義 富田武
- 1653 海の東南アジア史——港市・女性・外来者 弘末雅士
- 1655 ルネサンス 情報革命の時代 桑木野幸司
- 1692 ケルトの世界——神話と歴史のあいだ 疋田隆康
- 1694 ソ連核開発全史 市川浩
- 1707 反戦と西洋美術 岡田温司
- 1744 病が分断するアメリカ——公衆衛生と「自由」のジレンマ 平体由美
- 1771 古代中国王朝史の誕生——歴史はどう記述されてきたか 佐藤信弥
- 1795 パリ 華の都の物語 池上英洋
- 1800 アッシリア 人類最古の帝国 山田重郎
- 1805 沈黙の中世史——感情史から見るヨーロッパ 後藤里菜
- 1811 ヨーロッパ近世史 岩井淳
- 東アジア現代史 家近亮子
- 1849 フアラオ——古代エジプト王権の形成 馬場匡浩
- 1856 中華とは何か——遊牧民からみた古代中国史 松下憲一
- 1860 ラテン語の世界史 村上寛
- 1873 蔣介石——「中華の復興」を実現した男 家近亮子
- 1887 倭寇・海商・華僑——海はいかにして歴史をつないだか 松尾恒一
- 人類学・民俗学・宗教
- 064 民俗学への招待 宮田登
- 085 日本人はなぜ無宗教なのか 阿滿利磨
- 445 禅的生活 玄侑宗久
- 615 現代語訳 般若心経 玄侑宗久
- 744 宗教学の名著30 島菌進
- 783 日々是修行——現代人のための仏教一〇〇話 佐々木閑
- 814 完全教祖マニュアル 架神恭介／辰巳一世
- 956 キリスト教の真実——西洋近代をもたらした宗教思想 竹下節子

- 1022 現代オカルトの根源——霊性進化論の光と闇 大田俊寛
- 1048 ユダヤ教キリスト教イスラーム——「神教の連環を解く」 菊地章太
- 1081 空海の思想 竹内信夫
- 1126 骨が語る日本人の歴史 片山一道
- 1169 アイスと縄文——もうひとつの日本の歴史 瀬川拓郎
- 1170 宗教に関心がなければいけないのか 小谷野敦
- 1201 入門 近代仏教思想 碧海寿広
- 1215 カトリック入門——日本文化からのアプローチ 稲垣良典
- 1218 柳田国男——知と社会構想の全貌 川田稔
- 1227 ヒトと文明——狩猟採集民から現代を見る 尾本恵市
- 1237 天災と日本人——地震・洪水・噴火の民俗学 畑中章宏
- 1244 江戸東京の聖地を歩く 岡本亮輔
- 1284 空海に学ぶ仏教入門 吉村均
- 1285 イスラーム思想を読みとく 松山洋平
- *1286 ケルト 再生の思想——ハロウィンからの生命循環 鶴岡真弓
- 1291 日本の人類学 山極寿一／尾本恵市
- 1296 ブッタたちの仏教 並川孝儀
- 1326 仏教論争——「縁起」から本質を問う 宮崎哲弥
- 1329 京都がなぜいちばんなのか 島田裕巳
- 1330 神道入門——民俗伝承学から日本文化を読む 新谷尚紀
- 1370 チベット仏教入門——自分を愛することから始める心の訓練 吉村均
- 1395 こころの人類学——人間性の起源を探る 煎本孝
- 1403 ともに生きる仏教——お寺の社会活動最前線 大谷栄一／編
- 1410 死体は誰のものか——比較文化史の視点から 上田信
- 1424 キリスト教と日本人——宣教史から信仰の本質を問う 石川明人
- 1450 日本の民俗宗教 松尾恒一
- 1459 女のキリスト教史——「もう一つのフェミニズム」の系譜 竹下節子
- 1481 芸術人類学講義 鶴岡真弓／編
- 1487 四国遍路の世界 愛媛大学四国遍路世界の巡礼研究センター／編
- 1523 ウンゴはどこから来て、どこへ行くのか——人類地理学とはじめ 湯澤規子

- 1527 新宗教を問う——近代日本人と救いの信仰 島蘭進
- 1580 疫病の精神史——ユダヤ・キリスト教の穢れと救い 竹下節子
- 1581 廃仏毀釈——寺院・仏像破壊の真実 畑中章宏
- 1595 インドネシア——世界最大のイスラームの国 加藤久典
- 1598 キリスト教とシャーマニズム——なぜ韓国にはクリスチャンが多いのか 崔吉城
- 1618 教養としての仏教思想史 木村清孝
- 1659 日本人の神道——神・祭祀・神社の謎を解く 島田裕巳
- 1662 インド宗教興亡史 保坂俊司
- 1685 絶望に寄りそう聖書の言葉 小友聡
- 1747 大還暦——人生に年齢の「壁」はない 島田裕巳
- 1763 ブツダという男——初期仏典を読みとく 清水俊史
- 1774 世界の神々100 沖田瑞穂
- 1794 隠された聖徳太子——近現代日本の偽史とオカルト文化 オリオン・クラウタウ
- 1866 賽の河原——供養の宗教学 村上晶
- 1455 こぼたの教育を問う——国語英語の現在と未来 鳥飼玲美子/刈谷夏子/刈谷剛彦
- 1451 大学改革の迷走 佐藤郁哉
- 1386 大学の未来地図——「知識集約型社会」を創る 五神真
- 1354 国語教育の危機——大学・大学共通テストと新学習指導要領 紅野謙介
- 1339 オカルト化する日本の教育——江戸しくと親学にひそむシャーマニズム 原田実
- 1337 暴走する能力主義——教育と現代社会の病理 中村高康
- 1239 知のスクランブル——文理的思考の挑戦 日本大学文理学部編
- 1212 高大接続改革——変わる入試と教育システム 山内太地/本間正人
- 1180 家庭という学校 外山滋比古
- 1174 「超」進学校 開成・灘の卒業生——その教育は仕事に活きるか 濱中淳子
- 1041 子どもが伸びるほめる子育て——データと実例が教えるツボ 太田肇
- * 1014 学力幻想 小玉重夫
- 399 教えることの復権 大村はま/刈谷剛彦・夏子
- 教育

- 1468 国語教育 混迷する改革 紅野謙介
- 1473 危機に立つ東大——入試制度改革をめぐる葛藤と迷走 石井洋二郎
- 1511 学力格差を克服する 志水宏吉
- 1549 日本の教育はダメじゃない——国際比較データで問うなす 小松亮/ジェレミー・ブレイ
- 1571 デジタルで変わる子どもたち——学習・言語能力の現在と未来 バトラー後藤裕子
- 1605 入試改革はなぜ狂って見えるか 物江潤
- 1645 ルボ名門校——「進学校」との違いは何か? おおたとしまさ
- 1784 使える! 予習と復習の勉強法——自主学習の心理学 篠ヶ谷圭太
- 1796 中学受験の落とし穴——受験する前に知っておきたいこと 成田奈緒子
- 1834 教育にひそむジェンダー——学校・家庭・メディアからしきを強める 中野円佳
- 1850 「東大卒」の研究——データからみる学歴エリート 本田由紀 編著
- 1852 国立大学教授のお仕事——とある部局長のホンネ 木村幹
- 1858 「頑張れない子どもを助かす」——「まじ」な学びの姿と見通し 宮澤孝/甲斐善
- 1868 「主体性」はなぜ伝わらないのか 武藤浩子
- 1049 現代語訳 日本国憲法 伊藤真詠
- 1044 司法権力の内幕 森炎
- 1033 平和構築入門——その思想と方法を問う 篠田英朗
- 1013 世界を動かす海賊 竹田いさみ
- 984 日本の転機——米中の狭間でどう生き残るか ロナルド・ドーア
- 960 暴走する地方自治 田村秀
- 925 民法改正——契約のルールが百年ぶりに変わる 内田貴
- 905 日本の国境問題——尖閣・竹島・北方領土 孫崎享
- 891 地下鉄は誰のものか 猪瀬直樹
- 655 政治学の名著30 佐々木毅
- 594 改憲問題 愛敬浩二
- 465 憲法と平和を問うなす 長谷部恭男
- 294 デモクラシーの論じ方——論争の政治 杉田敦
- 政治・法律

- 1111 平和のための戦争論——集団的自衛権は何をもたらすのか？ 植木千可子
- 1122 平和憲法の深層 古関彰一
- 1152 自衛隊史——防衛政策の七〇年 佐道明広
- 1173 暴走する自衛隊 額綱厚
- 1176 迷走する民主主義 森政稔
- 1185 台湾とは何か 野嶋剛
- 1193 移民大国アメリカ 西山隆行
- 1195 「野党」論——何のためにあるのか 吉田徹
- 1199 安保論争 細谷雄一
- 1220 日本の安全保障 加藤朗
- 1223 日本と中国経済——相互交流と衝突の一〇〇年 梶谷懐
- 1236 日本の戦略外交 鈴木美勝
- 1238 地方自治講義 今井照
- 1240 あやつられる難民——政府、国連、NGOのはざままで 米川正子
- 1241 不平等を考える——政治理論入門 齋藤純一
- 1407 官僚制と公文書——改竄、捏造、忖度の背景 新藤宗幸
- 1408 自公政権とは何か——「連立」にみる強さの正体 中北浩爾
- 1430 世界最強組織のつくり方——感染症と闘うグローバルファンドの挑戦 國井修
- 1440 二重国籍と日本 國籍問題研究会編
- 1470 皇室法人門 園部逸夫
- 1477 EU離脱——イギリスとヨーロッパの地殻変動 鶴岡路人
- 1483 韓国現地からの報告——セウォル号事件から文在寅政権まで 伊東順子
- 1488 令和日本の敗戦——虚構の経済と蹂躪の政治を暴く 田崎基
- 1495 平成政治史——政界再編とポスト冷戦型社会運動 大嶽秀夫
- 1503 元徴用工 和解への道——戦時被害と個人請求権 内田雅敏
- 1514 中東政治入門 末近浩太
- 1515 戦後日本を問いなおす——日米非対称のダイナミズム 原彬久
- 1518 メディアが動かすアメリカ——民主政治とジャーナリズム 渡辺将人
- 1519 リベラルの敵はリベラルにあり 倉持麟太郎
- 1554 原発事故 自治体からの証言 今井照／自治総研編
- 1258 現代中国入門 光田剛編
- 1262 分解するイギリス——民主主義モデルの漂流 近藤康史
- 1267 ほんとうの憲法——戦後日本憲法学批判 篠田英朗
- 1299 平成デモクラシー史 清水真人
- 1310 行政学講義——日本官僚制を解剖する 金井利之
- 1311 アメリカの社会変革——人種移民シエンダーとC&BT ホーン川嶋瑤子
- 1327 欧州ポピュリズム——EU分断は避けられるか 庄司克宏
- 1331 アメリカ政治講義 西山隆行
- 1345 ロシアと中国 反米の戦略 廣瀬陽子
- 1346 立憲的改憲——憲法をリベラルに考える7つの対論 山尾志桜里
- 1353 政治の哲学——自由と幸福のための11講 橋爪大三郎
- 1355 日本が壊れていく——幼稚な政治、ウソまみれの国 斎藤貴男
- 1367 地方都市の持続可能性——「東京ひとり勝ち」を超えて 田村秀
- 1372 国際法 大沼保昭
- 1393 教養としての政治学入門 成蹊大学法学部編
- 1559 ポスト社会主義の政治——ポランド、リトアニア、アルメニア、ウクライナ、モルドヴァの準大統領制 松里公孝
- 1572 現代ロシアの軍事戦略 小泉悠
- 1575 コロナ対策禍の国と自治体——災害行政の迷走と閉塞 金井利之
- 1585 国際貿易法入門——WTOとFTAの共存へ 関根豪政
- 1587 ミヤンマー政変——クーデターの深層を探る 北川成史
- 1591 民主党政権 未完の日本改革 菅直人
- 1597 現代日本政治史——「改革の政治」とオルタナティブ 大井亦玄
- 1601 北方領土交渉史 鈴木美勝
- 1613 夫婦別姓——家族と多様性 栗田啓子／富久岡ナヲ／ブラド夏樹／田口理穂／の各事情 片瀬ケイ／斎藤淳子／伊東順子
- 1619 コロナ政策の費用対効果 原田泰
- 1627 憲法政治——「護憲か改憲か」を超えて 清水真人
- 1638 北朝鮮外交回顧録 山本栄二
- 1644 国連安保理とウクライナ侵攻 小林義久
- 1676 自治体と大学——少子化時代の生き残り策 田村秀
- 1679 韓国の変化 日本の選択——外交官が見た韓韓のズレ 道上尚史

- 1680 日朝交渉30年史 和田春樹
- 1696 戦争と平和の国際政治 小原雅博
- 1697 ウクライナ戦争 小泉悠
- 1702 ルポブーチンの破滅戦争——ロシアによるウクライナ侵略の記録 真野森作
- 1720 主権者を疑う——統治の主役は誰なのか？ 駒村圭吾
- 1721 紛争地の歩き方——現場で考える和解への道 上杉勇司
- 1726 自衛隊海外派遣 加藤博章
- 1739 ウクライナ動乱——ソ連解体から露ウ戦争まで 松里公孝
- 1752 世界を動かした名演説 池上彰／パトリック・ハーラン
- 1761 情報公開が社会を変える——調査報道記者の公文書道 日野行介
- 1777 民主主義を疑ってみる——自分で考えるための政治思想講義 梅澤佑介
- 1782 労働法はワラントを守るか——これからの雇用社会を考える 橋本陽子
- 1799 日本のPKO政策——葛藤と苦悩の60年 庄司貴由
- 1802 検証 大阪維新の会——「財政ポピュリズム」の正体 吉弘憲介
- 1810 自民党幹事長——歴史に見る権力と人間力 星浩
- 718 社会学の名著30 竹内洋
- 757 サプリミナルインパクト——情動と潜在認知の現代 下條信輔
- 772 学歴分断社会 吉川徹
- 784 働き方革命——あなたが今日から日本を変える方法 駒崎弘樹
- 800 コミュニティを問いなおす——つながり都市日本社会の未来 広井良典
- 802 心理学で何がわかるか 村上宣寛
- 809 ドキュメント 高校中退——いま、貧困がうまれる場所 青砥恭
- 817 教育の職業的意義——若者、学校、社会をつなぐ 本田由紀
- 880 就活エリート迷走 豊田義博
- 887 キュレーションの時代——「つながり」の情報革命が始まる 佐々木俊尚
- 900 日本人のためのアフリカ入門 白戸圭一
- 914 創造的福祉社会——成長後の社会構想と人間地域価値 広井良典
- 939 タブーの正体——「マスコミがあのこと」に触れない理由 川端幹人
- 941 限界集落の真実——過疎の村は消えるのか？ 山下祐介
- 981 脳は美をどう感じるか——アートの脳科学 川畑秀明
- 1824 持続可能な交通まちづくり——欧州の実践に学ぶ 宇都宮浄人／柴山多佳晃
- 1838 まさかの税金——騙されなため大人の知識 三木義一
- 1854 内調——内閣情報機構に見る日本型インテリジェンス 岸俊光
- 1863 だれが戦争の後片付けをするのか——戦争後の法と正義 越智萌
- 1869 日本の社会保障 伊藤周平
- 1877 弁護士不足——日本を支える法的インフラの危機 内田貴良編著
- 1878 パレスチナ占領 平野雄吾
- 1882 ニッポンの移民——増え続ける外国人とどう向き合うか 是川夕
- 317 死生観を問いなおす 広井良典
- 541 内部被曝の脅威——原爆から劣化ウラン弾まで 肥田舜太郎／鎌仲ひとみ
- 659 現代の貧困——ワーキングプア／ホームレス／生活保護 岩田正美
- 708 3年で辞めた若者はどこへ行ったのか——アウトサイダーの時代 城繁幸
- 710 友だち地獄——「空気を読む」2世代のサバイバル 土井隆義
- 992 「豊かな地域」はどこがちがうのか——地域間競争の時代 根本祐二
- 995 東北発の震災論——周辺から広域システムを考える 山下祐介
- 1001 日本文化の論点 宇野常寛
- 1020 生活保護——知られざる恐怖の現場 今野晴貴
- 1029 ルポ 虐待——大阪二児置き去り死事件 杉山春
- 1053 自閉症スペクトラムとは何か——ひとの「関わり」の謎に挑む 千住淳
- 1064 日本漁業の真実 濱田武士
- 1066 使える行動分析学——じぶん実験のすすめ 島宗理
- 1067 男子の貞操——僕らの性は、僕らが語る 坂爪真吾
- 1074 お金で世界が見えてくる！ 池上彰
- 1078 日本劣化論 笠井潔／白井聡
- 1090 反福祉論——新時代のセーフティネットを求めて 金菱清／大澤史伸
- 1091 もじれる社会——戦後日本型循環モデルを超えて 本田由紀
- 1100 地方消滅の罅——「増田レポート」と人口減少社会の正体 山下祐介
- 1108 老人喰い——高齢者を狙う詐欺の正体 鈴木大介

- 1113 日本の大課題 子どもの貧困―社会的養護の現場から考える 池上彰編
- 1114 これだけは知っておきたい 働き方の教科書 安藤至大
- 1116 入門 犯罪心理学 原田隆之
- 1120 ルポ 居所不明児童―消えた子どもたち 石川結貴
- 1124 チームの力―構造構成主義による新組織論 西條剛央
- 1125 ルポ 母子家庭 小林美希
- 1129 地域再生の戦略―「交通まちづくり」というアプローチ 宇都宮浄人
- 1148 文化立国論―日本のソフトパワーの底力 青柳正規
- 1149 心理学の名著30 サトウタツヤ
- 1151 地域再生入門―寄りあいワークシヨップの力 山浦晴男
- 1153 解決! 空き家問題 中川寛子
- 1159 がちなシヨナリズム―「愛国者」たちの不安の正体 香山リカ
- 1160 あざむかれる知性―本や論文はどこまで正しいか 村上宣寛
- 1162 性風俗のいびつな現場 坂爪真吾
- 1163 家族幻想―「ひきこもり」から問う 杉山春
- 1289 ノーベル賞の舞台裏 共同通信ロンドン支局取材班編
- 1303 三つの病に挑んだ巨人―森田馬士 居健郎 河津雄木 村坂中井 矢 山竹伸二
- 1304 ひとりの空間の都市論 南後由和
- 1312 「気づく」とはどういうことか―こころと神経の科学 山鳥重
- 1323 朝ドラには働く女子の本音が詰まってる 矢部万紀子
- 1324 サイコパスの真実 原田隆之
- 1333-5 格差社会を生き抜く読書 佐藤優/池上和子
- 1336 対人距離がわからない―どうしてあの人はいまよくいくのか? 岡田尊司
- 1338 都心集中の真実―東京23区町丁別人口から見える問題 三浦展
- 1360 「身体を売る彼女たち」の事情―自立と依存の性風俗 坂爪真吾
- 1362 沖繩報道―日本のジャーナリズムの現在 山田健太
- 1366 武器としての情報公開―権力の「手の内」を見抜く 日下部聡
- 1371 アンダークラス―新たな下層階級の出現 橋本健二
- 1373 未来の再建―暮らし仕事社会保険のランドデザイン 井手英策/今野晴貴/藤田孝典
- 1382 南スーダンに平和をつくる―「オレシヤパン」の国際貢献 紀谷昌彦
- 1164 マタハラ問題 小酒部さやか
- 1168 「反戦・脱原発リベラル」はなぜ敗北するのか 浅羽通明
- 1171 震災学入門―死生観からの社会構想 金菱清
- 1190 ふしぎな部落問題 角岡伸彦
- 1205 社会学講義 橋爪大三郎/佐藤龍哉/吉見俊哉/大澤真幸/若林幹夫/野田潤
- 1216 モテる構造―男と女の社会学 山田昌弘
- 1225 AV出演を強要された彼女たち 宮本節子
- 1226 「母と子」という病 高橋和巳
- 1233 ルポ 児童相談所―一時保護所から考える子ども支援 慎泰俊
- 1235 これが答えだ! 少子化問題 赤川学
- 1242 LGBTを読みとく―クィア・スタディーズ入門 森山至貴
- 1250 憲法サバイバル―憲法戦争 天皇をめぐる四つの対談 ちくま新書編集部編
- 1253 ドキュメント 日本会議 藤生明
- 1265 僕らの社会主義 國分功一郎/山崎亮
- 1288 これからの日本、これからの教育 前川喜平/寺脇研
- 1384 思いつきで世界は進む―遠い地平、低い視点で考えた50のこと 橋本治
- 1401 大阪―都市の記憶を掘り起こす 加藤政洋
- 1402 感情の正体―発達心理学で気持ちをマネジメントする 渡辺弥生
- 1414 武器としての世論調査―社会をとらえ、未来を変える 三春充希
- 1419 夫婦幻想―子あり、子なし、子の成長後 奥田祥子
- 1420 路地裏で考える―世界の饒舌さに抵抗する拠点 平川克美
- 1422 教育格差―階層・地域・学歴 松岡亮二
- 1423 ヒューマンエラーの心理学 一川誠
- 1428 アフリカを見る アフリカから見る 白戸圭一
- 1429 露出する女子、覗き見る女子―SNSとアプリに見れる新階層 三浦展/天笠邦一
- 1433 ソーシャルワーカー―「身近」を革命 井手英策/柏木一恵/加藤忠相/中島康晴
- 1434 ルポ 平成ネット犯罪 波井哲也
- 1436 教え学ぶ技術―問いをいかに編集するのか 苅谷剛彦/石澤麻子
- 1439 痴漢外来―性犯罪と闘う科学 原田隆之
- 1445 コミュニティと都市の未来―新しい共生の作法 吉原直樹

- 1448 年金不安の正体 海老原嗣生
- 1472 山口組の平成史 山之内幸夫
- 1484 日本人のためのイスラエル入門 大隅洋
- 1489 障害者差別を問いなおす 荒井裕樹
- 1490 保育園に通えない子どもたち——「無園児」という闇 可知悠子
- 1496 ルポ 技能実習生 澤田晃宏
- 1498 香港と日本——記憶・表象・アイデンティティ 銭俊華
- 1520 水都 東京——地形と歴史で読みとく下町・山の手・郊外 陣内秀信
- 1521 ルポ 入管——絶望の外国人収容施設 平野雄吾
- 1528 レイシズムとは何か 梁英聖
- 1530 メディア論の名著30 佐藤卓己
- 1535 ヴェーバー入門——理解社会学の射程 中野敏男
- 1547 ひとはなぜ「認められたい」のか——承認不安を生きる知恵 山竹伸二
- 1553 アメリカを動かす宗教ナショナリズム 松本佐保
- 1558 介助の仕事——街で暮らす／を支える 立岩真也
- 1629 ふしぎな日本人——外国人に理解されないのはなぜか 塚谷泰生／ピーター・バラカン
- 1632 ニュースの数字をどう読むか——統計にまぎれ ないための必章 トムチウアース／デイヴィッド・チウアース
- 1639 パンデミック監視社会 デイヴィッド・ライアン
- 1640 日本水商売協会——コロナ禍の「夜の街」を支えて 甲賀香織
- 1649 ルポ 女性用風俗 菅野久美子
- 1650 辺野古入門 熊本博之
- 1654 裏横浜——グレーな世界とその痕跡 八木澤高明
- 1656 臨床心理学小史 サトウタツヤ
- 1660 建築家の解体 松村淳
- 1661 リスクを考える——「専門家まかせ」からの脱却 吉川肇子
- 1668 国際報道を問いなおす——ウクライナ戦争とメディアの使命 杉田弘毅
- 1677 日本の中絶 塚原久美
- 1684 アスリート盗撮 共同通信運動部編
- 1686 聞く技術 聞いてもらう技術 東畑開人
- 1691 ルポ 特殊詐欺 田崎基
- 1562 性風俗サバイバル——夜の世界の緊急事態 坂爪真吾
- 1573 日本の農村——農村社会学に見る東西南北 細谷昂
- 1577 香港危機の700日 全記録 益満雄一郎
- 1582 バイアスとは何か 藤田政博
- 1586 すべてはタモリ、たけし、さんまから始まった 大田省一
- 1588 環境社会学入門——持続可能な未来をつくる 長谷川公一
- 1602 地域学入門 山下祐介
- 1611 「ひきこもり」から考える——「聴く」から始める支援論 石川良子
- 1612 格差という虚構 小坂井敏晶
- 1614 ア・バニスト——魅力ある都市の創生者たち 中島暉人／一般社団法人ア・バニスト
- 1620 東京・五輪の大罪——政府・電通・メディア・IOC 本間龍
- 1621 ひきこもりの真実——就労より自立より大切なこと 林恭子
- 1622 グローバリゼーション——移動から現代を読みとく 伊豫谷登士翁
- 1623 地方メディアの逆襲 松本創
- 1625 政策起業家——「普通のあなた」が社会のルールを変える方法 駒崎弘樹
- 1695 ルポ 動物園 佐々木央
- 1698 ルポ 脱法マルチ 小鍛冶孝志
- 1699 親は選べないが人生は選べる 高橋和巳
- 1706 消費社会を問いなおす 貞包英之
- 1709 読むワイドショー パオロ・マッツァリーノ
- 1710 シン・中国人——激変する社会と悩める若者たち 斎藤淳子
- 1711 村の社会学——日本の伝統的な人づきあいに学ぶ 鳥越皓之
- 1714 職場のメンタルヘルスマネジメント——産業医が教える考え方や実践 川村孝
- 1716 よみがえる田園都市国家——大平正芳、E・H・ワード、柳田国男の構想 佐藤光
- 1717 マイノリティ・マーケティング——少教者が社会を変える 伊藤芳浩
- 1718 金正恩の核兵器——北朝鮮のミサイル戦略と日本 井上智太郎
- 1719 心理学をつくった実験30 大芦治
- 1728 ACEサバイバー——子ども期の逆境に苦しむ人々 三谷はるよ
- 1729 人口減少時代の農業と食 窪田新之助／山口亮子
- 1733 日本型開発協力——途上国支援はなぜ必要なのか 松本勝男

- 1741 報道弾圧―言論の自由に命を賭けた記者たち 東京新聞外報部
- 1756 ルポ 高学歴発達障害 姫野桂
- 1759 安楽死が合法の国で起こっていること 児玉真美
- 1760 「家庭」の誕生―理想と現実の歴史を追う 本多真隆
- 1762 ルポ 歌舞伎町の路上売春―それでも「立ちんぼ」を続ける彼女たち 春増翔太
- 1773 妻に奪われる夫のジレンマ―共働き夫婦の性別役割意識をめぐって 小西一禎
- 1775 商店街の復権―歩いて楽しめるコミュニティ空間 広井良典編
- 1786 大阪がすごい―歩いて集めたなにわの底力 齒黒猛夫
- 1789 結婚の社会学 阪井裕一郎
- 1797 町内会―コミュニティからみる日本近代 玉野和志
- 1806 「性格が悪い」とはどういうことか―タリクサイドの心理学 小塩真司
- 1808 大阪・関西万博「失敗」の本質 松本創編著
- 1812 中国共産党vsフェミニズム 中澤穰
- 1817 エスノグラフィ入門 石岡丈昇
- 1820 ごみ収集の知られざる世界 藤井誠一郎
- 1821 社会保障のどこが問題か―「勤労の義務」という呪縛 山下慎一
- 1826 リサーチ・クエスチョンとは何か？ 佐藤郁哉
- 1843 貧困とは何か―健康で文化的な最低限度の生活という難問 志賀信夫
- 1845 なぜ人は自分を責めてしまうのか 信田さよ子
- 1847 風俗嬢のその後 坂爪真吾
- 1848 私たちは何を捨てているのか―食品ロス、コロナ、気候変動 井出留美
- 1855 日本人の思考―ニッポンの大学教育から習性を読みとく 刈谷剛彦
- 1861 新しいリベラル―大規模調査から見えてきた「隠れた多数派」 橋本努/金澤悠介
- 1872 大人の愛着障害―人生を縛る心の傷 高橋和巳
- 1880 地域戦略の考え方 宮崎雅人
- 1883 新左翼と天皇―炎と爆弾の時代 井上亮
- 1884 生活史の方法―人生を聞いて書く 岸政彦
- 1890 自省のすすめ―ひとりで考えるレッスン 岸見一郎
- 1892 「気が利く」とはどういうことか―対人関係の心理学 唐沢かおり

経済・ビジネス

- 002 経済学を学ぶ 岩田規久男
- 025 知識経営のすすめ―ナレッジマネジメントとその時代 野中郁次郎/紺野登
- 036 高校生のための経済学入門 小塩隆士
- 039 組織戦略の考え方―企業経営の健全性のために 沼上幹
- 042 週末起業 藤井孝一
- 056 使える！ 確率的思考 小島寛之
- 058 会社の値段 森生明
- 069 経営戦略を問いなおす 三品和広
- 701 こんなに使える経済学―肥満から出世まで 大竹文雄編
- 785 経済学の名著30 松原隆一郎
- 822 マーケティングを学ぶ 石井淳蔵
- 827 現代語訳 論語と算盤 洪沢栄一/守屋淳訳
- 831 現代の金融入門 池尾和人
- 837 入門 経済学の歴史 根井雅弘
- 902 日本農業の真実 生源寺真一
- 1006 高校生からの経済学データ入門 吉本佳生
- 1032 マーケットデザイン―最先端の実用的な経済学 坂井豊貴
- 1040 TVディレクターの演出術―物事の魅力を引き出す方法 高橋弘樹
- 1046 40歳からの会社に頼らない働き方 柳川範之
- * 1054 農業問題―TPP後、農政はこう変わる 本間正義
- 1130 40代からのお金の教科書 栗本大介
- 1138 ルポ 過労社会―八時間労働は岩盤規制か 中澤誠
- 1166 ものづくりの反撃 中沢孝夫/藤本隆宏/新宅純二郎
- 1179 日本でいかに社員の力を活かすか―藤も登福厚生100 坂本光司/坂本尚研究室
- 1189 恥をかかないスピーチ力 齋藤孝
- 1228 「ココロ」の経済学―行動経済学から読み解く人間のふしぎ 依田高典
- 1232 マーケティングに強くなる 恩蔵直人
- 1260 金融史がわかれば世界がわかる―「金融力」とは何か 倉都康行

- 1748 エネギー危機の深層—ロシアウクライナ戦争と石油ガス資源の未来 原田大輔
- 1740 資本主義は私たちをなぜ幸せにしないのか ナンシー・フレイザー
- 1737 日本のビールは世界一うまい!—酒場で語れる麦酒の話 永井隆
- 1715 脱炭素産業革命 郭四志
- 1705 パワハラ上司を科学する 津野香奈美
- 1675 今すぐ格差を是正せよ! ベン・フィリップス
- 1669 台湾流通革命—流通の父・徐重仁に学ぶビジネスのヒント 佐宮圭
- 1647 会計と経営の七〇〇年史—五つの発明による興奮と狂乱 田中靖浩
- 1642 世界マネーの内幕—国際政治経済学の冒険 中尾茂夫
- 1630 頭がよくなる! 要約力 齋藤孝
- 1610 金融化の世界史—大衆消費社会からGAF Aの時代へ 玉木俊明
- 1609 産業革命史—イノベーションに見る国際秩序の変遷 郭四志
- 1599 S D G s がひらくビジネス新時代 竹下隆一郎
- 1593 日本金融百年史 横山和輝
- 1538 貿易の世界史—大航海時代から「二帯一路」まで 福田邦夫
- 1374 東京格差—浮かぶ街・沈む街 中川寛子
- 1368 生産性とは何か—日本経済の活力を問いなおす 宮川努
- 1340 思考を鍛えるメモ力 齋藤孝
- 1332 ヨロッパで勝つ! ビジネス成功術—日本人の知らない新常識 塚谷泰生
- 1316 アベノミクスが変えた日本経済 野口旭
- 1312 パパー年目のお金の教科書 岩瀬大輔
- 1305 ファンベース—支持され、愛され、長く売れ続けるために 佐藤尚之
- 1302 働く女子のキャリア格差 国保祥子
- 1283 ムダな仕事が多い職場 太田肇
- 1277 消費大陸アジア—巨大市場を読みとく 川端基夫
- 1276 経済学講義 飯田泰之
- 1275 ゆとり世代はなぜ転職をくり返すのか—キャリア思考と自己責任の罠 福島創太
- 1274 日本人と資本主義の精神 田中修
- 1270 仕事人生のリセットボタン—転職のレッスン 為末大/中原淳
- 1268 地域のを引き出す企業—グローバルニッチトップ企業が示す未来 細谷祐二
- 1394 日本が外資に喰われる 中尾茂夫
- 1413 日本経営哲学史—特殊性と普遍性の統合 林廣茂
- 1427 川上から始めよ—成功は一行のコピーで決まる 川上徹也
- 1431 習近平の中国経済—富強と効率と公正のトリレンマ 石原享一
- 1437 ネットで勝つ情報リテラシー—あの人はなぜ騙されないのか 小木曾健
- 1438 日本を救う未来の農業—イスラエルに学ぶICT農法 竹下正哲
- 1443 ドル化とは何か—日本で米ドルが使われる日 土田陽介
- 1458 図解でわかる会社の数字—株価を動かす財務データの見方 花岡幸子
- 1479 地域活性化マーケティング 岩永洋平
- 1494 現場力—強い日本企業の秘密 光山博敏/中沢孝夫
- 1502 「超」働き方改革—四次元の「分ける」戦略 太田肇
- 1504 アフリカ経済の真実—資源開発と紛争の論理 吉田敦
- 1524 スーパーリッチ—世界を支配する新勢力 太田康夫
- 1526 統計で考える働き方の未来 坂本貴志
- 1779 高校生のための経済学入門 小塩隆士
- 1781 日本の物流問題—流通の危機と進化を読みとく 野口智雄
- 1791 経済学の思考軸—効率か公平かのジレンマ 小塩隆士
- 1819 金利を考える 翁邦雄
- 1823 パブルと資本主義が日本をつぶす—人口減と貧困の資本論 大西広
- 1828 「権限によらないリーダーシップ」で組織が変わる 日向野幹也
- 1829 投資で変わる日本経済—アマチュア資本主義を活かす途 宮川努
- 1830 世界経済史講義 水野和夫/島田裕巳
- 1831 組織論の名著30 高尾義明
- 1833 パブルの後始末—銀行破綻と預金保護 和田哲郎
- 1836 景気はなぜ実感しにくいのか 前田裕之
- 1840 日本経済の死角—収奪的システムを解き明かす 河野龍太郎
- 1842 ゆたかさをどう測るか—ウェルビーイングの経済学 山田鋭夫
- 1857 検証 異次元緩和 原田泰
- 1888 資本主義はなぜ限界なのか—脱成長の経済学 江原慶

1891 いまどうするか日本経済

脇田成

1112 駅をデザインする

赤瀬達三

自然科学・工学

068 自然保護を問いなおす——環境倫理とネットワーク

鬼頭秀一

1137 たたかう植物——仁義なき生存戦略

稲垣栄洋

339 「わかる」とはどういうことか——認識の脳科学

山鳥重

1156 中学生からの数学「超」入門——起源をたどれば思考がわかる

永野裕之

363 からだを読む

養老孟司

1186 やりなおし高校化学

三上修

434 意識とはなにか——〈私〉を生成する脳

茂木健一郎

1222 イノベーションはなぜ途絶えたか——科学立国日本の危機

山口栄一

557 「脳」整理法

茂木健一郎

1231 科学報道の真相——ジャーナリズムとマスメディア共同体

瀬川至朗

570 人間は脳で食べている

伏木亨

1243 日本人なら知っておきたい 四季の植物

湯浅浩史

584 日本の花

柳宗民

1263 奇妙で美しい 石の世界

山田英春

879 ヒトの進化 七〇〇万年史

河合信和

1264 汗はすごい——体温、ストレス、生体のバランス戦略

菅屋潤壺

966 数学入門

小島寛之

1297 脳の誕生——発生・発達・進化の謎を解く

大隅典子

970 遣伝子の不都合な真実——すべての能力は遣伝である

安藤寿康

1314 世界がわかる地理学入門——気候・地形・動植物と人間生活

水野一晴

1003 京大人気講義 生き抜くための地震学

鎌田浩毅

1315 大人の恐竜図鑑

北村雄一

1018 ヒトの心はどう進化したのか——狩猟採集生活が生んだもの

鈴木光太郎

1317 絶滅危惧の地味な虫たち——失われる自然を求めて

小松貴

1328 遣伝人類学入門——チンギス・ハンのDNAは何を語るか

太田博樹

1723 健康寿命をのばす食べ物の科学

佐藤隆一郎

1387 ゲノム編集の光と闇——人類の未来に何をもちたらずか

青野由利

1778 70歳までに脳とからだを健康にする科学

石浦章一

1389 中学生にもわかる化学史

左巻健男

1787 「頭がいい」とはどういうことか——脳科学から考える

毛内拓

1425 植物はおもしろい——身近な植物の知られざる秘密

田中修

1793 宇宙の地政学

倉澤治雄

1432 やりなおし高校地学——地球と宇宙をまるごと理解する

鎌田浩毅

1837 サプリメントの不都合な真実

畠山智香子

1442 ヒトの発達の謎を解く——胎児期から人類の未来まで

明和政子

1851 ぼつちのアリは死ぬ——昆虫研究の最前線

古藤日子

1454 やりなおし高校物理

永野裕之

1886 細胞を間近で見たらさうだった——奇跡のようなからだの仕組み

小倉加奈子

1542 生物多様性を問いなおす——世界・自然・未来との共生とSDGs

高橋進

医療

1545 学びなおす算数

小林道正

1564 新幹線100系物語

福原俊一

674 ストレスに負けない生活——心・身体・脳のセルフケア

熊野宏昭

1566 ダイオウイカ vs. マッコウクジラ——図説・深海の怪物たち

北村雄一

677 解離性障害——「うしろに誰かいる」の精神病理

柴山雅俊

1607 魚にも自分がわかる——動物認知研究の最先端

幸田正典

982 「リスク」の食べ方——食の安全・安心を考える

岩田健太郎

1616 日本半導体 復権への道

牧本次生

998 医療幻想——「思い込み」が患者を殺す

久坂部羊

1644 こんなに変った理科教科書

左巻健男

1109 食べ物のことはからだに訊け！——健康情報にだまされるな

岩田健太郎

1689 理数探究の考え方

石浦章一

1118 出生前診断

西山深雪

- 1134 大人のADHD——もともと身近な発達障害 岩波明
- 1140 がん幹細胞の謎にせまる——新時代の先端がん治療へ 山崎裕人
- 1155 医療政策を問いなおす——国民皆保険の将来 島崎謙治
- 1208 長生きしても報われない社会——在宅医療介護の真実 山岡淳一郎
- 1256 まんが 人体の不思議 茨木保
- 1261 医療者が語る答えなき世界——「いのちの守り人」の人類学 磯野真穂
- 1333-1 持続可能な医療——超高齢化時代の科学公共性・死生観 広井良典
- 1333-3 医療ケアを問いなおす——患者をトータルにみることの現象学 榊原哲也
- 1333-4 社会保障入門 伊藤周平
- 1333-6 薬物依存症 松本俊彦
- 1415 長寿時代の医療ケア——エンドオブライフの論理と倫理 会田薫子
- 1447 双極性障害【第2版】——双極症Ⅰ型・Ⅱ型への対処と治療 加藤忠史
- 1500 長生きの方法 ○と× 米山公啓
- 1507 マンガ 認知症 ニコ・ニコルソン／佐藤眞一 岡田晴恵
- 1510 知っておきたい感染症——新型コロナウイルスと21世紀型パンデミック 岡田晴恵
- 1510 ドキュメント 感染症利権——医療を蝕む闇の構造 山岡淳一郎
- 1532 医者は患者の何をみているか——プロ診断医の思考 國松淳和
- 1536 医学全史——西洋から東洋・日本まで 坂井建雄
- 1584 認知症そのままでいい 上田諭
- 1592 リンパのふしぎ——未病の仕組みを解き明かす 大橋俊夫
- 1663 間違いだらけの風邪診療——その薬、本当に効果がありますか？ 永田理希
- 1670 認知症パンデミック 飯塚友道
- 1701 ルボ 副反応疑い死——ワケナシ政策と薬害を問いなおす 山岡淳一郎
- 1766 レビィ 小体認知症とは何か——患者と医師が語りつ 樋口直美
- 1814 マンガ 認知症【施設介護編】 ニコ・ニコルソン／佐藤眞一／小島美里 内門大文
- 1844 日本の国民皆保険 島崎謙治

言語・外国語

- 253 教養としての大学受験国語 石原千秋
- 1105 やりなおし高校国語——教科書で論理力・読解力を鍛える 出口汪

- 1221 日本文法体系 藤井貞和
- 1246 時間の言語学——メタファーから読みとく 瀬戸賢一
- 1396 言語学講義——その起源と未来 加藤重広
- 1478 漢語の謎——日本語と中国語のあいだ 荒川清秀
- 1563 中国語は楽しい——華語から世界を眺める 新井一二三
- 1568 こはは国を超えろ——日本語、ウラルアルタイ語、ツラン主義 田中克彦
- 1626 日本語の起源——ヤマトコトバをめぐる語源学 近藤健二
- 1687 シンプルで伝わる英語表現——日本語の発想の違ひから学ぶ 倉林秀男 ジェフリー・トランブリー
- 1704 英語と日本人——挫折と希望の二〇〇年 江利川春雄
- 1798 闇の中国語入門 楊駿驍
- 1825 日本語全史 沖森卓也
- 183 英単語速習術——この一〇〇単語で英文が読める 晴山陽一
- 1230 日本人の9割が間違える英語表現100 キヤサリン・A・クラフト／里中哲彦編訳
- 1822 5語で通じるすごい英語表現——94パターンで話をもたれない 倉林秀男 ジェフリー・トランブリー
- 1816 体系的英語習得術——インプットとアウトプットの全技法 鎌田浩毅
- 1735 そのまま仕事で使える英語表現189 キヤサリン・A・クラフト／里中哲彦編訳
- 1724 英語脳スイッチ——見方が変わるわかる英文法26講 時吉秀弥
- 1583 英語の思考法——話すための文法・文化レッスン 井上逸兵
- 1548 朝から晩までつばやく英語表現200 キヤサリン・A・クラフト／里中哲彦編訳
- 1522 日本人の9割がじつは知らない英単語100 橋永久／ジェフリー・トランブリー
- 1446 日本人のための英語学習法——シンプルで効果的な70のコツ 里中哲彦
- 1405 英語の処方箋——日本人英語を変える100のコツ ジェームス・M・バダマン
- 1350 英語教育幻想 久保田電子
- 1344 ビジネスマンの英語勉強法 三輪裕範
- 1313 日本人の9割が知らない英語の常識181 キヤサリン・A・クラフト／里中哲彦編訳
- 1298 英語教育の危機 鳥飼玖美子
- 1248 めざせ達人！英語道場——教養ある言葉をも身につける 斎藤光史

言葉と情報コミュニケーション

- 110 「考える」ための小論文 西研／森下育彦
- 122 論文・レポートのまとめ方 古郡廷治
- 292 ザ・ディベーター——自己責任時代の思考・表現技術 茂木秀昭
- 486 図書館に訊け！ 井上真琴
- 542 高校生のための評論文キーワード100 中山元
- 600 大学生の論文執筆法 石原千秋
- 604 高校生のための論理思考トレーニング 横山雅彦
- 839 実践！ 交渉学——いかに合意形成を図るか 松浦正浩
- 988 キレる女 懲りない男——男と女の脳科学 黒川伊保子
- 993 学問の技法 橋本努
- 1051 つながる図書館——コミュニティの核をめざす試み 猪谷千香
- 1057 ヴァイカンの正体——究極のグローバル・メディア 岩淵潤子
- 1088 反論が苦手な人の議論トレーニング 吉岡友治
- 1167 大人のためのメディア論講義 石田英敬
- 1200 「超」入門！ 論理トレーニング 横山雅彦
- 1249 日本語全史 沖森卓也
- 1352 情報生産者になる 上野千鶴子
- 1363 愛読の方法 前田英樹
- 1380 使える！ 「国語」の考え方 橋本陽介
- 1390 これなら書ける！ 大人の文章講座 上阪徹
- 1392 たった一言で印象が変わる大人の日本語100 吉田裕子
- 1404 論理的思考のコアスキル 波頭亮
- 1412 超速読力 齋藤孝
- 1417 対話をデザインする——伝わるとはどういうことか 黒川伊保子
- 1453 人間のトリセツ——人工知能への手紙 黒川伊保子
- 1456 精神科医が教える 聴く技術 高橋和巳
- 1505 発想の整理学——AIに負けない思考法 山浦晴男
- 1531 言葉と日本語 今野真二

- 1541 手話学校難聴のディレクター——ETV特集静電で、きかな世界制覇自誌 長嶋愛
- 1551 問いの立て方 宮野公樹
- 1606 ヴィジナルを読みとく技術——グラフからアートまで言語化する 吉岡友治
- 1617 情報生産者になつてみた——上野千鶴子に極意を学ぶ 上野ゼミ卒業生チーム
- 1652 だからフェイクにだまされる——進化心理学から読み解く 石川幹人
- 1667 子どもに学ぶ言葉の認知科学 広瀬友紀
- 1770 「いいね！」を集めるワードセンス 齋藤孝
- 1879 オーラル・ヒストリー入門 佐藤信編
- 371 大学受験のための小説講義 石原千秋
- 836 教養としての官能小説案内 永田守弘
- 876 古事記を読みなおす 三浦佑之
- 952 花の歳時記 長谷川權
- 1087 日本人の身体 安田登
- 779 現代美術のキーワード100 暮沢剛巳
- 1121 密教アート入門 真鍋俊照
- 1123 米朝らくごの舞台裏 小佐田定雄
- 1135 ひらく美術——地域と人間のつながりを取り戻す 北川フラム
- 1158 美術館の舞台裏——魅せる展覧会を作るには 高橋明也
- 1252 ロマン派の音楽家たち——恋と友情と革命の青春譜 中川右介
- 1349 いちばんやさしい美術鑑賞 青い日記帳
- 1254 万葉集から古代を読みとく 上野誠
- 1486 変貌する古事記・日本書紀——いかに読まれ、語られたのか 及川智早
- 1600 批評の教室——チョウのように読み、ハチのように書く 北村紗衣
- 1681 超訳 芭蕉百句 嵐山光三郎
- 1738 「東京文学散歩」を歩く 藤井淑禎
- 912 神話で読みとく古代日本——古事記・日本書紀・風土記 松本直樹

- 1356 闇の日本美術 山本聡美
- 1375 上方らくごの舞台裏 小佐田定雄
- 1376 はじめてのアメリカ音楽史 ジェームス・M・バーダマン／里中哲彦
- 1435 失われたアートの謎を解く 青い日記帳―監修 木村泰司
- 1441 ゴッホとゴーギャン―近代絵画の軌跡 大塚英志―監修／山本忠宏―編
- 1493 まんが訳 酒吞童子絵巻 酒井健
- 1525 ロマネスクとは何か―石とぶどうの精神史 小佐田定雄
- 1533 新作らくごの舞台裏 山下規久朗
- 1578 聖母の美術全史―信仰を育んだイメージ 山根貞男
- 1594 東映任侠映画120本斬り 矢島新
- 1604 まんが訳 稲生物怪録 大塚英志―監修／山本忠宏―編
- 1633 日本美術の核心―周辺文化が生んだオリジナリティ 中村雅之
- 1690 教養としての能楽史 山本浄邦
- 1722 K・POP現代史―韓国大衆音楽の誕生からBTSまで 井奥陽子
- 1754 近代美学入門 墨威宏
- 1178 銅像歴史散歩 墨威宏
- 1269 カリスマ解説員の楽しい星空入門 永田美絵／八坂康磨／矢吹浩
- 1301 誰でもカンタン!「いい字」が書ける―双雲流二〇の極意 武田双雲
- 1320 定年後の知的生産術 谷岡一郎
- 1381 大人が愉しむウイスキー入門 輿水精一
- 1476 長い老後のためのお金の基本―年金・貯金投資がわかる 横山光昭
- 1537 定年後の作法 林望
- 1557 大相撲40年史―私のテレビ機敷 小谷野敦
- 1560 マスターズ―ゴルフ「夢の祭典」に人はなぜ感動するのか 本條強
- 1731 ゴルフ白熱教室 本條強
- 1764 中学受験で大好きな学校に入ろう 井上修
- 1776 はじめて行く会宮キャンプ―地方競馬 競輪 競艇 オートレース門 藤木TDC
- 1788 プロ野球選手の戦争史―122名の戦場記録 山際康之
- 1801 老後は上機嫌 池田清彦／南仲坊
- 1758 東京タワーとテレビ草創期の物語―映画黄金期に現れた伝説的ドラマ 北浦寛之
- 1783 日本書道史新論―書の多様性と深みを探る 魚住和晃
- 1809 現代写真とは何だろうか 後藤繁雄
- 1827 萩本欽一 昭和をつくった男 大田省一
- 1835 入門 日本美術史 山本陽子
- 1865 忙しい人のための美術館の歩き方 ちいさな美術館の学芸員
- 趣味・実用・スポーツ
- 726 40歳からの肉體改造―頑張らないトレーニング 有吉与志恵
- 782 アニメ文化外交 櫻井孝昌
- 920 いますぐ書け、の文章法 堀井憲一郎
- 1070 めざせ! 日本酒の達人―新時代の味と出会う 山同敦子
- 1104 知的生活習慣 外山滋比古
- 1106 ビジネスに効くスケッチ 山田雅夫
- 1141 これでいいのだ! 瀬尾こはん―台所まわりの哲学 瀬尾幸子

c h i k u m a
p r i m e r
s h i n s h o

ちくま
プリマー
新書



一冊ごとに図柄が変わります。
装幀 クラフト・エヴィング商會

★「ちくまプリマー新書」は「さいしよの新書」

「ちくまプリマー新書」は、「プリマー」入門書」という名にふさわしく、これまでの新書よりもベーシックで普遍的なテーマを、より若い読者の人たちにもわかりやすい表現で伝えていきます。彼らの知的好奇心を刺激し、それに応えられるものを目指します。学校でも家庭でも学べない大事なことを、「近所のおじさん、おばさん」のような立場から、わかりやすく、まっすぐに伝えていきます。そして、若い読者にもちゃんと伝わるような本は、他の年代の読者にとっても有意義なものになるはずです。

★こんな先生に教わりたかった！

「ちくまプリマー新書」では、それぞれの分野の第一線で活躍なさっている、一流の著者の方々にご執筆いただきます。基本的にワンテーマで、原稿用紙150枚ぐらいというコンパクトな分量で、今の時代に生きていく上で必要な事柄が、きちんと伝えられるようにしたいと思います。

001 ちやんと話すための敬語の本

橋本治

敬語ってむずかしいよね。でも、その歴史や成り立ちがわかれば、いつのまにか大人の言葉が身についていく。これさえ読めば、もう敬語なんかこわくない！

002 先生はえらい

内田樹

「先生はえらい」のです。たとえ何ひとつ教えてくれなくても。「えらい」と思いさえすれば学びの道はひらかれる。——だれもが幸福になれる、常識やぶりの教育論。

011 世にも美しい数学入門

藤原正彦／小川洋子

数学者は、「数学は、ただ圧倒的に美しいものです」とはつきり言い切る。作家は、想像力に裏打ちされた鋭い質問によって、美しさの核心に迫っていく。

012 人類と建築の歴史

藤森照信

母なる大地と父なる太陽への祈りが建築を誕生させた。人類が建築を生み出し、現代建築にまで変化させていく過程を、ダイナミックに追跡する画期的な建築史。

027 世にも美しい日本語入門

安野光雅／藤原正彦

七五調のリズムから高度なユーモアまで、古典と呼ばれる文学作品には、美しく豊かな日本語があふれている。若い頃から名文に親しむ事の大切さを、熱く語り合う。

836円
978-4-480-
68727-2
06.01

990円
978-4-480-
68712-8
05.05

880円
978-4-480-
68711-1
05.04

880円
978-4-480-
68702-9
05.01

880円
978-4-480-
68701-2
05.01

031 病魔という悪の物語

——チフスのメアリー

金森修

032 おもしろ古典教室

上野誠

038 おはようからおやすみまでの科学

佐倉統／古田ゆかり

043 「ゆっくり」でいいんだよ

辻信一

048 ブッダ

——大人になる道

アルボムツレ・スマナサーラ

20世紀初め、毒を撒き散らす悪女として恐れられた患者の実話。エイズ、鳥インフルエンザなど、伝染病の恐怖におびえる現代人にも、多くの問いを投げかけている。

「古典なんて何の役にも立ちません！ 私も古典の授業が嫌いでした！」こう言いきる著者が、「おもしろい」を入りに、現代に花開く古典の楽しみ方を伝授する。

毎日の「便利」な生活は科学技術があつてこそ。料理も洗濯も、ゲームも電話も、視点を変えると楽しい発見がたくさん。幸せに暮らすための科学との付き合い方とは？

知ってる？ ナマケモノが笑顔のワケ。食べ物を本当においしく食べる方法。デコボコ地面が子どもを元気にするヒミツ。「楽しい」のヒント満載のスローライフ入門。

ブッダが唱えた原始仏教の言葉は、合理的でとってもクール。日常生活に役立つアドバイスが、たくさん詰まっています。今日から実践して、充実した毎日を生きよう。

836円
978-4-480-68729-6
06.03

858円
978-4-480-68734-0
06.04

924円
978-4-480-68739-5
06.06

880円
978-4-480-68745-6
06.09

880円
978-4-480-68749-4
06.11

052 話し上手 聞き上手

齋藤孝

053 物語の役割

小川洋子

059 データはウソをつく

——科学的な社会調査の方法

谷岡一郎

061 「世界征服」は可能か？

岡田斗司夫

064 民主主義という不思議な仕組み

佐々木毅

人間関係を上手に構築するためには、コミュニケーションの技術が欠かせない。要約、朗読、プレゼンテーションなどの課題を通じて、会話に必要な能力を鍛えよう。

私たちは日々受け入れられない現実を、自分の心の形に合うように転換している。誰もが作り出し、必要としている物語を、言葉で表現していくことの喜びを伝える。

正しい手順や方法が用いられないと、データは妖怪のように化けてしまうことがある。本書では、世にあふれる数字や情報の中から、本物を見分けるコツを伝授する。

アニメや漫画にひんばんに登場する「世界征服」。だが、いったい「世界征服」とは何か。あなたが支配者になつたとしたら？ 思わずナットクのベストセラー！

誰もがあたりまえだと思っている民主主義。それは、本当にいいものなのだろうか？ この制度の成立過程を振り返りながら、私たちと政治との関係について考える。

836円
978-4-480-68729-6
06.03

858円
978-4-480-68734-0
06.04

924円
978-4-480-68739-5
06.06

880円
978-4-480-68745-6
06.09

880円
978-4-480-68749-4
06.11

858円
978-4-480-68755-5
07.02

880円
978-4-480-68753-1
07.02

990円
978-4-480-68759-3
07.05

924円
978-4-480-68762-3
07.06

858円
978-4-480-68765-4
07.08

074 ほんとは「こわい」「やさしさ社会」
森真一

「やさしさ」「楽しさ」が善いとされ、人間関係のルールである現代社会。それがもたらす「しんどさ」「こわさ」をなくし、もっと気楽に生きるための智慧を探る。

946円
978-4-480-68775-3
08.01

076 読み上手 書き上手
齋藤孝

入試や就職はもちろん、人生の様々な局面で読み書きの能力は重視される。本の読み方、問いの立て方、国語の入試問題などを例に、その能力を鍛えるコツを伝授する。

880円
978-4-480-68778-4
08.02

077 ブツダの幸福論
アルボムツレ・スマナサーラ

私たちの生き方は正しいのだろうか？ ブツダが唱えた「九項目」を通じて、すべての人間が、自分の能力を活かしながら、幸せに生きることができる道を提案する。

814円
978-4-480-68777-7
08.02

079 友だち幻想
菅野仁
君に贈る本大賞受賞

「みんな仲良く」という理念、「私を丸ごと受け入れてくれる人がきつといる」という幻想の中に真の親しさは得られない。人間関係を根本から見直す、実用的社会学の本。

814円
978-4-480-68780-7
08.03

080 「見えざる手」が経済を動かす
池上彰

市場経済は万能？ 会社は誰のもの？ 格差問題の解決策は？ 経済に関するすべてのギモンに答えます！ 「見えざる手」で世の中が見えてくる。待望の超人門書。

792円
978-4-480-68782-1
08.04

086 若い人に語る戦争と日本人
保阪正康

昭和は悲惨な戦争にあげられた時代だった。本書は、戦争の本質やその内実をさぐりながら、私たち日本人の国民性を知り、歴史から学ぶことの必要性を問いかける。

924円
978-4-480-68788-3
08.07

094 景気つてなんだろう
岩田規久男

景気はなぜ良くなったたり悪くなったたりするのだろうか？ アメリカのサブプライムローン問題が、なぜ世界金融危機につながるか？ 景気変動の疑問をわかりやすく解説。

836円
978-4-480-68798-2
08.10

098 ゲームの教科書
馬場保仁／山本貴光

世界に冠たるゲーム大国日本。が、意外に知られていない仕事や業界の実態。開発はどのように進められるのか。制作者の毎日とは。働く人から遊ぶ人まで必読の基本書。

858円
978-4-480-68802-6
08.12

099 なぜ「大学は出ておきなさい」と言われるのか
浦坂純子
——キャリアにつながる学び方

将来のキャリアを意識した受験勉強の仕方、大学の選び方、学び方とは？ 就活を有利にするのは留学でも資格でもない！ データから読み解く「大学で何を学ぶか」。

858円
978-4-480-68800-2
09.01

091 地球のツボ
鎌田浩毅
——地球と宇宙の不思議をさぐる

地震、火山など災害から身を守るには？ 地球や宇宙の起源に迫る「私たちとは何か」。実用的、本質的な問いを一挙に学ぶ。理解のツボが一目でわかる図版資料満載。

968円
978-4-480-68804-0
09.02

⑥ 105
あなたの勉強法はどこがいけないのか？
西林克彦

勉強ができない理由を、「能力」のせいにしていませんか？「できる」人の「知識のしくみ」が自分のものになる方法を、認知心理学から、やさしくアドバイスします。

990円
978-4-480-68806-4
09.03

⑥ 106
多読術
松岡正剛

読書の楽しみを知られば、自然と多くの本が読めます。著者の読書遍歴をふりかえり日頃の読書の方法を紹介。さまざまな本を交えながら、多読のコツを伝授します。

946円
978-4-480-68807-1
09.04

⑥* 110
百姓たちの江戸時代
渡辺尚志

江戸時代の人口の八割は百姓だった。私たちの祖先であるかれらは、何を食べ、どのように働き、暮らしていたのだろうか？歴史に学び、今の生活を見つめなおす。

880円
978-4-480-68810-1
09.06

⑥ 113
中学生からの哲学「超」入門
竹田青嗣
——自分の意志を持つこと(じつじつ)

自分とは何か。なぜ宗教は生まれたのか。なぜ人を殺してはいけないのか。満たされない気持ちの正体は何なのか……。読めば聡明になる、悩みや疑問への哲学的考え方。

902円
978-4-480-68819-4
09.07

116
ものがたり宗教史
浅野典夫

宗教は世界の歴史を彩る重要な要素のひとつ。異文化への誤解をなくし、国際社会の中での私たちの立ち位置を理解するために、主要な宗教のあらましを知っておこう。

858円
978-4-480-68820-0
09.08

120
文系？理系？
志村史夫
——人生を豊かにするヒント

「自分は文系(理系)人間」と決めつけてはもったいない。素直に自然を見ればこんなに感動的な現象に満ちている。「文理(芸)融合」精神で本当に豊かな人生を。

990円
978-4-480-68822-4
09.10

⑥ 126
就活のまえに
中沢孝夫
——良い仕事、良い職場とは？

世の中には無数の仕事と職場がある。その中から、何を選ぶのか。就職情報誌や企業のホームページに惑わされず、働くことの意味を考える、就活一歩前の道案内。

902円
978-4-480-68830-9
10.01

127
遠野物語へようこそ
三浦佑之／赤坂憲雄

豊かで鮮やかな世界を秘めた『遠野物語』。河童、神隠し、座敷わらし、馬との恋、狼との死闘、山男、姥捨て……。物語の不思議を読み解き、おもしろさの秘密に迫る。

946円
978-4-480-68827-9
10.01

⑥ 132
地雷処理という仕事
高山良二
——カンボジアの村の復興記

カンボジアで村人と共に地雷処理をするかたわら、村の自立を目指し地域復興に奔走する日本人がいる。現地から送る苦難と喜びのドキュメント。(天童荒太氏、推薦)

924円
978-4-480-68833-0
10.03

⑥ 134
教育幻想
菅野仁
——クルティチャー宣言

学校は「立派な人」ではなく「社会に適応できる人」を育てる場。理想も現実もこと教育となると極端に考えがち。問題を「分けて」考え、「よりマシな」道筋を探る。

935円
978-4-480-68835-4
10.03

● 136 高校生からのゲーム理論

松井彰彦

ゲーム理論とは人と人とのつながりに根ざした学問である——環境問題、いじめ、三国志など多様なテーマからその本質に迫る、ゲーム理論的に考えるための入門書。

990円
978-4-480-68838-5
10.04

143 国際貢献のウソ

伊勢崎賢治

国際NGO・国連・政府を30年渡り歩いて痛感した「国際貢献」の美名のもとウソやデタラメとは。思い込みを解いて現実を知り、国際情勢を判断する力をつけよう。

990円
978-4-480-68847-7
10.08

● 146 スポーツを仕事にする！

生島淳

選手以外にもこんな道が！急増する大学のスポーツ関連学科や、急成長する職業の今をレポート。イチローのトレーナーやメダリストの広報などへのインタビューも。

858円
978-4-480-68848-4
10.09

151 伝わる文章の書き方教室

飯間浩明

——書き換えトレーニング10講

ことばの選び方や表現方法、論理構成をちょっと工夫するだけで、文章は一変する。ゲーム感覚の書き換えトレーニングを通じて、「伝わる」文章のコツを伝授する。

880円
978-4-480-68853-8
11.01

● 156 女子校育ち

辛酸なめ子

女子100%の濃密ワールドの洗礼を受けた彼女たちは、卒業後も独特のオーラを発し続ける。文化祭や同窓会潜入も交え、知られざる生話が明らかに。LOVE女子校！

880円
978-4-480-68858-3
11.03

158 考える力をつける論文教室

今野雅方

まっさらな状態で、「文章を書け」と言われても、なかなか書けるものではない。社会を知り、自分を知ることから始める、戦略的論文入門。3つのステップで、応用自在。

924円
978-4-480-68861-3
11.04

● 160 図書館で調べる

高田高史

ネットで検索↓解決の、ありきたりな調べものから脱出するには。図書館の達人が、基本から奥の手まで、あなたにしかできない「情報のひねり出し方」を伝授します。

902円
978-4-480-68864-4
11.06

162 世界の教科書でよむ〈宗教〉

藤原聖子

宗教というニュースはテロや事件のことばかり。子どもたちは学校で他人の宗教とどう付き合うよう教えられているのか、欧米・アジア9か国の教科書をみてみよう。

880円
978-4-480-68865-1
11.07

165 ヒロシマ、ナガサキ、フクシマ

——原子力を受け入れた日本

田口ランディ

世界で唯一原爆を落とされた国が、なぜ原発大国になったのか？歴史を振り返り、圧倒的な想像力で描き出す。これからの「核」を考えるための最初の一冊。

891円
978-4-480-68869-9
11.09

● 167 はじめて学ぶ生命倫理

——「いのち」は誰が決めるのか

小林亜津子

医療が発達した現在、自己の生命の決定権を持つのは、自分自身？医療者？家族？生命倫理学が積み重ねてきた、いのちの判断を巡る「対話」に参加しませんか。

924円
978-4-480-68868-2
11.10

168 平安文学でわかる恋の法則

高木和子

告白されても、すぐに好きって言っちゃいけない？ 切ない恋にあっさり死んじやう？ 複数の妻に通い婚？ 老いも若きも波瀾万丈、深くて切ない平安文学案内。

902円
978-4-480-68870-5
11.10

169 「しがらみ」を科学する

——高校生からの社会心理学入門

山岸俊男

社会とは、私たちの心が作り出す「しがらみ」だ。「空気を」を生む社会そのものの構造を解き明かし、自由に生きる道を考える。KYなんてこわくない！

880円
978-4-480-68871-2
11.11

* 170 孔子はこう考えた

山田史生

「自分はなにがしたくて、なにができるのか」——そんな不安にも『論語』はゆるりと寄り添ってくれる。若い人に向けた、一番易しい『論語』入門。

858円
978-4-480-68872-9
11.11

174 西洋美術史入門

池上英洋

名画に隠された豊かなメッセージを読み解き、絵画鑑賞をもっと楽しもう。確かなメソッドに基づいた、新しい西洋美術史をこの一冊で網羅的に紹介する。

1045円
978-4-480-68876-7
12.02

182 外国語をはじめる前に

黒田龍之助

何度チャレンジしても挫折してしまう外国語学習。その原因は語学をはじめる前の準備がたりなかったから。文法、発音から留学、仕事まで知っておきたい最初の一冊。

902円
978-4-480-68883-5
12.07

184 イスラームから世界を見る

内藤正典

誤解や偏見とともに語られがちなイスラーム。その本当の姿をイスラーム世界の内側から解き明かす。イスラームの「いま」を知り、「これから」を考えるための一冊。

946円
978-4-480-68885-9
12.08

189 ぼくらのの中の発達障害

青木省三

自閉症、アスペルガー症候群……発達障害とはどんなもの？ 原因や特徴、対処法などを理解すれば、障害を持つ人も持たない人も多様に生きられる世界が開けてくる。

924円
978-4-480-68892-7
12.11

191 ことばの発達の謎を解く

今井むつみ

単語も文法も知らない赤ちゃんが、なぜ母語を使いこなせるようになるのか。発達心理学、認知科学の視点から、思考の道具であることばを獲得するプロセスを描く。

990円
978-4-480-68893-4
13.01

192 ソーシャルワーカーという仕事

宮本節子

ソーシャルワーカーってなにををしているの？ 70年代から第一線で活躍してきたパイオニアが、自らの経験を追力いっぱい語り「人を助ける仕事」の醍醐味を伝授。

924円
978-4-480-68894-1
13.02

195 宇宙はこう考えられている

——ビッグバンからビッグス粒子まで

青野由利

ビッグス粒子の発見が何をもたらすかを皮切りに、宇宙論、天文学、素粒子物理学が私たちの知らない宇宙の真理にどのようにせまってきたかを分かり易く解説する。

902円
978-4-480-68896-5
13.04

「働く」ために必要なこと

——就労不安定にならないために

品川裕香

就職してもすぐ辞める。次が見つからない。どうしたらいいかわからない。……安定して仕事を続けるために必要なことは何か。現場からのアドバイス。

902円
978-4-480-68898-9
13.05

キャリア教育のウン

児美川孝一郎

この十年余りで急速に広まったキャリア教育。でも、正社員になればOK? やりたいこと至上主義のワナとは? 振り回されずに自らの進路を描く方法、教えます。

924円
978-4-480-68899-6
13.06

僕らが世界に出る理由

石井光太

未知なる世界へ一歩踏み出す! そんな勇気を与えるために、悩める若者の様々な疑問に答えます。いま、ここから、なにかをはじめたい人へ向けた一冊。

924円
978-4-480-68900-9
13.07

つむじ風食堂と僕

吉田篤弘

ベストセラー小説『つむじ風食堂の夜』番外篇。食堂のテーブルで12歳の少年リツ君に町の大人たちが「仕事」の話をする。リツ君は何を思い、考えるか……?

880円
978-4-480-68902-3
13.08

看護師という生き方

宮子あずさ

看護師という仕事は、働く人の人間性に強く働きかけ、特有の人生を歩ませる。長く勤めるほど味わいが増すこの仕事の魅力に職歴二六年の現役ナースが迫る。

880円
978-4-480-68904-7
13.09

池上彰の憲法入門

池上彰

改正したら、日本の未来はどうなるの? 憲法はとても大事なものだから、しっかり考える必要がある。今こそ知っておくべきギモン点に池上さんがお答えします!

924円
978-4-480-68906-1
13.10

「流域地図」の作り方

岸由二

——川から地球を考える

近所の川の源流から河口まで、水の流れを追って「流域地図」を作ってみよう。「流域地図」で大地の連なり、水の流れ、都市と自然の共存までが見えてくる!

880円
978-4-480-68907-8
13.11

いのちと重金属

渡邊泉

——人と地球の長い物語

多すぎても少なすぎても困る重金属。健康を維持し文明を発展させる一方で、公害の源となり人を苦しめる。「重金属とは何か」から、科学技術と人の関わりを考える。

902円
978-4-480-68908-5
13.12

好きなのはワケがある

岩宮恵子

——宮崎アニメと思春期のこころ

宮崎アニメには思春期を読み解くヒントがいっぱい。物語は、言葉にならない思いを代弁し、子どもから大人への橋渡しをしてくれる。作品に即して思春期を考える。

880円
978-4-480-68909-2
13.12

走れ! 移動図書館

鎌倉幸子

——本でよりそう復興支援

被災者の「心」の回復のために本が必要だ。人々へ本を届ける移動図書館プロジェクト。本の力を信じて行われているボランティア活動の始動から現在までの記録。

924円
978-4-480-68910-8
14.01

212 西洋美術史入門〈実践編〉

池上英洋

好評『西洋美術史入門』の続編。前作で紹介した、基本知識や鑑賞スキルに基き、エジプト美術から近現代の作品まで、さまざまな名作を実際に読み解く。

1045円
978-4-480-68913-9
14.03

213 地球経済のまわり方

浜矩子

風が吹けば桶屋が儲かる。カラクリに気づけば、経済は面白い！古今東西の物語をまくらに、経済の根本原理と地球経済の今を描き出す。

858円
978-4-480-68914-6
14.04

215 1秒って誰が決めるの？

——日時計から光格子時計まで

安田正美

1秒はどうやって計るか知っていますか？137億年動かし続けても1秒以下の誤差という最先端のイッテルビウム光格子時計とは？正確に計るメリットとは？

858円
978-4-480-68918-4
14.06

216 古典を読んでみましょう

橋本治

古典は、とっつきづらくて分かりにくいものと思われがちだ。でも、どれもがふんぞり返って立派なものでもない。さまざまな作品をとり上げ、その魅力に迫る。

946円
978-4-480-68920-7
14.07

217 打倒！センター試験の現代文

石原千秋

すべての受験生におくる、石原流・読解テクニクの集大成。3年分の過去問演習に臨み、まぎらわしい選択肢を見極める力をつけよう。この一冊で対策は万全！

858円
978-4-480-68919-1
14.07

219 漢字の歴史

——古くして新しい文学の話

笹原宏之

3000年前中国で誕生した漢字。その数20万字と言われる。時々の人間の営為を反映し表出し試行錯誤しながら、今なお変わり続ける漢字の歴史を解き明かす。

924円
978-4-480-68922-1
14.09

221 たったひとつの「真実」なんてない

——メディアは何を伝えているのか？

森達也

今見ているものは現実の一部で、真実はひとつではない。でもメディアは最初から嘘なのだというのは間違いない。大切なことは正しく見、聞き、そして考えること。

946円
978-4-480-68926-9
14.11

222 友だちは永遠じゃない

——社会学でつながりを考える

森真一

親子や友人、学校や会社など固定的な関係も「一時的協力理論」というフィルターを通すと、違った姿が見えてくる。そんな社会像やそこに見いだせる可能性を考える。

858円
978-4-480-68924-5
14.11

223 「研究室」に行ってみた。

川端裕人

研究者は、文理の壁を超えて自由だ。自らの関心を研究として結実させるため、枠からはみだし、越境する姿は力強い。最前線で道を切り拓く人たちの熱きレポート。

1034円
978-4-480-68925-2
14.12

* 224 型で習得！ 中高生からの文章術

樋口裕一

小論文・作文・読書感想文・レポート・自己PR書など、学校や受験で必要なあらゆる種類の文章を簡単に書くコツを「小論文の神様」の異名を持つ著者が伝授。

858円
978-4-480-68927-6
14.12

● 225 18歳の著作権入門

福井健策

コピペも、ダウンロードも、リツイートも！ 基礎的な知識から、デジタル化が揺さぶる創作と著作権の現状を知ろう。子どもから大人まで必読の著作権入門。

990円
978-4-480-68928-3
15.01

中学生からの大学講義 全5巻セット

● 226 何のために「学ぶ」のか

——〈中学生からの大学講義〉1
外山滋比古／前田英樹／今福龍太／茂木健一郎
本川達雄／小林康夫／鷺田清一

知の最前線で活躍中の先生方による中高生向け講義収録。大学で学べることや学問の今がわかる。変化の激しい時代を生き抜くためにも、今こそ学ぼう。

4664円
978-4-480-68930-6
15.05

● 227 考える方法

——〈中学生からの大学講義〉2
永井均／池内了／菅啓次郎／菅野稔人
上野千鶴子／若林幹夫／古井由吉

世の中には、言葉で表現できないことや答えのない問題がたくさんある。簡単に結論に飛びつかないために、考える達人が物事を解きほぐすことの豊かさを伝える。

924円
978-4-480-68932-0
15.02

● 228 科学は未来をひらく

——〈中学生からの大学講義〉3
村上陽一郎／中村桂子／佐藤勝彦／高敷縁／西成活裕
長谷川眞理子／藤田紘一郎／福岡伸一

宇宙はいつ始まったのか？ 生き物はどうして生きているのか？ 科学は長い間、多くの疑問に挑み続けている。第一線で活躍する著者たちが広くて深い世界に誘う。

946円
978-4-480-68933-7
15.03

● 229 揺らぐ世界

——〈中学生からの大学講義〉4
立花隆／岡真理／橋爪大三郎／森達也
藤原帰一／川田順造／伊豫谷登士翁

紛争、格差、環境問題……。世界はいまも多くの問題を抱えて揺らぐ。これらを理解するための視点は、どうすれば身につくのか。多彩な先生たちが示すヒント。

946円
978-4-480-68934-4
15.04

● 230 生き抜く力を身につける

——〈中学生からの大学講義〉5
大澤真幸／北田暁大／多木浩一／宮沢章夫
阿形清和／鶴飼哲／西谷修

いくらでも選択肢のあるこの社会で、私たちは息苦しさを感じている。既存の枠組みを超えてきた先人達から、見取り図のない時代を生きるサバイバル技術を学ぼう！

946円
978-4-480-68935-1
15.05

● 232 「私」を伝える文章作法

森下育彦

書き言葉には声音や表情や身振りが無い。自分らしく、自分の言葉で書くにはどうすればいいのか？ ちよっとした工夫と準備で誰でも身に付く文章作法を紹介！

968円
978-4-480-68936-8
15.03

● 234 「和食」って何？

阿古真理

海外からきた食文化を取り入れることで、日本の食は大きく進化してきた。そのなかで変わらないうるコアな部分とは何か。私たちの食と暮らしをもう一度見直そう。

902円
978-4-480-68937-5
15.05

● 236 「自分らしさ」って何だろう？

——自力と向き合った心理学
榎本博明

青年期に誰しもがぶつかる「自分らしさ」の問題。答えを見出しにくい現代において、どうすれば自分らしく生きていけるのか。「自己物語」という視点から考える。

880円
978-4-480-68940-5
15.06

未来へつなぐ食のバトン

—映画「100年ごはん」が伝える農業のいま

大林千茱萸

将来的には子供たちの給食を有機野菜にと町ぐるみで取り組む白杵市。その試みを描いた『100年ごはん』は人々をつなぎ、「食」を考えるはじめの一步を踏み出した。

1045円
978-4-480-68941-2
15.06

おとなになるってどんなこと？

吉本ばなな

勉強しなくちゃダメ？ 普通って？ 生きることの意味はあるの？ 死ぬとどうなるの？ 人生について、生まれてきた目的について吉本ばななさんからのメッセージ。

880円
978-4-480-68942-9
15.07

地図で読む「国際関係」入門

眞淳平

近年大きな転換期を迎えていると言われる国際関係。その歴史的背景や今後のテーマについて、地図をはじめ豊富な資料を使い読み解く。国際情勢が2時間でわかる。

990円
978-4-480-68943-6
15.08

フリーランスで生きるということ

川井龍介

仕事も生活も自由な反面、不安や責任も負う覚悟がいるフリーランス。四苦八苦しながらも生き生きと仕事に取り組む人たちに学ぶ、自分の働き方を選び取るヒント。

858円
978-4-480-68944-3
15.08

レイチエル・カーソンはこう考えた

多田満

環境問題の嚆矢となった『沈黙の春』をはじめとし、今なお卓見に富む多くの著作を残したレイチエル・カーソン。没後50年の今こそ、その言説、思想に向き合おう。

858円
978-4-480-68945-0
15.09

超入門！ 現代文学理論講座

亀井秀雄¹監修／蓼沼正美²著

従来の作家論や作品論による作品読解ではなく、現代文学理論による作品読解を高校生になじみ深い作品や作家で実践的に解説。旧知の作品の新たな魅力を発見する。

990円
978-4-480-68946-7
15.10

完全独学！ 無敵の英語勉強法

横山雅彦

受験英語ほど使える英語はない！ 「ロジカル・リーディング」を修得すれば、どんな英文も読めて、ネイティブとも渡り合えるようになる。独学英語勉強法の決定版。

902円
978-4-480-68947-4
15.11

ふるさとを元気にする仕事

山崎亮

さびれる商店街、荒廃する里山、失われるつながり。転換期にあるふるさとを元気にするために、できることはなにか。「ふるさと」の担い手に贈る再生のヒント。

1034円
978-4-480-68948-1
15.11

だれが幸運をつかむのか

—昔話に描かれた「贈与」の秘密

山泰幸

読者に支持され語りつがれてきた昔話の多くがハッピーに終わる。そこに描かれた幸せの構造を、「贈与」「援助者」というキーワードによって解き明かす。

858円
978-4-480-68949-8
15.12

弱虫でいいんだよ

辻信一

「弱い」よりも「強い」方がいいのだろうか？ 今の社会の価値基準が絶対ではないことを心に留めて、「弱さ」について考える。

968円
978-4-480-68950-4
15.12

247

笑う免疫学

——自らと他者を区別するかしぎなしくみ

藤田紘一郎

免疫とは異物を排除するためではなく、他の生物との共生のための手段ではないか？ その複雑さから諸刃の剣とも言われる免疫のしくみを、一から楽しく学ぼう！

858円
978-4-480-68951-1
16.01

248

地名の楽しみ

今尾恵介

歴史や地形のみならず、人の希望や打算も映す地名には、平安の昔から引き継がれてきたものもある。各地の地名の由緒をたどり、楽しみつつ地名の今を考える。

946円
978-4-480-68952-8
16.01

249

生き物と向き合う仕事

田向健一

獣医学は元々、人類の健康と食を守るための学問だから、動物を救うことが真理ではない。臨床で出会った生き物たちを通じて考える命とは、病気とは、生きるとは？

902円
978-4-480-68953-5
16.02

250

ニュートリノって何？

——続・宇宙は「レプタ」で書かれている

青野由利

話題沸騰中のニュートリノ、何がそんなに大事件？ 素粒子物理学の基礎に立ち返り、ニュートリノの解明が宇宙の謎にどう迫るのかを楽しくわかりやすく解説する。

946円
978-4-480-68954-2
16.02

252

植物はなぜ動かないのか

——弱くて強い植物のはなし

稲垣栄洋

自然界は弱肉強食の厳しい社会だが、弱そうに見えるたくさんの動植物たちが、優れた戦略を駆使して自然を謳歌している。植物たちの豊かな生き方に楽しく学ぼう。

946円
978-4-480-68957-3
16.04

254

「奇跡の自然」の守りかた

——三浦半島・小網代の谷から

岸由二／柳瀬博一

笹を刈ったり、水の流れを作ったり、人が手をかけなければ自然は守れない。流域を丸ごと保全した「小網代の谷」の活動を紹介し、自然保護のあり方を考える。

1100円
978-4-480-68958-0
16.05

255

投票に行きたくなる国会の話

政野淳子

国会は実際どのように機能しているのかを、衆議院政策担当秘書として4年間働いた経験をもとに説明する。よりよい社会を作るために国会と国会議員を使い倒そう。

902円
978-4-480-68962-7
16.06

256

国家を考えてみよう

橋本治

国家は国民のものなのに、考えるのは難しい。日本の国の歴史をたどりつつ、考えることを難しくしている理由を探る。考え学び続けることの大切さを伝える。

902円
978-4-480-68961-0
16.06

257

学校が教えないほんとうの政治の話

斎藤美奈子

若者の投票率が低いのは「ひいき」がないから。「ひいきの政治チーム」を決めるにはどうしたらいいのか。あなたの「地元」を確かめることから始める政治入門。

946円
978-4-480-68966-5
16.07

258

戦争とは何だろうか

西谷修

戦後70年が過ぎ戦争の記憶が薄れかけている今、実は戦争は近づいてきている。どのように国や国民は巻き込まれていくのだろうか？ 戦争とは何かを考える一冊。

902円
978-4-480-68956-6
16.07

259 楽しく習得！ 英語多読法

クリストファー・ベルトン／渡辺順子 著

英語学習は楽しく多読が一番！ 本の選び方や読み方の基本から英語の文化、ジャンル別小説の読み方とおすすめ本までを知って、英語力を身につけよう！

946円
978-4-480-68960-3
16.07

260 文学部で読む日本国憲法

長谷川耀

憲法を読んでみよう。「法律」としてではなく、私たちがふだん使っている「日本語の文章」として。綴られた言葉は現代を生きる私たちになにを語りかけるだろうか。

858円
978-4-480-68963-4
16.08

261 歌舞伎一年生

中川右介

チケットの買い方から観劇心得まで

伝統や藝の真髄……といった温蓄ではなく、チケットはどうやって買うの？ どの席で見る？ など、実践的な入門書。見れば見るほど楽しくなる歌舞伎への第一歩を！

858円
978-4-480-68964-1
16.08

262 レジリエンス入門

内田和俊

折れない心のつくり方

人生には心が折れやすくなる時期がある。どうすればそれを乗り越え、成長できるのか。心の自然治癒力Ⅱ「レジリエンス」を高め、たくましく生きる方法を伝える。

946円
978-4-480-68967-2
16.09

263 新聞力

齋藤孝

できる人はこう読んでいる

記事を切り取り、書きこみ、まとめる。身体ごとで読めば社会を生き抜く力、新聞力がついてくる。効果的なメソッドを通して、グローバル時代の教養を身につけよう。

858円
978-4-480-68968-9
16.10

264 冒険登山のすすめ

米山悟

最低限の装備で自然を楽しむ

日常生活の便利さを手放して、自然に身を置けば、眠っていた冒険心が目を覚ます！ はじめての山行は住まいの近くから、いつかは冬山でイグルー泊をしてみよう。

902円
978-4-480-68965-8
16.10

265 身体が語る人間の歴史

片山一道

人類学の冒険

人間はなぜユニークなのか。なぜこれほど多様なのか。日本からポリネシアまで世界を巡る人類学者が、身体の歴史を読みとき、人間という不思議な存在の本質に迫る。

946円
978-4-480-68971-9
16.10

267 裁判所ってどんなところ？

森炎

司法の仕組みがわかる本

司法権の独立、三審制、三権分立など司法制度の仕組みはどうなってる？ 公平・公正・正義って？ 事件を裁く裁判官の素顔って？ ……裁判所って、こんなところ。

902円
978-4-480-68973-3
16.11

268 介護のススメ！

三好春樹

希望と創造の老人ケア入門

介護は時間も場所も、言葉も超えるタイムマシン！ 老人たちの問題行動の中にこそ、豊かな介護を創るカギがある。さあ、高齢者ケアのワンダーランドへ旅立とう。

902円
978-4-480-68974-0
16.12

269 感染症医が教える性の話

岩田健太郎

感染症予防の観点から性を学ぶ重要性を語りつつ、多様な性の在りかたやそれを阻む社会、あるいは恋愛についても考え、他者と向き合う営みとして性を捉えなおす。

902円
978-4-480-68970-2
16.12

270 「今、ここ」から考える社会学
好井裕明

私たちがあたりまえと思って過ごしている日常を社会学を使って見つめ直してみよう。疑いの目を向けることで新しい世界の姿が浮かびあがってくる。

990円
978-4-480-68976-4
17.01

271 がっかり行進曲
中島たい子

勉強も運動も不得意で目立たないし、学校にも馴染めない。こんな私にも未来の扉は開かれているのかな？ 大人になるのが不安な全ての人に向けた青春小説。

814円
978-4-480-68975-7
17.01

272 あなたのキャリアのつくり方
—— NPOを手がかりに ——
浦坂純子

フルタイムで終身雇用はもう古い？ 自由自在に自分らしいキャリアをつくれる道を知っておこう。NPOで働く選択肢の可能性と現実から探る、これからの働き方。

902円
978-4-480-68977-1
17.02

273 人はなぜ物語を求めるのか
千野帽子

人は人生に起こる様々なことに意味付けし物語として認識することなしには生きられません。それはどうしてなのか？ その仕組みは何だろうか？

990円
978-4-480-68979-5
17.03

274 正しく怖がる感染症
岡田晴恵

エボラ出血熱、ジカ熱、結核、梅毒、風疹……。感染症はいつも身近にある危機だ。感染経路別に整理をしたりテラシーを身につけ、来る脅威に備えよう。

902円
978-4-480-68978-8
17.03

275 アイドルになりたい！
中森明夫

アイドルになりたい！ アイドルのことを知りたいし、楽しみたい！ そんなきみのための、初の本格的アイドル入門本。面白くて役に立つ、全く新しい本！

858円
978-4-480-68972-6
17.04

276 はじめての哲学的思考
苫野一徳

哲学は物事の本質を見極める、力強い思考法を生み出してきた。誰もが納得できる考えに到達するためのその思考法のエッセンスを、初学者にも理解できるように伝える。

990円
978-4-480-68981-8
17.04

277 先生は教えてくれない大学のトリセツ
田中研之輔

大学の4年間どうやって過ごしますか？ なんとなく講義を受けているだけではもったいない。卒業後どう生きるか目標をもって、大学を有効利用する方法を教えます。

902円
978-4-480-68982-5
17.04

279 建築という対話
—— 僕はこうして家をつくる ——
光嶋裕介

家という空間を生み出す建築家は人や土地、風景との対話が重要だ。建築家になるために大切なことは何か？ 生命力のある建築のために必要な哲学とは？

968円
978-4-480-68980-1
17.05

280 高校図書館デイズ
—— 生徒と司書の本をめぐる語り ——
成田康子

北海道・札幌南高校の図書館。そこを訪れる生徒たちが、本を介し司書の先生に問はず語りする。生徒の人数分だけある、それぞれの青春と本とのかけがえのない話。

924円
978-4-480-68984-9
17.06

281
これを知らずに働けますか？
——学生を考える 労働問題ソボクな疑問30

竹信三恵子

282
歴史に「何を」学ぶのか

半藤一利

283
「いじめ」や「差別」をなくすためにできること

香山リカ

284
13歳からの「学問のすすめ」

福澤諭吉／齋藤孝^註訳／解説

285
人生を豊かにする学び方

汐見稔幸

「バイトは休暇が取れない?」「どこまで働くと過労死する?」そんな学生の率直な疑問に答えます。仕事選び、賃金、労組、解雇など、働く人を守る基礎知識を大解説!

「いま」を考えるための歴史へのアプローチ! 歴史探偵への目覚め、天皇退位問題の背景、アメリカの現在と過去……未来へ向けた歴史の学び方を語り尽くす。

いじめはどのように始まるのか? なぜいじめや差別はいけないのか。見たら、受けたらどうするか。心に深い傷を残すこれらの行為への対処法を精神科医が伝授する。

近代国家とはどのようなもので、国民はどうあるべきか。今なお我々に強く語りかける、150年近く前に書かれたベストセラーの言葉をよりわかりやすく伝える。

社会が急速に変化している今、学校で言われた通りに勉強するだけでは個人の「学び」は育ちません。本当の「学び」とは何か。自分の未来を自由にするための一冊。

968円
978-4-480-68985-6
17.07

968円
978-4-480-68987-0
17.08

858円
978-4-480-68988-7
17.08

924円
978-4-480-68986-3
17.09

880円
978-4-480-68991-7
17.10

286
リアル人生ゲーム完全攻略本

架神恭介／至道流星

287
なぜと問うのはなぜだろう

吉田夏彦

289
ニッポンの肉食

田中康弘

——マタキから食肉処理施設まで

290
新しい時代のお金の教科書

山口揚平

291
雑草はなぜそこに生えているのか

稲垣栄洋

——弱心からの戦略

ある／ないとはどういうことか? 人は死んだらどこへ行くのか——永遠の問いに自分の答えをみつけるための、哲学的思考法への誘い。伝説の名著、待望の復刊!

「人生はクソゲーだ!」しかし、本書のような攻略本があれば、話は別。各種職業の特色から、様々なイベントの対処法まで、全てを網羅した究極のマニュアル本!

実は豊かな日本の肉食文化。その歴史から、畜産肉の生産と流通の仕組み、国内で獲れる獣肉の特徴、食肉処理場や狩猟現場のルポまで写真多数でわかりやすく紹介。

968円
978-4-480-68995-5
18.01

858円
978-4-480-68994-8
17.12

858円
978-4-480-68993-1
17.12

770円
978-4-480-68990-0
17.11

924円
978-4-480-68989-4
17.10

292 QOLって何だろう

— 医療とケアの生命倫理

小林亜津子

293 「対人不安」って何だろう？

— 友だちつきあいに疲れる心理

榎本博明

294 源氏物語の教え

— もし紫式部があなたの家庭教師だったら

大塚ひかり

295 平和をつくるを仕事にする

鬼丸昌也

296 高校生のためのゲームで考える人工知能

三宅陽一郎／山本貴光

一人娘をもつシングルマザー紫式部は宮中サロンの家庭教師になった。彼女が自分の娘とサロンの主に施した女子教育の興味とは？ 源氏に学ぶ女子の賢い生き方入門。ウガンダやコンゴでの子ども兵への社会復帰支援などを資金ゼロ、人脈ゼロから始めたNGO代表が語る、今世界で起きていること。そして私たちにもできること。今やデジタルゲームに欠かせない人工知能。どうすれば楽しいゲームになるか。その制作方法を通して、人工知能とは何か、知性や生き物らしさとは何かを考える。

1045円
978-4-480-68998-6
18.03

297 世界一美しい人体の教科書

坂井建雄（カラー新書）

いまだ解き明かされぬ神秘に満ちた人体。最新の研究成果をもとに、主要な臓器の構造と働きをわかりやすく解説。100枚の美しい超ミクロカラー写真でその謎に迫る！

1100円
978-4-480-68322-9
18.04

298 99%の人が速くなる走り方

平岩時雄

体育も部活もまずは走るところからスタート。それなのに、きちんとした走り方を実は教わっていない。正しく走る技術を習得すればあなたも必ず速くなる！

924円
978-4-480-68321-2
18.05

300 雲と鉛筆

吉田篤弘

ぼくは、屋根裏の部屋に住み、鉛筆工場で働いている。大きなものが書かれた小さな本を読み、雲を眺め人生について考える。そんなある日旅立ちの時が来た。

748円
978-4-480-68325-0
18.06

301 翻訳ってなんだろう？

— あの名作を訳してみる

鴻巣友季子

「翻訳とは、一言一句を見つめて「深い読書」をすることだ！ 誰もが知っているあの名作を紙上で翻訳しながら読み解く、まったく新しい「翻訳読書」のススメ！

946円
978-4-480-68323-6
18.06

302 市場って何だろう

— 自立と依存の経済学

松井彰彦

自立のために、多くの依存先を持つとう！ 様々な依存先を提供しうる市場という頼れる存在。市場をゲーム理論で読み解きながらそのあり方・可能性を考えてみる。

902円
978-4-480-68324-3
18.07

先生は教えてくれない就活のトリセツ

田中研之輔

内定が出る人には理由がある。会ってみたいくなるES、インターンの有効活用法、人事担当者がどこをみているかなど、成功するためのメソッドを伝授する。

858円
978-4-480-68328-1
18.07

あなただけの人生をどう生きるか

渡辺和子
——若い人たちに遺した言葉

数々のベストセラーを世に贈った修道女にして、伝説の教育者。大学学長時代、入学・卒業式で学生たちに語った魂を揺さぶる言葉を精選した新篇名講演集。

858円
978-4-480-68327-4
18.08

学ぶということ

桐光学園十ちくまプリマー新書編集部Ⅱ編
——続・中学生からの大学講義Ⅰ

受験突破だけが目標じゃない。学び、考え続ければ重い扉が開くこともある。変化の激しい時代を生きる若い人たちへ、先達が伝える、これからの学びかた・考えかた。

924円
978-4-480-68331-1
18.08

歴史の読みかた

桐光学園十ちくまプリマー新書編集部Ⅱ編
——続・中学生からの大学講義Ⅱ

人類の長い歩みには、「これから」を学ぶヒントがいっぱいつまっている。その読み解きかたを先達に学び、君たち自身の手で未来をつくっていこう！

902円
978-4-480-68332-8
18.09

創造するということ

桐光学園十ちくまプリマー新書編集部Ⅱ編
——続・中学生からの大学講義Ⅲ

技術やネットワークが進化した今、一人でも様々なことができるようになってきた。新しい価値観を創る力を身につけて、自由な発想で一步を踏み出そう。

924円
978-4-480-68333-5
18.10

中学生からの大学講義 正統8巻セット

幸福とは何か

森村進
——思考実験で学ぶ倫理学入門

好評「中学生からの大学講義」正・続編！豪華講師陣が、学問の今を全力で伝えます。

7414円
978-4-480-68340-3
18.10

小説は君のためにある

藤谷治
——よくわかる文学案内

幸福とは何か。私たちは何のために生きているのか——誰もが一度は心をつかまれるこの問題を、たくさんの思考実験を通して考えよう。思考力を鍛える練習問題つき。

1034円
978-4-480-68329-8
18.09

国境なき助産師が行く

小島穂奈
——難民救助の活動から見えてきたこと

小説って何だろう。他の文章には無い特性ゆえに、僕や君の人生に意味を持つ。ではその特性とは何か。優れた名作に触れながら小説の可能性について考える。

880円
978-4-480-68334-2
18.09

5日で学べて一生使える！レポート・論文の教科書

小川仁志

こんな入門書がほしかった！情報の調べ方、本の読み方から人の心をつかむ文章法まで、知りたかったワザがこれ一冊で一気にわかる！本物の添削レポート付き。

924円
978-4-480-68335-9
18.11

はじめの明治史

——東大駒場連続講義

山口輝臣 編

「幕府はどうして倒れたのか?」「日露戦争はなぜ起きたのか?」など、近代史の謎に第一線の歴史家が挑み、学生の鋭い問いに答える。スリリングな講義の実況中継。

1012円
978-4-480-68338-0
18.11

謎解き 聖書物語

長谷川修一

旧約聖書につづられた物語は史実なのか、それともフィクションなのか? 最新の考古学的研究をもとに謎に迫り、流れを一望。知識ゼロからわかる聖書入門の決定版。

946円
978-4-480-68337-3
18.12

歴史を知る楽しみ

——史料から日本史を読みみなおす

家近良樹

歴史を学ぶことは昔の出来事を暗記することじゃない! 教科書を飛び出し歴史学の世界へ。幕末史の第一人者が意外な史実満載で贈る、とっておき歴史の楽しみ方。

858円
978-4-480-68339-7
18.12

高校生からのリーダーシップ入門

日向野幹也

急速に変化する社会の中で、問題解決に力を発揮すると同時に、学びや生活の場を豊かにする新しいリーダーシップとは何か。その本質を学んで身につけよう。

990円
978-4-480-68341-0
18.12

なぜ人と人は支え合うのか

——「障害」から考える

渡辺一史

障害者を考えることは健常者を考えることであり、同時に自分自身を考えること。なぜ人と人は支え合って生きるのかを「障害」を軸に解き明かす。

990円
978-4-480-68343-4
18.12

ある若き死刑囚の生涯

加賀乙彦

キリスト者として、歌人として、生と死に向き合った死刑囚・1968年の横須賀線電車爆破事件の犯人純多摩良樹の後半生の壮絶な生き様を豊富な資料を元に描く。

924円
978-4-480-68342-7
19.01

しびれる短歌

穂村弘／東直子

恋、食べ物、家族、動物、時間、お金、固有名詞の歌、トリッキーな歌など、様々な短歌を元に歌人の二人が短歌とは何かについて語る。楽しい短歌入門!

968円
978-4-480-68916-0
19.01

生きものとは何か

——世界と自分を知るための生物学

本川達雄

生物の最大の特徴はなんだろうか? 地球上のあらゆる生物は様々な困難(環境変化や地球変動)に負けず子孫を残そうとしている。生き続けることこそが生物!?

1045円
978-4-480-68344-1
19.02

その情報はどこから?

——ネット時代の情報選別力

猪谷千香

日々、空気のように周りを囲んでいる情報群。その中から私達は何をどのように選べばいいのか。情報の海で溺れないために大切なことを教える一冊。

836円
978-4-480-68346-5
19.02

イラストで読むA I入門

森川幸人

A Iってそもそも何? A Iはどのように私たちの生活に入ってくるの? その歴史から進歩の過程まで、数式を使わずに丁寧に解説。

858円
978-4-480-68349-6
19.03

323 中高校生からの 日本語の歴史
倉島節尚

言葉は人々の暮らしや文化を映し出す鏡です。日本語という謎に満ちた言語は、どのようにして私たちが今日知るような形になったのか。その全体像を明かします。

946円
978-4-480-68345-8
19.03

325 5日で学べて一生使える！プレゼンの教科書
小川仁志

伝える力はこれからの時代、誰もが身につけるべき必須のスキル。話の組み立て方から、人を惹きつけ、芯から納得させるための技法まで、アイデア満載の必読書。

858円
978-4-480-68347-2
19.04

326 物語は人生を救うのか
千野帽子

世界を解釈し理解するためにストーリーがあった方が、人は幸福だったり、生きやすかったりします。私たちの周りに溢れているストーリーとは何？

924円
978-4-480-68351-9
19.05

327 動物園は進化する
——ゾウの飼育係が考えたこと
川口幸男／アラン・ルークロフト

永年動物園でゾウの飼育係を務めた著者二人が、人にもゾウにも優しい飼育方法を考えた。そこから見えてくる未来の動物園の姿、ひいては野生動物との共生とは？

924円
978-4-480-68352-6
19.06

328 糸を出すすごい虫たち
大崎茂芳

ミノムシはなぜ落ちないのか？クモの糸に人がぶら下がるってホント？小さな虫たちの出す糸には大きな力が秘められている。身近にいるすごい虫たち。

858円
978-4-480-68353-3
19.06

329 何のための「教養」か
桑子敏雄

単なる「飾り」か、それとも「命綱」か。教養の力で人びとの合意形成を図る「地を這う哲学者」が斬り込む。すぐれた選択を導く知、思慮深さとはどういうもの？

858円
978-4-480-68355-7
19.07

330 日本人にとって自然とはなにか
宇根豊

日本人はなぜ自然が好きなのか。近代的自然観や、百姓の体験に根ざした自然への見方から日本人独特の自然観を明らかにし、新しい自然へのアプローチを提唱する。

946円
978-4-480-68357-1
19.07

331 はじめてのギリシア神話
松村一男

世界の始まりを描いたギリシア神話はどんなふうになっただろうか。二千年を経てもなお人々を魅了するストーリーやキャラクターを紹介し、その歴史的背景を探る。

946円
978-4-480-68358-8
19.08

332 宇宙はなぜ哲学の問題になるのか
伊藤邦武

「宇宙に果てはあるか」「広大な宇宙の片隅の私達は何者か」。プラトンもカントもウイットゲンシュタインも、哲学的思考の出発点は宇宙だった。謎の極限への大冒険。

946円
978-4-480-68356-4
19.08

333 入門 万葉集
上野誠

万葉集は、古代人のSNSです——日本最古の歌集の成り立ち、時代、人物や場所について親しみやすい超訳とともに解説。初めて読む人のための「感じる」入門書。

836円
978-4-480-68359-5
19.09

● 334
銀河帝国は必要か？
——ロボットと人類の未来

ロボットとの共存や宇宙進出が現実味を帯びる現代。人間のアイデンティティも大きく揺らいでいる。いったい人類とは何なのか？ SFを手がかりに迫る。

946円
978-4-480-68354-0
19.09

● 335
なぜ科学を学ぶのか

池内了

科学は万能ではなく、限界があると知っておくことが重要だ。科学・技術の考え方・進め方には一般的な法則がある。それを体得するためのヒントが詰まった一冊。

924円
978-4-480-68360-1
19.10

● 336
ダイエツト幻想
——やせのじい、愛されるじい

磯野真穂

モテたい、選ばれたい、認められたい……。ダイエツトの動機は様々だけど、その強い思いで生きづらくなっているませんか？ 食べると生きるをいま見つけなおそう！

990円
978-4-480-68361-8
19.10

● 337
はじめての三国志

渡邊義浩
——時代の変革者・曹操から読みとく

劉備、孔明率いる蜀が中心に語られる三国志。しかし、時代に多大な影響を与えたのは、彼らではなく曹操だ。彼を中心に読みとけば、新たな歴史の一面が見えてくる。

858円
978-4-480-68362-5
19.11

● 338
世界はデザインでできている

秋山具義

デザインはどのように見られ、どのように機能しているのか。広告、商品パッケージ、ロゴデザイン、装丁などで活躍中のアートディレクターが語る効くデザインとは。

880円
978-4-480-68363-2
19.11

● 339
若い人のための10冊の本

小林康夫

本とは、世界の秘密へと通じる扉の鍵を、私たちに与えてくれるもの。いったいどんな読書をすれば、そこに辿りつけるのか？ あなただけにこっそり教えます。

1012円
978-4-480-68365-6
19.12

● 340
はじめての憲法

篠田英朗

日本国憲法の制定過程をポツダム宣言受諾後の「ポツダム・プロセス」と見ることで憲法の本当の姿がわかる。気鋭の国際政治学者による、世界水準の憲法入門講義。

902円
978-4-480-68367-0
19.12

● 341
はじめての日本古代史

倉本一宏

日本が誕生する瞬間を体感せよ！ 「農耕のはじまり」「律令国家の形成」から「院政の開始」「武士の台頭」までを一気に駆け抜ける。すべての日本人必読の一冊。

1078円
978-4-480-68364-9
19.12

● 342
ぼくらの中の「トラウマ」
——いたみを癒すことはいかに

青木省三

どんな人にもトラウマはある。まずはそのいたみを自覚し、こじらせてしまわないことが肝要だ。トラウマのメカニズムや和らげる術を豊富な事例から紹介する。

924円
978-4-480-68368-7
20.01

● 343
どこからが病気のなの？

市原真

病気と平気の線引きはどこにあるのか？ 病気のアラームとは何か？ かぜと肺炎はどう違う？ 人体と病気の仕組みについて病理医ヤンデル先生がやさしく解説。

924円
978-4-480-68366-3
20.01

344 日本史でたどるニッポン

本郷和人

日本はひとつの民族が、ひとつの言語を使い、ひとつの国家を形成して長い歴史があると習う。けれどもそれは本当だろうか？ どのように今の日本になったのか。

924円
978-4-480-68371-7
20.02

345 一枚の絵で学ぶ美術史

カラヴァッジョ《聖マタイの召命》
宮下規久朗

名画ながら謎の多い《聖マタイの召命》。この絵を様々な角度から丁寧に読み解いてみる。たった一枚の絵画からくめども尽きぬ豊かなメッセージを受け取る。

1045円
978-4-480-68369-4
20.02

346 子どもたちに語る 日中二千年史

小島毅

日本の歩みは、いつの時代も中国の圧倒的な影響下にあった。両国の長く複雑な関係性を一望することで、歴史の本当のありようを浮き彫りにする。はじめての通史！

1012円
978-4-480-68370-0
20.03

347 科学の最前線を切りひらく！

川端裕人

複雑化する世界において、科学は何を解明できるのか？ 古生物、恐竜、雲、サメ、マイクロプラスチック、脳など各分野をリードする六名の科学者が鋭く切り込む。

1034円
978-4-480-68372-4
20.03

348 英語バカのすすめ

横山雅彦
——私はこうして英語を学んだ

本気で英語力を身につけたいのなら、全身全霊を傾け、「英語バカ」になることだ。自称「英語バカ」の著者の学びの足跡を追い、「学ぶ方法」と「学ぶ意味」を考える。

924円
978-4-480-68373-1
20.03

349 伊藤若冲

辻惟雄

【よみがえる天才】

私は理解されるまでに一〇〇年の時を待つ——江戸の鬼才が遺したこの言葉が秘める謎に、最新の研究と迫力のカラー図版で迫る、妖しくも美しい美術案内。

1100円
978-4-480-68374-8
20.04

350 レオナルド・ダ・ヴィンチ

池上英洋

【よみがえる天才】

家族にも教育の機会にも恵まれず、コンプレックスだらけだった五〇〇年前の一人の青年が、なぜ名画を遺し、近代文明の夢を描く「天才」と呼ばれるに至ったか。

1078円
978-4-480-68377-9
20.05

351 「さみしさ」の力

榎本博明
——孤独と自立の心理学

自分の内面に目が向かう青年期。誰とも違う個性の自覚とともに、痛切な「さみしさ」が生まれてくる。この感情の様相をとらえつつ、自立という問題を考察する。

836円
978-4-480-68375-5
20.05

352 部活魂！ この文化部がすごい

読売中高生新聞編集室

運動部だけが部活じゃない！ 全国の様々な文化部でも、仲間と熱くなり、時には対立しながら、成長を遂げていくドラマがある。心を震わせる情熱ノンフィクション。

968円
978-4-480-68378-6
20.06

353 はずれ者が進化をつくる

稲垣栄洋
——生き物をめぐる個性の秘密
2022 Openbook 好書賞「青少年図書」部門受賞（台湾版）

「平均の人間」なんて存在しない。個性の数は無限大。生き物各々が異なっているのには理由がある。唯一無二の生命をつなぐための生存戦略がここにある。

924円
978-4-480-68379-3
20.06

公務員という仕事

村木厚子

時に不祥事やミスなどから批判の対象になる公務員だが、地道に社会を支えつつ同時に変化を促す素晴らしい仕事だ。豊富な経験を元に、その醍醐味を伝える。

990円
978-4-480-68376-2
20.07

すごいぜ！菌類

星野保

私たちの身近にいる菌もいれば、高温や低温、重金属濃度の高い場所など、極限に生きる菌もいる。その総数は150万種とも。小さいけれども逞しい菌類の世界。

880円
978-4-480-68380-9
20.07

はじめての昭和史

井上寿一

改憲論議、格差社会、日米関係、メディアと世論……。いま議論になっている問題のはじまりは昭和にあった！ 戦前・戦時下・戦後のダイナミックな歴史を一冊に。

924円
978-4-480-68381-6
20.08

10代と語る英語教育

鳥飼玖美子

——民間試験導入延期までの道のり

署名活動への参加や国会前でのデモなど、英語民間試験導入延期に大きな役割を担った三人に取材し、大学入試改革とは何か、英語教育はどうあるべきかを説き明かす。

1078円
978-4-480-68384-7
20.08

モーツァルト

岡田暁生

【よみがえる天才3】

完璧なる優美、子どもの無垢、美の残酷と壊れたような狂気、楽しさと同居する寂しさ——モーツァルトとはいったい何者だったのか？ 天才の真実を解き明かす。

1012円
978-4-480-68383-0
20.09

社会を知るためには

筒井淳也

なぜ先行きが見えないのか？ 複雑に絡み合う社会を理解するのは難しいため、様々なリスクをうけいれざるを得ない。その社会の特徴に向き合うための最初の一冊。

968円
978-4-480-68382-3
20.09

徒然草をよみなおす

小川剛生

「徒然草」は、本当に「無常観を主題とした遁世者の随筆」なのだろうか。どうもそうではないらしい。当時の文脈に置きなおすことで、本当の姿が見えてくる。

880円
978-4-480-68385-4
20.10

子どもを守る仕事

佐藤優／遠藤久江／池上和子

いま、児童福祉の仕事が見なおされています。保育士、教員、里親、児童養護施設職員——本書では、子どもの命と生活を守る職業の魅力と働き方を考えます。

968円
978-4-480-68388-5
20.10

アレクサンドロス大王

澤田典子

【よみがえる天才4】

前人未到大の征服を成し遂げ、三三歳の若さで世を去ったアレクサンドロス。時には「英雄」として、時には「暴君」として描かれる「偉大なる王」の実像に迫る。

946円
978-4-480-68386-1
20.11

他者を感じる社会学

好井裕明

——差別から考える

他者を理解しつながらとる中で、生じる摩擦熱のようなものが「差別」の正体だ。「いけない」と断じて終えるのではなく、その内実をつぶさに見つめてみよう。

1034円
978-4-480-68387-8
20.11

364 **コペルニクス**

高橋憲一

【よみがえる天才5】

長く天文学の伝統であった天動説を否定し、地動説を唱えたコペルニクスによって、近代科学は大きな一歩を踏み出した。どのように太陽中心説を思いついたのか。

946円
978-4-480-68389-2
20.12

365 **西洋美術とレイシズム**

岡田温司

聖書に登場する呪われた人、迫害された人を、美術はどのように描いてきたか。二〇〇〇年に及ぶ歴史の中で培われてきた人種差別のイメージを考える。

1100円
978-4-480-68390-8
20.12

366 **紛争解決ってなんだろう**

篠田英朗

世界で紛争はどのように解決されているのか。英米の大学で体系的に教えられている「紛争解決論」の世界水準の議論を、気鋭の国際政治学者がわかりやすく伝える。

902円
978-4-480-68393-9
21.01

367 **地方を生きる**

小松理虔

いま地方にこそ可能性が広がっている。これまでと違った視点で見れば、新たな魅力と課題が浮かんでくる。仕事、暮らし、苦勞などローカルな生き方をお伝えします。

946円
978-4-480-68392-2
21.01

368 **値段がわかれば社会がわかる**

徳田賢二

——はじめての経済学

私たちの社会生活において「経済」の占める場所は大きい。そのしくみはどのようなものか。生産から消費まで、「値段」を手がかりに解き明かした経済学入門。

902円
978-4-480-68391-5
21.02

369 **高校生からの韓国語入門**

稲川右樹

ハンゲル、発音、文法、単語、豆知識……SNSでも人気の「ゆうき」先生がイラストをまじえてわかりやすく解説。始めるなら、まずはこの1冊から！

880円
978-4-480-68394-6
21.02

370 **ガウディ**

鳥居徳敏

【よみがえる天才6】

歴史や自然に学び、幾何学を駆使してたどり着いた独特の建築様式は今なお新鮮だ。サグラタ・ファミリア聖堂やグエル公園はどのようにして生まれたのか。

1078円
978-4-480-68396-0
21.03

371 **はじめてのニュース・リテラシー**

白戸圭一

フェイク、陰謀論、偏向、忖度、感性のズレ——情報はなぜ歪んで／偏ってしまうのか。ニュースの作られ方から、信頼できる情報の見分け方までを平易に説く。

924円
978-4-480-68398-4
21.03

372 **問う方法・考える方法**

河野哲也

——「探究型の学習」のために

私たちは人生の中で出会う様々な課題を、見つけ、調べて、解決することが求められる時代に生きている。新学習指導要領の重要キーワード「探究」のためのテキスト。

990円
978-4-480-68395-3
21.04

373 **勉強する気はなぜ起こらないのか**

外山美樹

気持ちがあがらない、誘惑に負けちゃう。お困りなあなたにやる気をコントロールするコツを教えます。目標設定、友人関係、ネガティブ戦略など、どれも効果的！

924円
978-4-480-68397-7
21.04

374 「自分らしさ」と日本語
中村桃子

なぜ小中学生女子は「わたし」ではなく「うち」と言うのか？ 社会言語学の知見から、ことばと社会とわたしたちの一筋縄ではいかない関係をひもとく。

1034円
978-4-480-68400-4
21.05

375 16歳からの相対性理論
佐宮圭／松浦壮二監修

—アインシュタインに挑む夏休み

なぜ光の速さは変わらないの？ どうして重力は物を落とすの？ 時間は絶対的なもの？ 物理学者の父親にヒントをもらって思考実験を繰り返す高校生の物語。

968円
978-4-480-68399-1
21.05

376 壊れた脳と生きる
鈴木大介／鈴木匡子

—高次脳機能障害「名もなき苦しみ」の理解と支援

脳に傷を負った当事者と、高次脳機能障害を専門とする医師が「見えない障害」とともに生きるためのヒントを考え抜く。隣の当事者さんと向き合うすべての人へ。

1100円
978-4-480-68402-8
21.06

377 みんな自分らしくいるためのはじめてのLGBT

遠藤まめた

恋愛における変なルール、個性を抑えつける校則、家族は仲が良くないといけない……。性の多様性を考えることで、「当たり前」から自由になれる。

902円
978-4-480-68403-5
21.06

378 生きのびるための流域思考

岸由二

かつてない量の雨が日本列島を襲っている。頭上の雨だけを見ても水土砂災害は分からない。雨は流域で集められることを知って安全なところへ！

990円
978-4-480-68405-9
21.07

379 リスク心理学

—危機対応から心の本質を理解する

中谷内一也

人間には危機に対応する心のしくみが備わっている。しかし、そのしくみには一癖あるらしい。感情と合理性の衝突、リスク評価の基準など、最新の研究成果を紹介。

880円
978-4-480-68404-2
21.07

380 自分をたいせつにする本

服部みれい

からだを温める。深く呼吸する。自分と打ち合わせをする。自分の年表を作る。体や心をたいせつにするワークで、自分の気持ちに気づいてなりたいたい自分になる。

1012円
978-4-480-68401-1
21.07

381 心とからだの倫理学

—エンハンスメントから考える

佐藤岳詩

整形で顔を変えてしまつてよいのか。能力や性格を薬によつて変えることの是非は？ 変化によつてあなたと社会はどうなるの？ 倫理学の観点から論点を提示する。

1078円
978-4-480-68406-6
21.08

382 古代文明と星空の謎

渡部潤一

ストーンヘンジは夏至の日の出を示し、ピラミッドは正確に真北を向いている。古代人はどうやって計測したのか。当時の星空をシミュレーションして読み解く！

924円
978-4-480-68407-3
21.08

383 学校の役割ってなんだろう

中澤渉

忙しすぎる教員、授業への不満、役に立つ教育の要望。学校の様々な課題の背景を理解するために、あらためて学校はなぜあるのか、そして社会との関係を問いなおす。

1012円
978-4-480-68408-0
21.09

③ 384
「ファッションの仕事で世界を変える」
——エンカル・ビジネスによる社会貢献

白木夏子

地球を蝕む社会問題への取組みと、キラキラ輝く自分の夢の追求と、ビジネスへの挑戦心——すべて一緒に叶えるのがエンカル・ビジネス。その実践への教科書。

902円
978-4-480-68409-7
21.09

④ 385
「從順さのどこがいけないのか」
將基面貴巳

「みんな、そうしているよ」「ルールだから、しかたがない」「先生がいつてるんだから」この発想がいかに危険なものなのか、政治、思想、歴史から説明します。

968円
978-4-480-68410-3
21.09

⑤ 386
「日本」ってどんな国？
——国際比較データで社会が見えてくる

本田由紀

家族、ジェンダー、学校、友人、経済・仕事、政治・社会運動について世界各国のデータと比較し、日本がどんな国か考えてみよう。今までの「普通」が変わるかも!?

1056円
978-4-480-68412-7
21.10

⑥ 387
「はじめての精神医学」

村井俊哉

うつ病、統合失調症、認知症、パーソナリティ障害——さまざまな精神疾患の症状や治療法を広く見渡し、さらには「そもそも精神医学とは何か」までを考える。

902円
978-4-480-68411-0
21.10

⑦ 388
「神話でたどる日本の神々」

平藤喜久子

神話にはメンタルが弱かったり、戦に負けたりと、え？と思う逸話がたくさん。神は特別な存在でしょうか？日本人がつきあつてきた神々のことを学んでみませんか。

924円
978-4-480-68415-8
21.11

⑧ 389
「はじめての考古学」

松木武彦

縄文土器が派手なのはなぜ？古墳はなぜあんなにデカイのか？言葉ではなく「モノ」からわかる真実とは？新たな知と結びついたこれからの考古学の入門書。

968円
978-4-480-68413-4
21.11

⑨ 390
「バッチリ身につく英語の学び方」

倉林秀男

ベストセラー『ヘミンクウェイで学ぶ英文法』著者が贈る、語彙・文法・音読・リスニング……ことばの「基礎体力」の鍛え方。英語学習を始める前にまずはこの本！

902円
978-4-480-68414-1
21.12

⑩ 391
「はじめて学ぶ環境倫理」

吉永明弘

エコで環境はよくなるのか？なぜ生物の絶滅はダメなのか？つくられた自然は偽物か？身近な環境の疑問から未来に関わる問題まで、考えるヒントを教えます。

902円
978-4-480-68416-5
21.12

⑪ 392
「人それぞれ」がさみしい

石田光規

他人と深い関係を築けなくなったのはなぜか——相手との距離をとろうとする人間関係のありかたや、「人それぞれ」の社会に隠れた息苦しさを見直す一冊。

990円
978-4-480-68417-2
22.01

⑫ 393
「2050年の地球を予測する」

伊勢武史

異常気象がほぼ毎年起こったり、伝染病の感染が拡大したり、シロクマが絶滅するかも？そうなる前に、ほんのわずかな兆候に気づいて、対策することが大事!!

990円
978-4-480-68418-9
22.01

④ 394 デジタル社会の 地図の読み方作り方
若林芳樹

地図を取り巻く環境はデジタル化で激変した。様々なタイプの地図を正しく読み解くだけではなく、情報発信／課題解決のツールとして使いこなすための入門書。

902円
978-4-480-68419-6
22.02

④ 395 人生はゲームなのだろうか？
——〈答えのない〉かな問題に「答える」哲学

読書猿さん推薦！ ルールも目的もはっきりしないこの「人生」を生き抜くために、思考の「根柢」や「理由」をひとつひとつ自分で掴みとる練習を始めよう。

946円
978-4-480-68420-2
22.02

④ 396 なぜ地球は人間が住める星になったのか？

山賀進

宇宙の進化の中で地球はどのようにして生まれたのか。地球が生命に適した環境になり、多くの生物が栄え、それが地球環境を変えてもきた共進化の歴史を探る。

1034円
978-4-480-68422-6
22.03

④* 397 ようこそ、心理学部へ

同志社大学心理学部 編

犯罪から食欲、記憶から感情までを扱い、生理的仕組みを解明し日常的な行動の改良を目指す——。深く広い心理学の多様な世界を講義形式で紙上体験する入門書。

902円
978-4-480-68421-9
22.03

④ 398 北里柴三郎

海堂尊

【よみがえる天才①】

日本の医学と医療の基盤を創った巨人の足跡をたどる本格伝記。医学研究とは、社会の衛生とは、感染症とどう戦うか——北里の残した答えは現代にも生きている。

1012円
978-4-480-68423-3
22.03

④ 399 森鷗外

海堂尊

【よみがえる天才②】

陸軍軍医、作家、啓蒙家として膨大かつ質の高い仕事をした森鷗外。留学、創作、出征、論争。豊穡でありながら複雑怪奇の天才の全体像を見晴らす本格伝記。

1012円
978-4-480-68425-7
22.04

④ 400 物語のあるところ

吉田篤弘

——月舟町ダイアローグ

おなじみの小説の舞台・月舟町に、著者自身が出かけていき、登場人物たちと「登場人物の自由」とか「物語はためになるか」などについて語り合う一味違う物語論。

836円
978-4-480-68427-1
22.04

④ 401 学校はなぜ退屈でなぜ大切なのか

広田照幸

「道徳は教えられるか」「学校の勉強は仕事に役立つか」「教育は格差を解消できるか」「AI社会で教育は変わるか」——広い視点と多様な角度からとらえなおす。

990円
978-4-480-68428-8
22.05

④ 402 ヤングケアラーってなんだろう

澁谷智子

中学校の1クラスに2人はいる——家族の世話や家事を行う子どもたちを指す「ヤングケアラー」。彼らがおかれた状況や支援の取り組みを知るための一冊。

836円
978-4-480-68424-0
22.05

④ 403 私たちはどう学んでいるのか

鈴木宏昭

——創発から見る認知の変化

知識は身につくものではない!? 実は能力を測ることは困難だ! 「学び」の本当の過程を明らかにして、教育現場によってつくられた学習のイメージを一新する。

990円
978-4-480-68431-8
22.06

● 404 やらかした時にどうするか

畑村洋太郎

どんなに注意しても、失敗を完全に防ぐことはできない。ピンチはチャンス！ 失敗を分析し、糧にする方法を身につけて、果敢にチャレンジできるようにしよう！

924円
978-4-480-68429-5
22.06

● 405 「みんな違ってみんないい」のか？

山口裕之

—— 相対主義と普遍主義の問題

他人との関係を切り捨てるのではなく、自分と異なる考えを否定するのではなく—— 「正しさ」とは何か、それはどのようにして作られていくものかを考える。

924円
978-4-480-68430-1
22.07

● 406 富士山はいつ噴火するのか？

萬年一剛

—— 火山のしくみとその不思議

富士山は約300年噴火していないが、実はとても活発な火山だ。次の噴火はいつ？ 起きたらどうなる？ 最新の調査から噴火の規模、被害、そして防災までを語る。

924円
978-4-480-68432-5
22.07

● 407 哲学するってどんなこと？

金杉武司

謎に溢れた世界の読み解き方を教えてくれる哲学。でも何からどう取り組めばいいの？ 問いの立て方から答えの探し方まで、練習問題とともに学べる新しい哲学入門。

968円
978-4-480-68426-4
22.07

● 408 難しい本を読むためには

山口尚

ページを開いてもわからないものはわからない。そんな本に有効なのは正攻法の読み方だ。キーセンテンスの探し方から読書会まで、いままでない読書法を教えます。

1012円
978-4-480-68433-2
22.08

● 409 ウンコの教室

湯澤規子

—— 環境と社会の未来を考える

学校のトイレに行けない問題からSDGsまで、ウンコから未来を考える。衣食住に「便」を入れると見えるものとは。文理、歴史の壁を越えた探究の旅に出かけよう。

924円
978-4-480-68434-9
22.08

● 410 歴史学のトリセツ

小田中直樹

—— 歴史の見方が変わるとき

歴史って面白い？ つまらないならその理由を探るべく、歴史学の流れを振り返ろう。事実、記憶、視野の大きさなど、その変化を知れば、歴史の考え方が変わるはず。

990円
978-4-480-68436-3
22.09

● 411 大都市はどうやってできるのか

山本和博

東京は「人が多すぎる」とは言えない!? 世界の都市化が急速に進むいま、人々がひとつの地域に集まる原理から現代の課題まで、都市経済学から考える。

946円
978-4-480-68435-6
22.09

● 412 君は君の人生の主役になれ

鳥羽和久

管理社会で「普通」になる方法を耳打ちする大人の中で育ち、安心を求めるばかりのあなたは自分独特の生き方を失っている。そんな子供と大人が生き直すための本。

968円
978-4-480-68438-7
22.10

● 413 SDGs は地理で学べ

宇野仙

地球的課題を身近な将来の出来事として捉え、ひとりひとりが社会問題の解決や持続可能な開発に主体的に貢献するために、まずは知ることから始めよう。

880円
978-4-480-68437-0
22.10

④14 「気の持ちよう」の脳科学

毛内 拡

心が弱っているのは「脳」の調子が悪いだけかも？
——あまいで実体のなさそうな「心」を脳科学から捉えなおして、悩みにとらわれすぎない自分になる。

880円
978-4-480-68440-0
22.11

④15 宗教を「信じる」とはどういうことか

石川 明人

科学の時代に神を信じることは出来るのだろうか？
この世に悪があることを宗教はどう説明するのか？ 素朴な疑問を通して、宗教と人間のリアルに迫る。

968円
978-4-480-68439-4
22.11

④16 君たちが生き延びるために

——高校生との22の対話

天童 荒太

誰にもある「ルック・アット・ミー（わたしを気にして）」
と言う権利を自覚し、しっかりと生き延びてほしい。小説家から若い人へのメッセージ。

924円
978-4-480-68443-1
22.12

④17 「覚える」と「わかる」

——知の仕組みとその可能性

信原 幸弘

覚えた！わかった！と素材に使うけど、その時、人間のなかでなにが起きているのか。丸暗記、真似る、理解といった働きから、批判的思考や知の可能性までを探る。

880円
978-4-480-68441-7
22.12

④18 「心のクセ」に気づくには

——社会心理学から考える

村山 綾

私たちの心の動きはある型にはまりやすい。しかも、その傾向にはメリットとデメリットが存在する。不安やいざこざを減らすために、心の特徴を学ぼう。

924円
978-4-480-68442-4
23.01

④19 小さなまちの奇跡の図書館

猪谷 千香

さびれつつあった九州南端の図書館はどのようにして日本で最も注目されるようになったのか？ 鹿児島県指宿市の図書館を変えた地元女性たちの大奮闘の物語。

880円
978-4-480-68444-8
23.01

④20 宇宙最強物質決定戦

高水 裕一

宇宙最強とは何か？ その問いに答えるべく擬人化された天体や宇宙の物質がバトルを繰り広げる!! 「ホーキング博士最後の弟子」が贈る前代未聞の宇宙論入門書。

858円
978-4-480-68445-5
23.02

④21 集団に流されず個人として生きるには

森達 也

過剰に叩かれる宗教団体、危機を煽るメディア、ネットの炎上……集団は強い絆と同調圧力を生み、時に暴走する。そこで流されないためにはどうすればいいのか。

924円
978-4-480-68448-6
23.03

④22 鬼と日本人の歴史

小山 聡子

絵本などでも親しまれている「鬼」。古代では畏怖の対象だったが、次第に都合が悪いものを表す存在となった。その歴史から日本人の心の有様を読みとく。

902円
978-4-480-68447-9
23.03

④23 増えるものたちの進化生物学

市橋 伯一

生命と非生命をわけるもの、それは「増える」ことである。増える能力は生命を悩める存在へと変えてしまった——生命の起源と未来を見つめる知的問答の書。

880円
978-4-480-68446-2
23.04

⑥ 424 偏差値45からの大学の選び方
山内太地

「有名大に行きたい」と思うけれど、合格するのは上位数%だけ。だから重要なのは「第2志望」の選び方を知ること。足りないのは努力でもお金でもなく情報だ！

902円
978-4-480-68449-3
23.04

⑥ 425 ナマケモノは、なぜ怠けるのか？
稲垣栄洋

——生き物の個性と進化のかしぎ

イモムシやタヌキに雑草……。いつも脇役のつまらない生き物たち。しかしその裏に冴え渡る生存戦略があった！ふしぎでかけがえのない、個性と進化の話。

858円
978-4-480-68450-9
23.05

⑥ 426 嫌な気持ちになつたら、どうする？
中村英代

——ネガティブとの向き合い方

ちょっとした不安から激しい怒りまで、気持ちがゆれることは誰にもある。でも、それに振り回されるのではなく、性質や特徴を知ってこの気持ちに対処しよう。

880円
978-4-480-68451-6
23.05

⑥ 427 客観性の落とし穴

村上靖彦 新書大賞2024 第3位

「その意見って、客観的なものですか」。数値化が当たり前になった今、こうした考え方が世にはびこっている。その原因を探り、失われたものを明らかにする。

990円
978-4-480-68452-3
23.06

⑥ 428 「死にたい」と言われたら
末木新

——自殺の心理学

日本人の約2%が自殺で死亡している。なぜ自殺は起こるのか、自殺は悪いことなのか、死にたい気持ちにどう対応するのか——心理学の知見から考える。

990円
978-4-480-68453-0
23.06

⑥ 429 神さまと神はどう違うのか？
上枝美典

——

信仰の対象としての「神さま」と哲学の中で問題になってきた「神」はどう違うのか。「神」はいるの？「神」についてモヤモヤしている人におくる宗教哲学入門。

946円
978-4-480-68454-7
23.06

⑥ 430 ナイチンゲール

金井一薫

【よみがえる天才】

ナイチンゲールは統計学を駆使して感染予防策を訴え、新しい病室の在り方を提案、医療の世界での看護師の地位向上を図るなど、新しい時代を切り拓いた人だった。

990円
978-4-480-68455-4
23.07

⑥ 431 特色・進路・強みから見つけよう！ 大学マップ

小林哲夫

偏差値、知名度に左右されず、あなたにあった大学を探してみよう。進路、研究、課外活動など、テーマ別に大学をマッピングすると意外な大学に出会える可能性大！

990円
978-4-480-68456-1
23.07

⑥ 432 悪口ってなんだろう

和泉悠

悪口はどうして悪いのか。友だち同士の軽口とはなにが違うのか。悪口を言うことはなぜ面白い感じがするのか。言葉の負の側面から、人間の本质を知る。

880円
978-4-480-68459-2
23.08

⑥ 433 10代の脳とうまくつきあう

——非認知能力の大事な役割

森口佑介

幸福な人生のためには学力以外の能力も重要。目標の達成に関わる「実行機能」や、自信に関わる「自己効力感」など、10代で知っておきたい非認知能力を大解説！

946円
978-4-480-68458-5
23.08

434 カブトムシの謎をとく
小島渉

ほんとに夜型？ 天敵は何？ 大きさはどうやって決まる？ カブトムシの生態を解き明かし、仮説の立て方、調査方法なども解説。自然研究の魅力はここにある。

435 はじめてのフェミニズム

デボラ・キャメロン／向井和美 訳

女性にはどんな権利が必要？ 「女の仕事」はどう生まれた？ 多様で複雑なフェミニズムの議論の歴史を、多様で複雑なまま、でもわかりやすく伝えます。

436 ランキングマップ世界地理

——統計を地図にしてみよう

伊藤智章

人口はまだ増える？ 自然環境は大丈夫？ ランキングと地図で可視化すると、これまでと違った世界がみえてくる。トリビアな話題から深刻な問題まで総ざらい。

437 体育がきらい

坂本拓弥

ボールが怖い、失敗すると怒られるなどの理由で嫌われがちな体育だが、強さや速さよりも重要なことがある。「嫌い」を哲学で解きほぐせば、体育の本質が見える。

438 ケアしケアされ、生きていく

竹端寛

ケアは「弱者のための特別な営み」ではない。あなたが今生きているのは赤ん坊の時から膨大な「お世話」＝ケアを受けたから。身の回りのそこかしこにケアがある。

439 勉強ができる子は何が違うのか

榎本博明

学力向上のコツは「メタ認知」にある。自分自身を客観的に認識する能力はどのようにして鍛えられるのか？ 勉強ができるようになるためのヒントを示す。

440 ルールはそもそもなんのためにあるのか

住吉雅美

決められたことには何の疑問も持たずに従うことが正しい？ プルシットなルールに従う前に考えてみよう！ ルールの原理を問い、武器に変える法哲学入門。

441 食卓の世界史

遠藤雅司 (音食紀行)

地理的条件、調理技術、伝統、交易の盛衰、権力の在り方——。「料理」を通してみると、歴史はますます鮮やかに。興味深いエピソードと当時のレシピで案内する。

442 世にもあいまいなことばの秘密

川添愛

「この先生きのこるには」「大丈夫です」「これらの表現は、読み方次第で意味が違ってこないか。このような曖昧な言葉の特徴を知れば、余計な誤解もなくなるはず。

443 東大生と学ぶ語彙力

西岡孝誠

数学で使われる「定義と定理」の違いをきちんと理解できていますか？ 語彙力は国語だけでなく全教科において重要です。勉強する「前」に語彙力を身につけよう！

968円
978-4-480-68457-8
23.08

968円
978-4-480-68462-2
23.09

1034円
978-4-480-68460-8
23.09

990円
978-4-480-68461-5
23.10

990円
978-4-480-68463-9
23.10

880円
978-4-480-68464-6
23.11

880円
978-4-480-68466-0
23.11

1012円
978-4-480-68465-3
23.11

990円
978-4-480-68468-4
23.12

924円
978-4-480-68467-7
23.12

● 444 学校に染まるな！
——バカとルールの無限増殖

おおたとしまさ

● 445 人間関係ってどういう関係？

平尾昌宏

● 446 数学の苦手が好きに変わるとき

芳沢光雄

● 447 わからない世界と向き合うために

中屋敷均

● 448 ニッポンの数字

眞淳平

——「危機」と「希望」を考える

学校には、人類の叡智や希望が詰まっている。でも巧妙な出来レースも仕組まれている。さまざまな教育現場を見てきたプロが教える、学校をサバイブする方法。

家族、恋人、友人——いちばんすぐそばにあり、実はいちばん掴みどころのない「身近な関係」をいちから捉えなおし、人間関係の息苦しさときまじさときほぐす。

数学が苦手な人は多いけれど、本当は誰にでも、「楽しい！」と思える瞬間があるはず。全国で3万人に授業をしてきたプロが贈る、数学の面白さに気づく1冊。

この世は思いもよらないことが起きる。確率通りには物事は進まないし、予測しコントロールすることも難しい。それでも自分を見失わないための心構えを届けたい。

縮みゆくこの国を待ち受ける未来は暗いのか？ 社会を考えるための論点各々を、数字をベースに考えると、「危機」と「希望」の両面が見えてくる。

● 449 「叱らない」が子どもを苦しめる

藪下遊／高坂康雅

● 450 君主制とはなんだろうか

君塚直隆

● 451 つながる読書

小池陽慈 編

——10代に推した3冊の1冊

● 452 高校進学でつまずいたら

飯村周平

——「高1クライシス」をのりこえる

● 453 人生のルールを外れる衝動のみつけかた

谷川嘉浩

「将来の夢」「やりたいこと」を聞かれたとき、なんとなくやり過していませんか？ 自分を忘れるほど夢中になれる「なにか」を探すための道標がここにある。

人間関係、通学時間、学校の雰囲気、授業や部活……進学後の環境の変化に馴染めていますか？ 高校進学で起こりうる心の「つまずき」をのりこえるための本。

この世界最古の政治制度がわかると、世界史がおもしろくなる！ 君主の誕生から革命を経て、現代にいたるまでを一望する、かつてない君主たちの5000年史。

SNSでつながった読み書きのプロたちが、10代に読んでほしい1冊を紹介しあう。人それぞれの思いが、言葉に乗り織りなされていく。君も本で他者とならう！

1012円
978-4-480-68474-5
24.02

990円
978-4-480-68477-6
24.03

1078円
978-4-480-68476-9
24.03

880円
978-4-480-68478-3
24.03

1034円
978-4-480-68482-0
24.04

880円
978-4-480-68469-1
24.01

946円
978-4-480-68472-1
24.01

880円
978-4-480-68470-7
24.01

990円
978-4-480-68471-4
24.02

1078円
978-4-480-68473-8
24.02

④ 54 刑の重さは何で決まるのか
高橋則夫

犯罪とは何か、なぜ刑が科されるのか。ひいては、人間とは何か、責任とは何か？——刑罰とは究極の「問い」である。早稲田大学名誉教授が教える刑法学入門。

④ 45 古生物学者と40億年

泉賢太郎

化石や地層に刻まれた情報から過去の地球環境や生命進化の歴史を明らかにするだけでなく、現在の生物を観察するなど様々なアプローチで研究するのが古生物学だ。

④ 46 税という社会の仕組み

諸富徹

なぜ税を納めたくないのだろうか？ 税は使途を選択し、払うことができる。税制の歴史、問題点や展望を見つめ、民主主義を実現するための税という仕組みを考える。

④ 47 沖繩について私たちが知っておきたいこと

高橋哲哉

沖繩の基地問題を理解し、その解消を目指すためには、まず、沖繩が日本に併合された経緯やその後何度も本土のために犠牲になった歴史を知らなければならぬ。

④ 48 ネットはなぜいつも揉めているのか

津田正太郎

日々起きる事件や出来事、問題発言をめぐって、ネットユーザーは毎日のように言い争っている。終わりのない争いを生み出す社会やメディアのあり方を考える。

④ 49 悪いことはなぜ楽しいのか

戸谷洋志

意地悪、ルールを破るなど、いけないことには絶妙に心躍る瞬間がある。なぜそういった気持ちになってしまうのか。私たちのダメな部分から「悪と善」を考える。

④ 46 社会学をはじめ

宮内泰介

調査は聞くこと、分析は考えること、理論は表現すること。この社会のことをみんな考えてなんとかしたい人のための、三つの基礎が身につく入門書。

④ 461 マンガでたのしく！ 国会議員という仕事

赤松健

児童ブックオフザイヤーズ024 大賞 国政部門受賞

マンガ家から国会議員に転身して二年。議員の働き方や法律ができる過程など、政治の世界に飛び込んで始めてわかったことをマンガ「国会につき」とともに解説！

④ 462 料理人という仕事

稲田俊輔

腕一本で独立できる。イメージを形にして、人を幸せにできる。ルーティンワークのなかにクリエイティブティがある。そんな仕事から私たちが学べるものとは？

④ 463 ことばが変われば社会が変わる

中村桃子

ひとの配偶者の呼び方がむずかしいのはなぜ？ ことばと社会のこんがらがった相互関係をのぞきこみ、私たちがもつ「言語観」を明らかにし、変化をうながす。

946円
978-4-480-68475-2
24.04

990円
978-4-480-68480-6
24.04

990円
978-4-480-68484-4
24.05

990円
978-4-480-68479-0
24.05

1012円
978-4-480-68483-7
24.05

880円
978-4-480-68488-2
24.06

946円
978-4-480-68486-8
24.06

880円
978-4-480-68485-1
24.06

946円
978-4-480-68489-9
24.07

968円
978-4-480-68487-5
24.07

⑥ 464 ひっくり返す人類学
——生きているものの「アノチヤ」を問う

奥野克巳

世界には、「貧富の差」のない共同体や、学校に行かず「教わる」という概念も持たない社会が存在する。常識をひっくり返して考えた時、議論すべき本質が見える。

946円
978-4-480-68491-2
24.08

⑥ 465 公式は覚えなさいといけないの？
——数学が嫌いになる前に

矢崎成俊

自分は数学には無縁だと思っ
ていませんか？ 実は、私
たちは日々自然と数学して
います。なんで？ と疑問を
持った瞬間からもう数学は
始まっているのです。

924円
978-4-480-68490-5
24.08

⑥ 466 学力は「ごめんさい」にあらわれる

岸圭介

聞く・話す・書く・読む・解く——5つの技能からことばが持つ意味と価値を正しく理解し、より高い学習能力とコミュニケーション能力を身に付けるヒントを示す。

946円
978-4-480-68492-9
24.08

⑥ 467 東大ファッション論集中講義

平芳裕子

ファッションとは何か？ 衣服とは？ 12のテーマを通じて歴史と未来に問う。東大生の反響を呼んだ一度きりの特別講義が一冊となつてよみがえる。

990円
978-4-480-68493-6
24.09

⑥ 468 最新のスポーツ科学で強くなる！

後藤一成

国内外の最新の研究結果から導き出す効率的に鍛えるための新事実。競技向上のために必要なトレーニング、コンディショニング、栄養補給についての30講義。

924円
978-4-480-68495-0
24.09

⑥ 469 翻訳をジェンダーする

古川弘子

翻訳小説の女性達は原文以上に「女らしい」言葉で訳されている。翻訳と社会と私達の密接な関係を読みとくとき、社会に抗する翻訳、フェミニスト翻訳の可能性を探る。

990円
978-4-480-68496-7
24.09

⑥ 470 ぼっちのまままで居場所を見つける

河野真太郎
——孤独許容社会へ

孤独を救うのは個人のつながりだけなのか。英文学の名著から映画・漫画までを網羅して読みとくとき、幸福な孤独のある社会を想像する。新しいカルチャー批評。

990円
978-4-480-68498-1
24.10

⑥ 471 フィールドワークってなんだろう

金菱清

自分の半径五メートルから飛び出し、はじめて目にする世界に飛び込もう。考え方がひっくり返り、社会の見え方が変わるはず。じっくり話を聞くコツもわかる。

880円
978-4-480-68497-4
24.10

⑥ 472 小説にできること

藤谷治

小説がなぜ書かれ、読まれるのか。小説は他にない特異な表現形式だ。小説好きも、そうでない人にも知ってほしい小説の計り知れない可能性について紹介する。

880円
978-4-480-68494-3
24.10

⑥ 473 四字熟語で始める漢文入門

円満字二郎

四字熟語を手がかりに漢文の世界の扉を開けてみよう。骨太な歴史ドラマ、ド直球の人生論、奇妙な物語も!?! 漢文を読み解くための基礎知識が習得できる一冊。

968円
978-4-480-68499-8
24.11

● 474 やさしい日本語ってなんだろう
岩田一成

在住外国人の増加や多国籍化が進む社会。身近な言葉も別の立場から見ればむずかしい。「外国人にも伝わる日本語」を通じてコミュニケーションのあり方を考える。

946円
978-4-480-68500-1
24.11

● 475 はじめての戦争と平和

鶴岡路人 第47回サントリイ学芸賞(政治・経済部門)受賞

話し合いができれば戦争は起きないはずだ。軍隊がなければ平和になる。本当にそうでしょうか？ 国際関係の読みとき方を知り、これからの安全保障を考えます。

990円
978-4-480-68508-7
24.11

● 476 イスラームからお金を考える

長岡慎介

イスラームには利子の禁止や喜捨の義務など信仰に基づいた経済の仕組みがある。今急速に発展しつつあり、世界の金融危機にも揺るがないイスラーム経済とは？

924円
978-4-480-68507-0
24.12

● 477 よりみち部落問題

角岡伸彦

たまたま被差別部落に生まれたために、部落問題についてあれこれ思い悩んだ半世紀。記者として取材した差別、共同体の過去・現在・未来、今こそ語りあかす。

990円
978-4-480-68511-7
24.12

● 478 読まれる覚悟

桜庭一樹

小説は、読まれてはじめて完成する。書き手の心を守り、読む／読まれるという営みをよりいっそう豊かにしていくための「読まれ方入門」。

880円
978-4-480-68512-4
25.01

● 479 「嘘をつく」とはどういうことか

——哲学から考える

池田喬

「嘘をついてはいけない」と言われるけれど、それでもなぜ人は嘘をつくのだろうか？ 自分らしさと誠実さの倫理をめぐり「人間の複雑さ」と出合う思考の旅。

990円
978-4-480-68509-4
25.01

● 480 読めば分かるは当たり前？

——読解力の認知心理学

犬塚美輪

私達が文章を読むとき、内容を理解するだけでなく、感動したり、「それは違う」と思ったりします。こういう心の働きは、どのように起きているのでしょうか。

990円
978-4-480-68513-1
25.01

● 481 池上彰の経済学入門

池上彰

世の中を冷静に分析し、みんなの幸せを考えるのが経済学です。市場、貨幣、景気、資本主義、株式会社……キホンの仕組みや考え方を身近な例から解説します。

880円
978-4-480-68481-3
25.02

● 482 大学でどう学ぶか

濱中淳子

アウェイの世界に飛び込むこと、教員を活用すること——約80人の大学生の語りと理論から導いた、大学4年間を無駄にしないための、たった2つの成長の条件。

946円
978-4-480-68514-8
25.02

● 483 国際協力ってなんだ？

——つながりを創るJICA職員の仕事

大河原誠也 編

ホンジュラスで柔道、広島で大縄跳び。東京で書類づくり、バングラデシユで堤防づくり。JICA(国際協力機構)若手職員が語る、人と協力する仕事のリアル。

1078円
978-4-480-68510-0
25.02

④ 484 自分にやさしくする生き方

伊藤絵美

セルフケアは「一人で頑張る」ものではありません。本書と一緒に、心の根っこにあるストレスに気づき、解消して、自分にやさしくする技術を身につけましょう。

990円
978-4-480-68515-5
25.03

④ 485 AIに書けない文章を書く

前田安正

AIが文章を生成する時代に、私たちはいかにことばと向き合っていくのだろうか。ベストセラー『マジ文章書けないんだけど』著者と探求する書くことの意義と技術。

946円
978-4-480-68517-9
25.03

④ 486 自己肯定感が高くないとダメなのか

榎本博明

高校生の7割が「自分はダメな人間だ」と思うことがある。その心理メカニズムを説明すると、何を鍛え何を高めればいいのか、自己肯定感を育む方法が見えてくる！

924円
978-4-480-68519-3
25.03

④ 487 社会は「私」をどうかたちづくるのか

牧野智和

なぜ「私」は今のようない「私」であるのだろうか。社会学のさまざまな観点からその成り立ちについて考え、「私」と社会をめぐる風通しをよくする手がかりを示す。

1034円
978-4-480-68516-2
25.04

④ 488 子どものおしやれにどう向き合う？

鈴木公啓

子どもたちにとっておしやれとは、社会と向き合い、そして自分を知るための大切なツールなのです。イメージで語る前に、まずはその実態を探ってみましょう。

1034円
978-4-480-68520-9
25.04

④ 489 実践！ 新社会人のキホン

内田和俊

迷ったときは基本に戻るのが第一！ 世代間ギャップ、時間意識、人生のステージ。この三つの問題を解決する知識とスキルとは？ ビジネスコーチが明快に解説。

990円
978-4-480-68518-6
25.04

④ 490 もつと学びたい！と大人になって思ったら

伊藤賀一

四九歳で二度目の大学卒業を果たした著者が伝える「大人になっても学び続ける」技術。メリットとデメリット、時間とお金、大学再入学の経験を本音で語ります。

990円
978-4-480-68523-0
25.05

④ 491 死刑について私たちが知っておくべきこと

丸山泰弘

賛成派も反対派も「思い込み」で語る前に——日本の死刑制度とその運用にはどのような問題があるのか、維持するのならばどうあるべきか、考えるための土台を示す。

990円
978-4-480-68522-3
25.05

④ 492 世界の力関係がわかる本

千々和泰明

勝てそうだからやる？ やられる前にやる？ 世界の国々の力関係から戦争と平和のメカニズムを考える、これからの世界を生きるための国際政治学入門。

990円
978-4-480-68521-6
25.05

④ 493 経済学者のアタマの中

大竹文雄

お金のことも、世の中をよくするための仕組みも。伝統的経済学、行動経済学の考え方の本質と学問全体の見取り図を、第一人者が案内します。経済学部へようこそ！

1034円
978-4-480-68525-4
25.06

● 494 意識の不思議

渡辺正峰

意識はどこにあるのか？ 意識はどのように発生するのか？ そのメカニズムから意識を機械に移植するという脳神経科学の最先端の研究までをわかりやすく解説。

990円
978-4-480-68524-7
25.06

● 495 読み手に届く文章技術

石黒圭

「認識の共有」を意識すると文章がグンと伝わるようになる！ 自分の考えを適切な表現と組み立てて相手に届ける一生モノの技術が詰まった決定版！

1056円
978-4-480-68526-1
25.06

● 496 不登校のあの子に起きていること

高坂康雅

不登校の小中学生は約34万人。学校に行かない・行けない彼らをとりにまく環境はどうなっているのか。子ども心理、親の孤立などの現状をこまかすことなく伝える。

990円
978-4-480-68527-8
25.07

● 497 出版という仕事

三島邦弘

出版という仕事は、編集であれ、営業であれ、「おもしろい」を日々扱う。そういう仕事なのです——ミシマ社の代表が綴る「仕事としての出版」の現実とこれから。

990円
978-4-480-68528-5
25.07

● 498 人生にコンセプトを

澤田智洋

夢がなくても大丈夫。たった1本でも自分だけのコンセプトがあれば、やるべきことや進むべき道がわかり、選択をシンプルにし、行動を加速させることができます。

990円
978-4-480-68529-2
25.07

● 499 自己決定の落とし穴

石田光規

自分のことは自分で決める。ひとりを尊重する——善いことのはずなのにどこか息苦しいのはなぜ？ 「自己決定」をめぐるこの社会の自縄自縛をときほぐす。

990円
978-4-480-68530-8
25.08

● 500 ただいま装幀中

クラフト・エヴィング商会

カバーと本も、装幀家と作品も、つかず離れずがちょうどいい。装幀の仕事始めて30年を迎えたクラフト・エヴィング商会が、その創作の秘密を語ります。

1100円
978-4-480-68532-2
25.08

● 501 入門 男らしさの歴史

弓削尚子

身体を鍛える、決闘文化、性的能力などなど、いつの時代も「男らしさ」は変化する。「ふつう」の男性、それに苦しむ男性、こぼれ落ちる男性の実態と背景を探る。

1034円
978-4-480-68533-9
25.09

● 502 福祉は誰のため？

竹端寛

支援が必要な人は「困った人」じゃない。元気な人も誰かの助けが必要になることもある。私やあなたを追い詰める自己責任論を超えてケアし合える社会を目指そう！

990円
978-4-480-68534-6
25.09

● 503 ピンチに備える解剖学

村上徹

ヒトの体の成り立ちを学び、機能ごとに人体を概観してから、「鼻血が止まらない！」「ゲームのしすぎで親指が痛い！」など実際の体のピンチを解剖学で解説。

1100円
978-4-480-68531-5
25.09

◎ 504 締切と闘え！

島本和彦

苦しい時こそニヤリと笑え！ 締切（ほとんど）守って40年。熱血漫画家が教えるスケジュール管理、ピンチを乗り切る方法、そして生き方。

990円
978-4-480-68538-4
25.10

◎ 505 カードゲームで本当に強くなる考え方

茂里憲之

プロ直伝、史上初のTCG理論書！ カードゲームの本質は「数理と心理」である——MTG、ポケカ、遊戯王、デュエマ……あらゆるプレイヤー必須の思考法。

990円
978-4-480-68535-3
25.10

◎ 506 選ばない仕事選び

浅生鴨

早く就職を決めない！と思っっている君たちへ。世の中にあるほとんどの仕事をまだ知らないのだから、急がなくて大丈夫。仕事とは、偶然に出会うものだから！

990円
978-4-480-68539-1
25.10

◎ 507 エロってなんだろう？

山本直樹

エロマンガ界のレジェンドが語る、いまこの社会でエロを表現し、人に見せるということ。蛙亭・イワクラとの対談「エロいは面白い」収録。

990円
978-4-480-68537-7
25.11

◎ 508 一番わかりやすいブラックホールの本

松下安武／福江純^{II}監修

何でも際限なく飲み込み表面では時間も止まる謎の多い天体、ブラックホールはどんな「穴」？ そもそも何なのか？ 宇宙誕生の謎にも繋がる研究を丁寧に解説。

1210円
978-4-480-68540-7
25.11

◎ 509 「面白い！」を見つける

——物事の見え方が変わる発想法

林雄司

意外さを観察し、型をずらして、面白がる——自由な発想の持ち主は世界をこう見ている！ 「面白い」を追求する『デイリーポータルZ』編集長の視点と着想。

990円
978-4-480-68542-1
25.11

◎ 510 歴史小説のウソ

佐藤賢一

歴史小説の大家が「真実」を創り出す技術を種明かし！ 小説にも漫画にも映画にも騙されず、自分の歴史観を持つ方法。

990円
978-4-480-68541-4
25.12

◎ 511 読書嫌いを覚醒させる至高のブックリスト

横道誠

「読書が苦手」「長い文章を読めない」「名作の良さがわからない」。本が読めない人にこそ知ってほしい名作たちを、読書がきっかけた文学研究者が紹介します。

990円
978-4-480-68543-8
25.12

- ヨーロッパ文明の起源(池上英洋) 288 ㊦
よく生きる(岩田靖夫) 564 ㊦
吉田松陰(桐原健真) 1101 ㊦
「予測」で読解に強くなる!(石黒圭) 141 ㊦
世直し教養論(原宏之) 848
読み書きの技法(小河原誠) 059
よみなおし戊辰戦争(星亮一) 299 ㊦
40歳からの知的生産術(谷岡一郎) 884 ㊦
40歳からの腸内改造(松生恒夫) 849 ㊦
四〇歳からの勉強法(三輪裕範) 567 ㊦
- ラ ラーメンの誕生(岡田哲) 330
ライフサイクルの経済学(橋本俊詔) 135
落語の聴き方 楽しみ方(松本尚久) 150 ㊦
拉致(金 賛 汀)^{キム チョングジョン} 540
拉致はなぜ防げなかったのか(川邊克朗) 467
- リ 「理科」で歴史を読みなおす(伊達宗行) 841 ㊦
理系社員のトリセツ(中田亨) 1133 ㊦
理想だらけの戦時下日本(井上寿一) 1002
理想の上司は、なぜ苦しいのか(樋口弘和) 976
リチューニング英語習得法(ドミニク・チータム) 471
良妻賢母の誕生(清水孝) 039 ㊦
- ル ルボ 餓死現場で生きる(石井光太) 897 ㊦
ルボ 高齢者ケア(佐藤幹夫) 1072 ㊦
ルボ 最底辺(生田武志) 673 ㊦
ルボ 産科医療崩壊(軸丸靖子) 798
ルボ 大学崩壊(田中圭太郎) 1708 ㊦
ルボ 賃金差別(竹信三恵子) 955 ㊦
ルボ 若者ホームレス(飯島裕子/ビッグイシュー基金) 883
- レ 歴史学の名著30(山内昌之) 654 ㊦
歴史探索の手法(福田アジオ) 595 ㊦
歴史の中の『新約聖書』(加藤隆) 864 ㊦
歴史を動かした名言(武光誠) 548

〈恋愛結婚〉は何をもたらしたか(加藤秀一) 487

- ロ 老荘思想(入門)(湯浅邦弘) 1079 ㊦
労働再規制(五十嵐仁) 748
ローマ(長尾重武) 138
ローマ法王(竹下節子) 147
ロジカルライティング(東大入試に学ぶ)(吉岡友治) 908
路地の教室(上原善広) 209 ㊦
ロボット入門(館暲) 338 ㊦
路面電車(今尾恵介) 286 ㊦
ロンドン(鈴木博之) 057 ㊦
論理病をなおす!(香西秀信) 816 ㊦
- ワ 若いうちに読みたい太宰治(齋藤孝) 108 ㊦
若い人におくる龍馬のことは(小松成美) 139
若手社員が育たない。(豊田義博) 1128 ㊦
わがまま老後のすすめ(和田秀樹) 217
若者が無縁化する(宮本みち子) 947
若者と現代宗教(井上順孝) 226 ㊦
若者の「うつ」(傳田健三) 117
若者はなぜ「決めつける」のか(長山靖生) 1110 ㊦
若者はなぜ「決められない」か(長山靖生) 429 ㊦
若者はなぜ正社員になれないのか(川崎昌平) 728
若者ホームレス(ルボ)(飯島裕子/ビッグイシュー基金) 883
若者を見殺しにする日本経済(原田泰) 1042
わかりあう対話10のルール(福澤一吉) 662
「分かりやすさ」の罫(伸正昌樹) 596
和算で数に強くなる!(高橋誠) 778
和算を楽しむ(佐藤健一) 046
倭人伝を読みなおす(森浩一) 859 ㊦
忘れられた日米関係(御厨貴/小塩和人) 077
〈私〉の愛国心(香山リカ) 485 ㊦
「私」はいつ生まれるか(板倉昭二) 597
笑ってお料理(平野レミ) 070
割り箸はもったいない?(田中淳夫) 658
われわれはどこへ行くのか?(松井孝典) 054

- 宮崎駿の〈世界〉(切通理作) 308
 宮本武蔵の真実(小島英熙) 372
 未来形の読書術(石原千秋) 062
 みんなの道徳解体新書(パオロ・マツァリーノ) 266 ㊦
- ム 無縁所の中世(伊藤正敏) 843 ㊦
 無学問のすすめ(伊東祐史) 1139 ㊦
 「無言館」にいらっしやい(窪島誠一郎) 039
 無宗教からの『歎異抄』読解(阿満利磨) 537 ㊦
 娘に語るお父さんの歴史(重松清) 030
 無節操な日本人(中山治) 250
 無防備な日本人(広瀬弘忠) 583
 村からみた日本史(田中圭一) 328 ㊦
 無料ビジネスの時代(吉本佳生) 924 ㊦
- メ 名探偵登場(新保博久) 043
 めげても立ちなおる心の習慣(岡本正善) 103
 メジャー監督(古内義明) 586
 目玉の学校(赤瀬川原平) 023
 目と耳と足を鍛える技術(佐野真一) 095
 メルロ＝ポンティ入門(船木亨) 238 ㊦
- モ 萌える男(本田透) 566
 モーツァルト・ガイドブック(井上太郎) 025
 持株会社の歴史(岡崎哲二) 205 ㊦
 もてない男(小谷野敦) 186 ㊦
 物語の起源(藤井貞和) 113 ㊦
 森鷗外 明治人の生き方(山崎一穎) 237
 森と文明の物語(安田喜憲) 034 ㊦
 モンゴル帝国の興亡(岡田英弘) 314 ㊦
 問題がモンダイなのだ(山本貴光／吉川浩満) 050
- ヤ 野球道(桑田真澄／佐山和夫) 915
 野球はベースボールを超えたのか(ロバート・ホワイティング) 034
 やくざ映画とその時代(斯波司／青山栄) 150 ㊦
 ヤクザと日本(宮崎学) 702

- ヤクザに弁当売ったら犯罪か?(宮崎学) 961
 ヤクザに学ぶ組織論(山平重樹) 576 ㊦
 優しい経済学(高橋伸彰) 405
 靖国史観(小島毅) 652
 靖国問題(14歳からの)(小菅信子) 142
 野生動物への2つの視点(高槻成紀／南正人) 138
 「野性」の哲学(町田宗鳳) 303 ㊦
 やってはいけない! 職場の作法(高城幸司) 1197 ㊦
 柳田国男の読み方(赤坂憲雄) 007
 やぶにらみ科学論(池田清彦) 440 ㊦
 病いの世相史(田中圭一) 442 ㊦
 病いの哲学(小泉義之) 593 ㊦
 山口組概論(猪野健治) 759 ㊦
 邪馬台国がみえてきた(武光誠) 266
 山田洋次の〈世界〉(切通理作) 501
 ヤミ市 幻のガイドブック(松平誠) 040
 やめたくてもやめられない脳(廣中直行) 431
 やりなおし基礎英語(山崎紀美子) 232 ㊦
 やりなおし基礎数学(小野田襄二) 400
 やりなおし高校世界史(津野田興一) 994
- ユ 遺言状を書いてみる(木村晋介) 282 ㊦
 勇気の出る経営学(米倉誠一郎) 300
 USTREAMがメディアを変える(小寺信良) 874 ㊦
 ユダヤ陰謀説の正体(松浦寛) 223 ㊦
 ユダヤ人の教養(大澤武男) 1026
 ユダヤ人の思考法(大嶋仁) 212
 ゆとり教育から個性浪費社会へ(岩木秀夫) 451
 輸入学問の功罪(鈴木直) 637 ㊦
 夢の原子力(吉見俊哉) 971
 夢みるクラシック 交響曲入門(吉松隆) 045
 ユング派カウンセリング入門(大住誠) 435
- ユ 妖怪変化(常光徹=編) 198
 ヨーロッパ火山紀行(小山真人) 130
 ヨーロッパの死者の書(竹下節子) 042 ㊦

- フランス現代史 隠された記憶(宮川裕章) 1278 ㊦
 フランス語はじめの一歩(中井珠子) 347
 「不利益分配」社会(高瀬淳一) 612
 BRICsの底力(小林英夫) 735
 不良少年(桜井哲夫) 128 ㊦
 フロイト入門(妙木浩之) 254 ㊦
 プロ教師の見た教育改革(諏訪哲二) 384 ㊦
 プロフェッショナル原論(波頭亮) 629 ㊦
 文科系のための科学・技術入門(志村史夫) 386
 文科系のためのDNA入門(武村政春) 709
 文士の生きかた(大村彦次郎) 438
 文章工房(中村明) 125 ㊦
 文章添削トレーニング(古郡廷治) 189 ㊦
 文明と野蛮の衝突(俵木浩太郎) 322 ㊦
- ㄨ 平家物語(兵藤裕己) 173
 閉塞経済(金子勝) 729 ㊦
 兵隊になった沢村栄治(山際康之) 1191 ㊦
 へそまがり写真術(柳沢保正) 307
 勉強ができなくても恥ずかしくない①(橋本治) 006 ㊦
 勉強ができなくても恥ずかしくない②(橋本治) 007 ㊦
 勉強ができなくても恥ずかしくない③(橋本治) 008 ㊦
 勉強力をつける(梶田正巳) 165
 勉強力をみがく(梶田正巳) 389
 変身願望(宮原浩二郎) 188
 変な子と呼ばれて(吉永みち子) 013
 変貌する日本資本主義(宮本光晴) 229 ㊦
 変貌する民主主義(森政稔) 722 ㊦
- ホ 暴走育児(石川結貴) 818
 包帯クラブ(天童荒太) X01 ㊦
 法然入門(阿満利麿) 918 ㊦
 ホーム・デンティスト(田沼敦子) 148
 〈ぼく〉と世界をつなぐ哲学(中山元) 475
 僕らの憲法学(田村理) 075
 誇りを持って戦争から逃げろ!(中山治) 608

- 保守思想のための39章(西部邁) 366 ㊦
 ボスと上司(梅森浩一) 468
 ポストモダンの共産主義(S・ジジエク) 852
 ホスピス(小原信) 195 ㊦
 ホスピスからの贈り物(横川善正) 1209 ㊦
 ボルノ雑誌の昭和史(川本耕次) 927 ㊦
 香港(浜下武志) 079 ㊦
 香港とは何か(野嶋剛) 1512 ㊦
 本質をつかむ聞く力(松原耕二) 299 ㊦
 本当の経済の話をしよう(若田部昌澄/栗原裕一郎) 973 ㊦
 ほんとうの法華経(橋爪大三郎/植木雅俊) 1145 ㊦
 本当は強い阪神タイガース(鳥越規央) 1010
 ホンネで動かす組織論(太田肇) 464
 煩惱の文法(定延利之) 730
 翻訳教室(鴻巣友季子) 181
 本屋になりたい(宇田智子/高野文子=絵) 235 ㊦
- マ 前田敦子はキリストを超えた(濱野智史) 987 ㊦
 マクロ経済学を学ぶ(岩田規久男) 065 ㊦
 負けない(勢古浩爾) 111 ㊦
 まじめの崩壊(和田秀樹) 761 ㊦
 町の忘れもの(なぎら健彦) 975
 まともな男になりたい(里中哲彦) 592
 マルチメディア・ビジネス(中島洋) 046
 丸山真男(水谷三公) 484 ㊦
 マンガに教わる仕事学(梅崎修) 585
 マンガを解剖する(布施英利) 506
 慢性疼痛(平木英人) 940
 万葉集(古橋信孝) 006 ㊦
 万葉集と古代韓国語(金公七) 169
- ≡ 見えてきたガンの正体(西村肇) 202
 身近な自然の観察図鑑(盛口満) 1251 ㊦
 「水」をかじる(志村史夫) 481
 満たされない自己愛(大淵憲一) 404 ㊦
 緑の政治ガイドブック(D・ウォール) 945

幕末外交と開国(加藤祐三) 453
ハゲに悩む(森正人) 1008
はじまりの数学(野崎昭弘) 187 ㊦
はじめての刑法入門(谷岡一郎) 121
はじめての坂本龍馬(齋藤孝) 125
はじめての植物学(大場秀章) 193 ㊦
はじめての日本神話(坂本勝) 173 ㊦
はじめて学ぶ金融論(中北徹) 459
はじめの哲学(三好由紀彦) 032
場末の酒場、ひとり飲み(藤木TDC) 868
八月十五日の神話(佐藤卓己) 544
派閥(永森誠一) 327 ㊦
早わかり世界の文学(清水義範) 712 ㊦
パラサイト社会のゆくえ(山田昌弘) 495 ㊦
パラサイト・シングルの時代(山田昌弘) 218 ㊦
バリ(石井洋二郎) 119 ㊦
ハリウッドはなぜ強い(赤木昭夫) 436
パレスチナ問題を解く(森戸幸次) 061
反「人権」宣言(八木秀次) 298
阪神タイガース 1985-2003(中川右介) 1444 ㊦
バンドの死体はよみがえる(遠藤秀紀) 520
万博幻想(吉見俊哉) 526

ヒ BC級戦犯(田中宏巳) 357 ㊦
ビールを愉しむ(上原誠一郎) 112 ㊦
東アジア共同体をどうつくるか(進藤榮一) 636
東アジアの終戦記念日(佐藤卓己/孫安石=編) 669
ピカソに見せたい!(山本容子) 017
ビジネス英語を学ぶ(亀田尚己) 380 ㊦
美人好きは罪悪か?(小谷野敦) 788 ㊦
非戦の哲学(小林正弥) 398 ㊦
「人妻」の研究(堀江珠喜) 518 ㊦
人の気持ちかわかる脳(村井俊哉) 794
ヒトの発達とは何か(榊原洋一) 033
人はあなたの顔をどう見ているか(石井政之) 016
ヒトは環境を壊す動物である(小田亮) 452

ヒトはどうして老いるのか(田沼靖一) 381 ㊦
人はどうして疲れるのか(渡辺俊男) 259 ㊦
人はなぜ宗教を必要とするのか(阿満利磨) 222 ㊦
ヒトは一二〇歳まで生きられる(杉本正信) 958
ヒトラーの側近たち(大澤武男) 932 ㊦
人を動かす情報術(春木良且) 671
「美の文明」をつくる(川勝平太) 376
「ビミョーな未来」をどう生きるか(藤原和博) 028 ㊦
一〇〇億人のアメニティ(酒井憲一) 142
百姓の江戸時代(田中圭一) 270
百人一首への招待(吉海直人) 182 ㊦
現代ヒュンダイがトヨタを越えるとき(小林英夫/金英善キム・エイゼン) 977
病原体から見た人間(益田昭吾) 667 ㊦
病原体はどう生きているか(益田昭吾) 076 ㊦
ヒラリーの野望(三輪裕範) 1211 ㊦
貧困化するホワイトカラー(森岡孝二) 781

フ ファッションのチカラ(今井啓子) 060
ファンタジーの冒険(小谷真理) 174 ㊦
不安を生きる(島田裕巳) 530 ㊦
フェミニズム入門(大越愛子) 062 ㊦
福澤論吉 幕末・維新論集(現代語訳)
 (福澤論吉/山本博文=訳/解説) 951 ㊦
武士から王へ(本郷和人) 682
富士百句で俳句入門(堀本裕樹) 218
フジモリ式建築入門(藤森照信) 166
「不自由」論(仲正昌樹) 432 ㊦
部長の経営学(吉村典久) 715
仏教 vs. 倫理(末木文美士) 579
仏教誕生(宮元啓一) 053
仏教と日本人(阿満利磨) 660 ㊦
仏教の身体感覚(久保田展弘) 845 ㊦
フットボールの文化史(山本浩) 153 ㊦
フューチャリスト宣言(梅田望夫/茂木健一郎) 656
部落解放同盟「糾弾」史(小林健治) 1131 ㊦
プラトン入門(竹田青嗣) 190 ㊦

日本震災史(北原糸子) 1210 ㊦
日本人とイギリス(今井宏) 019 ㊦
日本人と遠近法(諏訪春雄) 168 ㊦
日本人にとってイスラームとは何か(鈴木規夫) 155
日本人の神はどこにいるか(島田裕巳) 351 ㊦
日本人の消費行動(牧厚志) 140
日本人のための英文法(晴山陽一) 278
日本人は「やさしい」のか(竹内整一) 116
日本人はなぜ「さようなら」と別れるのか(竹内整一) 764 ㊦
日本人はなぜ「頼む」のか(白川部達夫) 1418 ㊦
日本神話(はじめての)(坂本勝) 173 ㊦
日本の医療が危ない(川濶孝一) 554
日本の医療に未来はあるか(鈴木厚) 408
日本の医療を問いなおす(鈴木厚) 175
日本の隠遁者たち(饗庭孝男) 231 ㊦
日本のエロティシズム(百川敬仁) 243
日本の個人主義(小田中直樹) 602
日本の雇用(島田晴雄) 003
日本の雇用と中高年(濱口桂一郎) 1071
日本の財政改革(井堀利宏) 101
日本の殺人(河合幹雄) 787
日本の樹木(館野正樹) 1095 ㊦
日本の治安は再生できるか(前田雅英) 416
日本の地価の決まり方(西村清彦) 026
日本の賃金(竹内裕) 754
日本の「哲学」を読み解く(田中久文) 269
日本のナショナリズム(松本健一) 846 ㊦
日本の花火(小野里公成) 670
日本の「ミドルパワー」外交(添谷芳秀) 535 ㊦
日本のムスリム社会(桜井啓子) 420
日本の名建築をあらく(相川浩) 161
日本の文字(石川九楊) 999
日本の予算を読む(新藤宗幸) 050
日本の歴史を作った森(立松和平) 041
日本はテロを防げるか(宮坂直史) 510
日本を教育した人々(齋藤孝) 691

ニュースの疑問点(おしえて!)(池上彰) 047
入門 朱子学と陽明学(小倉紀蔵) 990 ㊦
入門 老荘思想(湯浅邦弘) 1079 ㊦
人間とはどういう生物か(石川幹人) 942
人間の未来(竹田青嗣) 765 ㊦
人間はなぜ非人間的になれるのか(塚原史) 267 ㊦
認知症は予防できる(米山公啓) 844

ネ ネイティブに伝わる「シンプル英作文」
(デイビッド・セイン/森田修) 194
ネーミングの極意(木通隆行) 470
ネットとリアルのあいだ(西垣通) 123 ㊦
熱烈応援! スポーツ天国(最相葉月) 004 ㊦
寝床で読む『論語』(山田史生) 622
眠りの悩み相談室(糸和彦) 665
年金は本当にもらえるのか?(鈴木亘) 855
燃料電池(樋屋治紀) 443

ノ 脳がほぐれる言語学(金川欣二) 675
脳からストレスを消す食事(武田英二) 919
脳外科の話(神保実) 192 ㊦
脳卒中バイブル(安井信之) 632
脳は、なぜあなたをだますのか(妹尾武治) 1202 ㊦
脳力を伸ばす学び方(高井高盛) 177
野口英世の生きかた(星亮一) 505

ハ バーチャルリアリティ入門(館暲) 369 ㊦
ハイエナ資本主義(中尾茂夫) 342
拝金社会主義 中国(遠藤蒼) 829
俳句専念(金子兜太) 184 ㊦
敗戦の逆説(進藤榮一) 193 ㊦
売文生活(日垣隆) 523
俳優になりたいあなたへ(鴻上尚史) 035
バカのための読書術(小谷野敦) 280 ㊦
はかり方の日本語(久島茂) 648
博徒の幕末維新(高橋敏) 454

東京都市計画の遺産(越澤明) 1094
統計入門(高校生からの)(加藤久和) 253 ㊦
統合失調症(森山公夫) 361 ㊦
東郷平八郎(田中宏巳) 208 ㊦
投資信託の見わけ方(安達智彦) 181
道州制(佐々木信夫) 873
東大生・医者・弁護士になれる人の思考法(小林公夫) 137 ㊦
東大入試に学ぶロジカルライティング(吉岡友治) 908
童貞としての宮沢賢治(押野武志) 409 ㊦
東電国有化の罨(町田徹) 965 ㊦
道徳を問いなおす(河野哲也) 893 ㊦
東南アジアを学ぼう(柿崎一郎) 154
糖尿病の話(田上幹樹) 129
TOEIC[®]テスト「超」必勝法(晴山陽一) 203
ドキュメント 死刑囚(篠田博之) 736
時をこえる仏像(飯泉太子宗) 171
独学という道もある(柳川範之) 102 ㊦
独学の技術(東郷雄二) 333 ㊦
独学の精神(前田英樹) 769 ㊦
徳川家康(二本謙一) 139 ㊦
徳川吉宗(笠谷和比古) 044
独立して成功する! 「超」仕事術(晴山陽一) 401
どこからが心の病ですか?(岩波明) 152
吊い(福島泰樹) 133 ㊦
友達がいないということ(小谷野敦) 159 ㊦
努力論(斎藤兆史) 672
ドル支配は続くか(中尾茂夫) 179

ナ 長崎開港日記(山本博文) 187 ㊦
ナショナリズム(浅羽通明) 473 ㊦
なぜあなたは英語が話せないのか(東後勝明) 293 ㊦
なぜ、あの人の頼みは聞いてしまうのか?(堀田秀吾) 1056
なぜ男は女より多く産まれるのか(吉村仁) 177 ㊦
謎とき「日本」誕生(高森明勅) 374
ナノテクノロジーの世紀(餌取章男/菅沼定憲) 373
ナビゲート! 日本経済(脇田成) 825 ㊦

ナポリ(田之倉稔) 279 ㊦
波乗り入門(出川三千男) 140
なやむ前のどんぶり君(明川哲也) 118

二 ニーチェはこう考えた(石川輝吉) 148 ㊦
虹の西洋美術史(岡田温司) 190
20代からのファイナンス入門(永野良佑) 931
24時間戦いました(布施克彦) 456
二〇世紀の自画像(加藤周一) 553 ㊦
20世紀をつくった経済学(根井雅弘) 172
日米関係の経済史(原田泰) 027 ㊦
日曜日に読む『莊子』(山田史生) 678 ㊦
日進入門(末木文美士) 255
日経小説でよむ戦後日本(小野俊太郎) 291
日中対立(天児慧) 1016 ㊦
日本シリーズ全データ分析(小野俊哉) 810
ニッポンの海外旅行(山口誠) 854
ニッポンの心意気(吉岡忍) 055
日本型雇用の真実(石水喜夫) 1015
日本型情報化社会(宮尾尊弘) 233
日本銀行(翁邦雄) 1023 ㊦
日本経済(ナビゲート!) (脇田成) 825 ㊦
日本経済のウソ(高橋洋一) 857 ㊦
日本経済を学ぶ(岩田規久男) 512 ㊦
日本建築入門(五十嵐太郎) 1181 ㊦
日本語案内(中村明) 274
日本語基礎講座(山崎紀美子) 406
日本古典への招待(田中貴子) 090
日本語の近代(今野真二) 1062
日本語の哲学へ(長谷川三千子) 866 ㊦
日本語の謎を探る(森本順子) 072
日本語はどんな言語か(小池清治) 009
日本語は亡びない(金谷武洋) 834
日本語文法の謎を解く(金谷武洋) 383
日本語を叱る!(加賀野井秀一) 590 ㊦
日本シネマの女たち(今泉容子) 126

中高年自殺(高橋祥友) 412
中国・アジア・日本(天児慧) 621
中国経済のジレンマ(関志雄) 559
中国経済は成功するか(渡辺利夫) 163
中国語ははじめの一步(木村英樹) 066
中国人民解放軍の実力(塩沢英一) 985
「中国問題」の内幕(清水美和) 706
「中国問題」の核心(清水美和) 801
中国を拒否できない日本(関岡英之) 882
中小企業の底力(中沢孝夫) 1065
忠臣蔵(野口武彦) 014
長期停滞(金子勝) 358
調査のためのインターネット(アリアドネ) 084
長寿学(藤本大三郎) 240
朝鮮民族を読み解く(古田博司) 021
「聴能力！」(伊東乾) 1154 ㊦
諜報機関に騙されるな！(野田敬生) 639
賃金差別(ルポ)(竹信三恵子) 955 ㊦
賃金デフレ(山田久) 441

ツ 通貨を考える(中北徹) 962 ㊦
通勤電車ではじめる英語(井上一馬) 433
使うための大学受験英語(井上一馬) 491
使える英語表現(松本安弘／松本アイリン) 089 ㊦
使える！ 経済学の考え方(小島寛之) 807 ㊦
使える武術(長野峻也) 835
使えるマキャベリ(内藤諠人) 894 ㊦
使える四字熟語(村石利夫) 258 ㊦
使えるレファ本150選(日垣隆) 575
次に来るメディアは何か(河内孝) 826 ㊦
つくられた卑弥呼(義江明子) 528
つくられる病(井上芳保) 1089 ㊦
「伝わる！」説明術(梅津信幸) 551
つっこみ力(バオロ・マツァリーノ) 645 ㊦
ツボに訊け！(寄金文嗣) 753
つまずき克服！ 数学学習法(高橋一雄) 157

妻をみなおす(小嵐九八郎) 460

テ DNAから見た日本人(斎藤成也) 525 ㊦
定食学入門(今柊二) 823 ㊦
定年がやってくる(青木るえか) 1068
定年後の起業術(津田倫男) 1058
定年後の勉強法(和田秀樹) 978 ㊦
デヴィッド・ボウイ(野中モモ) 1234 ㊦
刑事魂(萩生田勝) 838
できる大人はこう考える(高瀬淳一) 700
「できる人」はどこがちがうのか(齋藤孝) 304 ㊦
デジタル時代の著作権(野口祐子) 867 ㊦
哲学がはじまる時(斎藤慶典) 651 ㊦
哲学史のよみ方(田島正樹) 143
哲学者の誕生(納富信留) 549
哲学の道場(中島義道) 159 ㊦
徹底検証 神社本庁(藤生明) 1361 ㊦
鉄道と日本軍(竹内正浩) 863
鉄道ひとり旅入門(今尾恵介) 161 ㊦
手に戦。(森まゆみ) 091
テレビの罫(香山リカ) 588
TV 魔法のメディア(桜井哲夫) 015
天下無双の建築学入門(藤森照信) 312 ㊦
電気自動車(村沢義久) 130
天才はなぜ生まれるか(正高信男) 466
電子書籍の時代は本当に来るのか(歌田明弘) 871 ㊦
電子マネー(須藤修／後藤玲子) 172
電車のしくみ(川辺謙一) 903
転職のまえに(中沢孝夫) 1351 ㊦
「伝統」とは何か(大塚英志) 496
天皇がわかれば日本がわかる(齋川眞) 219 ㊦
天文学者たちの江戸時代(嘉数次人) 1198 ㊦
転落の歴史に何を見るか(齋藤健) 337

ト ドイツ語ははじめの一步(上田浩二) 028
東京大空襲(15歳の) (半藤一利) 129

戦争報道(武田徹) 387 ㊦
戦争倫理学(加藤尚武) 382 ㊦
戦略思考ができない日本人(中山治) 302
戦略思考で勝ち残れ!(中山治) 417
戦略思考ワークブック【ビジネス篇】(三谷宏治) 1092 ㊦

ノ 創刊の社会史(難波功士) 763
葬儀と日本人(菊地章太) 916 ㊦
双極性障害(加藤忠史) 762 ㊦
増税時代(石弘光) 991
漱石を読みなおす(小森陽一) 037
創造経営の戦略(紺野登) 455
続・英文法の謎を解く(副島隆彦) 106
続・中学生からの大学講義(全3巻)
組織力(高橋伸夫) 842 ㊦
即効マネジメント(海老原嗣生) 1188 ㊦
その言い方が人を怒らせる(加藤重広) 812 ㊦
その一言が余計です。(山田敏弘) 1012 ㊦
そば打ちの哲学(石川文康) 088
そもそも株式会社とは(岩田規久男) 646
それでも子どもは減っていく(本田和子) 813

タ ダーウィン入門(斎藤成也) 892 ㊦
大学講義(続・中学生からの)(全3巻)
大学受験に強くなる教養講座(横山雅彦) 096
大学生からの文章表現(黒田龍之助) 889
大学入試のトリセツ(教授だから知っている)(田中研之輔)
321 ㊦
大学の思い出は就活です(苦笑)(石渡嶺司) 949
大学の教育力(金子元久) 679
大学崩壊(ルポ)(田中圭太郎) 1708 ㊦
大衆めし 激動の戦後史(遠藤哲夫) 1035
大腸がん(武藤徹一郎) 244
代表的日本人(齋藤孝) 733
「大菩薩峠」を読む(今村仁司) 082 ㊦
台湾(若林正丈) 318

太宰治 弱さを演じるということ(安藤宏) 367
正しい大人化計画(小浜逸郎) 488 ㊦
「ただ一人」生きる思想(八木雄二) 503 ㊦
立ち直るための心理療法(矢幡洋) 348 ㊦
タブーの謎を解く(山内昶) 091
食べるって何?(原田信男) 090
騙すアメリカ 騙される日本(原田武夫) 571
「ダメな教師」の見分け方(戸田忠雄) 547 ㊦
ダメな議論(飯田泰之) 628 ㊦
ダメになる会社(高橋伸夫) 875 ㊦
誰にも知られずに大経済オンチが治る(三輪芳朗) 350 ㊦
誰のための金融再生か(山口義行) 352
誰も知らない熊野の遺産(梅嶺レイ) 1273 ㊦
丹精で繁盛(瀬戸山玄) 693

チ 地域経済と中小企業(関満博) 048
地域再生の罫(久繁哲之介) 853 ㊦
地域を豊かにする働き方(関満博) 185
小さい会社をつくる(池ノ上直隆) 241
「小さな政府」を問いなおす(岩田規久男) 616
地球と存在の哲学(オギュスタン・ベルク) 083
地球を救う新世紀農業(吉田太郎) 133
地図から読む江戸時代(上杉和央) 1144 ㊦
地図で読み解く日本の戦争(竹内正浩) 1036
地図に訊け!(山岡光治) 663 ㊦
父と子の思想(小林敏明) 790
知の格闘(御厨貴) 1050 ㊦
チベット密教(ツルティム・ケサン/正木見) 230
地方創生の正体(山下祐介/金井利之) 1150 ㊦
地方は変わるか(佐々木信夫) 477
チャイニーズ・ドリーム(丸川知雄) 1011
中学受験、する・しない?(井上一馬) 325
中学生からの大学講義(続)(全3巻)
中華人民共和国(国分良成) 215
中華料理の文化史(張競) 124 ㊦
中高一貫校(日能研進学情報室) 721

神社本庁(徹底検証)(藤生明) 1361 ㊦
新世紀アジアの構想(渡辺利夫) 023
人生の装飾法(松崎憲三=編) 197
新選組実録(相川司/菊地明) 078
死んだらどうなるの?(玄侑宗久) 003 ㊦
新「帝国」アメリカを解剖する(佐伯啓思) 410
心脳コントロール社会(小森陽一) 605
新聞記者(若宮啓文) 202
「人望」の研究(小和田哲男) 305 ㊦
『新約聖書』の「たとえ」を解く(加藤隆) 627 ㊦
親鸞(阿満利磨) 886 ㊦
親鸞入門(佐藤正英) 176 ㊦
心理課報戦(野田敬生) 704
真理の哲学(貫成人) 703 ㊦
侵略戦争(額綱厚) 207 ㊦
心療内科の時代(江花昭一) 346

ス 数学学習法(つまずき克服!)(高橋一雄) 157
数学による思考のレッスン(栗田哲也) 972
数学(はじまりの)(野崎昭弘) 187 ㊦
数学力をどうつけるか(戸瀬信之) 490
スキャンダルの明治(奥武則) 095 ㊦
寿司屋のカラクリ(大久保一彦) 752
図説 科学史入門(橋本毅彦) 1217
頭脳勝負(渡辺明) 688
素晴らしき洞窟探検の世界(吉田勝次) 1282 ㊦
住まいに居場所がありますか?(横山彰人) 768

セ 生活習慣病(田上幹樹) 235
生活習慣病を防ぐ七つの秘訣(田上幹樹) 309
正義を疑え!(山口意友) 362 ㊦
税金の常識・非常識(平野拓也) 287
生権力の思想(大澤真幸) 1000 ㊦
政治学を問いなおす(加藤節) 450
政治主導(新藤宗幸) 943
成熟日本への進路(波頭亮) 847 ㊦

生殖革命(石原理) 170
精選 漢詩集(下定雅弘) 1073
生態系は誰のため?(花里孝幸) 155 ㊦
整体 楽になる技術(片山洋次郎) 319
性と愛の日本語講座(小谷野敦) 418 ㊦
生と権力の哲学(檜垣立哉) 598 ㊦
生物から生命へ(有田隆也) 954
生命科学の冒険(青野由利) 073
生命観を問いなおす(森岡正博) 012 ㊦
西洋館を楽しむ(増田彰久) 068
セーフティネットの政治経済学(金子勝) 214
世界が変わる現代物理学(竹内薫) 493
世界が変わるプログラム入門(山本貴光) 233 ㊦
世界がわかる現代マネー6つの視点(倉都康行) 631
世界がわかる石油戦略(岩間敏) 840
世界同時不況(岩田規久男) 770 ㊦
世界に広がる日本の職人(青山玲二郎) 1279 ㊦
世界変動の見方(猪口孝) 004
世界を動かす石油戦略(石井彰/藤和彦) 385
世界を変えた発明と特許(石井正) 898
世界を肯定する哲学(保坂和志) 283
世界をよくする現代思想入門(高田明典) 577 ㊦
世間さまが許さない!(岡本薫) 777
世俗宗教としてのナチズム(小岸昭) 245 ㊦
世代間格差(加藤久和) 930 ㊦
セックスメディア30年史(荻上チキ) 904 ㊦
セックスレスの精神医学(阿部輝夫) 489 ㊦
せつない手紙(小嵐九八郎) 220
前衛仏教論(町田宗鳳) 508 ㊦
1995年(速水健朗) 1038 ㊦
1968年(経秀実) 623 ㊦
戦後史の決定的瞬間(藤原聡) 1196
戦後日本の論点(高澤秀次) 419
戦後の思想空間(大澤真幸) 166 ㊦
戦争写真家ロバート・キャバ(加藤哲郎) 478
戦争の記憶をさかのぼる(坪井秀人) 552

自分「プレゼン」術(藤原和博) 264 ㊦
自分づくりの文章術(清水良典) 428 ㊦
自分でできる情報探索(藤田節子) 109
自分の頭で考える倫理(笹澤豊) 257 ㊦
自分のためのエコロジー(甲斐徹郎) 042
自分をつくるための読書術(勢古浩爾) 134 ㊦
自分を守る経済学(徳川家広) 878
自分を守るための年金知識(木村陽子) 403
自閉症(村瀬学) 609
紙幣の博物誌(富田昌宏) 075
詩への道しるべ(柴田翔) 037
資本主義の暴走をいかに抑えるか(柴田徳太郎) 780
「資本」論(稲葉振一郎) 556 ㊦
自民党政治の終わり(野中尚人) 741
ジャーナリズムの陥し穴(田原総一郎) 911
社会学にできること(西研／菅野仁) 122
社会学を学ぶ(内田隆三) 527 ㊦
社会思想史を学ぶ(山脇直司) 819 ㊦
社会不安障害(田島治) 725
社会保障を問いなおす(中垣陽子) 536
社会をつくる自由(竹井隆人) 773
写真のなかの「わたし」(鳥原学) 251 ㊦
ジャズ・ガイドブック(内藤遊人) 055
就活生のための作文・プレゼン術(小笠原喜康) 872 ㊦
集合住宅(松葉一清) 1204 ㊦
15歳の東京大空襲(半藤一利) 129
十字軍の思想(山内進) 422
宗祖プロアスター(前田耕作) 108 ㊦
住宅喪失(島本慈子) 515
集中講義! ギリシア・ローマ(桜井万里子／本村凌二)
1295 ㊦
自由とは何か(大屋雄裕) 680
自由に生きるとはどういうことか(橋本努) 689
12歳からの現代思想(岡本裕一郎) 805 ㊦
18分集中法(菅野仁) 989 ㊦
終末期医療はいま(額田勲) 031

週末起業サバイバル(藤井孝一) 811
週末起業チュートリアル(藤井孝一) 472
週末はギャラリーめぐり(山本冬彦) 799
14歳からの靖国問題(小菅信子) 142
宗教学講義(植島啓司) 178
受験生のための一夜漬け漢文教室(山田史生) 093
朱子学と陽明学(入門)(小倉紀蔵) 990 ㊦
衆生の倫理(石川忠司) 716
シュタイナー入門(小杉英了) 272 ㊦
「勝者の裁き」に向きあって(牛村圭) 462
象徴天皇制と皇位継承(笠原英彦) 719
商店街再生の罨(久繁哲之介) 1027 ㊦
少年犯罪の深層(藤川洋子) 534
消費資本主義のゆくえ(松原隆一郎) 263
消費税増税と社会保障改革(伊藤周平) 1501 ㊦
情報スーパー活用術(西村顕治) 105
情報デザイン入門(木村浩) 370 ㊦
情報の「目利き」になる!(日垣隆) 365
昭和33年(布施克彦) 633
昭和史の決定的瞬間(坂野潤治) 457 ㊦
昭和戦前期の政党政治(筒井清忠) 983 ㊦
職人暮らし(原田多加司) 562
食のリスクを問いなおす(池田正行) 360 ㊦
職場の作法(やっつけない!) (高城幸司) 1197 ㊦
職場はなぜ壊れるのか(荒井千暁) 643
食品表示の罨(山中裕美) 1117 ㊦
植物学(はじめての)(大場秀章) 193 ㊦
植物からの警告(湯浅浩史) 968
女子・結婚・男選び(高田里恵子) 969 ㊦
女子のキャリア(海老原嗣生) 188 ㊦
書を学ぶ(石川九楊) 103
進学格差(小林雅之) 758
進化論の5つの謎(船木亨) 088
新・建築入門(隈研吾) 016 ㊦
神国日本(佐藤弘夫) 591 ㊦
神社ってどんなところ?(平藤喜久子) 231 ㊦

これも経済学だ！(中島隆信) 610 ㊦
昆虫の世界へようこそ(海野和男) 483 ㊦
こんなに怖い鼻づまり！(黄川田徹) 1004
こんなに役立つ数学入門(広田照幸／川西琢也=編) 653

サ 最後の江戸留守居役(白石良夫) 074 ㊦
最後のロシア皇帝(植田樹) 167 ㊦
「才人」企業だけが生き残る(井原哲夫) 306
最底辺(ルポ)(生田武志) 673 ㊦
在日米軍基地の取支決算(前田哲男) 256
裁判員必携(石松竹雄／伊佐千尋) 796 ㊦
サカナと日本人(山内景樹) 121 ㊦
さすが！日本語(渡辺実) 290
ざっくりわかる宇宙論(竹内薫) 950
サバイバル！(服部文祥) 751 ㊦
サバイバル英語のすすめ(西村肇) 054
サブカル・ニッポンの新自由主義(鈴木謙介) 747
さみしい男(諸富祥彦) 356 ㊦
サムライとヤクザ(氏家幹人) 681
サルが食いかけてエサを捨てる理由(野村潤一郎) 036
産科医療崩壊(ルポ)(軸丸靖子) 798
35歳までに読むキャリアの教科書(渡邊正裕) 869
30代からの仕事に使える「お金」の考え方(児玉高彦／上野一也)
1175 ㊦
産廃ビジネスの経営学(石渡正佳) 561 ㊦
散歩の極意(船橋一也) 437 ㊦

シ 幸せになる力(清水義範) 078
JFK(松尾式之) 011 ㊦
自壊するアメリカ(赤木昭夫) 326
時間旅行は可能か？(二間瀬敏史) 119 ㊦
死刑肯定論(森炎) 1107 ㊦
死刑囚(ドキュメント)(篠田博之) 736
死刑と無期懲役(坂本敏夫) 830
思考実験(岡本裕一郎) 1045 ㊦
思考のためのインターネット(アリアドネ=編) 213

思考のための文章読本(長沼行太郎) 154
思考の補助線(茂木健一郎) 707 ㊦
思考を鍛える論文入門(神山睦美) 504 ㊦
時刻表タイムトラベル(所澤秀樹) 913
地獄めぐり(川村邦光) 246
自己啓発の名著30(三輪裕範) 909 ㊦
仕事と日本人(武田晴人) 698
仕事に活かす〈論理思考〉(本田有明) 513
仕事耳を鍛える(内田和俊) 820
自己プレゼンの文章術(森村裕) 644 ㊦
枝雀らくごの舞台裏(小佐田定雄) 1030
死者に語る(副田義也) 449 ㊦
私塾のすすめ(齋藤孝／梅田望夫) 723
思春期のころ(大淵憲一) 040
辞書からみた日本語の歴史(今野真二) 220 ㊦
地震とマンション(西澤英和／円満字洋介) 273
姿勢の科学(カラダが変わる！)(石井直方) 1115 ㊦
自然を感じるころ(野田研一) 065
思想としての全共闘世代(小阪修平) 613 ㊦
思想なんかいらぬ生活(勢古浩爾) 479 ㊦
持続可能な福祉社会(広井良典) 606
時代小説百番勝負(時代小説の会) 067
下から目線で読む『孫子』(山田史生) 856 ㊦
自治体再建(今井照) 1059
自治体をどう変えるか(佐々木信夫) 625
市町村合併(佐々木信夫) 354
実践カルチュラル・スタディーズ(上野俊哉／毛利嘉孝) 345
知っておきたい感染症(岡田晴恵) 1172 ㊦
知っておきたい腹痛の正体(松生恒夫) 1397 ㊦
ジッドの秘められた愛と性(山内祢) 227 ㊦
失敗から学ぶ基礎英語(小坂貴志) 285 ㊦
失敗を恐れない人生術(吉郡廷治) 514
実例！英単語速習術(晴山陽一) 558
自動車の危機(岡崎宏司) 018
詩に誘われて(柴田翔) 056
事物はじまりの物語(吉村昭) 005 ㊦

現場主義の知的生産法(関満博) 340 ㊦
原発危機 官邸からの証言(福山哲郎) 974 ㊦
原発と権力(山岡淳一郎) 923
憲法はむずかしくない(池上彰) 024
憲法問題入門(長尾龍一) 123

㊦ 「恋する身体」の人間学(小浜逸郎) 392
公安警察の手口(鈴木邦男) 498 ㊦
こういう男になりたい(勢古浩爾) 247 ㊦
郊外の社会学(若林幹夫) 649
公共哲学とは何か(山脇直司) 469 ㊦
航空新時代(中条潮) 087
航空のゆくえ(柴田伊冊) 1411 ㊦
高校生からの統計入門(加藤久和) 253 ㊦
高校生にもわかる「お金」の話(内藤忍) 928
高校生のための科学キーワード100(久我羅内) 808
高校生のための古文キーワード100(鈴木日出男) 599 ㊦
高校生のための精神分析入門(清田友則) 749
高校生のためのメディア・リテラシー(林直哉) 069
高校世界史(やりなおし)(津野田興一) 994
高校野球「裏」ビジネス(軍司貞則) 711
甲骨文字に歴史をよむ(落合淳思) 732
幸福祈願(飯島吉晴=編) 196
公務員革命(太田肇) 926 ㊦
公務員教師にダメ出しを!(戸田忠雄) 750 ㊦
公立学校の底力(志水宏吉) 742
公立中高一貫校(小林公夫) 1047
高齢者うつ病(米山公啓) 1009 ㊦
高齢者ケア(ルボ)(佐藤幹夫) 1072 ㊦
コーポレート・ガバナンス入門(深尾光洋) 194
故郷の風景(佐藤正英) 145 ㊦
国語教科書の思想(石原千秋) 563 ㊦
国語教科書の中の「日本」(石原千秋) 806 ㊦
国際経済学入門(中北徹) 080
国際政治の見方(猪口孝) 573
国際摩擦と法(石黒一憲) 017

黒人のアメリカ(荒このみ) 137 ㊦
告発の正義(郷原信郎) 1142 ㊦
国連新時代(外岡秀俊) 005
心づくしの日本語(ツベタナ・クリステワ) 929
「ころ」の出家(立元幸治) 368 ㊦
ころの情報学(西垣通) 204 ㊦
ころの底に見えたもの(なだいなだ) 019
「心」はあるのか(橋爪大三郎) 391
54歳引退論(布施克彦) 414 ㊦
50歳からの知的生活術(三輪裕範) 1084 ㊦
子育ての哲学(山竹伸二) 1085 ㊦
古代インドの思想(山下博司) 1098 ㊦
古代から来た未来人 折口信夫(中沢新一) 082
誇大自己症候群(岡田尊司) 555 ㊦
古代和歌の世界(鈴木日出男) 191
国家学のすすめ(坂本多加雄) 311
国家の役割とは何か(櫻田淳) 394
後藤新平(越澤明) 933
ことばとは何か(田中克彦) 463
ことばの花道(赤坂治績) 402
子どもが減って何が悪いか!(赤川学) 511 ㊦
子どもたちはなぜキレるのか(齋藤孝) 211 ㊦
子どもの声が低くなる!(服部公一) 228 ㊦
子どもをナメるな(中島隆信) 697
子供をふつうに育てたい(長山靖生) 860
この国の未来へ(佐和隆光) 641 ㊦
この博物館が見たい!(桑原茂夫) 529
古文キーワード100(高校生のための)(鈴木日出男) 599 ㊦
コミュニケーションを学ぶ(高田明典) 186
雇用はなぜ壊れたのか(大内伸哉) 775
コリアンタウンの民族誌(原尻英樹) 239
ゴルフ場は自然がいっぱい(田中淳夫) 804
ゴルフとイギリス人(尾崎寛) 104 ㊦
これが戦争だ!(内藤陽介) 587
これが正しい! 英語学習法(齋藤兆史) 051
これから世界はどうなるか(孫崎享) 997 ㊦

キュートな数学名作問題集(小島寛之) 115 ㊦
教育改革の幻想(荻谷剛彦) 329 ㊦
教育改革のゆくえ(小川正人) 828
教科書の文学を読みなおす(島内景二) 092
今日から仕事に使える英語(小坂貴志) 315 ㊦
行儀よくしろ。(清水義範) 421 ㊦
教授だから知っている 大学入試のトリセツ(田中研之輔) 321 ㊦
競争の作法(齊藤誠) 851
京都美術鑑賞入門(布施英利) 107
教養としてのゲーム史(多根清史) 917 ㊦
恐竜のアメリカ(巽孝之) 120
行列ができる店はどこが違うのか(大久保一彦) 664
虚構の時代の果て(大澤真幸) 073
ギリシア哲学入門(岩田靖夫) 901 ㊦
ギリシア・ローマ(集中講義!)(桜井万里子/本村凌二) 1295 ㊦
キリスト教を問いなおす(土井健司) 425 ㊦
議論術速成法(香西秀信) 275
銀の世界史(祝田秀全) 1206 ㊦
金融がやっていること(永野良佑) 180
金融危機にどう立ち向かうか(田中隆之) 786
金融史がわかれば世界がわかる(倉都康行) 516
金融史の真実(倉都康行) 1069
金融の未来学(翁百合) 332
金融 vs. 国家(倉都康行) 724

ク 空海入門(竹内信夫) 107
クジラは誰のものか(秋道智彌) 760
楠木正成と悪党(海津一郎) 185
暮らしの和道具(遠藤ケイ) 603
クリエイター・スピリットとは何か?(杉山知之) 057 ㊦
クルマが優しくなるために(杉田聡) 086
グレートジャーニー①(関野吉晴) 390 ㊦
グレートジャーニー②(関野吉晴) 568 ㊦
グローバル経済を学ぶ(野口旭) 657 ㊦
グロテスクな教養(高田里恵子) 539 ㊦
軍国日本と『孫子』(湯浅邦弘) 1127 ㊦

群衆——モンスターの誕生(今村仁司) 056 ㊦

ケ 経営がわかる会計入門(永野則雄) 458 ㊦
系外惑星(井田茂) 175
景気循環の読み方(大瀧雅之) 289
経済学の考え方(使える!)(小島寛之) 807 ㊦
経済学の3つの基本(根井雅弘) 203
経済学はこう考える(根井雅弘) 100
経済人類学への招待(山内昶) 013 ㊦
経済大転換(金子勝) 439 ㊦
経済対立は誰が起こすのか(野口旭) 141
経済敗走(吉川元忠) 476
刑事法廷(羽柴駿) 151 ㊦
芸人の肖像(小沢昭一) 996
競馬学への招待(山本一生) 049
ケインズ(吉川洋) 035
ケータイ小説は文学か(石原千秋) 085 ㊦
ゲーム理論を読みとく(竹田茂夫) 502 ㊦
劇場政治を超えて(原田武夫) 413
ケルト美術への招待(鶴岡真弓) 036
検察の正義(郷原信郎) 803 ㊦
源氏物語(三田村雅子) 094
現象学は〈思考の原理〉である(竹田青嗣) 393
現代アメリカ経済の見方(石山嘉英) 022
現代語訳 福澤論吉 暮末・維新論集
(福澤論吉/山本博文=訳/解説) 951 ㊦
現代日本の小説(尾崎真理子) 071
現代日本の政策体系(飯尾潤) 1005
現代の金融入門(池尾和人) 093
現代のピアニスト30(青澤隆明) 1037
現代パチンコ文化考(谷岡一郎) 149
現代文明論講義(佐伯啓思) 910 ㊦
現代ロシアを読み解く(袴田茂樹) 334
建築史的モンドアイ(藤森照信) 739 ㊦
現場から見た教育改革(永山彦三郎) 349
現場主義の人材育成法(関満博) 538

ガットからWTOへ(池田美智子) 051
かのこちゃんとマドレーヌ夫人(万城目学) 128
株価の読み方(安達智彦) 136
歌舞伎のぐるりノート(中野翠) 1007
株とギャンブルはどう違うのか(三土修平) 743
神も仏も大好きな日本人(島田裕巳) 936
カメラに訊け!(田中長徳) 771
鴨長明(鈴木貞美) 1187 ㊦
身体が生み出すクリエイティブ(諏訪正樹) 1307 ㊦
カラダが変わる! 姿勢の科学(石井直方) 1115 ㊦
からだ上手 ころ上手(齋藤孝) 153
下流喰い(須田慎一郎) 617 ㊦
カルチュラル・スタディーズ入門(上野俊哉/毛利嘉孝) 261
変わる方言 動く標準語(井上史雄) 642
川を旅する(池内紀) 063
考えあう技術(荻谷剛彦/西研) 522 ㊦
環境思想とは何か(松野弘) 815 ㊦
環境負債(井田徹治) 178
環境問題のウソ(池田清彦) 029 ㊦
環境問題の基本のキホン(志村史夫) 104 ㊦
完結・英文法の謎を解く(副島隆彦) 171
韓国(木宮正史) 426 ㊦
韓国語はじめての一步(小倉紀藏) 234
韓国人とつきあう法(大崎正瑠) 160
漢字からみた日本語の歴史(今野真二) 199 ㊦
漢詩集(精選)(下定雅弘) 1073
感じない男(森岡正博) 521
漢字の知恵(阿辻哲次) 448
患者のための医療情報収集ガイド(北澤京子) 789
勘定奉行の江戸時代(藤田覚) 1309 ㊦
勧進帳(渡辺保) 024 ㊦
感染症は世界史を動かす(岡田晴恵) 580
官邸危機(松本健一) 1055
官邸の権力(信田智人) 092
関東大震災(鈴木淳) 507
関東連合(久田将義) 1028 ㊦

カントの読み方(中島義道) 740 ㊦
完璧志向が子どもをつぶす(原田正文) 738
漢方的スローライフ(幸井俊高) 022
官僚組織の病理学(草野厚) 310 ㊦
官僚は失敗に気づかない(平野拓也) 379
漢和辞典に訊け!(円満字二郎) 756

キ キーワード検索がわかる(藤田節子) 685
記憶力の正体(高橋雅延) 1077 ㊦
企業年金の未来(中北徹) 281
聞ける英語 話せる英語(東後勝明) 248 ㊦
危険な文章講座(山崎浩一) 158 ㊦
気功の学校(天野泰司) 865
技術経営の挑戦(寺本義也/山本尚利) 492
規制改革で何が変わるのか(八代尚宏) 1024
規制緩和(鶴田俊正) 096
奇跡の呼吸力(有吉与志恵) 1021
奇跡を起こした村のはなし(吉岡忍) 010 ㊦
基礎からわかるインターネット(岩谷宏) 052
北朝鮮 vs. アメリカ(原田武夫) 699
北朝鮮で何が起きているのか(伊豆見元) 1031 ㊦
北朝鮮と中国(五味洋治) 979
〈狐〉が選んだ入門書(山村修) 607
木のことば 森のことば(高田宏) 021
きのこの話(新井文彦) 176 ㊦
希望のビジネス戦略(金子勝/成毛眞) 378
気まぐれ「うつ」病(貝谷久宣) 668
気ままに漢詩キブン(足立幸代=編著/三上英司=監修) 210
君はピカソを知っているか(布施英利) 049
君はレオナルド・ダ・ヴィンチを知っているか(布施英利) 026
君も精神科医にならないか(熊木徹夫) 124
義務教育を問いなおす(藤田英典) 543
決められない!(清家洋二) 550 ㊦
キャラクターとは何か(小田切博) 824
キャリア転機の戦略論(榊原清則) 499
宮中からみる日本近代史(茶谷誠一) 957 ㊦

お金に「正しさ」はあるのか(仲正昌樹) 500
「お金」の話(高校生にもわかる)(内藤忍) 928
お金持ちになれる人(邱永漢) 015 ●
沖繩入門(浜下武志) 249
「お客様」がやかましい(森真一) 131 ●
「奥の細道」をよむ(長谷川權) 661 ●
おしえて! ニュースの疑問点(池上彰) 047
オスマン帝国の解体(鈴木董) 242
お節介なアメリカ(ノーム・チョムスキー) 676
汚染水との闘い(空本誠喜) 1086 ●
男が学ぶ「女脳」の医学(米山公啓) 444
男の子のための軍隊学習のススメ(高田里恵子) 089
男の嫉妬(山本博文) 560 ●
オトコの進化論(山極寿一) 424 ●
男は女のどこを見るべきか(岩月謙司) 494 ●
「大人」がない…(清水義範) 574 ●
大人の敬語コミュニケーション(蒲谷宏) 694 ●
大人はウザい!(山脇由貴子) 135
大人への条件(小浜逸郎) 117 ●
大人を黙らせるインターネットの歩き方(小木曾健) 278 ●
お遍路入門(加賀山耕一) 407
おまけより割引してほしい(徳田賢二) 626 ●
親と子の「よのなか」科(藤原和博/三室一也) 344
折口信夫(古代から来た未来人)(中沢新一) 082
「おろかも」の正義論(小林和之) 509
音楽家をめざす人へ(青島広志) 164
音楽を「考える」(茂木健一郎/江村哲二) 058
女が読む太宰治(筑摩書房編集部=編/佐藤江梨子、
山崎ナオコーラ、西加奈子、雨宮処凛、津村記久子、
辛酸なめ子、香山リカ、平安寿子、井上荒野、中沢けい、
太田治子、高田里恵子=執筆) 109
おんな忠臣蔵(田口章子) 180 ●
おんなの浮気(堀江珠喜) 611 ●
女は男のどこを見ているか(岩月謙司) 364 ●

力 改革とは何か(正村公宏) 115

階級都市(橋本健二) 937
会計学はこう考える(友岡賛) 797
会計の時代だ(友岡賛) 634 ●
外国人とわかりあう英語(吉田研作) 038
外国人労働者新時代(井口泰) 288 ●
介護入門(結城康博) 833
介護保険を問いなおす(伊藤周平) 297
会社員の父から息子へ(勢古浩爾) 686
会社をどう変えるか(奥村宏) 446
懐石料理の知恵(串岡慶子) 157
害虫の誕生(瀬戸口明久) 793 ●
「海洋国家」日本の戦後史(宮城大蔵) 727
快樂の効用(雑賀恵子) 870 ●
帰ってきたもてない男(小谷野敦) 546 ●
科学技術と現代政治(佐々木力) 252
科学史入門(図説)(橋本毅彦) 1217
科学的思考とは何だろうか(瀬戸一夫) 461 ●
「科学的」って何だ!(松井孝典/南伸坊) 066
科学の限界(池内了) 986 ●
覚悟と生き方(岩本通弥=編) 199
学者の値打ち(鷺田小彌太) 480
書くためのデジタル技法(二本麻里/中山元) 320
学力低下論争(市川伸一) 359
過激派で読む世界地図(宮田律) 885
賭けとイギリス人(小林章夫) 030
困い込み症候群(太田肇) 324
餓死現場で生きる(ルボ)(石井光太) 897 ●
賢い皮膚(傳田光洋) 795 ●
化石を掘る(大八木和久) 423
数え方でみがく日本語(飯田朝子) 018
「勝ち組」企業の七つの法則(森谷正規) 388
学校で教えない性教育の本(河野美香) 009
学校はなぜ壊れたか(諏訪哲二) 221 ●
学校評価(金子郁容=編著) 517
勝つための英単語(晴山陽一) 714
活断層大地震に備える(鈴木康弘) 323

インターネットの大錯誤(岩谷宏) 152
インディアンとカジノ(野口久美子) 1449 ㊦
インド旅案内(福永正明) 118
イントラネット(中島洋) 097
インフラの呪縛(山岡淳一郎) 1063

ウ ウィーン(上田浩二) 102 ㊦
ウェブ炎上(荻上チキ) 683
ウェブ時代の暗号(熊谷直樹) 696
ウェブ時代をゆく(梅田望夫) 687 ㊦
ウェブ進化論(梅田望夫) 582 ㊦
ウェブで学ぶ(梅田望夫/飯吉透) 862
ウェブ恋愛(洪井哲也) 624
ウケる手品(ゆうきとも) 938
打たれ強くなるための読書術(東郷雄二) 705
宇宙がよるこぶ生命論(長沼毅) 112
宇宙からみた生命史(小林憲正) 1203 ㊦
宇宙就職案内(林公代) 179
美しい日本の身体(矢田部英正) 638
うつ自殺を止める(松本見明) 899
うつ病(岩波明) 690
うつを生きる(芝伸太郎) 353
海から見た戦国日本(村井章介) 127
海を越える日本文学(張競) 149
右翼は言論の敵か(鈴木邦男) 821
裏読み世界遺産(平山和充) 147
売れ筋の法則(鮑戸弘) 201
ウンコに学べ!(有田正光/石村多門) 316

工 英語学習法(これが正しい!)(斎藤兆史) 051
英語教育はなぜ間違うのか(山田雄一郎) 519
英語速修マニュアル(山崎紀美子) 060
英語に強くなる多義語二〇〇(佐久間治) 146 ㊦
英語の不思議再発見(佐久間治) 070
英語の論理 日本語の心(牧野高吉) 025
英語は格闘技だ(松本道弘) 262 ㊦

英語は多読が一番!(クリストファー・ベルトン) 097 ㊦
英語発音は日本語でできる(斉藤厚見) 271
英単語スベリング攻略法(佐久間治) 224
英単語のあぶない常識(山岡洋一) 355 ㊦
英単語倍増術(晴山陽一) 236
英文読解完全マニュアル(澤井繁男) 375
英文読解術(安西徹雄) 045
英文法のコア(山崎紀美子) 114
英文法の謎を解く(副島隆彦) 041
英文法の謎を解く(続)(副島隆彦) 106
英文法練習帳(晴山陽一) 144
英文翻訳テクニック(柴田耕太郎) 099
エクスタシーの神学(菊地章太) 1102 ㊦
エコノミック恋愛術(山崎元) 737
エコロジカルな経済学(倉原秀史) 447
SFはこれを読め!(谷岡一郎) 081
越境の古代史(田中史生) 767 ㊦
江戸浮世絵を読む(小林忠) 343
江戸城外堀物語(北原糸子) 209
江戸の園芸(青木宏一郎) 144
江戸の知られざる風俗(渡辺信一郎) 295 ㊦
江戸の役人事情(水谷三公) 251
江戸村方騒動顛末記(高橋敏) 313
NHK問題(武田徹) 635
エネルギー進化論(飯田哲也) 934
FCバルセロナ(西部謙司) 963
絵巻で読む中世(五味文彦) 010
エリートのつくり方(柏倉康夫) 058
円のゆくえを問いなおす(片岡剛士) 959 ㊦

オ おいしさを科学する(伏木亨) 044
王妃オリュンピアス(森谷公俊) 145
大坂商人(武光誠) 411
大坂の非人(塚田孝) 1034
ODAの正しい見方(草野厚) 131
お買い物の経済心理学(徳田賢二) 921

品切一覧表

(末尾の数字は巻数、太字は「ちくまプリマー新書」)

- ア 愛と憎しみの新宿(平井玄) 858
青木昌彦の経済学入門(青木昌彦) 1061
「悪女」はこうして生まれた(三宅孝太郎) 397
悪文(中村明) 032
アジア主義を問いなおす(井上寿一) 614
頭がよみがえる算数練習帳(竹内薫) 620
頭を冷やすための靖国論(三土修平) 640 ●
新しい神の国(古田博司) 684
「新しい戦争」を日本はどう生き抜くか(兵頭二十八) 321
新しい道徳(藤原和博) 072 ●
新しい論語(小倉紀蔵) 1043
アナーキズム(浅羽通明) 474 ●
あなたの住まいの見つけ方(三浦展) 211
あなたの苦手な彼女について(橋本治) 755 ●
あなたは自由か(西尾幹二) 1358 ●
あぶない脳(澤口俊之) 497 ●
アフリカの底流を読む(福井聡) 069
安倍晴明伝説(諏訪春雄) 276 ●
アメリカのパワー・エリート(三輪裕範) 430
アメリカはなぜ変わるのか(杉田弘毅) 774
アメリカはなぜ嫌われるのか(桜井哲夫) 335
アメリカを占拠せよ!(ノーム・チョムスキー) 980
荒木飛呂彦論(加藤幹郎) 1052 ●
ありえない日本語(秋月高太郎) 524
ある漂流者のはなし(吉岡忍) 014
ALMA電波望遠鏡(石黒正人) 114
暗殺・伊藤博文(上垣外憲一) 268
安政江戸地震(野口武彦) 100
安全。でも、安心できない…(中谷内一也) 746
- イ 慰安婦問題(熊谷奈緒子) 1075 ●
〈いい子〉じゃなきゃいけないの?(香山リカ) 020

- 飯館村からの挑戦(田尾陽一) 1540 ●
イーハトーブ乱入記(ますむら・ひろし) 156 ●
「いい文章」ってなんだ?(石川巧) 850
家康くんの経済学入門(内田勝晴) 296
医学は科学ではない(米山公啓) 572
「生き方探し」の勉強法(中山治) 341
生きづらさはどこから来るか(石川幹人) 183
イギリス英語の裏表(小林章夫) 284 ●
イギリスの政治 日本政治(山口二郎) 164
意思決定トレーニング(印南一路) 1097 ●
泉鏡花(佐伯順子) 260
イスラームと世界史(山内昌之) 216 ●
伊勢神宮の謎を解く(武澤秀一) 895 ●
イソップ寓話の世界(中務哲郎) 063 ●
イタリア的考え方(ファビオ・ランベッリ) 098
イタリア・マフィア(シルヴィオ・ピエルサンティ) 647
一億総うつ社会(片田珠美) 896
いちばんさいしょの算数①(橋本治) 083 ●
いちばんさいしょの算数②(橋本治) 084 ●
いっしょに暮らす。(長山靖生) 531 ●
一神教の闇(安田喜憲) 630
遺伝子がわかる!(池田清彦) 087
イネという不思議な植物(稲垣栄洋) 324 ●
伊能忠敬の歩いた日本(渡辺一郎) 206
いのちと環境(柳澤桂子) 163
命の値段が高すぎる!(永田宏) 792
いのちはなぜ大切なのか(小澤竹俊) 067
生命をつなぐ進化のふしぎ(内田亮子) 745 ●
今こそ読みたい児童文学100(赤木かん子) 214
いま、働くということ(大庭健) 720
癒しの旅 ギリシア・エーゲ海(楠見千鶴子) 210 ●
医療格差の時代(米山公啓) 731
医療再生は可能か(川渕孝一) 717
医療大転換(葛西龍樹) 1025 ●
医療と福祉の経済システム(西村周三) 111
インターネット書齋術(紀田順一郎) 331

ヤ	八坂康磨	67
	八木澤高明	142
	矢崎成俊	288
	矢島新	138
	安田登	39
	安田正美	240
	安富歩	28
	柳川範之	35
	柳宗民	14
	柳瀬博	247
	矢吹浩	67
	藪下遊	285
	矢部万紀子	77
	山泰幸	245
	山内志朗(著,[責任編集])	104,105,106,158
	山内太地	56,280
	山浦晴男	47,113
	山尾志桜里	83
	山岡淳一郎	56,114,152
	山賀進	274
	山岸俊男	236
	山極寿一	71
	山際康之	169
	山口栄一	58
	山口尚(著,訳)	165,189,276
	山口輝臣(編)	146,258
	山口裕之	276
	山口揚平	253
	山口義久	8
	山口亮子	157
	山崎裕人	46
	山崎亮	66,245
	山下清海	159
	山下慎一	176
	山下祐介	27,31,40,132
	山田健太	85
	山田重郎	171
	山田鋭夫	180
	山田英春	66
	山田史生	236
	山田雅夫	41
	山田昌弘	57
	山竹伸二	74,121
	山島重	9,77
	山中達也(訳)	147
	山根貞男	130
	山之内幸夫	107
	山本栄二	139
	山本和博	277
	山本聡美	85
	山本浄邦	156
	山本貴光	231,254
	山本健	122
	山本忠宏(編)	111,132
	山本直樹	296
	山本博文(訳/解説)	23
	山本陽子	178
ユ	湯浅浩史	62
	油井大三郎	112
	弓削尚子	295
	湯澤規子	117,277
ヨ	楊海英	86,121
	楊駿驍	171
	養老孟司	9,13
	横道誠	297
	横山和輝	130
	横山雅彦	15,55,245,264

	横山光昭	108
	好井裕明	250,267
	義江明子	123
	吉岡友治	39,133
	芳沢光雄	284
	吉田敦	113
	吉田篤弘	238,255,275
	吉田徹	55
	吉田夏彦	253
	吉田裕子	91
	吉永明弘	273
	吉原直樹	101
	吉弘憲介	172
	吉見俊哉(著,編)	55,90
	吉村均	69,87,164
	吉本ばなな	244
	吉本佳生	32
	米川正子	61
	米山公啓	102
	米山悟	249
	米山優	152
	読売中高生新聞編集室	265
	四方田犬彦	13

ラ	ライアン, デイヴィッド	139
	ラブリー, ジェルミー	121

リ	梁英聖	118
---	-----	-----

ル	ルークロフト, アラン	260
---	-------------	-----

ロ	ロナルド・ドーア	30
---	----------	----

ワ	若桑みどり	10
	若狭徹	127
	若林宣	157
	若林幹夫	55,242
	若林芳樹	274
	脇田成	190
	鷺田清一	22,242
	和田哲郎	178
	和田春樹	148
	渡邊泉	239
	渡辺和子	256
	渡辺一史	258
	渡部潤一	271
	渡辺順子(訳)	248
	渡邊大門	71,98,148,187
	渡辺尚志	232
	渡辺延志	125,131
	渡辺正峰	294
	渡辺将人	116
	渡辺弥生	93
	渡邊義浩	262
	和仁かや	188

ホ	北條芳隆(編)……………94	松浦社(監修)……………270
	ホーン川嶋瑤子……………75	松浦正浩……………23
	保坂俊司……………144	松尾恒一……………102,189
	保阪正康……………231	松尾秀哉……………93
	星浩……………173	松岡正剛……………232
	星野保……………266	松岡亮二……………97
	細川英雄……………96	松木武彦……………64,273
	細川道久……………120	松里公孝……………123,159
	細川亮……………7	松沢裕作……………174
	細田晴子……………52	松下憲一……………183
	細谷昂……………126	松下安武……………296
	細谷雄一……………55	マツァリーノ, パオロ
	細谷祐二……………67	……………153
	保立道久(訳/解説)……………83	松戸清裕……………27
	穂村弘……………259	松原隆一郎……………20
	堀井憲一郎……………26	松村一男……………261
	本郷和人……………264	松村秀一……………56
	本條強……………124,158	松村淳……………144
	本多真隆……………163	松本勝男……………158
	本田由紀(著, 編著)	松本佐保……………122
	……………21,39,181,272	松本剛史(訳)……………139
	本間正人……………56	松本俊彦……………80
	本間正義……………36	松本直樹……………54
	本間龍……………136	松本創(著, 編著)
		……………136,173
マ	前川喜平……………71	松山恵……………89
	前田英樹……………86,242	松山洋平……………69
	前田裕之……………179	真鍋俊照……………43
	前田安正……………292	真野森作……………152
	巻島隆……………180	マルクス・ガブリエル
	牧野智和……………292	……………189
	牧本次生……………135	丸山泰弘……………293
	孫崎享……………25	萬年一剛……………276
	政野淳子……………247	
	益満雄一郎……………127	三浦展……………81,98
	松井彰彦……………234,255	三浦佑之……………23,233

	三上修……………48	村上しほり……………178
	三木義一……………179	村上寛……………183
	三品和広……………15	村上靖彦……………280
	三島邦弘……………294	村上陽一郎……………242
	三嶋輝夫……………140	村上宣寛……………21,49
	水野和夫……………177	村上徹……………295
	水野一晴……………75	村木厚子……………266
	三谷はるよ……………157	村山綾……………278
	道上尚史……………147	
	光田剛(編)……………65	毛内拡……………169,278
	光山博敏……………111	茂木健一郎……………10,12,242
	源川真希……………157	茂木秀昭……………8
	南伸坊……………172	本川達雄……………242,259
	三春充希……………95	物江潤……………133
	宮内泰介……………287	桃崎有一郎……………87,107,168
	宮川努……………87,177	森和也……………78
	宮口幸治……………183	森浩……………20
	三宅陽一郎……………254	森真一……………230,241
	宮子あずさ……………238	森達也……………241,243,279
	宮崎哲弥……………78	茂里憲之……………296
	宮崎雅人……………187	森炎……………35,249
	宮沢章夫……………243	森政稔……………52
	宮下規久朗……………127,264	森元斎……………62
	宮田登……………5	森生明……………13
	宮野公樹……………122	森川幸人……………259
	宮本節子……………58,237	森口佑介……………281
	明和政子……………101	森下育彦……………6,243
	三好春樹……………249	森下章司……………56
	三輪裕範……………82	森田邦久……………29
		森村進……………257
ム	向井和美(訳)……………282	森本豊富(訳)……………120
	武藤浩子……………185	守屋淳(著, 訳)……………22,107
	村井俊哉……………272	森山至貴……………62
	村井康彦……………162	森分大輔……………96
	村上晶……………185	諸富徹……………286
	村上勝彦……………140	

ネ	根井雅弘……………23	畑中章宏……………61, 128
	根岸洋……………141	畑村洋太郎……………276
	根本祐二……………31	服部みれい……………271
		波頭亮……………94, 132
ノ	納富信留(著, [責任編集])	バトラー後藤裕子……………126
	……………104, 105, 106, 165	バトリック・ハーラン
	野口旭……………76	……………162
	野口智雄……………168	花岡幸子……………104
	野澤道生……………74	馬場匡浩……………181
	野嶋剛……………53	馬場保仁……………231
	野田潤……………55	浜矩子……………240
	野中郁次郎……………7	濱口桂一郎……………115
	信田さよ子……………180	濱田武士……………36
	信原幸弘……………278	濱中淳子……………51, 291
		林恭子……………136
ハ	バーダマン, ジェームス・M	林望……………119
	……………88, 94, 120	林廣茂……………95
	ハーラン, バトリック	林雄司……………297
	……………162	速水融……………107
	パオロ・マツァリーノ	原彬久……………115
	……………153	バラカン, ピーター
	齒黒猛夫……………169	……………137
	間永次郎……………161	原田大輔……………161
	橋爪大三郎……………55, 84, 243	原田隆之……………42, 77, 100
	橋本治	原田実……………81
	……………9, 90, 227, 240, 247	原田泰……………135, 183
	橋本健二……………87	春増翔太……………164
	橋本努……………31, 184	晴山陽一……………6
	橋本陽子……………168	半藤一利……………252
	橋本陽介……………89	坂野潤治……………15, 28, 115
	長谷川權……………28, 248	
	長谷川公……………129	ヒ
	長谷川修……………258	ピーター・バラカン
	長谷川宏……………16	……………137
	長谷川真理子……………242	楡垣立哉……………19
	長谷部恭男……………11	東直子……………259
		日向野幹也……………177, 258

疋田隆康……………150	藤井淑禎……………159
樋口直美……………165	藤生明……………64
樋口裕一……………241	藤木TDC……………167
肥田舜太郎……………12	伏木亨……………13
日野行介……………164	藤田紘一郎……………242, 246
姫野桂……………163	藤田孝典……………88
平岩時雄……………255	藤田正勝……………147
平尾昌宏……………274, 284	藤田政博……………128
平川克美……………96	藤高和輝……………173
平体由美……………160	藤谷治……………257, 289
平野聡……………38	藤本隆宏……………50
平野雄吾……………116, 187	藤森照信……………227
平藤喜久子……………272	藤原婦一……………243
平芳裕子……………288	藤原聖子……………235
広井良典(著, 編)	藤原正彦……………227
……………6, 8, 21, 26, 79, 166	布施英利……………123
弘末雅士……………142	船木亨……………53, 80, 113, 167
広瀬友紀……………145	ブラド夏樹……………134
廣瀬陽子……………83	プリースト, グレアム
広田照幸……………275	……………189
	古井由吉……………242
フ	古川隆久……………53
フィリップス, ベン	古川弘子……………289
……………147	古郡廷治……………6
深澤光樹(訳)……………147	古田徹也……………95
福井健策……………242	古田博司……………38
福江純(監修)……………296	古田ゆかり……………228
福岡伸一……………242	フレイザー, ナンシー
富久岡ナヲ……………134	……………159
福澤諭吉……………19, 26, 252	フレデリック・クレインス
福島創太……………68	……………122
福田邦夫……………119	
福原俊一……………124	ヘ
福家崇洋(編)……………146	ベルトン, クリストファー
藤井孝一……………10	……………248
藤井貞和……………58	ベン・フィリップス
藤井誠一郎……………175	……………147

玉木俊明	47, 81, 134
玉野和志	171
田向健	246
田村秀	29, 86, 147
為末大	67
丹治信春	163
チ	
ちいさな美術館の学芸員	184
チヴァース, デイヴィッド	138
チヴァース, トム	138
崔吉城	131
ちくま新書編集部(編)	63
ちくまブリマール新書編集部(編)	256
千々と泰明	293
千野帽子	250, 260
銭俊華	112
ツ	
塚田孝	72
塚谷泰生	79, 137
塚原久美	147
辻信一	228, 245
辻惟雄	265
津田正太郎	286
土田陽介	101
筒井清忠(著, 編)	45, 54, 66, 76, 82, 97, 114, 129, 130, 141, 145
筒井淳也	267
津野香奈美	153
鶴岡真弓(著, 編)	69, 109
鶴岡路人	108, 290
テ	
デイヴィッド・チヴァース	138
デイヴィッド・ライアン	139
出口治明	70, 71
出口汪	41
デボラ・キャメロン	282
寺西貞弘	156, 169
寺脇研	71
天童荒太	278
ト	
土井隆義	17
東京新聞外報部	160
桐光学園(編)	256
同志社大学心理学部(編)	274
東畑開人	149
東北大学日本史研究室(編)	154
ドーア, ロナルド	30
時吉秀弥	156
徳田賢二	268
戸谷由麻	86
戸田山和久	36
渡名喜庸哲	161
鳥羽和久	277
苦野一徳	251
富田武	90, 139
富田恭彦	46
トム・チヴァース	138
戸森麻衣子	165
戸谷洋志	287
外山滋比古	40, 52, 242
外山美樹	269
豊田義博	24

トランブリー, ジェフリー	116, 149, 176
鳥居徳敏	269
鳥飼玖美子	73, 103, 266
鳥越皓之	154
ナ	
内藤正典	237
永井隆	159
永井均	4, 242
中尾茂夫	92, 140
長岡慎介	290
中川寛子	48, 88
中川右介	63, 248
中北浩爾	94
中沢孝夫	50, 111, 233
中澤誠	46
中澤穰	174
中澤渉	271
長嶋愛	120
中島たい子	250
中島隆博([責任編集])	104, 105, 106
中島直人	134
中島康晴	99
中嶋洋平	149
中島義道	40
永田美絵	67
永田守弘	22
永田理希	144
中野剛志	28, 111
中野敏男	119
永野裕之	48, 103
中野円佳	178
中原淳	67
仲正昌樹	65
中村桂子	242
中村隆文	120
中村高康	81
中村英代	280
中村博司	85
中村雅之	150
中村桃子	270, 287
中森明夫	251
中屋敷均	284
中谷内一也	271
中山元	5, 12, 26, 59
長山靖生	85
並川孝儀	72
成田奈緒子	171
成田康子	251
南後由和	74
ナンシー・フレイザー	159
ニ	
ニコ・ニコルソン	112, 174
西研	6
西岡宥誠	283
西田知己	124, 139
西田陽一	103, 135
西谷修	243, 247
西成活裕	242
西林克彦	232
西山隆行	54, 79
西山深雪	42
新渡戸稲造	23
日本大学文理学部(編)	61
ヌ	
貫成人	11
沼上幹	10

山同敦子……………37	城繁幸……………17
シ ジェームス・M・バーダマン …………… 88, 94, 120	将基面貴巳…………… 143, 272
ジェフリー・トランブリー …………… 116, 149, 176	生源寺眞……………25
ジェルミー・ラブリー …………… 121	庄司克宏……………78
汐見稔幸…………… 252	庄司貴由…………… 171
志賀信夫…………… 180	白井聡……………38
設楽博己…………… 136	白木夏子…………… 272
自治総研(編)…………… 122	白戸圭一…………… 25, 98, 269
至道流星…………… 253	眞淳平…………… 244, 284
品川裕香…………… 238	慎泰俊……………60
篠ヶ谷圭太…………… 168	辛酸なめ子…………… 234
篠田英朗 …………… 34, 66, 263, 268	新宅純二郎……………50
司馬遷……………25	新谷尚紀……………79
柴山多佳見…………… 176	新藤宗幸……………94
柴山雅俊……………16	陣内秀信…………… 116
渋井哲也……………99	ス 末木新…………… 280
渋沢栄一……………22	末近浩太…………… 115
澁谷智子…………… 275	管啓次郎…………… 242
島崎謙治……………48, 180	杉田敦…………… 8
島蘭進……………18, 117	杉田弘毅…………… 145
島田裕巳 ……………78, 143, 161, 177	杉之尾宜生……………45, 103
島宗理……………37	杉山春…………… 33, 49
島本和彦…………… 296	菅屋潤壹……………66
志水宏吉…………… 114	鈴木匡子…………… 270
清水俊史…………… 164	鈴木浩三……………57, 150
清水真木……………37	鈴木光太郎……………33
清水真人……………73, 137	鈴木大介……………41, 270
清水正之……………40	鈴木崇志…………… 181
志村史夫…………… 233	鈴木公啓…………… 292
下條信輔……………19	鈴木宏昭…………… 275
	鈴木正信…………… 152
	鈴木祐丞…………… 166
	鈴木美勝……………60, 132
	スマナサーラ、アルボムツレ …………… 228, 230

墨威宏……………52	高山正也…………… 148
住吉雅美…………… 283	高山良二…………… 233
セ 成蹊大学法学部(編)…………92	多木浩二…………… 5, 243
瀬尾幸子……………46	瀧井一博(編)…………… 143
瀬川至朗……………60	滝川一廣…………… 9
瀬川拓郎……………51	田口ランディ…………… 235
関根豪政…………… 129	田口理穂…………… 134
瀬戸賢一……………62	竹内信夫……………38
先崎彰容……………32	竹内洋……………18
千住淳……………36	武澤秀一…………… 14, 63, 126
ソ 十川陽一…………… 112	竹下節子……………29, 104, 128
園部逸夫…………… 106	竹下正哲…………… 100
タ 太子堂正称…………… 183	竹下隆一郎…………… 131
太平洋戦争研究会 …………… 158, 172, 185	竹田いさみ…………… 24, 32
高尾義明…………… 178	武田珂代子……………83
高木和子…………… 236	竹田青嗣…………… 4, 232
高田貫太…………… 186	武田双雲……………73
高田高史…………… 235	竹信三恵子…………… 252
高埜利彦(編)…………… 106	竹端寛…………… 282, 295
高橋明也……………48	田崎基…………… 110, 150
高橋和巳 ……………59, 103, 151, 186	多田満…………… 244
高橋憲一…………… 268	立花隆…………… 243
高橋敏……………17	橘永久…………… 116
高橋昌一郎……………24	辰巳一世……………21
高橋進…………… 120	立岩真也…………… 123
高橋哲哉……………11, 286	蓼沼正美…………… 245
高橋則夫…………… 286	田中修…………… 68, 97
高橋典幸(編)……………89, 109	田中克彦…………… 125
高橋弘樹……………34	田中研之輔…………… 251, 256
高水裕一…………… 279	田中繁富…………… 183
高藪緑…………… 242	田中康弘…………… 253
	田中靖浩…………… 141
	田中祐理子…………… 184
	谷岡一郎……………77, 126, 229
	谷川嘉浩…………… 285
	駄場裕司…………… 109

クラフト・エヴィング商會 ……………	295	コーエン, D ……………	86
倉持麟太郎……………	116	小鍛冶孝志……………	151
倉本一宏……………	263	国籍問題研究会(編) ……………	100
クリストファー・ベルトン ……………	248	國分功一郎……………	43, 66
栗田路子……………	134	国保祥子……………	73
栗本大介……………	44	小坂井敏晶……………	134
グレアム・ブリスト ……………	189	小島毅……………	264
クレインス, フレデリック ……………	122	小島寛之……………	13, 29
暮沢剛巳……………	19, 74	小島毬奈……………	257
黒川伊保子……………	30, 103	小島美里……………	174
黒田基樹……………	15	小島渉……………	282
黒田龍之助……………	236	興水精一……………	89
桑木野幸司……………	143	古関彰一……………	43
桑子敏雄……………	261	児玉聡……………	29
郡司ベギオ幸夫……………	160	小玉重夫……………	32
ケ 拳骨拓史……………	68	児玉真美……………	163
玄侑宗久……………	11, 15	古藤日子……………	182
コ 小池陽慈(編)……………	285	後藤一成……………	288
小泉悠……………	126, 151	後藤繁雄……………	173
甲賀香織……………	140	後藤里菜……………	172
額額厚……………	51	小西一禎……………	166
高坂康雅……………	285, 294	五神真……………	90
光嶋裕介……………	251	小林亜津子……………	235, 254
合田正人……………	67	小林和幸(編)……………	76
幸田正典……………	133	小林達雄……………	18
紅野謙介……………	84, 106	小林哲夫……………	281
河野真太郎……………	289	小林敏男……………	137
河野哲也……………	172, 269	小林美希……………	44
河野龍太郎……………	179	小林道夫……………	14
鴻巣友季子……………	255	小林道正……………	121
		小林康夫……………	242, 263
		小林義久……………	144
		小原雅博……………	151
		駒崎弘樹……………	20, 137
		小松貴……………	76

小松光……………	121	坂本貴志……………	117
小松理虔……………	268	坂本拓弥……………	282
駒村圭吾……………	155	佐倉統……………	228
五味文彦(編)……………	89	櫻井孝昌……………	20
児美川孝一郎……………	238	桜庭一樹……………	290
小谷野敦……………	51, 123	佐々木閑……………	20
小山聡子……………	279	佐々木克……………	40
是川夕……………	188	佐々木毅……………	16, 229
近藤健二……………	137	佐々木俊尚……………	24
近藤康史……………	65	佐々木央……………	151
今野真二……………	118	佐々木隆治……………	53
紺野登……………	7	笹原宏之……………	241
今野晴貴……………	33, 88	貞包英之……………	153
今野雅方……………	235	佐道明広……………	47
サ 西條剛央……………	44	佐藤郁哉……………	55, 102, 177
齋藤勝裕……………	53	佐藤勝彦……………	242
齋藤純一……………	61	佐藤賢一……………	297
齋藤淳子……………	134, 153	佐藤信(編)……………	187
齋藤貴男……………	84	佐藤眞一……………	112, 174
齋藤孝(著, 訳, 編訳, 訳/解説) ……………	19, 23, 26, 54, 82, 95, 138, 165, 229, 230, 248, 252	佐藤信弥……………	166
齋藤美奈子……………	247	佐藤卓己……………	118
齋藤兆史……………	63	佐藤岳詩……………	271
嵯峨隆……………	133	サトウタツヤ……………	47, 143
酒井健……………	5, 117	佐藤尚之……………	74
坂井建雄……………	119, 255	佐藤光……………	155
坂井豊貴……………	34	佐藤信(編)……………	73, 91, 108, 127, 142, 161
阪井裕一郎……………	169	佐藤優……………	80, 267
榊原哲也……………	79	佐藤隆一郎……………	156
坂爪真吾……………	37, 49, 85, 124, 181	里中哲彦(著, 編訳) ……………	59, 75, 88, 101, 121, 158
坂本光司……………	52	左巻健男……………	91, 140
坂本光司研究室……………	52	佐宮圭……………	145, 270
		澤田晃宏……………	112
		澤田智洋……………	294
		澤田典子……………	267

岡倉登志	170	力	海堂尊	274, 275
岡田暁生	266		加賀乙彦	259
岡田温司	153, 268		架神恭介	21, 253
岡田尊司	81		郭四志	133, 154
岡田斗司夫	229		笠井潔	38
岡田晴恵	114, 250		笠谷和比古	64
岡本隆司	33, 82		梶谷懐	58
岡本雅享	102		柏木一恵	99
岡本亮輔	62		片瀬ケイ	134
小川剛生	267		片山一道	44, 249
小川仁志	257, 260		可知悠子	110
小川洋子	227, 229		加藤朗	57
小川原正道	160		加藤重広	92
小木曾健	100		加藤忠相	99
沖田瑞穂	166		加藤忠史	96
翁邦雄	175		加藤典洋	46, 125
沖森卓也	63, 176		加藤久典	131
奥田祥子	96		加藤博章	157
奥野克巳	288		加藤政洋	93
小倉加奈子	189		角岡伸彦	54, 290
小倉紀蔵	72, 91, 184		金井利之	75, 127
小酒部さやか	50		金井一薫	281
小佐田定雄	43, 88, 119		金澤悠介	184
小塩真司	173		金杉武司	276
小塩隆士	8, 167, 170		金森修	228
小田亮	7		金菱清	39, 51, 289
小田中直樹	277		ガブリエル, マルクス	
越智萌	184			189
小友聡	149		鎌倉幸子	239
鬼丸昌也	254		鎌田浩毅	
重田園江	27, 34, 139			32, 99, 175, 231
尾本恵市	59, 71		鎌仲ひとみ	12
オリオン・クラウタウ			亀井秀雄(監修)	245
	170		萱野稔人	69, 242
尾脇秀和	125, 175		香山リカ	49, 252
恩蔵直人	60		唐沢かおり	190

苺谷剛彦		吉川徹	19
	10, 100, 103, 182	吉川肇子	144
苺谷夏子	10, 103	鬼頭秀一	5
苺部直	82	君塚直隆	88, 285
河合信和	24	木村幹	182
川井龍介	244	木村清孝	135
川上徹也	98	木村靖二	38
川口幸男	260	木村泰司	101
川添愛	283	木村昌人	115, 160
川田順造	243	紀谷昌彦	89
川田稔	57	キャサリン・A・クラフト	
川戸貴史	186		59, 75, 121, 158
川畑秀明	30	キャメロン, デボラ	
川端裕人	241, 264		282
川端幹人	27	共同通信運動部(編)	
川端基夫	68		148
川道麟太郎	72	共同通信ロンドン支局	
川村孝	154	取材班(編)	
菅直人	130		71
神田千里	39	ク	
菅野久美子	141	日下部聡	86
菅野仁	230, 233	久坂部羊	31
キ		國井修	98
菊地章太	35	國松淳和	118
岸圭介	288	窪田新之助	157
岸俊光	182	久保田竜子	84
岸政彦	188	熊野純彦	7
岸由二	239, 247, 270	熊野宏昭	16
岸見一郎	189	熊本博之	142
北浦寛之	163	クラウタウ, オリオン	
北川成史	129		170
北川フラム	45	倉澤治雄	170
北澤京子(訳)	138	倉島節尚	260
北田暁大	243	倉都康行	65
北村紗衣	132	倉林秀男	149, 176, 273
北村雄一	76, 125	クラフト, キャサリン・A	
			59, 75, 121, 158

石川文康	4
石川幹人	142
石川結貴	43
石川善樹	93, 111
石川良子	134
石黒圭	294
石澤麻子	100
石田英敬	50
石田光規	273, 295
石原享一	99
石原千秋	7, 9, 14, 240
泉賢太郎	286
和泉悠	138, 281
伊勢武史	273
伊勢崎賢治	234
伊勢田哲治	12, 186
磯野真穂	65, 262
依田高典	59
市川浩	150
一川誠	97
一ノ瀬正樹	77
市橋伯一	279
市原真	263
一般社団法人アーバニスト	134
井手英策	88, 99
井出留美	181
伊藤絵美	292
伊藤賀一	293
伊藤邦武(著,[責任編集])	50, 104, 105, 106, 261
伊藤周平	80, 185
伊東順子	109, 134
伊藤智章	282
伊藤真(訳)	35
伊藤正敏	18
伊藤芳浩	155
稲垣栄洋	45, 246, 253, 265, 280
稲垣良典	57
稲川右樹	269
稲田俊輔	287
稲葉振一郎	262
犬塚美輪	291
井上逸兵衛	128
井上修	164
井上寿一	266
井上智太郎	155
井上真琴	11
井上亮	67, 188
猪瀬直樹	25
茨木保	64
今井照(著,編)	61, 122
今井心つみ	237
今尾恵介	246
今福龍太	242
今村仁司	4, 12
伊豫谷登土翁	136, 243
入不二基義	17, 162
前本孝	92
岩井克己	49
岩井淳	174
岩瀬大輔	75
岩田一成	290
岩田規久男	4, 231
岩田健太郎	30, 41, 249
岩田正美	16
岩永洋平	108
岩波明	45
岩淵潤子	36
岩宮恵子	239

ウ	上枝美典	281
	植木千可子	41
	上阪徹	91
	上杉勇司	156
	上田諭	128
	上田信	95
	上野ゼミ卒業生チーム	135
	上野千鶴子	84, 242
	上野誠	64, 228, 261
	魚住和晃	168
	鷗飼哲	243
	内門大丈	165
	内田和俊	248, 293
	内田貴(著,編著)	27, 187
	内田樹	227
	内田雅敏	113
	宇都宮浄人	44, 176
	宇根豊	56, 261
	畝山智香子	179
	宇野仙	277
	宇野常寛	31
	梅澤佑介	167
	浦坂純子	231, 250
工	江川隆男	188
	江口泰子(訳)	159
	榎本博明	243, 254, 265, 283, 292
	江原慶	189
	海老原嗣生	102, 115
	愛媛大学四国遍路・世界の 巡礼研究センター(編)	110
	江利川春雄	152, 182
	遠藤久江	267
	遠藤雅司(音食紀行)	283
	遠藤まめた	270
	円満字二郎	289
才	及川智早	110
	大芦治	155
	大井赤彦	131
	大河原誠也(編)	291
	大木康(訳/解説)	25
	大崎茂芳	260
	大澤史伸	39
	大澤真幸	55, 243
	大隅典子	72
	大隅洋	109
	太田省一	129, 177
	太田俊寛	33
	おおたとしまさ	141, 284
	太田肇	34, 69, 113
	太田博樹	78
	太田康夫	117
	大嶽秀夫	111
	大竹文雄(著,編)	17, 293
	大谷栄一(編)	93
	大谷弘	162
	大塚英志(著,監修)	92, 111, 132
	大塚ひかり	254
	大西広	176
	大沼保昭	87
	大橋俊夫	130
	大林千茱萸	244
	碧海寿広	55
	大村はま	10
	岡真理	243

906	論語力(齋藤孝) ……………	26
122	論文・レポートのまとめ方(古郡廷治) ……………	6
604	論理思考トレーニング(高校生のための)(横山雅彦) ……	15
1404	論理的思考のコアスキル(波頭亮) ……………	94
1200	論理トレーニング(「超」入門!)(横山雅彦)……………	55

ワ

086	若い人に語る戦争と日本人(保阪正康) ……………	231
339	若い人のための10冊の本(小林康夫) ……………	263
1503	和解への道(元徴用工)(内田雅敏) ……………	113
447	わからない世界と向き合うために(中屋敷均) ……………	284
832	わかりやすいはわかりにくい?(鷺田清一) ……………	22
339	「わかる」とはどういうことか(山鳥重)……………	9
1887	倭寇・海商・華僑(松尾恒一)……………	189
234	「和食」って何?(阿古真理)……………	243
403	私たちはどう学んでいるのか(鈴木宏昭) ……………	275
1848	私たちは何を捨てているのか(井出留美) ……………	181
232	「私」を伝える文章作法(森下育彦)……………	243
1643	和辻哲郎 建築と風土(三嶋輝夫)……………	140
247	笑う免疫学(藤田紘一郎) ……………	246
1634	悪い言語哲学入門(和泉悠) ……………	138
459	悪いことはなぜ楽しいのか(戸谷洋志) ……………	287
432	悪口ってなんだろう(和泉悠) ……………	281

著者名索引

(頁数太字は「ちくまプリマー新書」)

ア	愛敬浩二……………	14	有吉与志恵……………	18	
	会田薫子……………	80	アルボムッレ・スマナサーラ		
	青い日記帳(著, 監修)		……………	228, 230	
	……………	83, 99	安藤寿康……………	30	
	青木省三……………	237, 263	安藤文人(訳)……………	94	
	青砥恭……………	21	安藤至大……………	42	
	青野由利……………	90, 237, 246	安野光雅……………	227	
	青柳正規……………	47			
	青山拓央……………	28, 174	イ	飯田泰之……………	68
	赤川学……………	60		飯塚友道……………	146
	赤坂憲雄……………	233		飯間浩明……………	234
	赤瀬達三……………	42		飯村周平……………	285
	阿形清和……………	243		家近良樹……………	258
	赤松健……………	287		家近亮子……………	179, 186
	秋田茂……………	120		井奥陽子……………	162
	秋葉剛史……………	185		猪谷千香……………	35, 259, 279
	秋山具義……………	262		生島淳……………	234
	阿古真理……………	243		池内了……………	242, 262
	朝治武……………	138		池尾和人……………	22
	浅野典夫……………	232		池上彰(著, 編) ……	37, 42,
	浅羽通明……………	50		……………	162, 230, 239, 291
	浅見雅男……………	49, 58		池上和子……………	80, 267
	浅生鴨……………	296		池上英洋	
	阿満利磨……………	6		……………	170, 236, 240, 265
	天笠邦一……………	98		池田清彦……………	172
	新井一二三……………	124		池田喬……………	291
	荒井裕樹……………	110		石井光太……………	238
	荒川清秀……………	108		石井淳蔵……………	22
	荒木田岳……………	118		石井洋二郎……………	107
	嵐山光三郎……………	148		石浦章……………	149, 167
	アラン・ルークロフト			石岡丈昇……………	175
	……………	260		石川明人……………	97, 278

1816	理系的 英語習得術(鎌田浩毅)……………	175
1826	リサーチ・クエスションとは何か?(佐藤郁哉) ……	177
1689	理数探究の考え方(石浦章一) ……	149
379	リスク心理学(中谷内一也) ……	271
982	「リスク」の食べ方(岩田健太郎)……………	30
1661	リスクを考える(吉川肇子) ……	144
1346	立憲的改憲(山尾志桜里) ……	83
1519	リベラルの敵はリベラルにあり(倉持麟太郎) ……	116
205	「流域地図」の作り方(岸由二)……………	239
462	料理人という仕事(稲田俊輔) ……	287
1656	臨床心理学小史(サトウタツヤ) ……	143
1592	リンパのふしぎ(大橋俊夫) ……	130
1780	倫理学原論(船木亨) ……	167
1875	倫理思考トレーニング(伊勢田哲治) ……	186

ル

440	ルールはそもそもなんのためにあるのか(住吉雅美) ……	283
1290	流罪の日本史(渡邊大門) ……	71
1655	ルネサンス 情報革命の時代(桑木野幸司)……………	143
1762	ルボ 歌舞伎町の路上売春 (春増翔太) ……	164
1138	ルボ 過労社会(中澤誠) ……	46
1496	ルボ 技能実習生(澤田見宏) ……	112
1029	ルボ 虐待(杉山春) ……	33
1120	ルボ 居所不明児童(石川結貴) ……	43
1756	ルボ 高学歴発達障害(姫野桂) ……	163
1233	ルボ 児童相談所(慎泰俊) ……	60
1649	ルボ 女性用風俗(菅野久美子) ……	141
1698	ルボ 脱法マルチ(小鍛冶孝志) ……	151
1695	ルボ 動物園(佐々木央) ……	151
1691	ルボ 特殊詐欺(田崎基) ……	150
1521	ルボ 入管(平野雄吾) ……	116
1702	ルボ プーチンの破滅戦争(真野森作) ……	152
1701	ルボ 副反応疑い死(山岡淳一郎) ……	152
1434	ルボ 平成ネット犯罪(洪井哲也) ……	99
1125	ルボ 母子家庭(小林美希) ……	44
1645	ルボ 名門校(おおたとしまさ) ……	141

レ

1528	レイシズムとは何か(梁英聖) ……	118
241	レイチェル・カーソンはこう考えた(多田満) ……	244
1488	令和日本の敗戦(田崎基) ……	110
265	レヴィ=ストロース入門(小田亮) ^{まこと} ……………	7
200	レヴィナス入門(熊野純彦) ……	7
350	レオナルド・ダ・ヴィンチ(池上英洋)……………	265
410	歴史学のトリセツ(小田中直樹) ……	277
1815	歴史学はこう考える(松沢裕作) ……	174
510	歴史小説のウソ(佐藤賢一) ……	297
1475	歴史人口学事始め(速水融) ……	107
1383	歴史としての東大闘争(富田武) ……	90
282	歴史に「何を」学ぶのか(半藤一利) ……	252
1565	歴史認識 日韓の溝(渡辺延志)……………	125
306	歴史の読みかた(桐光学園+ちくまプリマー新書編集部=編) ……………	256
314	歴史を知る楽しみ(家近良樹) ……	258
262	レジリエンス入門(内田和俊) ……	248
1766	レビー小体型認知症とは何か(樋口直美/内門大丈) ……	165
311	レポート・論文の教科書(5日で学べて一生使える!) (小川仁志)……………	257

ロ

1801	老後は上機嫌(池田清彦/南伸坊) ……	172
1348	老子(現代語訳)(保立道久=訳/解説)……………	83
1108	老人喰い(鈴木大介) ……	41
1782	労働法はフリーランスを守れるか(橋本陽子) ……	168
1345	ロシアと中国 反米の戦略(廣瀬陽子) ……	83
1420	路地裏で考える(平川克美) ……	96
1429	露出する女子、覗き見る女子(三浦展/天笠邦一) ……	98
1525	ロマネスクとは何か(酒井健) ……	117
1252	ロマン派の音楽家たち(中川右介) ……	63
877	論語(現代語訳)(齋藤孝=訳) ……	23
1474	『論語』がわかれば日本がわかる(守屋淳)……………	107
827	論語と算盤(現代語訳)(洪沢栄一/守屋淳=訳) ……	22

053	物語の役割(小川洋子) ……………	229
326	物語は人生を救うのか(千野帽子) ……………	260
1166	ものづくりの反撃(中沢孝夫／藤本隆宏／新宅純二郎) ……	50
399	森鷗外(海堂尊) ……………	275
1364	モンゴル人の中国革命(楊海英) ……………	86

ヤ

1333-4	薬物依存症(松本俊彦) ……………	80
474	やさしい日本語ってなんだろう(岩田一成) ……………	290
532	靖国問題(高橋哲哉) ……………	11
1195	「野党」論(吉田徹) ……………	55
1218	柳田国男(川田稔) ……………	57
1744	病が分断するアメリカ(平体由美) ……………	160
1472	山口組の平成史(山之内幸夫) ……………	107
1628	邪馬台国再考(小林敏男) ……………	137
1798	闇の中国語入門(楊駿駿) ……………	171
1356	闇の日本美術(山本聡美) ……………	85
404	やらかした時にどうするか(畑村洋太郎) ……………	276
1186	やりなおし高校化学(齋藤勝裕) ……………	53
1105	やりなおし高校国語(出口汪) ……………	41
1432	やりなおし高校地学(鎌田浩毅) ……………	99
1306	やりなおし高校日本史(野澤道生) ……………	74
1454	やりなおし高校物理(永野裕之) ……………	103
402	ヤングケアラーってなんだろう(瀧谷智子) ……………	275

ユ

1842	ゆたかさをどう測るか(山田鋭夫) ……………	180
992	「豊かな地域」はどこがちがうのか(根本祐二) ……………	31
1048	ユダヤ教 キリスト教 イスラーム(菊地章太) ……………	35
1272	ユダヤ思想(入門)(合田正人) ……………	67
043	「ゆっくり」でいいんだよ(辻信一) ……………	228
1275	ゆとり世代はなぜ転職をくり返すのか?(福島創太) ……	68
229	揺らく世界(立花隆／岡真理／橋爪大三郎／森達也／ 藤原婦一／川田順造／伊豫谷登士翁) ……………	243

ヨ

397	ようこそ、心理学部へ(同志社大学心理学部=編) ……	274
1556	養老孟司入門(布施英利) ……………	123
1811	ヨーロッパ近世史(岩井淳) ……………	174
1377	ヨーロッパ近代史(君塚直隆) ……………	88
1400	ヨーロッパ現代史(松尾秀哉) ……………	93
1083	ヨーロッパ思想を読み解く(古田博司) ……………	38
1332	ヨーロッパで勝つ! ビジネス成功術(塚谷泰生) ……	79
1147	ヨーロッパ覇権史(玉木俊明) ……………	47
1335	ヨーロッパ 繁栄の19世紀史(玉木俊明) ……………	81
1550	ヨーロッパ冷戦史(山本健) ……………	122
473	四字熟語で始める漢文入門(円満字二郎) ……………	289
1784	予習と復習の勉強法(使える!)(篠ヶ谷圭太) ……	168
442	世にもあいまいなことばの秘密(川添愛) ……………	283
011	世にも美しい数学入門(藤原正彦／小川洋子) ……	227
027	世にも美しい日本語入門(安野光雅／藤原正彦) ……	227
478	読まれる覚悟(桜庭一樹) ……………	290
1716	よみがえる田園都市国家(佐藤光) ……………	155
076	読み上手 書き上手(齋藤孝) ……………	230
495	読み手に届く 文章技術(石黒圭) ……………	294
1709	読むワイドショー(パオロ・マッツァリーノ) ……	153
480	読めば分かるは当たり前?(犬塚美輪) ……………	291
477	よりみち部落問題(角岡伸彦) ……………	290
246	弱虫でいいんだよ(辻信一) ……………	245
1046	40歳からの会社に頼らない働き方(柳川範之) ……	35
726	40歳からの肉体改造(有吉与志恵) ……………	18
1130	40代からのお金の教科書(栗本大介) ……………	44

ラ

1860	ラテン語の世界史(村上寛) ……………	183
436	ランキングマップ世界地理(伊藤智章) ……………	282

リ

286	リアル人生ゲーム完全攻略本(架神恭介／至道流星) ……	253
315	リーダーシップ入門(高校生からの)(日向野幹也) ……	258

1717	マイノリティ・マーケティング(伊藤芳浩)	155
1838	まさかの税金(三木義一)	179
1560	マスターズ(本條強)	124
1164	マタハラ問題(小酒部さやか)	50
1663	間違いだらけの風邪診療(永田理希)	144
1545	学びなおす算数(小林道正)	121
305	学ぶということ(桐光学園+ちくまプリマー新書編集部=編)	256
533	マルクス入門(今村仁司)	12
1256	まんが 人体の不思議(茨木保)	64
461	マンガでたのしく! 国会議員という仕事(赤松健)	287
1500	マンガ 認知症(ニコ・ニコルソン/佐藤真一)	112
1814	マンガ 認知症【施設介護編】 (ニコ・ニコルソン/佐藤真一/小島美里)	174
1604	まんが訳 稲生物怪録(大塚英志=監修/山本忠宏=編)	132
1493	まんが訳 酒吞童子絵巻 (大塚英志=監修/山本忠宏=編)	111
333	万葉集(入門)(上野誠)	261
1254	万葉集から古代を読みとく(上野誠)	64
ニ		
080	「見えざる手」が経済を動かす(池上彰)	230
650	未完の明治維新(坂野潤治)	15
922	ミシェル・フーコー(重田園江)	27
1157	身近な鳥の生活図鑑(三上修)	48
1121	密教アート入門(真鍋俊照)	43
1382	南スーダンに平和をつくる(紀谷昌彦)	89
1587	ミャンマー政変(北川成史)	129
1373	未来の再建(井手英策/今野晴貴/藤田孝典)	88
237	未来へつなぐ食のバトン(大林千葉莫)	244
1743	民間企業からの震災復興(木村昌人)	160
064	民主主義という不思議な仕組み(佐々木毅)	229
1777	民主主義を疑ってみる(梅澤佑介)	167
1591	民主党政権 未完の日本改革(菅直人)	130
064	民俗学への招待(宮田登)	5

377	みんな自分らしくいるための はじめてのLGBT (遠藤まめた)	270
405	「みんな違ってみんないい」のか?(山口裕之)	276
925	民法改正(内田貴)	27

ム

569	無思想の発見(養老孟司)	13
408	難しい本を読むためには(山口尚)	276
1283	ムダな仕事が多い職場(太田肇)	69
243	無敵の英語勉強法(完全独学!)(横山雅彦)	245
1711	村の社会学(鳥越皓之)	154
1529	村の日本近代史(荒木田岳)	118
1471	室町の覇者 足利義満(桃崎有一郎)	107

メ

1513	明治憲法史(坂野潤治)	115
1657	明治史講義【グローバル研究篇】(瀧井一博=編)	143
1319	明治史講義【人物篇】(筒井清忠=編)	76
1318	明治史講義【テーマ篇】(小林和幸=編)	76
312	明治史(はじめての)(山口輝臣=編)	258
1176	迷走する民主主義(森政稔)	52
1645	名門校(ルポ)(おおたとしまさ)	141
1248	めざせ達人! 英語道場(斎藤兆史)	63
1070	めざせ! 日本酒の達人(山同敦子)	37
1518	メディアが動かすアメリカ(渡辺将人)	116
1530	メディア論の名著30(佐藤卓己)	118

モ

358	モーツァルト(岡田暁生)	266
1091	もじれる社会(本田由紀)	39
490	もっと学びたい! と大人になって思ったら(伊藤賀一)	293
1216	モテる構造(山田昌弘)	57
1503	元徴用工 和解への道(内田雅敏)	113
116	ものがたり宗教史(浅野典夫)	232
1636	ものがたり戦後史(富田武)	139
400	物語のあるところ(吉田篤弘)	275

077	ブッダの幸福論(アルボムッレ・スマナサーラ)	230
496	不登校のあの子に起きていること(高坂康雅)	294
1409	不道德的倫理学講義(古田徹也)	95
1241	不平等を考える(齋藤純一)	61
1165	プラグマティズム入門(伊藤邦武)	50
240	フリーランスで生きるということ(川井龍介)	244
244	ふるさとを元気にする仕事(山崎亮)	245
325	プレゼンの教科書(5日で学べて一生使える！) (小川仁志)	260
1788	プロ野球選手の戦争史(山際康之)	169
1262	分解するイギリス(近藤康史)	65
260	文学部で読む日本国憲法(長谷川權)	248
1603	文学部の逆襲(波頭亮)	132
1148	文化立国論(青柳正規)	47
120	文系？ 理系？(志村史夫)	233
495	文章技術(読み手に届く)(石黒圭)	294
224	文章術(型で習得！)(中高中生からの)(樋口裕一)	241
944	分析哲学講義(青山拓央)	28
366	紛争解決ってなんだろう(篠田英朗)	268
1721	紛争地の歩き方(上杉勇司)	156

へ

1785	平安王朝と源平武士(桃崎有一郎)	168
168	平安文学でわかる恋の法則(高木和子)	236
1280	兵学思想入門(拳骨拓史)	68
1385	平成史講義(吉見俊哉=編)	90
1495	平成政治史(大嶽秀夫)	111
1299	平成デモクラシー史(清水真人)	73
1434	平成ネット犯罪(ルポ)(洪井哲也)	99
1123	米朝らくごの舞台裏(小佐田定雄)	43
1122	平和憲法の深層(古関彰一)	43
1033	平和構築入門(篠田英朗)	34
1111	平和のための戦争論(植木千可子)	41
295	平和をつくるを仕事にする(鬼丸昌也)	254
1650	辺野古入門(熊本博之)	142
439	勉強ができる子は何が違うのか(榎本博明)	283

373	勉強する気はなぜ起こらないのか(外山美樹)	269
1877	弁護士不足(内田貴=編著)	187
424	偏差値45からの大学の選び方(山内太地)	280
1486	変貌する古事記・日本書紀(及川智早)	110

ホ

1490	保育園に通えない子どもたち(可知悠子)	110
1538	貿易の世界史(福田邦夫)	119
264	冒険登山のすすめ(米山悟)	249
1173	暴走する自衛隊(瀧瀬厚)	51
960	暴走する地方自治(田村秀)	29
1337	暴走する能力主義(中村高康)	81
1741	報道弾圧(東京新聞外報部)	160
601	法隆寺の謎を解く(武澤秀一)	14
198	僕らが世界に出る理由(石井光太)	238
1265	僕らの社会主義(國分功一郎/山崎亮)	66
342	ぼくらの中の「トラウマ」(青木省三)	263
189	ぼくらの中の発達障害(青木省三)	237
1125	母子家庭(ルポ)(小林美希)	44
1559	ポスト社会主義の政治(松里公孝)	123
1851	ぼっちのアリは死ぬ(古藤日子)	182
470	ぼっちのままでも居場所を見つける(河野真太郎)	289
1601	北方領土交渉史(鈴木美勝)	132
1126	骨が語る日本人の歴史(片山一道)	44
1637	ホモ・エコノミクス(重田園江)	139
1577	香港危機の700日 全記録(益満雄一郎)	127
1498	香港と日本(銭俊華)	112
1267	ほんとうの憲法(篠田英朗)	66
074	ほんとはこわい「やさしき社会」(森真一)	230
301	翻訳ってなんだろう？(鴻巣友季子)	255
469	翻訳をジェンダーする(古川弘子)	289

マ

1032	マーケットデザイン(坂井豊貴)	34
1232	マーケティングに強くなる(恩蔵直人)	60
822	マーケティングを学ぶ(石井淳蔵)	22

1416	ハンナ・アーレント(森分大輔)	96
1080	「反日」中国の文明史(平野聡)	38
615	般若心経(現代語訳)(玄侑宗久)	15
1090	反福社論(金菱清/大澤史伸)	39
1345	反米の戦略(ロシアと中国)(廣瀬陽子)	83
1088	反論が苦手な人の議論トレーニング(吉岡友治)	39

ヒ

1730	B-29の昭和史(若林宣)	157
1839	東アジア現代史(家近亮子)	179
1611	「ひきこもり」から考える(石川良子)	134
1621	ひきこもりの真実(林恭子)	136
1841	飛脚は何を運んだのか(巻島隆)	180
1332	ビジネス成功術(ヨーロッパで勝つ!)(塚谷泰生)	79
1106	ビジネスに効くスケッチ(山田雅夫)	41
1344	ビジネスマンの英語勉強法(三輪裕範)	82
1158	美術館の舞台裏(高橋明也)	48
464	ひっくり返す人類学(奥野克巳)	288
1768	人が人を罰するという(山口尚)	165
392	「人それぞれ」がさみしい(石田光規)	273
1227	ヒトと文明(尾本恵市)	59
1018	ヒトの心はどう進化したのか(鈴木光太郎)	33
879	ヒトの進化 七〇〇万年史(河合信和)	24
1442	ヒトの発達の謎を解く(明和政子)	101
377	人はなぜ「美しい」がわかるのか(橋本治)	9
1547	ひとはなぜ「認められたい」のか(山竹伸二)	121
273	人はなぜ物語を求めるのか(千野帽子)	250
1304	ひとり空間の都市論(南後由和)	74
783	日々是修行(佐々木閑)	20
1600	批評の教室(北村紗衣)	132
618	百姓から見た戦国大名(黒田基樹)	15
110	百姓たちの江戸時代(渡辺高志)	232
1423	ヒューマンエラーの心理学(一川誠)	97
031	病魔という悪の物語(金森修)	228
542	評論文キーワード100(高校生のための)(中山元)	12
1214	ひらかれる建築(松村秀一)	56

1135	ひらく美術(北川フラム)	45
165	ヒロシマ、ナガサキ、フクシマ(田口ランディ)	235
1843	貧困とは何か(志賀信夫)	180
503	ピンチに備える解剖学(村上徹)	295

フ

384	ファッションの仕事で世界を変える(白木夏子)	272
1849	ファラオ(馬場匡浩)	181
1305	ファンベース(佐藤尚之)	74
471	フィールドワークってなんだろう(金菱清)	289
071	フーコー入門(中山元)	5
1847	風俗嬢のその後(坂爪真吾)	181
1702	ブーチンの破滅戦争(ルボ)(真野森作)	152
1419	夫婦幻想(奥田祥子)	96
1613	夫婦別姓(栗田路子/富久岡ナヲ/ブラド夏樹/田口理穂/ 片瀬ケイ/斎藤淳子/伊東順子)	134
423	増えるものたちの進化生物学(市橋伯一)	279
352	部活魂! この文化部がすごい(読売中高生新聞編集室)	265
1366	武器としての情報公開(日下部聡)	86
1414	武器としての世論調査(三春充希)	95
912	福翁自伝(現代語訳)(福澤諭吉/齋藤孝=編訳)	26
1745	福沢諭吉 変貌する肖像(小川原正道)	160
502	福祉は誰のため?(竹端寛)	295
1701	副反応疑い死(ルボ)(山岡淳一郎)	152
1629	ふしぎな日本人(塚谷泰生/ピーター・バラカン)	137
1190	ふしぎな部落問題(角岡伸彦)	54
406	富士山はいつ噴火するのか?(萬年一剛)	276
861	武士道(現代語訳)(新渡戸稲造/山本博文=訳/解説)	23
1257	武士道の精神史(笠谷和比古)	64
1369	武士の起源を解きあかす(桃崎有一郎)	87
1618	仏教思想史(教養としての)(木村清孝)	135
1326	仏教論争(宮崎哲弥)	78
1846	フッサル入門(鈴木崇志)	181
048	ブッダ(アルボムッレ・スマナサーラ)	228
1296	ブッダたちの仏教(並川孝儀)	72
1763	ブッダという男(清水俊史)	164

ネ

368	値段がわかれば社会がわかる(徳田賢二) ……………	268
1437	ネットで勝つ情報リテラシー(小木曾健) ……………	100
458	ネットはなぜいつも揉めているのか(津田正太郎) ……………	286
1448	年金不安の正体(海老原嗣生) ……………	102

ノ

1054	農業問題(本間正義) ……………	36
557	「脳」整理法(茂木健一郎) ……………	12
1297	脳の誕生(大隅典子) ……………	72
981	脳は美をどう感じるか(川畑秀明) ……………	30
1213	農本主義のすすめ(宇根豊) ……………	56
1289	ノーベル賞の舞台裏(共同通信ロンドン支局取材班=編) ……………	71

ハ

1582	バイアスとは何か(藤田政博) ……………	128
1859	ハイエク入門(太子堂正称) ……………	183
277	ハイデガー入門(細川亮一) ……………	7
1581	廃仏毀釈(畑中章宏) ……………	128
1132	敗北の本質(大東亜戦争)(杉之尾宜生) ……………	45
1827	萩本欽一 昭和をつくった男(太田省一) ……………	177
1096	幕末史(佐々木克) ……………	40
1876	羽柴秀長と豊臣政権(渡邊大門) ……………	187
1776	はじめて行く公営ギャンブル(藤木TDC) ……………	167
1376	はじめてのアメリカ音楽史 (ジェームス・M・バーダマン/里中哲彦) ……………	88
377	はじめてのLGBT (みんな自分らしくいるための)(遠藤まめた) ……………	270
331	はじめてのギリシア神話(松村一男) ……………	261
340	はじめての憲法(篠田英朗) ……………	263
389	はじめての考古学(松木武彦) ……………	273
337	はじめての三国志(渡邊義浩) ……………	262
356	はじめての昭和史(井上寿一) ……………	266
387	はじめての精神医学(村井俊哉) ……………	272
475	はじめての戦争と平和(鶴岡路人) ……………	290

276	はじめての哲学的思考(苦野一徳) ……………	251
341	はじめての日本古代史(倉本一宏) ……………	263
371	はじめてのニュース・リテラシー(白戸圭一) ……………	269
435	はじめてのフェミニズム(デボラ・キャメロン) ……………	282
312	はじめての明治史(山口輝臣=編) ……………	258
391	はじめて学ぶ環境倫理(吉永明弘) ……………	273
167	はじめて学ぶ生命倫理(小林亜津子) ……………	235
208	走れ! 移動図書館(鎌倉幸子) ……………	239
1189	恥をかかないスピーチ力(齋藤孝) ……………	54
353	はずれ者が進化をつくる(稲垣栄洋) ……………	265
081	バタイユ入門(酒井健) ……………	5
1502	働き方改革(「超」)(太田肇) ……………	113
1517	働き方改革の世界史(濱口桂一郎/海老原嗣生) ……………	115
784	働き方革命(駒崎弘樹) ……………	20
1114	働き方の教科書(これだけは知っておきたい)(安藤至大) ……………	42
1302	働く女子のキャリア格差(国保祥子) ……………	73
196	「働く」ために必要なこと(品川裕香) ……………	238
1505	発想の整理学(山浦晴男) ……………	113
390	バッチリ身につく 英語の学び方(倉林秀男) ……………	273
1807	バトラー入門(藤高和輝) ……………	173
052	話し上手 聞き上手(齋藤孝) ……………	229
952	花の歳時記(長谷川權) ……………	28
1576	埴輪は語る(若狭徹) ……………	127
1312	パパ1年目のお金の教科書(岩瀬大輔) ……………	75
1226	「母と子」という病(高橋和巳) ……………	59
1823	バブルと資本主義が日本をつぶす(大西広) ……………	176
1833	バブルの後始末(和田哲郎) ……………	178
1795	パリ 華の都の物語(池上英洋) ……………	170
1878	パレスチナ占領(平野雄吾) ……………	187
1705	パワハラ上司を科学する(津野香奈美) ……………	153
1335	繁栄の19世紀史(ヨーロッパ)(玉木俊明) ……………	81
1103	反(絆)論(中島義道) ……………	40
1116	犯罪心理学(入門)(原田隆之) ……………	42
1168	「反戦・脱原発リベラル」はなぜ敗北するのか(浅羽通明) ……………	50
1707	反戦と西洋美術(岡田温司) ……………	153
1639	パンデミック監視社会(デイヴィッド・ライアン) ……………	139

1070	日本酒の達人(めざせ!)(山同敦子) ……………	37
1783	日本書道史新論(魚住和見) ……………	168
1736	日本人が知らない戦争の話(山下清海) ……………	159
1274	日本人と資本主義の精神(田中修) ……………	68
1243	日本人なら知っておきたい 四季の植物(湯浅浩史) ……………	62
1765	日本人なら知っておきたい 日本の伝統文化(吉村均) ……………	164
330	日本人にとって自然とはなにか(宇根豊) ……………	261
1522	日本人の9割がじつは知らない英単語100 (橋永久/ジェフリー・トランブリー) ……………	116
1313	日本人の9割が知らない英語の常識181 (キャサリン・A・クラフト/里中哲彦=編訳) ……………	75
1230	日本人の9割が間違える英語表現100 (キャサリン・A・クラフト/里中哲彦=編訳) ……………	59
1855	日本人の思考(苅谷剛彦) ……………	182
1087	日本人の身体(安田登) ……………	39
1659	日本人の神道(島田裕巳) ……………	143
900	日本人のためのアフリカ入門(白戸圭一) ……………	25
1484	日本人のためのイスラエル入門(大隅洋) ……………	109
1446	日本人のための英語学習法(里中哲彦) ……………	101
085	日本人はなぜ無宗教なのか(阿満利麿) ……………	6
386	「日本」ってどんな国?(本田由紀) ……………	272
1179	日本でいちばん社員のやる気が上がる会社 (坂本光司&坂本光司研究室) ……………	52
1223	日本と中国経済(梶谷懐) ……………	58
1220	日本の安全保障(加藤朗) ……………	57
902	日本農業の真実(生源寺眞一) ……………	25
1549	日本の教育はダメじゃない(小松光/ジェルミー・ラブリー) ……………	121
905	日本の国境問題(孫崎亨) ……………	25
1869	日本の社会保障(伊藤周平) ……………	185
791	日本の深層文化(森浩一) ……………	20
1291	日本の人類学(山極寿一/尾本恵市) ……………	71
1236	日本の戦略外交(鈴木美勝) ……………	60
1113	日本の大課題 子どもの貧困(池上彰=編) ……………	42
1677	日本の中絶(塚原久美) ……………	147
984	日本の転機(ロナルド・ドーア) ……………	30

1573	日本の農村(細谷昂) ……………	126
584	日本の花(柳宗民) ……………	14
1799	日本のPKO政策(庄司貴由) ……………	171
1737	日本のビールは世界一うまい!(永井隆) ……………	159
1781	日本の物流問題(野口智雄) ……………	168
1450	日本の民俗宗教(松尾恒一) ……………	102
1616	日本半導体 復権への道(牧本次生) ……………	135
1835	日本美術史(入門)(山本陽子) ……………	178
1633	日本美術の核心(矢島新) ……………	138
1001	日本文化の論点(宇野常寛) ……………	31
1221	日本文法体系(藤井貞和) ……………	58
1640	日本水商売協会(甲賀香織) ……………	140
1078	日本劣化論(笠井潔/白井聡) ……………	38
1438	日本を救う未来の農業(竹下正哲) ……………	100
1521	入管(ルボ)(平野雄吾) ……………	116
1605	入試改革はなぜ狂って見えるか(物江潤) ……………	133
1632	ニュースの数字をどう読むか (トム・チヴァース/デイヴィッド・チヴァース) ……………	138
250	ニュートリノって何?(青野由利) ……………	246
501	入門 男らしさの歴史(弓削尚子) ……………	295
1201	入門 近代仏教思想(碧海寿広) ……………	55
837	入門 経済学の歴史(根井雅弘) ……………	23
1835	入門 日本美術史(山本陽子) ……………	178
1116	入門 犯罪心理学(原田隆之) ……………	42
333	入門 万葉集(上野誠) ……………	261
1272	入門 ユダヤ思想(合田正人) ……………	67
445	人間関係ってどういう関係?(平尾昌宏) ……………	284
1453	人間のトリセツ(黒川伊保子) ……………	103
570	人間は脳で食べている(伏木亨) ……………	13
1500	認知症(マンガ)(ニコ・ニコルソン/佐藤眞一) ……………	112
1814	認知症【施設介護編】 (マンガ)(ニコ・ニコルソン/佐藤眞一/小島美里) ……………	174
1584	認知症そのままでもいい(上田諭) ……………	128
1670	認知症バンデミック(塚塚友道) ……………	146

431	特色・進路・強みから見つけよう！ 大学マップ (小林哲夫)……………	281
343	どこからが病気の？(市原真)……………	263
1379	都市空間の明治維新(松山恵)……………	89
160	図書館で調べる(高田高史)……………	235
486	図書館に訊け！(井上真琴)……………	11
1682	図書館の日本文化史(高山正也)……………	148
1338	都心集中の真実(三浦展)……………	81
079	友だち幻想(菅野仁)……………	230
710	友だち地獄(土井隆義)……………	17
222	友だちは永遠じゃない(森真一)……………	241
1403	ともに生きる仏教(大谷栄一=編)……………	93
1874	渡来人とは誰か(高田貫太)……………	186
1443	ドル化とは何か(土田陽介)……………	101

ナ

1854	内調(岸俊光)……………	182
430	ナイチンゲール(金井一薫)……………	281
541	内部被曝の脅威(肥田舜太郎／鎌仲ひとみ)……………	12
1208	長生きしても報われない社会(山岡淳一郎)……………	56
1447	長生きの方法 ○と×(米山公啓)……………	102
1476	長い老後のためのお金の基本(横山光昭)……………	108
1017	ナショナリズムの復権(先崎彰容)……………	32
335	なぜ科学を学ぶのか(池内了)……………	262
099	なぜ「大学は出ておきなさい」と言われるのか(浦坂純子)……………	231
396	なぜ地球は人間が住める星になったのか？(山賀進)……………	274
287	なぜと問うのはなぜだろう(吉田夏彦)……………	253
316	なぜ人と人は支え合うのか(渡辺一史)……………	258
1845	なぜ人は自分を責めてしまうのか(信田さよ子)……………	180
313	謎解き 聖書物語(長谷川修一)……………	258
1778	70歳までに脳とからだを健康にする科学(石浦章一)……………	167
425	ナマケモノは、なぜ怠けるのか？(稲垣栄洋)……………	280
226	何のために「学ぶ」のか(外山滋比古／前田英樹／今福龍太／ 茂木健一郎／本川達雄／小林康夫／鷺田清一)……………	242
329	何のための「教養」か(桑子敏雄)……………	261

ニ

008	ニーチェ入門(竹田青嗣)……………	4
1678	西田幾多郎『善の研究』を読む(藤田正勝)……………	147
1440	二重国籍と日本(国籍問題研究会=編)……………	100
393	2050年の地球を予測する(伊勢武史)……………	273
1565	日韓の溝(歴史認識)(渡辺延志)……………	125
346	日中二千年史(子どもたちに語る)(小島毅)……………	264
1680	日朝交渉30年史(和田春樹)……………	148
1253	日本会議(ドキュメント)(藤生明)……………	64
1882	ニッポンの移民(是川夕)……………	188
448	ニッポンの数字(眞淳平)……………	284
289	ニッポンの肉食(田中康弘)……………	253
1844	日本の国民皆保険(島崎謙治)……………	180
1394	日本が外資に喰われる(中尾茂夫)……………	92
1355	日本が壊れていく(斎藤貴男)……………	84
1733	日本型開発協力(松本勝男)……………	158
1825	日本漢字全史(沖森卓也)……………	176
1064	日本漁業の真実(濱田武士)……………	36
948	日本近代史(坂野潤治)……………	28
1593	日本金融百年史(横山和輝)……………	130
1864	日本群島文明史(小倉紀蔵)……………	184
1413	日本経営哲学史(林廣茂)……………	95
1492	日本経済学新論(中野剛志)……………	111
1840	日本経済の死角(河野龍太郎)……………	179
1049	日本国憲法(現代語訳)(伊藤真=訳)……………	35
1249	日本語全史(沖森卓也)……………	63
341	日本古代史(はじめての)(倉本一宏)……………	263
1347	日本語課報戦(太平洋戦争)(武田珂代子)……………	83
027	日本語入門(世にも美しい)(安野光雅／藤原正彦)……………	227
1626	日本語の起源(近藤健二)……………	137
323	日本語の歴史(中高生からの)(倉島節尚)……………	260
946	日本思想史新論(中野剛志)……………	28
1343	日本思想史の名著30(荻部直)……………	82
1099	日本思想全史(清水正之)……………	40
344	日本史でたどるニッポン(本郷和人)……………	264

1066	使える行動分析学(島宗理)	37
1380	使える！「国語」の考え方(橋本陽介)	89
1784	使える！ 予習と復習の勉強法(篠ヶ谷圭太)	168
151	伝わる文章の書き方教室(飯間浩明)	234
1700	つながりの哲学的思考(米山優)	152
451	つながる読書(小池陽慈=編)	285
1051	つながる図書館(猪谷千香)	35
1773	妻に稼がれる夫のジレンマ(小西一禎)	166
200	つむじ風食堂と僕(吉田篤弘)	238
360	徒然草をよみなおす(小川剛生)	267

テ

1357	帝国化する日本(長山靖生)	85
1537	定年後の作法(林望)	119
1320	定年後の知的生産術(谷岡一郎)	77
059	データはウソをつく(谷岡一郎)	229
589	デカルト入門(小林道夫)	14
394	デジタル社会の 地図の読み方 作り方(若林芳樹)	274
1571	デジタルで変わる子どもたち(バトラー後藤裕子)	126
545	哲学思考トレーニング(伊勢田哲治)	12
407	哲学するってどんなこと?(金杉武司)	276
113	哲学「超」入門(中学生からの)(竹田青嗣)	232
276	哲学的思考(はじめての)(菅野一徳)	251
1060	哲学入門(戸田山和久)	36
666	哲学入門(高校生のための)(長谷川宏)	16
695	哲学の誤読(入不二基義)	17
1813	哲学の問い(青山拓央)	174
1881	哲学は何ではないのか(江川隆男)	188
482	哲学マップ(貫成人)	11
294	デモクラシーの論じ方(杉田敦)	8
1040	TVディレクターの演出術(高橋弘樹)	34
1237	天災と日本人(畑中章宏)	61
1648	天皇・コロナ・ポピュリズム(筒井清忠)	141
1482	天皇と右翼・左翼(駄場裕司)	109
1271	天皇の戦争宝庫(井上亮)	67
1725	天武天皇(寺西貞弘)	156

ト

1399	問い続ける力(石川善樹)	93
1551	問いの立て方(宮野公樹)	122
1751	問いを問う(入不二基義)	162
1594	東映任侠映画120本斬り(山根貞男)	130
1790	道鏡(寺西貞弘)	169
1374	東京格差(中川寛子)	88
1620	東京五輪の大罪(本間龍)	136
1365	東京裁判「神話」の解体(D・コーエン/戸谷由麻)	86
1727	東京史(源川真希)	157
1758	東京タワーとテレビ草創期の物語(北浦寛之)	163
1738	「東京文学散歩」を歩く(藤井淑禎)	159
1526	統計で考える働き方の未来(坂本貴志)	117
1829	投資で変わる日本経済(宮川努)	177
1178	銅像歴史散歩(墨威宏)	52
443	東大生と学ぶ語彙力(西岡弼誠)	283
881	東大生の論理(高橋昌一郎)	24
1850	「東大卒」の研究(本田由紀=編著)	181
467	東大ファッション論集中講義(平芳裕子)	288
1753	道徳的に考えるとはどういうことか(大谷弘)	162
255	投票に行きたくなくなる国会の話(政野淳子)	247
1695	動物園(ルボ)(佐々木央)	151
327	動物園は進化する(川口幸男/アラン・ルークロフト)	260
372	問う方法・考える方法(河野哲也)	269
1713	東北史講義【近世・近現代篇】(東北大学日本史研究室=編)	154
1712	東北史講義【古代・中世篇】(東北大学日本史研究室=編)	154
995	東北発の震災論(山下祐介)	31
1608	頭山満(嵯峨隆)	133
776	ドゥルーズ入門(檜垣立哉)	19
127	遠野物語へようこそ(三浦佑之/赤坂憲雄)	233
1510	ドキュメント 感染症利権(山岡淳一郎)	114
809	ドキュメント 高校中退(青砥恭)	21
1253	ドキュメント 日本会議(藤生明)	64
1691	特殊詐欺(ルボ)(田崎基)	150
511	読書嫌いを覚醒させる至高のブックリスト(横道誠)	297

1698	脱法マルチ(ルボ)(小鍛冶孝志) ……………	151
217	打倒！ センター試験の現代文(石原千秋) ……………	240
106	多読術(松岡正剛) ……………	232
1269	楽しい星空入門(カリスマ解説員の (永田美絵／八坂康磨／矢吹浩)……………	67
259	楽しく習得！ 英語多読法(クリストファー・ベルトン) ……	248
939	タブーの正体！(川端幹人) ……………	27
1109	食べ物のことはからだに訊け！(岩田健太郎) ……………	41
245	だれが幸運をつかむのか(山泰幸) ……………	245
1863	だれが戦争の後片付けをするのか(越智萌) ……………	184
1301	誰でもカンタン！ 「いい字」が書ける(武田双雲) ……………	73
1067	男子の貞操(坂爪真吾) ……………	37

チ

1602	地域学入門(山下祐介) ……………	132
1479	地域活性マーケティング(岩永洋平) ……………	108
1151	地域再生入門(山浦晴男) ……………	47
1129	地域再生の戦略(宇都宮浄人) ……………	44
1880	地域戦略の考え方(宮崎雅人) ……………	187
1268	地域の力を引き出す企業(細谷祐二) ……………	67
419	小さなまちの奇跡の図書館(猪谷千香) ……………	279
1124	チームの力(西條剛央) ……………	44
101	地学のツボ(鎌田浩毅) ……………	231
891	地下鉄は誰のものか(猪瀬直樹) ……………	25
1439	痴漢外来(原田隆之) ……………	100
213	地球経済のまわり方(浜矩子) ……………	240
1693	地形で見る江戸・東京発展史(鈴木浩三) ……………	150
225	知識経営のすすめ(野中郁次郎／紺野登) ……………	7
239	地図で読む「国際関係」入門(眞淳平) ……………	244
394	地図の読み方 作り方(デジタル社会の)(若林芳樹)……………	274
1104	知的生活習慣(外山滋比古) ……………	40
1239	知のスクランブル(日本大学文理学部=編) ……………	61
1561	血の日本思想史(西田知己) ……………	124
1370	チベット仏教入門(吉村均) ……………	87
1238	地方自治講義(今井照) ……………	61
1100	地方消滅の罨(山下祐介) ……………	40

1367	地方都市の持続可能性(田村秀) ……………	86
1623	地方メディアの逆襲(松本創) ……………	136
367	地方を生きる(小松理虔) ……………	268
248	地名の楽しみ(今尾恵介) ……………	246
001	ちゃんと話すための敬語の本(橋本治) ……………	227
1764	中学受験で大好きな学校に入ろう(井上修) ……………	164
1796	中学受験の落とし穴(成田奈緒子) ……………	171
1156	中学生からの数学「超」入門(永野裕之) ……………	48
	中学生からの大学講義(正・続)(全8巻) ……………	257
	中学生からの大学講義(全5巻) ……………	242
113	中学生からの哲学「超」入門(竹田青嗣) ……………	232
1389	中学生にもわかる化学史(左巻健男) ……………	91
1856	中華とは何か(松下憲一) ……………	183
323	中高生からの 日本語の歴史(倉島節尚) ……………	260
224	中高生からの文章術(型で習得！)(樋口裕一) ……………	241
1812	中国共産党vsフェミニズム(中澤穰) ……………	174
1563	中国語は楽しい(新井一二三) ……………	124
1378	中世史講義(高橋典幸／五味文彦=編) ……………	89
1485	中世史講義【戦乱篇】(高橋典幸=編) ……………	109
1734	中世哲学入門(山内志朗) ……………	158
1514	中東政治入門(末近浩太) ……………	115
1333-6	長寿時代の医療・ケア(会田薫子) ……………	80
1174	「超」進学校 開成・灘の卒業生(濱中淳子) ……………	51
1292	朝鮮思想全史(小倉紀蔵) ……………	72
1412	超速読力(齋藤孝) ……………	95
1797	町内会(玉野和志) ……………	171
242	超入門！ 現代文学理論講座 (亀井秀雄=監修／蓼沼正美)……………	245
1200	「超」入門！ 論理トレーニング(横山雅彦) ……………	55
1502	「超」働き方改革(太田肇)……………	113
1681	超訳 芭蕉百句(嵐山光三郎)……………	148
225	著作権入門(18歳の)(福井健策) ……………	242
1805	沈黙の中世史(後藤里菜) ……………	172

ツ

565	使える！ 確率的思考(小島寛之)……………	13
-----	-----------------------	----

338	世界はデザインでできている(秋山具義) ……………	262
1642	世界マネーの内幕(中尾茂夫) ……………	140
1752	世界を動かした名演説(池上彰/バトリック・ハーラン) ……	162
1013	世界を動かす海賊(竹田いさみ) ……………	32
1685	絶望に寄りそう聖書の言葉(小友聡) ……………	149
1317	絶滅危惧の地味な虫たち(小松貴) ……………	76
1452	千家尊福と出雲信仰(岡本雅享) ……………	102
1631	全国水平社 1922-1942(朝治武) ……………	138
1515	戦後日本を問いなおす(原彬久) ……………	115
1146	戦後入門(加藤典洋) ……………	46
002	先生はえらい(内田樹) ……………	227
303	先生は教えてくれない就活のトリセツ(田中研之輔) ……	256
277	先生は教えてくれない大学のトリセツ(田中研之輔) ……	251
258	戦争とは何だろうか(西谷修) ……………	247
1696	戦争と平和の国際政治(小原雅博) ……………	151
217	センター試験の現代文(打倒!)(石原千秋) ……………	240
445	禪的生活(玄侑宗久) ……………	11
1615	戦略思想史入門(西田陽一) ……………	135

ソ

1415	双極性障害【第2版】(加藤忠史) ……………	96
307	創造するということ (桐光学園+ちくまプリマー新書編集部=編) ……………	256
1742	創造性はどこからやってくるか(郡司ベギオ幸夫) ……	160
914	創造的福祉社会(広井良典) ……………	26
375	相対性理論(16歳からの)(佐宮圭/松浦社=監修) ……	270
1433	ソーシャルワーカー (井手英策/柏木一恵/加藤忠相/中島康晴) ……………	99
192	ソーシャルワーカーという仕事(宮本節子) ……………	237
396	組織戦略の考え方(沼上幹) ……………	10
1831	組織論の名著30(高尾義明) ……………	178
320	その情報はどこから?(猪谷千香) ……………	259
1735	そのまま仕事で使える英語表現189 (キャサリン・A・クラフト/里中哲彦=編訳) ……	158
1694	ソ連核開発全史(市川浩) ……………	150
935	ソ連史(松戸清裕) ……………	27

タ

437	体育がきらい(坂本拓弥) ……………	282
1082	第一次世界大戦(木村靖二) ……………	38
336	ダイエット幻想(磯野真穂) ……………	262
1566	ダイオウイカ vs. マッコウクジラ(北村雄一) ……	125
1451	大学改革の迷走(佐藤郁哉) ……………	102
	大学講義(中学生からの)(正・続)(全8巻) ……………	257
	大学講義(中学生からの)(全5巻) ……………	242
253	大学受験国語(教養としての)(石原千秋) ……………	7
371	大学受験のための小説講義(石原千秋) ……………	9
600	大学生の論文執筆法(石原千秋) ……………	14
482	大学でどう学ぶか(濱中淳子) ……………	291
277	大学のトリセツ(先生は教えてくれない)(田中研之輔) ……	251
1386	大学の未来地図(五神真) ……………	90
431	大学マップ(特色・進路・強みから見つけよう!)(小林哲夫) ……………	281
1747	大還暦(島田裕巳) ……………	161
1589	大正史講義(筒井清忠=編) ……………	129
1590	大正史講義【文化篇】(筒井清忠=編) ……………	130
1336	対人距離がわからない(岡田尊司) ……………	81
293	「対人不安」って何だろう?(榎本博明) ……………	254
1132	大東亜戦争 敗北の本質(杉之尾宜生) ……………	45
411	大都市はどうやってできるのか(山本和博) ……………	277
1347	太平洋戦争 日本語課報戦(武田珂代子) ……………	83
1417	対話をデザインする(細川英雄) ……………	96
1185	台湾とは何か(野嶋剛) ……………	53
1669	台湾流通革命(佐宮圭) ……………	145
1652	だからフェイクにだまされる(石川幹人) ……………	142
363	他者を感じる社会学(好井裕明) ……………	267
500	ただいま装幀中(クラフト・エヴィング商会) ……………	295
1137	たたかう植物(稲垣栄洋) ……………	45
274	正しく怖がる感染症(岡田晴恵) ……………	250
1392	たった一言で印象が変わる大人の日本語100(吉田裕子) ……	91
221	たったひとつの「真実」なんてない(森達也) ……………	241
1715	脱炭素産業革命(郭四志) ……………	154

1687 シンプルで伝わる英語表現 (倉林秀男/ジェフリー・トランプリー)	149
263 新聞力(齋藤孝)	248
802 心理学で何がわかるか(村上宣寛)	21
1149 心理学の名著30(サトウタツヤ)	47
1719 心理学をつくった実験30(大芦治)	155
1287-1 人類5000年史Ⅰ(出口治明)	70
1287-2 人類5000年史Ⅱ(出口治明)	70
1287-3 人類5000年史Ⅲ(出口治明)	70
1287-4 人類5000年史Ⅳ(出口治明)	70
1287-5 人類5000年史Ⅴ(出口治明)	70
1287-6 人類5000年史Ⅵ(出口治明)	71
012 人類と建築の歴史(藤森照信)	227
388 神話でたどる日本の神々(平藤喜久子)	272
1192 神話で読みとく古代日本(松本直樹)	54

ス

1520 水都 東京(陣内秀信)	116
1156 数学「超」入門(中学生からの)(永野裕之)	48
966 数学入門(小島寛之)	29
011 数学入門(世にも美しい)(藤原正彦/小川洋子)	227
446 数学の苦手が好きに変わるとき(芳沢光雄)	284
1524 スーパーリッチ(太田康夫)	117
1458 図解でわかる会社の数字(花岡幸子)	104
207 好きなにはワケがある(岩宮恵子)	239
355 すこいぜ! 菌類(星野保)	266
674 ストレスに負けない生活(熊野宏昭)	16
1889 全てと無(マルクス・ガブリエル/グレアム・ブリースト)	189
1586 すべてはタモリ、たけし、さんまから始まった(太田省一)	129
047 スポーツを考える(多木浩二)	5
146 スポーツを仕事にする!(生島淳)	234

セ

1806 「性格が悪い」とはどういうことか(小塩真司)	173
1884 生活史の方法(岸政彦)	188
1020 生活保護(今野晴貴)	33

907 正義論の名著(中山元)	26
1625 政策起業家(駒崎弘樹)	137
1368 生産性とは何か(宮川努)	87
1393 政治学入門(教養としての)(成蹊大学法学部=編)	92
655 政治学の名著30(佐々木毅)	16
1353 政治の哲学(橋爪大三郎)	84
313 聖書物語(謎解き)(長谷川修一)	258
1456 精神科医が教える 聴く技術(高橋和巳)	103
456 税という社会の仕組み(諸富徹)	286
1562 性風俗サバイバル(坂爪真吾)	124
1162 性風俗のいびつな現場(坂爪真吾)	49
1542 生物多様性を問いなおす(高橋進)	120
1578 聖母の美術全史(宮下規久朗)	127
167 生命倫理(はじめて学ぶ)(小林亜津子)	235
174 西洋美術史入門(池上英洋)	236
212 西洋美術史入門(実践編)(池上英洋)	240
365 西洋美術とレイシズム(岡田温司)	268
1141 瀬尾ごはん(これでいいのだ!)(瀬尾幸子)	46
1651 世界遺産の日本史(佐藤信=編)	142
297 世界一美しい人体の教科書(坂井建雄)	255
1314 世界がわかる地理学入門(水野一晴)	75
1544 世界がわかる比較思想史入門(中村隆文)	120
1830 世界経済史講義(水野和夫/島田裕巳)	177
1430 世界最強組織のつくり方(國井修)	98
1342 世界史序説(岡本隆司)	82
888 世界史をつくった海賊(竹田いさみ)	24
061 「世界征服」は可能か?(岡田斗司夫)	229

世界哲学史

(伊藤邦武/山内志朗/中島隆博/納富信留=[責任編集])

(全8巻+別巻セット)	104
1460~1467 世界哲学史1~8	104~106
1534 世界哲学史 別巻	106
1769 世界哲学のすすめ(納富信留)	165
1774 世界の神々100(沖田瑞穂)	166
162 世界の教科書でよむ<宗教>(藤原聖子)	235
492 世界の力関係がわかる本(千々和泰明)	293

1170	宗教に関心がなければいけないのか(小谷野敦)	51
415	宗教を「信じる」とはどういうことか(石川明人)	278
1431	習近平の中国経済(石原享一)	99
284	13歳からの「学問のすすめ」(福澤諭吉/齋藤孝=訳/解説)	252
385	従順さのどこがいけないのか(将基面貴巳)	272
357	10代と語る英語教育(鳥飼玖美子)	266
433	10代の脳とうまくつきあう(森口佑介)	281
421	集団に流されず個人として生きるには(森達也)	279
225	18歳の著作権入門(福井健策)	242
427	週末起業(藤井孝一)	10
375	16歳からの相対性理論(佐宮圭/松浦社=監修)	270
1720	主権者を疑う(駒村圭吾)	155
1868	「主体性」はなぜ伝わらないのか(武藤浩子)	185
1118	出生前診断(西山深雪)	42
497	出版という仕事(三島邦弘)	294
1493	酒吞童子絵巻(まんが訳) (大塚英志=監修/山本忠宏=編)	111
1541	手話の学校と難聴のディレクター(長嶋愛)	120
1489	障害者差別を問いなおす(荒井裕樹)	110
1873	蒋介石(家近亮子)	186
1235	少子化問題(これが答えだ!)(赤川学)	60
472	小説にできること(藤谷治)	289
309	小説は君のためにある(藤谷治)	257
1775	商店街の復権(広井良典=編)	166
1871	商人の戦国時代(川戸貴史)	186
1706	消費社会を問いなおす(貞包英之)	153
1277	消費大陸アジア(川端基夫)	68
1761	情報公開が社会を変える(日野行介)	164
1617	情報生産者になってみた(上野ゼミ卒業生チーム)	135
1352	情報生産者になる(上野千鶴子)	84
1255	縄文とケルト(松木武彦)	64
1646	縄文と世界遺産(根岸洋)	141
713	縄文の思考(小林達雄)	18
1624	縄文vs.弥生(設楽博己)	136
1184	昭和史(古川隆久)	53

1136	昭和史講義(筒井清忠=編)	45
1194	昭和史講義2(筒井清忠=編)	54
1266	昭和史講義3(筒井清忠=編)	66
1341	昭和史講義【軍人篇】(筒井清忠=編)	82
1665	昭和史講義【戦後文化篇】(上)(筒井清忠=編)	145
1666	昭和史講義【戦後文化篇】(下)(筒井清忠=編)	145
1508	昭和史講義【戦後篇】(上)(筒井清忠=編)	114
1509	昭和史講義【戦後篇】(下)(筒井清忠=編)	114
1421	昭和史講義【戦前文化人篇】(筒井清忠=編)	97
441	食卓の世界史(遠藤雅司(音食紀行))	283
1714	職場のメンタルヘルス・マネジメント(川村孝)	154
1425	植物はおいしい(田中修)	97
252	植物はなぜ動かないのか(稲垣栄洋)	246
156	女子校育ち(辛酸なめ子)	234
1649	女性用風俗(ルボ)(菅野久美子)	141
1555	女帝の古代王権史(義江明子)	123
132	地雷処理という仕事(高山良二)	233
1564	新幹線100系物語(福原俊一)	124
1729	人口減少時代の農業と食(窪田新之助/山口亮子)	157
1171	震災学入門(金菱清)	51
1533	新作らくごの舞台裏(小佐田定雄)	119
1883	新左翼と天皇(井上亮)	188
1497	人事の古代史(十川陽一)	112
489	新社会人のキホン(実践!)(内田和俊)	293
1527	新宗教を問う(島蘭進)	117
498	人生にコンセプトを(澤田智洋)	294
453	人生のルールを外れる衝動のみつけかた(谷川嘉浩)	285
395	人生はゲームなのだろうか?(平尾昌宏)	274
285	人生を豊かにする学び方(汐見稔幸)	252
265	身体が語る人間の歴史(片山一道)	249
1256	人体の不思議(まんが)(茨木保)	64
1641	進駐軍向け特殊慰安所RAA(村上勝彦)	140
1710	シン・中国人(斎藤淳子)	153
1325	神道・儒教・仏教(森和也)	78
1330	神道入門(新谷尚紀)	79

シ

1726	自衛隊海外派遣(加藤博章) ……………	157
1152	自衛隊史(佐道明広) ……………	47
449	「叱らない」が子どもを苦しめる(藪下遊／高坂康雅) ……	285
169	「しがらみ」を科学する(山岸俊男) ……………	236
1246	時間の言語学(瀬戸賢一) ……………	62
890	史記(現代語訳)(司馬遷／大木康=訳／解説) ……………	25
1243	四季の植物(日本人なら知っておきたい)(湯浅浩史) ……	62
1281	死刑 その哲学的考察(萱野稔人) ……………	69
491	死刑について私たちが知っておくべきこと(丸山泰弘) ……	293
1408	自公政権とは何か(中北浩爾) ……………	94
1340	思考を鍛えるメモ力(齋藤孝) ……………	82
1487	四国遍路の世界 (愛媛大学四国遍路・世界の巡礼研究センター=編) ……	110
499	自己決定の落とし穴(石田光規) ……………	295
486	自己肯定感が高くないとダメなのか(榎本博明) ……………	292
1270	仕事人生のリセットボタン(為末大／中原淳) ……………	67
1767	仕事と江戸時代(戸森麻衣子) ……………	165
734	寺社勢力の中世(伊藤正敏) ……………	18
302	市場って何だろう(松井彰彦) ……………	255
317	死生観を問いなおす(広井良典) ……………	8
1890	自省のすすめ(岸見一郎) ……………	189
068	自然保護を問いなおす(鬼頭秀一) ……………	5
1674	思想史講義【戦前昭和篇】(山口輝臣／福家崇洋=編) ……	146
1673	思想史講義【大正篇】(山口輝臣／福家崇洋=編) ……	146
1671	思想史講義【明治篇Ⅰ】(山口輝臣／福家崇洋=編) ……	146
1672	思想史講義【明治篇Ⅱ】(山口輝臣／福家崇洋=編) ……	146
1333-1	持続可能な医療(広井良典) ……………	79
1824	持続可能な交通まちづくり(宇都宮浄人／柴山多佳児) ……	176
1410	死体は誰のものか(上田信) ……………	95
1676	自治体と大学(田村秀) ……………	147
1757	実践！ クリティカル・シンキング(丹治信春) ……………	163
839	実践！ 交渉学(松浦正浩) ……………	23
489	実践！ 新社会人のキホン(内田和俊) ……………	293
1507	知っておきたい感染症(岡田晴恵) ……………	114

1457	「失敗の本質」と戦略思想(西田陽一／杉之尾宜生) ……	103
1233	児童相談所(ルポ)(慎泰俊) ……………	60
1570	持統天皇と男系継承の起源(武澤秀一) ……………	126
428	「死にたい」と言われたら(末木新) ……………	280
1506	死の病いと生の哲学(船木亨) ……………	113
318	しびれる短歌(穂村弘／東直子) ……………	259
1516	渋沢栄一(木村昌人) ……………	115
484	自分にやさしくする生き方(伊藤絵美) ……………	292
236	〈自分らしさ〉って何だろう？(榎本博明) ……………	243
374	「自分らしさ」と日本語(中村桃子) ……………	270
380	自分をたいせつにする本(服部みれい) ……………	271
1053	自閉症スペクトラムとは何か(千住淳) ……………	36
1044	司法権力の内幕(森炎) ……………	35
1888	資本主義はなぜ限界なのか(江原慶) ……………	189
1740	資本主義は私たちをなぜ幸せにしないのか (ナンシー・フレイザー) ……………	159
1810	自民党幹事長(星浩) ……………	173
1567	氏名の誕生(尾脇秀和) ……………	125
504	締切と闘え！(島本和彦) ……………	296
1205	社会学講義(橋爪大三郎／佐藤郁哉／吉見俊哉／大澤真幸／ 若林幹夫／野田潤) ……………	55
718	社会学の名著30(竹内洋) ……………	18
460	社会学をはじめる(宮内泰介) ……………	287
1039	社会契約論(重田園江) ……………	34
1688	社会主義前夜(中嶋洋平) ……………	149
487	社会は「私」をどうかたちづくるのか(牧野智和) ……	292
1333-3	社会保障入門(伊藤周平) ……………	80
1821	社会保障のどこが問題か(山下慎一) ……………	176
359	社会を知るためには(筒井淳也) ……………	267
1732	写真が語る銃後の暮らし(太平洋戦争研究会) ……	158
1867	写真が語る敗戦と占領(太平洋戦争研究会) ……	185
1804	写真が語る満州国(太平洋戦争研究会) ……	172
880	就活エリートの迷走(豊田義博) ……………	24
303	就活のトリセツ(先生は教えてくれない)(田中研之輔) ……	256
126	就活のまえに(中沢孝夫) ……………	233
744	宗教学の名著30(島蘭進) ……………	18

418	「心のクセ」に気づくには(村山綾)……………	278
1228	「ココロ」の経済学(依田高典)……………	59
1395	こころの人類学(煎本孝)……………	92
395	「こころ」の本質とは何か(滝川一廣)……………	9
1303	こころの病に挑んだ知の巨人(山竹伸二)……………	74
876	古事記を読みなおす(三浦佑之)……………	23
455	古生物学者と40億年(泉賢太郎)……………	286
1703	古代豪族 大神氏(鈴木正信)……………	152
1300	古代史講義(佐藤信=編)……………	73
1746	古代史講義【海外交流篇】(佐藤信=編)……………	161
1480	古代史講義【宮都篇】(佐藤信=編)……………	108
1579	古代史講義【氏族篇】(佐藤信=編)……………	127
1391	古代史講義【戦乱篇】(佐藤信=編)……………	91
1771	古代中国王朝史の誕生(佐藤信弥)……………	166
1755	古代日本の宮都を歩く(村井康彦)……………	162
382	古代文明と星空の謎(渡部潤一)……………	271
461	国会議員という仕事(マンガでたのしく！)(赤松健)……………	287
256	国家を考えてみよう(橋本治)……………	247
310	国境なき助産師が行く(小島毬奈)……………	257
1441	ゴッホとゴーギャン(木村泰司)……………	101
216	古典を読んでみましょう(橋本治)……………	240
1531	言霊と日本語(今野真二)……………	118
463	ことばが変われば社会が変わる(中村桃子)……………	287
1455	ことばの教育を問なおす (鳥飼玖美子／荻谷夏子／荻谷剛彦)……………	103
191	ことばの発達を謎を解く(今井むつみ)……………	237
1568	ことばは国家を超える(田中克彦)……………	125
1041	子どもが伸びる ほめる子育て(太田肇)……………	34
346	子どもたちに語る 日中二千年史(小島毅)……………	264
1667	子どもに学ぶ言葉の認知科学(広瀬友紀)……………	145
488	子どものおしゃれにどう向き合う？(鈴木公啓)……………	292
1113	子どもの貧困(日本の大課題)(池上彰=編)……………	42
361	子どもを守る仕事(佐藤優／遠藤久江／池上和子)……………	267
352	この文化部がすごい(部活魂！)(読売中高生新聞編集室)……………	265
1207	古墳の古代史(森下章司)……………	56
364	コペルニクス(高橋憲一)……………	268

1543	駒形丸事件(秋田茂／細川道久)……………	120
1820	ごみ収集の知られざる世界(藤井誠一郎)……………	175
1445	コミュニティと都市の未来(吉原直樹)……………	101
800	コミュニティを問なおす(広井良典)……………	21
1731	ゴルフ白熱教室(本條強)……………	158
1235	これが答えだ！ 少子化問題(赤川学)……………	60
1288	これからの日本、これからの教育(前川喜平／寺脇研)……………	71
1114	これだけは知っておきたい 働き方の教科書(安藤至大)……………	42
1141	これでいいのだ！ 瀬尾ごはん(瀬尾幸子)……………	46
1390	これなら書ける！ 大人の文章講座(上阪徹)……………	91
281	これを知らずに働けますか？(竹信三恵子)……………	252
1619	コロナ政策の費用対効果(原田泰)……………	135
1575	コロナ対策禍の国と自治体(金井利之)……………	127
376	壊れた脳と生きる(鈴木大介／鈴木匡子)……………	270
1644	こんなに変わった理科教科書(左巻健男)……………	140
701	こんなに使える経済学(大竹文雄=編)……………	17

サ

1293	西郷隆盛(川道麟太郎)……………	72
1324	サイコパスの真実(原田隆之)……………	77
468	最新のスポーツ科学で強くなる！(後藤一成)……………	288
1866	賽の河原(村上晶)……………	185
267	裁判所ってどんなところ？(森炎)……………	249
1886	細胞を間近で見たらすごかった(小倉加奈子)……………	189
1607	魚にも自分がわかる(幸田正典)……………	133
1499	避けられた戦争(油井大三郎)……………	112
291	雑草はなぜそこに生えているのか(稲垣栄洋)……………	253
292	ザ・ディベート(茂木秀昭)……………	8
757	サブリミナル・インパクト(下條信輔)……………	19
1837	サプリメントの不都合な真実(畝山智香子)……………	179
351	「さみしさ」の力(榎本博明)……………	265
1609	産業革命史(郭四志)……………	133
337	三国志(はじめての)(渡邊義浩)……………	262
708	3年で辞めた若者はどこへ行ったのか(城繁幸)……………	17

877	現代語訳 論語(齋藤孝=訳)	23
827	現代語訳 論語と算盤(渋沢栄一/守屋淳=訳)	22
1334	現代思想講義(船木亨)	80
1183	現代思想史入門(船木亨)	53
1259	現代思想の名著30(仲正昌樹)	65
1809	現代写真とは何だろう(後藤繁雄)	173
1258	現代中国入門(光田剛=編)	65
1597	現代日本政治史(大井赤亥)	131
831	現代の金融入門(池尾和人)	22
659	現代の貧困(岩田正美)	16
779	現代美術のキーワード100(暮沢剛巳)	19
1749	現代フランス哲学(渡名喜庸哲)	161
242	現代文学理論講座(超入門！) (亀井秀雄=監修/蓼沼正美)	245
1572	現代ロシアの軍事戦略(小泉悠)	126
1660	建築家の解体(松村淳)	144
1247	建築から見た日本古代史(武澤秀一)	63
279	建築という対話(光嶋裕介)	251
1554	原発事故 自治体からの証言(今井照/自治総研=編)	122
1494	現場力(光山博敏/中沢孝夫)	111
1250	憲法サバイバル(ちくま新書編集部=編)	63
1627	憲法政治(清水真人)	137
465	憲法と平和を問いなおす(長谷部恭男)	11
340	憲法(はじめての)(篠田英朗)	263

コ

1756	高学歴発達障害(ルポ)(姫野桂)	163
1186	高校化学(やりなおし)(齋藤勝裕)	53
1105	高校国語(やりなおし)(出口汪)	41
452	高校進学でつまずいたら(飯村周平)	285
369	高校生からの韓国語入門(稲川右樹)	269
1006	高校生からの経済データ入門(吉本佳生)	32
136	高校生からのゲーム理論(松井彰彦)	234
315	高校生からのリーダーシップ入門(日向野幹也)	258
336	高校生のための経済学入門(小塩隆士)	8
1779	高校生のための経済学入門【新版】(小塩隆士)	167

296	高校生のためのゲームで考える人工知能 (三宅陽一郎/山本貴光)	254
666	高校生のための哲学入門(長谷川宏)	16
542	高校生のための評論文キーワード100(中山元)	12
604	高校生のための論理思考トレーニング(横山雅彦)	15
1432	高校地学(やりなおし)(鎌田浩毅)	99
809	高校中退(ドキュメント)(青砥恭)	21
280	高校図書館アイズ(成田康子)	251
1306	高校日本史(やりなおし)(野澤道生)	74
1454	高校物理(やりなおし)(永野裕之)	103
1406	考古学講義(北條芳隆=編)	94
465	公式は覚えなないといけないの？(矢崎成俊)	288
1161	皇室一五〇年史(浅見雅男/岩井克己)	49
1470	皇室法入門(園部逸夫)	106
170	孔子はこう考えた(山田史生)	236
839	交渉学(実践！)(松浦正浩)	23
1224	皇族と天皇(浅見雅男)	58
1212	高大接続改革(山内太地/本間正人)	56
1066	行動分析学(使える)(島宗理)	37
308	幸福とは何か(森村進)	257
1832	神戸(村上しほり)	178
354	公務員という仕事(村木厚子)	266
967	功利主義入門(児玉聡)	29
1468	国語教育 混迷する改革(紅野謙介)	106
1354	国語教育の危機(紅野謙介)	84
1380	「国語」の考え方(使える！)(橋本陽介)	89
483	国際協力ってなんだ？(大河原誠也=編)	291
143	国際貢献のウソ(伊勢崎賢治)	234
1372	国際法(大沼保昭)	87
1585	国際貿易法入門(関根豪政)	129
1668	国際報道を問いなおす(杉田弘毅)	145
1852	国立大学教授のお仕事(木村幹)	182
1664	国連安保理とウクライナ侵攻(小林義久)	144
1822	5語で通じるすごい英語表現 (倉林秀男/ジェフリー・トランブリー)	176
381	心とからだの倫理学(佐藤岳詩)	271

253	教養としての大学受験国語(石原千秋) ……………	7
1690	教養としての能楽史(中村雅之) ……………	150
1618	教養としての仏教思想史(木村清孝) ……………	135
1120	居所不明児童(ルポ)(石川結貴) ……………	43
331	ギリシア神話(はじめての)(松村一男) ……………	261
1598	キリスト教とシャーマニズム(崔吉城) ……………	131
1424	キリスト教と日本人(石川明人) ……………	97
956	キリスト教の真実(竹下節子) ……………	29
988	キレル女 懲りない男(黒川伊保子) ……………	30
334	銀河帝国は必要か?(稲葉振一郎) ……………	262
1469	近世史講義(高埜利彦=編) ……………	106
1119	近代政治哲学(國分功一郎) ……………	43
1019	近代中国史(岡本隆司) ……………	33
1754	近代美学入門(井奥陽子) ……………	162
1201	近代仏教思想(入門)(碧海寿広) ……………	55
1610	金融化の世界史(玉木俊明) ……………	134
1260	金融史がわかれば世界がわかる(倉都康行) ……………	65
1819	金利を考える(翁邦雄) ……………	175
355	菌類(すこいぜ!)(星野保) ……………	266

ク

1284	空海に学ぶ仏教入門(吉村均) ……………	69
1081	空海の思想(竹内信夫) ……………	38
300	雲と鉛筆(吉田篤弘) ……………	255
1757	クリティカル・シンキング(実践!)(丹治信春) ……………	163
1622	グローバリゼーション(伊豫谷登士翁) ……………	136
450	君主制とはなんだろうか(君塚直隆) ……………	285

ケ

438	ケアシケアされ、生きていく(竹端寛) ……………	282
132	ケアを問いなおす(広井良典) ……………	6
619	経営戦略を問いなおす(三品和広) ……………	15
094	景気ってなんだろう(岩田規久男) ……………	231
1836	景気はなぜ実感しにくいのか(前田裕之) ……………	179
1276	経済学講義(飯田泰之) ……………	68
493	経済学者のアタマの中(大竹文雄) ……………	293

336	経済学入門(高校生のための)(小塩隆士) ……………	8
1779	経済学入門(高校生のための)[新版](小塩隆士) ……………	167
1791	経済学の思考軸(小塩隆士) ……………	170
785	経済学の名著30(松原隆一郎) ……………	20
837	経済学の歴史(入門)(根井雅弘) ……………	23
002	経済学を学ぶ(岩田規久男) ……………	4
1006	経済データ入門(高校生からの)(吉本佳生) ……………	32
1870	形而上学とは何か(秋葉剛史) ……………	185
1481	芸術人類学講義(鶴岡真弓=編) ……………	109
454	刑の重さは何で決まるのか(高橋則夫) ……………	286
1722	K-POP現代史(山本浄邦) ……………	156
296	ゲームで考える人工知能(高校生のための) (三宅陽一郎/山本貴光) ……………	254
098	ゲームの教科書(馬場保仁/山本貴光) ……………	231
136	ゲーム理論(高校生からの)(松井彰彦) ……………	234
1789	結婚の社会学(阪井裕一郎) ……………	169
1387	ゲノム編集の光と闇(青野由利) ……………	90
1286	ケルト 再生の思想(鶴岡真弓) ……………	69
1692	ケルトの世界(疋田隆康) ……………	150
941	限界集落の真実(山下祐介) ……………	27
223	「研究室」に行ってみた。(川端裕人) ……………	241
1828	「権限によらないリーダーシップ」で組織が変わる (日向野幹也) ……………	177
1723	健康寿命をのばす食べ物の科学(佐藤隆一郎) ……………	156
1396	言語学講義(加藤重広) ……………	92
294	源氏物語の教え(大塚ひかり) ……………	254
1857	検証 異次元緩和(原田泰) ……………	183
1802	検証 大阪維新の会(吉弘憲介) ……………	172
1022	現代オカルトの根源(大田俊寛) ……………	33
766	現代語訳 学問のすすめ(福澤諭吉/齋藤孝=訳) ……………	19
890	現代語訳 史記(司馬遷/大木康=訳/解説) ……………	25
1049	現代語訳 日本国憲法(伊藤真=訳) ……………	35
615	現代語訳 般若心経(玄奘宗久) ……………	15
912	現代語訳 福翁自伝(福澤諭吉/齋藤孝=編訳) ……………	26
861	現代語訳 武士道(新渡戸稲造/山本博文=訳/解説) ……………	23
1348	現代語訳 老子(保立道久=訳/解説) ……………	83

429	神さまと神はどう違うのか? (上枝美典) ……………	281
345	カラヴァッジョ《聖マタイの召命》 (一枚の絵で学ぶ美術史)(宮下規久朗)……………	264
1360	「身体を売る彼女たち」の事情(坂爪真吾)……………	85
363	からだを読む(養老孟司) ……………	9
1269	カリスマ解説員の 楽しい星空入門 (永田美絵／八坂康磨／矢吹浩)……………	67
1138	過労社会(ルボ)(中澤誠) ……………	46
578	「かわいい」論(四方田犬彦)……………	13
1427	川上から始めよ(川上徹也) ……………	98
1491	考え続ける力(石川善樹) ……………	111
110	「考える」ための小論文(西研／森下育彦)……………	6
158	考える力をつける論文教室(今野雅方) ……………	235
227	考える方法(永井均／池内了／管啓次郎／萱野稔人／ 上野千鶴子／若林幹夫／古井由吉) ……………	242
1140	がん幹細胞の謎にせまる(山崎裕人)……………	46
1588	環境社会学入門(長谷川公一) ……………	129
1483	韓国 現地からの報告(伊東順子) ……………	109
369	韓国語入門(高校生からの)(稲川右樹) ……………	269
1679	韓国の変化 日本の選択(道上高史)……………	147
201	看護師という生き方(宮子あずさ) ……………	238
1478	漢語の謎(荒川清秀) ……………	108
219	漢語の歴史(笹原宏之) ……………	241
1398	感情天皇論(大塚英志) ……………	92
1076	感情とは何か(清水真木) ……………	37
1402	感情の正体(渡辺弥生) ……………	93
814	完全教祖マニュアル(架神恭介／辰巳一世) ……………	21
269	感染症医が教える性の話(岩田健太郎) ……………	249
1510	感染症利権(ドキュメント)(山岡淳一郎) ……………	114
243	完全独学! 無敵の英語勉強法(横山雅彦) ……………	245
1750	ガンディーの真実(間永次郎) ……………	161
1596	関東大震災「虐殺否定」の真相(渡辺延志) ……………	131
029	カント入門(石川文康) ……………	4
1143	観念論の教室(富田恭彦) ……………	46
836	官能小説案内(教養としての)(永田守弘) ……………	22
1858	「頑張れない」子をどう導くか(宮口幸治／田中繁富) ……	183

473	漢文入門(四字熟語で始める)(円満字二郎) ……………	289
1407	官僚制と公文書(新藤宗幸) ……………	94

キ

1772	キェルケゴール(鈴木祐丞) ……………	166
1892	「気が利く」とはどういうことか(唐沢かおり)……………	190
1473	危機に立つ東大(石井洋二郎) ……………	107
1686	聞く技術 聞いてもらう技術(東畑開人)……………	149
1456	聴く技術(精神科医が教える)(高橋和巳)……………	103
254	「奇跡の自然」の守りかた(岸由二／柳瀬博一)……………	247
398	北里柴三郎(海堂尊) ……………	274
1638	北朝鮮外交回顧録(山本栄二) ……………	139
1321	「気づく」とはどういうことか(山鳥重)……………	77
1496	技能実習生(ルボ)(澤田晃宏) ……………	112
414	「気の持ちよう」の脳科学(毛内拡)……………	278
416	君たちが生き延びるために(天童荒太) ……………	278
412	君は君の人生の主役になれ(鳥羽和久) ……………	277
1263	奇妙で美しい 石の世界(山田英春) ……………	66
1718	金正恩の核兵器(井上智太郎) ……………	155
1029	虐待(ルボ)(杉山春) ……………	33
427	客観性の落とし穴(村上靖彦) ……………	280
197	キャリア教育のウソ(児美川孝一郎) ……………	238
292	QOLって何だろう(小林亜津子) ……………	254
298	99%の人が速くなる走り方(平岩時雄) ……………	255
1569	9条の戦後史(加藤典洋) ……………	125
887	キュレーションの時代(佐々木俊尚) ……………	24
1422	教育格差(松岡亮二) ……………	97
134	教育幻想(菅野仁) ……………	233
1834	教育にひそむジェンダー(中野円佳) ……………	178
817	教育の職業的意義(本田由紀) ……………	21
1310	行政学講義(金井利之) ……………	75
1003	京大人気講義 生き抜くための地震学(鎌田浩毅) ……………	32
1329	京都がなぜいちばんなのか(鳥田裕巳) ……………	78
1388	京都思想逍遥(小倉紀蔵) ……………	91
836	教養としての官能小説案内(永田守弘) ……………	22
1393	教養としての政治学入門(成蹊大学法学部=編) ……………	92

1436	教へ学ぶ技術(苜谷剛彦／石澤麻子) ……………	100
399	教えることの復権(大村はま／苜谷剛彦・夏子) ……………	10
1093	織田信長(神田千里) ……………	39
1381	大人が愉しむウイスキー入門(興水精一) ……………	89
238	おとなになるってどんなこと？(吉本ばなな) ……………	244
1872	大人の愛着障害(高橋和巳) ……………	186
1134	大人のADHD(岩波明) ……………	45
1315	大人の恐竜図鑑(北村雄一) ……………	76
1167	大人のためのメディア論講義(石田英敬) ……………	50
1390	大人の文章講座(これなら書ける！)(上阪徹) ……………	91
422	鬼と日本人の歴史(小山聡子) ……………	279
038	おはようからおやすみまでの科学(佐倉統／古田ゆかり) ……………	228
415	お姫様とジェンダー(若桑みどり) ……………	10
417	「覚える」と「わかる」(信原幸弘) ……………	278
1384	思いつきで世界は進む(橋本治) ……………	90
509	「面白い！」を見つける(林雄司) ……………	297
033	おもしろ古典教室(上野誠) ……………	228
1699	親は選べないが人生は選べる(高橋和巳) ……………	151
1308	オリンピックと万博(暮沢剛巳) ……………	74
1459	女のキリスト教史(竹下節子) ……………	104
1818	女の氏名誕生(尾脇秀和) ……………	175

カ

505	カードゲームで本当に強くなる考え方(茂里憲之) ……………	296
1182	カール・マルクス(佐々木隆治) ……………	53
1647	会計と経営の七〇〇年史(田中靖浩) ……………	141
1153	解決！ 空き家問題(中川寛子) ……………	48
594	改憲問題(愛敬浩二) ……………	14
182	外国語をはじめる前に(黒田龍之助) ……………	236
268	介護のススメ！(三好春樹) ……………	249
581	会社の値段(森生明) ……………	13
1558	介助の仕事(立岩真也) ……………	123
1174	開成・灘の卒業生(「超」進学校)(濱中淳子) ……………	51
677	解離性障害(柴山雅俊) ……………	16
370	ガウディ(鳥居徳敏) ……………	269
1389	化学史(中学生にもわかる)(左巻健男) ……………	91

964	科学哲学講義(森田邦久) ……………	29
347	科学の最前線を切りひらく！(川端裕人) ……………	264
228	科学は未来をひらく(村上陽一郎／中村桂子／佐藤勝彦／ 高藪縁／西成活裕／長谷川眞理子／藤田紘一郎／福岡伸一) ……………	242
1231	科学報道の真相(瀬川至朗) ……………	60
1683	嘉吉の乱(渡邊大門) ……………	148
1333-5	格差社会を生き抜く読書(佐藤優／池上和子) ……………	80
1612	格差という虚構(小坂井敏晶) ……………	134
1794	隠された聖徳太子(オリオン・クラウタウ) ……………	170
993	学問の技法(橋本努) ……………	31
766	学問のすすめ(現代語訳)(福澤諭吉／齋藤孝=訳) ……………	19
284	「学問のすすめ」(13歳からの)(福澤諭吉／齋藤孝=訳／解説) ……………	252
565	確率的思考(使える！)(小島寛之) ……………	13
1511	学力格差を克服する(志水宏吉) ……………	114
1014	学力幻想(小玉重夫) ……………	32
466	学力は「ごめんなさい」にあらわれる(岸圭介) ……………	288
772	学歴分断社会(吉川徹) ……………	19
1177	カストロとフランコ(細田晴子) ……………	52
1163	家族幻想(杉山春) ……………	49
224	型で習得！ 中高生からの文章術(樋口裕一) ……………	241
1159	がちナショナリズム(香山リカ) ……………	49
271	がっかり行進曲(中島たい子) ……………	250
257	学校が教えないほんとうの政治の話(斎藤美奈子) ……………	247
444	学校に染まるな！(おおたとしまさ) ……………	284
383	学校の役割ってなんだろう(中澤渉) ……………	271
401	学校はなぜ退屈でなぜ大切なのか(広田照幸) ……………	275
1180	家庭という学校(外山滋比古) ……………	52
1760	「家庭」の誕生(本多真隆) ……………	163
1215	カトリック入門(稲垣良典) ……………	57
261	歌舞伎一年生(中川右介) ……………	248
1762	歌舞伎町の路上売春(ルボ)(春増翔太) ……………	164
434	カプトムシの謎をとく(小島渉) ……………	282
001	貨幣とは何だろうか(今村仁司) ……………	4
1375	上方らくごの舞台裏(小佐田定雄) ……………	88

ウ

1057	ヴァチカンの正体(岩瀬潤子) ……………	36
1606	ヴィジュアルを読みとく技術(吉岡友治) ……………	133
020	ワイトゲンシュタイン入門(永井均) ……………	4
1552	ウィリアム・アダムス(フレデリック・クレインズ) ……………	122
1535	ヴェーバー入門(中野敏男) ……………	119
1697	ウクライナ戦争(小泉悠) ……………	151
1739	ウクライナ動乱(松里公孝) ……………	159
1435	失われたアートの謎を解く(青い日記帳=監修) ……………	99
479	「嘘をつく」とはどういうことか(池田喬) ……………	291
1546	内モンゴル紛争(楊海英) ……………	121
420	宇宙最強物質決定戦(高水裕一) ……………	279
1793	宇宙の地政学(倉澤治雄) ……………	170
195	宇宙はこう考えられている(青野由利) ……………	237
332	宇宙はなぜ哲学の問題になるのか(伊藤邦武) ……………	261
1653	海の東南アジア史(弘末雅士) ……………	142
1654	裏横浜(八木澤高明) ……………	142
409	ウンコの教室(湯澤規子) ……………	277
1523	ウンコはどこから来て、どこへ行くのか(湯澤規子) ……………	117

エ

1350	英語教育幻想(久保田竜子) ……………	84
357	英語教育(10代と語る)(鳥飼玖美子) ……………	266
1298	英語教育の危機(鳥飼玖美子) ……………	73
1816	英語習得術(理系的)(鎌田浩毅) ……………	175
259	英語多読法(楽しく習得!)(クリストファー・ベルトン) ……………	248
1248	英語道場(めざせ達人!)(斎藤兆史) ……………	63
1704	英語と日本人(江利川春雄) ……………	152
1853	英語と明治維新(江利川春雄) ……………	182
1724	英語脳スイッチ!(時吉秀弥) ……………	156
1583	英語の思考法(井上逸兵衛) ……………	128
1405	英語の処方箋(ジェームス・M・バーダマン) ……………	94
390	英語の学び方(バッチリ身につく)(倉林秀男) ……………	273
348	英語バカのすすめ(横山雅彦) ……………	264

1548	英語表現200(朝から晩までつぶやく) (キャサリン・A・クラフト/里中哲彦=編訳) ……………	121
183	英単語速習術(晴山陽一) ……………	6
1322	英米哲学入門(一ノ瀬正樹) ……………	77
485	AIに書けない文章を書く(前田安正) ……………	292
1728	ACEサバイバー(三谷はるよ) ……………	157
1225	AV出演を強要された彼女たち(宮本節子) ……………	58
1580	疫病の精神史(竹下節子) ……………	128
1112	駅をデザインする(赤瀬達三) ……………	42
1599	SDGsがひらくビジネス新時代(竹下隆一郎) ……………	131
413	SDGsは地理で学べ(宇野仙) ……………	277
1817	エスノグラフィ入門(石岡丈昇) ……………	175
1244	江戸東京の聖地を歩く(岡本亮輔) ……………	62
692	江戸の教育力(高橋敏) ……………	17
1885	江戸の刑事司法(和仁かや) ……………	188
1219	江戸の都市力(鈴木浩三) ……………	57
1748	エネルギー危機の深層(原田大輔) ……………	161
506	選ばない仕事選び(浅生鳴) ……………	296
1242	LGBTを読みとく(森山至貴) ……………	62
507	エロってなんだろう?(山本直樹) ……………	296

オ

1327	欧州ポピュリズム(庄司克宏) ……………	78
1401	大阪(加藤政洋) ……………	93
1802	大阪維新の会(検証)(吉弘憲介) ……………	172
1786	大阪がすごい(歯黒猛夫) ……………	169
1808	大阪・関西万博「失敗」の本質(松本創=編著) ……………	173
1359	大坂城全史(中村博司) ……………	85
1294	大坂 民衆の近世史(塚田孝) ……………	72
1557	大相撲40年史(小谷野敦) ……………	123
1879	オーラル・ヒストリー入門(佐藤信=編) ……………	187
1792	岡倉天心『茶の本』の世界(岡倉登志) ……………	170
1074	お金で世界が見えてくる!(池上彰) ……………	37
1339	オカルト化する日本の教育(原田実) ……………	81
457	沖縄について私たちが知っておきたいこと(高橋哲哉) ……………	286
1362	沖縄報道(山田健太) ……………	85

1376	アメリカ音楽史(はじめての) (ジェームス・M・バーダマン／里中哲彦) ……………	88
1539	アメリカ黒人史(ジェームス・M・バーダマン)……………	120
1331	アメリカ政治講義(西山隆行) ……………	79
1311	アメリカの社会変革(ホーン川嶋瑤子) ……………	75
1553	アメリカを動かす宗教ナショナリズム(松本佐保) ……	122
1240	あやつられる難民(米川正子) ……………	61
1862	アラン(田中祐理子) ……………	184
301	アリストテレス入門(山口義久) ……………	8
317	ある若き死刑囚の生涯(加賀乙彦) ……………	259
362	アレクサンドロス大王(澤田典子) ……………	267
1229	アレント入門(中山元) ……………	59
1371	アンダークラス(橋本健二) ……………	87
1199	安保論争(細谷雄一) ……………	55
1759	安楽死が合法の国で起きていること(児玉真美) ……	163

イ

1301	「いい字」が書ける(誰でもカンタン!)(武田双雲)…………	73
1770	「いいね!」を集めるワードセンス(齋藤孝)……………	165
1477	EU離脱(鶴岡路人)……………	108
1536	医学全史(坂井建雄) ……………	119
1003	生き抜くための地震学(京大人気講義)(鎌田浩毅) ……	32
230	生き抜く力を身につける(大澤真幸／北田暁大／多木浩二／ 宮沢章夫／阿形清和／鶴飼哲／西谷修) ……………	243
378	生きのびるための流域思考(岸由二) ……………	270
319	生きものとは何か(本川達雄) ……………	259
249	生き物と向き合う仕事(田向健一) ……………	246
953	生きるための論語(安富歩) ……………	28
481	池上彰の経済学入門(池上彰) ……………	291
204	池上彰の憲法入門(池上彰) ……………	239
434	意識とはなにか(茂木健一郎) ……………	10
494	意識の不思議(渡辺正峰) ……………	294
1857	異次元緩和(検証)(原田泰) ……………	183
1263	石の世界(奇妙で美しい)(山田英春) ……………	66
283	「いじめ」や「差別」をなくすためにできること(香山リカ)…	252
1532	医者は患者の何をみているか(國松淳和) ……………	118

476	イスラームからお金を考える(長岡慎介) ……………	290
184	イスラームから世界を見る(内藤正典) ……………	237
1285	イスラーム思想を読みとく(松山洋平) ……………	69
1865	忙しい人のための美術館の歩き方 (ちいさな美術館の学芸員) ……………	184
1349	いちばんやさしい美術鑑賞(青い日記帳) ……………	83
508	一番わかりやすいブラックホールの本 (松下安武／福江純=監修) ……………	296
215	1秒って誰が決めるの?(安田正美) ……………	240
345	一枚の絵で学ぶ美術史 カラヴァッジョ《聖マタイの召命》 (宮下規久朗)……………	264
325	5日で学べて一生使える! プレゼンの教科書(小川仁志) ……	260
311	5日で学べて一生使える! レポート・論文の教科書(小川仁志) ……………	257
970	遺伝子の不都合な真実(安藤寿康) ……………	30
1328	遺伝人類学入門(太田博樹) ……………	78
349	伊藤若冲(辻惟雄) ……………	265
328	糸を出すすごい虫たち(大崎茂芳) ……………	260
1604	稲生物怪録(まんが訳)(大塚英志=監修／山本忠宏=編) ……	132
206	いのちと重金属(渡邊泉) ……………	239
1222	イノベーションはなぜ途絶えたか(山口栄一) ……………	58
270	「今、ここ」から考える社会学(好井裕明)……………	250
1675	今すぐ格差を是正せよ!(ベン・フィリップス) ……	147
920	いますぐ書け、の文章法(堀井憲一郎) ……………	26
1891	いまどうするか日本経済(脇田成) ……………	190
1193	移民大国アメリカ(西山隆行) ……………	54
426	嫌な気持ちになったら、どうする?(中村英代) ……	280
322	イラストで読むAI入門(森川幸人) ……………	259
1333-2	医療ケアを問いなおす(榎原哲也) ……………	79
998	医療幻想(久坂部羊) ……………	31
1261	医療者が語る答えなき世界(磯野真穂) ……………	65
1155	医療政策を問いなおす(島崎謙治) ……………	48
1662	インド宗教興亡史(保坂俊司) ……………	144
1595	インドネシア(加藤久典) ……………	131

ご注文について

- ご注文は、お近くの書店へお願いします。
店頭がない場合でも、ご注文くだされば取り寄せてもらえます。
- お電話でのご注文は、ブックサービスをご利用ください。
【ブックサービス】
TEL 0120-29-9625 (フリーコール)
営業時間 9:00～18:00 (土・日・祝も受付)

筑摩書房ホームページ

<https://www.chikumashobo.co.jp/>



筑摩書房のwebマガジン「webちくま」

<https://www.webchikuma.com/>



筑摩書房公式 X (Twitter) @chikumashobo

書名索引

(巻数および頁数の太字は「ちくまプリマー新書」)

ア

1614	アーバニスト(中島直人／一般社団法人アーバニスト)……	134
1658	愛国の起源(将基面貫巳) ……………	143
1363	愛読の方法(前田英樹) ……………	86
275	アイドルになりたい！(中森明夫) ……………	251
1169	アイスと縄文(瀬川拓郎) ……………	51
1153	空き家問題(解決！)(中川寛子) ……………	48
1574	悪魔の証明(谷岡一郎) ……………	126
1426	明智光秀と本能寺の変(渡邊大門) ……………	98
1548	朝から晩までつぶやく英語表現200 (キャサリン・A・クラフト／里中哲彦=編訳) ……………	121
1323	朝ドラには働く女子の本音が詰まってる(矢部万紀子) ……	77
1160	あざむかれる知性(村上宣寛) ……………	49
1471	足利義満(室町の覇者)(桃崎有一郎) ……………	107
1684	アスリート盗撮(共同通信運動部=編) ……………	148
1264	汗はすごい(菅屋潤堂) ……………	66
1787	「頭がいい」とはどういうことか(毛内拙)…………	169
1630	頭がよくなる！ 要約力(齋藤孝) ……………	138
290	新しい時代のお金の教科書(山口揚平) ……………	253
1861	新しいりべラル(橋本努／金澤悠介) ……………	184
1635	「新しさ」の日本思想史(西田知己)…………	139
1800	アッシリア 人類最古の帝国(山田重郎) ……………	171
1245	アナキズム入門(森元斎) ……………	62
304	あなただけの人生をどう生きるか(渡辺和子) ……………	256
272	あなたのキャリアのつくり方(浦坂純子) ……………	250
105	あなたの勉強法はどこがいけないのか？(西林克彦) ……	232
782	アニメ文化外交(櫻井孝昌) ……………	20
1504	アフリカ経済の真実(吉田敦) ……………	113
1803	アフリカ哲学全史(河野哲也) ……………	172
1428	アフリカを見る アフリカから見る(白戸圭一)…………	98
1316	アベノミクスが変えた日本経済(野口旭) ……………	76



筑摩書房

〒111-8755 東京都台東区藏前2-5-3